

No.46

# 委員 会 報

平成29年版

沖 縄 県 議 会



委  
員  
会  
報

No.46

平  
成  
二  
十  
九  
年  
版

沖  
繩  
県  
議  
会

# 目 次

## 1 平成28年第6回沖縄県議会（定例会）閉会中継続審査・調査

1)	総務企画委員会	
	委員会記録	1
	那覇空港における自衛隊機によるトラブルの再発防止に関する意見書	1
	委員派遣	2
2)	経済労働委員会	
	委員派遣	2
3)	文教厚生委員会	
	委員会記録	2
	委員派遣	3
4)	土木環境委員会	
	委員派遣	3
5)	米軍基地関係特別委員会	
	委員会記録	3
	米軍AH1Z攻撃ヘリコプター不時着事故等に関する意見書	4
	米軍AH1Z攻撃ヘリコプター不時着事故等に関する抗議決議	5
	委員派遣	5

## 2 平成29年第1回沖縄県議会（定例会）

1)	総務企画委員会	
	委員会記録	7
	議案処理一覧表	11
	陳情処理一覧表	12
	閉会中継続審査・調査事件一覧	13
2)	経済労働委員会	
	委員会記録	13
	議案処理一覧表	16
	閉会中継続審査・調査事件一覧	16
3)	文教厚生委員会	
	委員会記録	17
	議案処理一覧表	21
	請願処理一覧表	22
	陳情処理一覧表	22
	閉会中継続審査・調査事件一覧	23
4)	土木環境委員会	
	委員会記録	24
	議案処理一覧表	27
	陳情処理一覧表	28
	閉会中継続審査・調査事件一覧	28
5)	米軍基地関係特別委員会	

委員会記録	29
閉会中継続審査・調査事件一覧	31
米海兵隊のつり下げ訓練によるUH1Yヘリコプターからのタイヤ落下事故に 関する意見書	32
米海兵隊のつり下げ訓練によるUH1Yヘリコプターからのタイヤ落下事故に 関する抗議決議	32
米軍普天間飛行場の運用停止の実現を求める意見書	33
嘉手納飛行場周辺における住宅防音工事対象区域（第1種区域）の見直しに関 する意見書	34
6) 公共交通ネットワーク特別委員会	
委員会記録	34
閉会中継続審査・調査事件一覧	35
7) 子どもの未来応援特別委員会委員会	
委員会記録	35
陳情処理一覧表	36
閉会中継続審査・調査事件一覧	36
8) 予算特別委員会委員会記録	
委員会記録	36
議案処理一覧表	41
<b>3 平成29年第1回沖縄県議会（定例会）閉会中継続審査・調査</b>	
1) 総務企画委員会	
委員会記録	44
委員派遣	44
2) 文教厚生委員会	
委員会記録	45
3) 米軍基地関係特別委員会	
委員会記録	46
嘉手納飛行場における米軍のパラシュート降下訓練等に関する意見書	47
嘉手納飛行場における米軍のパラシュート降下訓練等に関する抗議決議	48
恩納村の安富祖ダム工事現場における流弾事故に関する意見書	48
恩納村の安富祖ダム工事現場における流弾事故に関する抗議決議	49
4) 子どもの未来応援特別委員会委員会	
委員会記録	50
委員派遣	50
<b>4 平成29年第2回沖縄県議会（臨時会）</b>	
1) 総務企画委員会	
委員会記録	51
議案処理一覧表	51
<b>5 平成29年第3回沖縄県議会（定例会）</b>	
1) 総務企画委員会	
委員会記録	52
議案処理一覧表	54

	閉会中継続審査・調査事件一覧	54
2)	経済労働委員会	
	委員会記録	55
	閉会中継続審査・調査事件一覧	56
3)	文教厚生委員会	
	委員会記録	56
	議案処理一覧表	59
	陳情処理一覧表	59
	閉会中継続審査・調査事件一覧	61
	北朝鮮による日本人拉致問題の早急な解決を求める意見書	61
	沖縄県立普天間高等学校のキャンプ瑞慶覧西普天間住宅地区返還跡地への移転 推進に関する意見書	62
4)	土木環境委員会	
	委員会記録	62
	議案処理一覧表	64
	陳情処理一覧表	64
	閉会中継続審査・調査事件一覧	65
5)	米軍基地関係特別委員会	
	委員会記録	66
	議案処理一覧表	68
	陳情処理一覧表	68
	閉会中継続審査・調査事件一覧	69
6)	公共交通ネットワーク特別委員会	
	委員会記録	70
	閉会中継続審査・調査事件一覧	71
7)	子どもの未来応援特別委員会委員会	
	委員会記録	71
	閉会中継続審査・調査事件一覧	72
	委員派遣	72
<b>6</b>	<b>平成29年第3回沖縄県議会（定例会）閉会中継続審査・調査</b>	
1)	総務企画委員会	
	委員派遣	73
2)	文教厚生委員会	
	委員会記録	73
3)	米軍基地関係特別委員会	
	委員会記録	74
	委員派遣	75
<b>7</b>	<b>平成29年第5回沖縄県議会（定例会）</b>	
1)	総務企画委員会	
	委員会記録	76
	議案処理一覧表	78
	陳情処理一覧表	79
	閉会中継続審査・調査事件一覧	79

	北朝鮮の弾道ミサイル発射等に対し毅然とした対処等を求める意見書	80
2)	経済労働委員会	
	委員会記録	80
	議案処理一覧表	82
	請願処理一覧表	82
	陳情処理一覧表	82
	閉会中継続審査・調査事件一覧	82
3)	文教厚生委員会	
	委員会記録	83
	議案処理一覧表	85
	閉会中継続審査・調査事件一覧	85
4)	土木環境委員会	
	委員会記録	86
	議案処理一覧表	88
	陳情処理一覧表	89
	閉会中継続審査・調査事件一覧	89
5)	米軍基地関係特別委員会	
	委員会記録	90
	議案処理一覧表	92
	閉会中継続審査・調査事件一覧	92
	嘉手納飛行場における米軍のパラシュート降下訓練に関する意見書	93
	嘉手納飛行場における米軍のパラシュート降下訓練に関する抗議決議	94
	東村高江の民間地域における米軍ヘリコプター不時着・炎上事故に関する意見書	95
	東村高江の民間地域における米軍ヘリコプター不時着・炎上事故に関する抗議決議	95
6)	公共交通ネットワーク特別委員会	
	委員会記録	96
	閉会中継続審査・調査事件一覧	97
7)	子どもの未来応援特別委員会	
	委員会記録	97
	閉会中継続審査・調査事件一覧	98
8)	決算特別委員会	
	委員会記録	98
	閉会中継続審査・調査事件一覧	99
<b>8</b>	<b>平成29年第5回沖縄県議会（定例会）閉会中継続審査・調査</b>	
1)	総務企画委員会	
	委員会記録	101
	委員派遣	102
2)	経済労働委員会	
	委員会記録	102
3)	文教厚生委員会	
	委員会記録	104
4)	土木環境委員会	

	委員会記録	105
	委員派遣	107
5)	米軍基地関係特別委員会	
	委員会記録	107
6)	決算特別委員会	
	委員会記録	108
	議案処理一覧表	111
	決算処理一覧表	111
<b>9 平成29年第6回沖縄県議会（定例会）</b>		
1)	総務企画委員会	
	委員会記録	114
	議案処理一覧表	116
	閉会中継続審査・調査事件一覧	117
2)	経済労働委員会	
	委員会記録	117
	議案処理一覧表	119
	陳情処理一覧表	120
	閉会中継続審査・調査事件一覧	120
3)	文教厚生委員会	
	委員会記録	121
	議案処理一覧表	123
	閉会中継続審査・調査事件一覧	123
4)	土木環境委員会	
	委員会記録	125
	議案処理一覧表	127
	陳情処理一覧表	127
	閉会中継続審査・調査事件一覧	128
	委員派遣	129
5)	米軍基地関係特別委員会	
	委員会記録	129
	議案処理一覧表	132
	陳情処理一覧表	132
	閉会中継続審査・調査事件一覧	133
	在沖米海兵隊員による飲酒運転死亡事故に関する意見書	134
	在沖米海兵隊員による飲酒運転死亡事故に関する抗議決議	134
	米軍CH53E大型輸送ヘリコプターからの普天間第二小学校への窓落下事故に 関する意見書	135
	米軍CH53E大型輸送ヘリコプターからの普天間第二小学校への窓落下事故に 関する抗議決議	136
6)	公共交通ネットワーク特別委員会	
	委員会記録	136
	閉会中継続審査・調査事件一覧	137
7)	子どもの未来応援特別委員会	
	委員会記録	138

閉会中継続審査・調査事件一覧	139
10 議案の会期別委員会別付託・処理内訳	140
11 請願・陳情の会期別委員会別付託・処理内訳	143
12 会期別委員会日等一覧	146
13 会派別常任・議会運営・特別委員一覧	147
14 委員会関係条例・規則等	148

平成28年第6回沖縄県議会(定例会)

閉会中継続審査・調査



# 総務企画委員会 委員会記録

## 那覇空港における自衛隊機による トラブルの再発防止に関する 意見書

(1)

◎平成29年2月13日(月曜日)

開 会 午前10時31分  
散 会 午前11時30分  
場 所 第4委員会室  
議 題

- 1 自衛隊について(那覇空港における自衛隊機の事故について)
- 2 那覇空港における自衛隊機の事故の再発防止に関する意見書について(追加議題)

### 出席

委 員 長	渡久地	修 君
副 委 員 長	新 垣	光 栄 君
委 員	花 城	大 輔 君
	又 吉	清 義 君
	中 川	京 貴 君
	仲 田	弘 毅 君
	仲宗根	悟 君
	玉 城	満 君
	比 嘉	瑞 己 君
	上 原	章 君
	當 間	盛 夫 君

### 欠席

	宮 城	一 郎 君
	当 山	勝 利 君

### 説明員の職、氏名

知事公室長	謝 花	喜一郎 君
基地防災統括監	池 田	竹 州 君
参事兼 基地対策課長	運 天	修 君
企画部 交通政策課班長	宮 城	優 君
文化観光スポーツ部 観光振興課長	糸 数	勝 君

### 審査概要

那覇空港における自衛隊機の事故について知事公室長から説明を聴取した後、質疑が行われた。

次に、「那覇空港における自衛隊機の事故の再発防止に関する意見書」の提出について協議した結果、別掲のとおり提出することになった。

去る1月30日、那覇空港において、航空自衛隊那覇基地所属のF15戦闘機が訓練に向かうため滑走路に進入したところ前輪のタイヤが外れ動けなくなり、滑走路が2時間近く閉鎖されるというトラブルが発生した。

このトラブルにより、国内線の欠航、目的地の変更や出発地への引き返し、日本航空機が米軍嘉手納基地に着陸して乗客が2時間半機内で待機した後に那覇空港に向かうなどの大幅な遅延の発生、運航ダイヤの乱れはその後も続き多くの民間航空機や1万人近い利用客へ影響が出た。

このような中、トラブルから4日後の2月3日には、同基地所属のF15戦闘機の飛行が再開されており、脱輪の原因も調査中で県民への周知もない中での飛行再開に対し、観光関係者や空港周辺の住民など多くの県民から不安の声が上がっている。

那覇空港の離発着数は国内5番目の多さで、年間15万回以上と既に処理容量を超え、さらに近年は、国際線の増便や自衛隊機の緊急発進も増加するなど過密な運用が続いており、安全及び安定運用が強く望まれているところである。

よって、本県議会は、那覇空港における民間航空機と県民生活の安全・安定を確保するため、自衛隊機によるトラブル発生に対し抗議するとともに、下記の事項が速やかに実現されるよう強く要請する。

### 記

- 1 トラブルの原因究明と調査結果の公表を行うこと。
- 2 トラブルの再発防止に努め、安全確保に向けた万全の対策を講じること。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。

平成29年2月15日

沖 縄 県 議 会

内 閣 総 理 大 臣  
国 土 交 通 大 臣  
防 衛 大 臣  
沖 縄 及 び 北 方 対 策 担 当 大 臣  
航 空 自 衛 隊 南 西 航 空 混 成 団 司 令

宛て

## 総務企画委員会 委員派遣

(1)

### 視察調査の日時

自 平成29年1月18日 (2日間)  
至 平成29年1月19日

### 視察調査の場所

石垣市

### 視察調査事項

- 1 総合開発及び地域振興について(石垣市及び竹富町における地域振興策、沖縄離島体験交流促進事業、石油製品輸送等補助事業及び離島特産品等マーケティング支援事業の現状と課題について)

### 参加者

委員長	長	渡久地	修	君
副委員長	長	新垣	光栄	君
委員		花城	大輔	君
		又吉	清義	君
		中川	京貴	君
		仲田	弘毅	君
		宮城	一郎	君
		当山	勝利	君
		仲宗根	悟	君
		玉城	満	君
		上原	章	君

## 経済労働委員会 委員派遣

(1)

### 視察調査の日時

自 平成29年1月28日 (7日間)  
至 平成29年2月3日

### 視察調査の場所

オーストラリア連邦サウスウェールズ州シドニー市

### 視察調査事項

- 1 農林水産業について(市場・店舗におけるオーストラリアWAGYUの取り引き状況及びフィッシュマーケットについて)

- 2 観光について(MICEについて)
- 3 商・鉱・工業について及び国内外の交流について(シドニーにおける県産品の販路開拓及びウチナーネットワークについて)

### 参加者

委員長	長	山内	末子	さん
副委員長	長	瀬長	美佐雄	君
委員		西銘	啓史郎	君
		島袋	大	君
		新里	米吉	君
		親川	敬	君
		金城	勉	君
		大城	憲幸	君

## 文教厚生委員会 委員会記録

(1)

◎平成29年2月8日(水曜日)

開会 午後2時0分

散会 午後4時42分

場所 第2委員会室

### 議題

- 1 教育及び学術文化について(沖縄県公立学校教員候補者選考試験等について)
- 2 参考人招致について(教育及び学術文化に係る沖縄県公立学校教員候補者選考試験等について)(追加議題)

### 出席

委員長	長	狩俣	信子	さん
副委員長	長	西銘	純恵	さん
委員		新垣	新	君
		末松	文信	君
		照屋	守之	君
		次呂久	成崇	君
		亀濱	玲子	さん
		比嘉	京子	さん
		平良	昭一	君
		瑞慶覧	功	君
		金城	泰邦	君

### 説明員の職、氏名

教 育 長 平 敷 昭 人 君  
 教育管理統括監 宜野座 葵 君  
 教育指導統括監 與那嶺 善 道 君  
 学校人事課長 新 垣 健 一 君

**審査概要**

安慶田前副知事による沖縄県公立学校教員候補者選考試験等の関与について教育長から説明を聴取した後、質疑が行われた。

次に、参考人招致について協議し、決定した。

**文教厚生委員会  
委員派遣**

(1)

**視察調査の日時**

自 平成29年1月24日 (3日間)  
 至 平成29年1月26日

**視察調査の場所**

長野県、東京都

**視察調査事項**

- 1 保健衛生について(びんころ運動推進事業について、ひきこもり支援について)
- 2 社会福祉及び社会保障について(地域包括ケアシステムについて)

**参加者**

委 員 長 狩 俣 信 子 さん  
 委 員 末 松 文 信 君  
 次呂久 成 崇 君  
 亀 濱 玲 子 さん  
 比 嘉 京 子 さん  
 平 良 昭 一 君  
 瑞慶覧 功 君

**土木環境委員会  
委員派遣**

(1)

**視察調査の日時**

自 平成29年1月16日 (3日間)  
 至 平成29年1月18日

**視察調査の場所**

神奈川県、埼玉県、東京都

**視察調査事項**

- 1 公害防止及び環境保全について(犬・猫殺処分ゼロへの取り組みについて)
- 2 公害防止及び環境保全について(公共関与によるリサイクル施設について)
- 3 港湾の整備事業について(横浜港大さん橋国際旅客ターミナルの利活用について)
- 4 公害防止及び環境保全について(自然史博物館について)

**参加者**

委 員 長 新 垣 清 涼 君  
 委 員 座 波 一 君  
 具志堅 透 君  
 翁 長 政 俊 君  
 仲 村 未 央 さん  
 崎 山 嗣 幸 君  
 上 原 正 次 君  
 赤 嶺 昇 君  
 嘉 陽 宗 儀 君  
 糸 洲 朝 則 君

**米軍基地関係特別委員会  
委員会記録**

(1)

◎平成29年1月27日(金曜日)

開 会 午前10時2分

散 会 午前11時23分

場 所 第4委員会室

**議 題**

- 1 軍使用土地、基地公害、演習等米軍基地関係諸問題の調査及び対策の樹立(米軍AH1Z攻撃ヘリコプター不時着事故等について)
- 2 米軍AH1Z攻撃ヘリコプター不時着事故現場視察調査について(追加議題)

**出 席**

委 員 長 仲宗根 悟 君  
 副 委 員 長 親 川 敬 君  
 委 員 花 城 大 輔 君  
 照 屋 守 之 君  
 宮 城 一 郎 君

崎山 嗣 幸 君  
新垣 清 涼 君  
渡久地 修 君  
嘉陽 宗 儀 君  
金城 勉 君  
當間 盛 夫 君

末松 文 信 君  
嘉陽 宗 儀 君

欠 席

山川 典 二 君  
末松 文 信 君

説明員の職、氏名

知事公室参事兼  
基地対策課長

運天 修 君

審査概要

米軍AH1Z攻撃ヘリコプター不時着事故等について知事公室参事兼基地対策課長から説明を聴取した後、質疑が行われた。

次に、米軍AH1Z攻撃ヘリコプター不時着事故現場視察調査について協議した結果、不時着現場の調査及びうるま市与那城伊計自治会長等との意見交換を実施することで意見の一致を見た。

(2)

◎平成29年2月9日(木曜日)

開 会 午前10時1分

散 会 午前10時20分

場 所 第4委員会室

議 題

- 1 軍使用土地、基地公害、演習等米軍基地関係諸問題の調査及び対策の樹立(米軍AH1Z攻撃ヘリコプター不時着事故等に関する意見書及び同抗議決議について)

出 席

委 員 長 仲宗根 悟 君

副 委 員 長 親 川 敬 君

委 員 山 川 典 二 君

花 城 大 輔 君

照 屋 守 之 君

宮 城 一 郎 君

崎 山 嗣 幸 君

新 垣 清 涼 君

渡久地 修 君

金 城 勉 君

當 間 盛 夫 君

欠 席

審査概要

「米軍AH1Z攻撃ヘリコプター不時着事故等に関する意見書」及び「同抗議決議」の提出について協議した結果、別掲のとおり提出することになった。

## 米軍AH1Z攻撃ヘリコプター 不時着事故等に関する意見書

去る1月20日午後7時30分ごろ、米軍普天間基地所属のAH1Z攻撃ヘリコプターが、うるま市与那城伊計の農道に不時着する事故が発生した。

不時着した場所は、地元農家等が日常的に利用する農道であり、リゾートホテルも近接していることから、一歩間違えば人命、財産にかかわる重大な事故につながりかねず、周辺住民はもとより県民に大きな不安を与えている。

昨年9月に発生したAV8Bハリアー攻撃機墜落事故以降、12月にはMV22オスプレイ、今回のAH1Z攻撃ヘリコプターと、異なる機種によるあつてはならない事故が短期間に立て続けに発生しており、もはや事故の再発防止に対する米軍の姿勢に強い疑問と不信感を抱かざるを得ない。さらに、同機は事故原因の十分な説明もないまま、翌日午前には現場を離陸し、同型機による通常の訓練が実施されていることはまことに遺憾である。

地域住民によると、現場周辺では低空飛行訓練等の増加によって、リーフ内で行う漁の漁獲量が落ち込むなど、漁業収入にも大きな影響を与えているとの訴えもある。

また、不時着事故が発生した当日、キャンプ・シユワブを離陸した米軍ヘリが、基地周辺住民等の再三の申し入れにもかかわらず、民間地や国道等の上空で兵士をつり下げて訓練を行っている様子が確認されたとの報道もあり、米軍の運用を優先し基地と隣り合わせの生活を余儀なくされている県民への配慮を欠いた米軍基地のあり方に強い憤りを禁じ得ない。

よって、本県議会は、県民の生命・財産を守る立場から、今回の事故等に対し厳重に抗議するとともに、下記の事項が速やかに措置されるよう強く要請

する。

記

- 1 事故原因を徹底的に究明し、その結果を速やかに県民に明らかにすること。
- 2 事故原因の究明、安全対策及び再発防止策が講じられるまでの間、県内における同機種の飛行を中止すること。
- 3 民間地上空など訓練空域以外における訓練を中止すること。
- 4 航空機の整備・保守点検体制を徹底的に見直してその結果を公表し、実効性のある安全管理と事故の再発防止を図ること。
- 5 兵員に対する教育及び訓練の管理を徹底すること。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。

平成29年2月15日

内閣総理大臣  
外務大臣  
防衛大臣  
沖縄及び北方対策担当大臣

沖 縄 県 議 会  
宛て

## 米軍AH1Z攻撃ヘリコプター 不時着事故等に関する抗議決議

去る1月20日午後7時30分ごろ、米軍普天間基地所属のAH1Z攻撃ヘリコプターが、うるま市与那城伊計の農道に不時着する事故が発生した。

不時着した場所は、地元農家等が日常的に利用する農道であり、リゾートホテルも近接していることから、一歩間違えば人命、財産にかかわる重大な事故につながりかねず、周辺住民はもとより県民に大きな不安を与えている。

昨年9月に発生したAV8Bハリアー攻撃機墜落事故以降、12月にはMV22オスプレイ、今回のAH1Z攻撃ヘリコプターと、異なる機種によるあつてはならない事故が短期間に立て続けに発生しており、もはや事故の再発防止に対する米軍の姿勢に強い疑問と不信感を抱かざるを得ない。さらに、同機は事故原因の十分な説明もないまま、翌日午前には現場を離陸し、同型機による通常の訓練が実施されていることはまことに遺憾である。

地域住民によると、現場周辺では低空飛行訓練等の増加によって、リーフ内で行う漁の漁獲量が落ち込むなど、漁業収入にも大きな影響を与えているとの訴えもある。

また、不時着事故が発生した当日、キャンプ・シユワブを離陸した米軍ヘリが、基地周辺住民等の再三の申し入れにもかかわらず、民間地や国道等の上空で兵士をつり下げて訓練を行っている様子が確認されたとの報道もあり、米軍の運用を優先し基地と隣り合わせの生活を余儀なくされている県民への配慮を欠いた米軍基地のあり方に強い憤りを禁じ得ない。

よって、本県議会は、県民の生命・財産を守る立場から、今回の事故等に対し厳重に抗議するとともに、下記の事項が速やかに措置されるよう強く要求する。

記

- 1 事故原因を徹底的に究明し、その結果を速やかに県民に明らかにすること。
- 2 事故原因の究明、安全対策及び再発防止策が講じられるまでの間、県内における同機種の飛行を中止すること。
- 3 民間地上空など訓練空域以外における訓練を中止すること。
- 4 航空機の整備・保守点検体制を徹底的に見直してその結果を公表し、実効性のある安全管理と事故の再発防止を図ること。
- 5 兵員に対する教育及び訓練の管理を徹底すること。

上記のとおり決議する。

平成29年2月15日

沖 縄 県 議 会

駐日米国外務大臣  
在日米軍司令官  
在日米軍沖縄地域調整官  
在沖米国外領事

宛て

## 米軍基地関係特別委員会 委員派遣

(1)

視察調査の日時

平成29年1月11日(1日)

**視察調査の場所**

国頭村及び東村（米軍北部訓練場ヘリパッドN 1  
地区及びN 4 地区）

**視察調査事項**

- 1 軍使用土地、基地公害、演習等米軍基地関係  
諸問題の調査及び対策の樹立（米軍北部訓練場  
ヘリパッドの運用状況、騒音等の周辺環境に及  
ぼす影響と対策等）

**参 加 者**

委 員 長	仲宗根	悟 君
副 委 員 長	親 川	敬 君
委 員	宮 城 一 郎	君
	崎 山 嗣	幸 君
	新 垣 清 涼	君
	渡久地	修 君
	嘉 陽 宗 儀	君
	金 城	勉 君

(2)

**視察調査の日時**

平成29年2月7日（1日）

**視察調査の場所**

うるま市与那城伊計

**視察調査事項**

- 1 軍使用土地、基地公害、演習等米軍基地関係  
諸問題の調査及び対策の樹立（米軍AH1Z攻  
撃ヘリコプター不時着事故現場調査、うるま市  
伊計自治会長等との意見交換）

**参 加 者**

委 員 長	仲宗根	悟 君
副 委 員 長	親 川	敬 君
委 員	末 松 文 信	君
	宮 城 一 郎	君
	崎 山 嗣	幸 君
	新 垣 清 涼	君
	渡久地	修 君
	金 城	勉 君

平成29年第1回沖縄県議会(定例会)



# 総務企画委員会 委員会記録

(1)

◎平成29年3月2日(木曜日)

開 会 午後5時5分  
散 会 午後6時17分  
場 所 第4委員会室  
議 題

- 1 審査日程について
- 2 本委員会の所管事務に係る予算事項の調査について
- 3 乙第27号議案 副知事の選任について

出 席

委 員 長	渡久地	修 君
副 委 員 長	新 垣 光 栄 君	
委 員	花 城 大 輔 君	
	又 吉 清 義 君	
	中 川 京 貴 君	
	宮 城 一 郎 君	
	当 山 勝 利 君	
	仲宗根 悟 君	
	玉 城 満 君	
	比 嘉 瑞 己 君	
	上 原 章 君	
	當 間 盛 夫 君	

欠 席

仲 田 弘 毅 君

説明員の職、氏名

総 務 部 長	金 城 武 君
人 事 課 長	嘉 数 登 君

審査概要

審査日程について協議し、決定した。

次に、本委員会の所管事務に係る予算事項の調査について協議し、決定した。

次に、乙第27号議案について、総務部長から提案理由の説明を聴取した後、質疑に入り、副知事選任予定者の現在の大学での地位、常勤や非常勤等での勤務状況等について質疑が行われた。

次に、議案を採決した結果、別掲のとおり決定した。

(2)

◎平成29年3月9日(木曜日)

開 会 午前10時2分  
散 会 午後5時2分  
場 所 第4委員会室  
議 題

- 1 甲第1号議案 平成29年度沖縄県一般会計予算(知事公室、総務部及び公安委員会所管分)
- 2 甲第8号議案 平成29年度沖縄県所有者不明土地管理特別会計予算
- 3 甲第20号議案 平成29年度沖縄県公債管理特別会計予算

出 席

委 員 長	渡久地	修 君
副 委 員 長	新 垣 光 栄 君	
委 員	花 城 大 輔 君	
	又 吉 清 義 君	
	中 川 京 貴 君	
	宮 城 一 郎 君	
	当 山 勝 利 君	
	仲宗根 悟 君	
	玉 城 満 君	
	比 嘉 瑞 己 君	
	上 原 章 君	
	當 間 盛 夫 君	

欠 席

仲 田 弘 毅 君

説明員の職、氏名

知 事 公 室 長	謝 花 喜 一 郎 君
広 報 課 長	金 城 敦 君
参 事 兼 基 地 対 策 課 長	運 天 修 君

辺野古新基地建設問題対策課長	金 城 典 和 君
----------------	-----------

防災危機管理課長	知 念 弘 光 君
総 務 部 長	金 城 武 君
総務私学課長	宮 城 嗣 吉 君
人 事 課 長	嘉 数 登 君
行政管理課長	真 鳥 洋 企 君
財 政 課 長	宮 城 力 君
税 務 課 長	千 早 清 一 君
管 財 課 長	照 屋 政 秀 君
警 察 本 部 長	池 田 克 史 君

警務部長 中島 寛 君  
 生活安全部長 梶原 芳也 君  
 子供・女性安全対策課長 砂川 淳 君  
 刑事部長 渡真利 健良 君  
 交通部長 大城 正人 君  
 交通規制課長 與儀 淳 君

予算（企画部、出納事務局、監査委員事務局、人事委員会事務局及び議会事務局所管分）

2 予算調査報告書記載内容等について

出席

委員長 渡久地 修 君  
 副委員長 新垣 光栄 君  
 委員 花城 大輔 君  
 又吉 清義 君  
 中川 京貴 君  
 宮城 一郎 君  
 当山 勝利 君  
 仲宗根 悟 君  
 玉城 満 君  
 比嘉 瑞己 君  
 上原 章 君  
 當間 盛夫 君  
 仲田 弘毅 君

欠席

説明員の職、氏名

企画部長 下地 明和 君  
 参事 下地 正之 君  
 企画調整課長 儀間 秀樹 君  
 企画調整課副参事 友利 公子 さん  
 企画調整課副参事 下地 常夫 君  
 交通政策課長 座安 治 君  
 交通政策課公共交通推進室長 武田 真 君  
 科学技術振興課長 長濱 為一 君  
 総合情報政策課長 上原 孝夫 君  
 地域・離島課長 屋比久 義 君  
 市町村課副参事 高江洲 昌幸 君  
 会計管理者 金良 多恵子 さん  
 出納事務局会計課長 美里 毅 君  
 監査委員事務局長 武村 勲 君  
 人事委員会事務局長 親川 達男 君  
 議会事務局長 知念 正治 君

審査概要

甲第1号議案について企画部長から予算概要の説明を聴取した後、質疑に入り、公共交通利用環境改善事業の内容及び減額理由と今後の事業計画、通信対策事業費の予算減額の理由、超高速ブロードバンド環境整備促進事業の今後の計画、離島活性化特別事業費の内容、石油製品の離島消費

審査概要

甲第1号議案について知事公室長、総務部長及び警察本部長から、甲第8号議案及び甲第20号議案について総務部長からそれぞれ予算概要の説明を聴取した後、質疑に入り、特定地域特別振興事業の内容及び市町村ごとの取り組み状況と今後の方向性、ワシントン駐在員活動事業費に関連してワシントン事務所設置の効果、沖縄の基地問題に関する連邦議会調査局報告書への所感、辺野古新基地建設問題対策事業に関連して事業内容及び成果、普天間飛行場の5年以内の運用停止はどう進めていくのか、不発弾処理事業に関連して補助金の増加理由及び内訳と平成28年度の市町村の執行状況、災害対策拠点整備事業の内容及び財源内訳、消防防災ヘリ導入検討事業の内容及び検討委員の構成、平成29年度予算編成に当たっての考え方、雇用問題への取り組み予定、平成29年度の当初予算案で県税収入が堅調な背景と全国との比較、私立学校等教育振興費の補助金増額の理由、私立学校設備改築促進事業費補助金の内容、ファシリティマネジメント推進事業における公共施設の有効利用の取り組み、糸満警察署新庁舎建設事業に係る署内の遺体安置室の設置状況及び経過年数と今後の改築計画、飲酒運転撲滅運動の実績と今後の対策、夜間検問の実施回数増による効果の有無、県内薬物事犯の過去5年間の検挙人数及びうち一般人の人数、薬物の密輸件数、薬物乱用対策、少年対策費のうち少年警察支援要員事業の内容等について質疑が行われた。

(3)

◎平成29年3月10日（金曜日）

開会 午前10時0分  
 散会 午後3時47分  
 場所 第4委員会室  
 議題

1 甲第1号議案 平成29年度沖縄県一般会計

者への販売価格の現状及び本島並み価格に向けた課題、IC乗車券開発・導入のための補助内容及びバス会社の導入状況と割引制度の拡充状況、保証金などの預かり金を預かる部署、大型MICE施設整備運営事業の入札保証金の支払い状況等について質疑が行われた。

次に、予算調査報告書記載内容等について協議を行い、ワシントン駐在員の業務内容と事務所設置の費用対効果について、大型MICE施設整備事業についての2件を要調査事項として報告することに決定した。

(4)

◎平成29年3月21日(火曜日)

開 会 午前10時0分  
散 会 午後2時25分  
場 所 第4委員会室  
議 題

- 1 乙第1号議案 沖縄県個人情報保護条例の一部を改正する条例
- 2 乙第2号議案 沖縄県私立学校施設改築促進事業基金条例の一部を改正する条例
- 3 乙第3号議案 沖縄県職員の勤務時間、休日及び休暇等に関する条例等の一部を改正する条例
- 4 乙第4号議案 沖縄県職員の配偶者同行休業に関する条例の一部を改正する条例
- 5 乙第5号議案 沖縄県の事務処理の特例に関する条例の一部を改正する条例
- 6 乙第6号議案 沖縄県使用料及び手数料条例の一部を改正する条例
- 7 乙第14号議案 沖縄県警察職員の定員に関する条例の一部を改正する条例
- 8 乙第23号議案 包括外部監査契約の締結について
- 9 陳情平成28年第40号、同第97号、同第101号、同第105号、同第158号、同第166号、同第171号、同第174号、陳情第12号

出 席

委 員 長 渡久地 修 君  
副 委 員 長 新 垣 光 栄 君  
委 員 花 城 大 輔 君  
又 吉 清 義 君  
中 川 京 貴 君

宮 城 一 郎 君  
当 山 勝 利 君  
仲宗根 悟 君  
玉 城 満 君  
比 嘉 瑞 己 君  
上 原 章 君  
當 間 盛 夫 君

欠 席

仲 田 弘 毅 君

説明員の職、氏名

総 務 部 長	金 城 武 君
総務私学課長	宮 城 嗣 吉 君
人 事 課 長	嘉 数 登 君
職員厚生課長	稲 福 淳 子 さん
財 政 課 長	宮 城 力 君
企画部総合情報政策課長	上 原 孝 夫 君
農林水産部営農支援課班長	長 嶺 和 弥 君
土木建築部技術・建設業課班長	砂 川 勇 二 君
土木建築部建築指導課班長	金 城 新 吾 君
警察本部警務部長	中 島 寛 君
警察本部生活安全部子供・女性安全対策課長	奥 間 政 賢 君
警察本部生活安全部安全な町づくり推進室長	新 里 薫 君
警察本部刑事部捜査第二課長	河 上 慎 太 郎 君
警察本部交通部長	梶 原 芳 也 君
警察本部警備部長	重 久 真 毅 君

審査概要

乙第1号議案から乙第6号議案まで、乙第23号議案について総務部長から提案理由の説明を聴取した後、質疑に入り、乙第1号議案については、今回の条例改正による国民の利点、個人情報の流出対策、個人情報保護に関する職員への啓発状況、マイナンバーカードの交付率及び普及への取り組み状況、個人情報保護法の適用を受ける事業者の範囲等について質疑が行われた。

次に、乙第2号議案については、改正後の私立

学校への補助見直し、補助金利用後の建てかえ要件、補助率2分の1の根拠及び拡充の可能性、県内私学校舎の耐震化状況及び災害時避難場所への指定状況、補助金上限のかさ上げ及び利便性の向上等について質疑が行われた。

次に、乙第3号議案については、育児休業の対象となる子の範囲、育児休業及び介護休暇の取得率、男性の育児休業取得件数及び取得率向上のための取り組み、介護休暇の取得要件及び3年の期間とする理由、非常勤職員の取得可否等について質疑が行われた。

次に、乙第4号議案については、県職員の利用実績、職務復帰する場合の身分、休業期間を3年以内とする根拠、県外へ同行する場合及び市町村職員への適用の有無等について質疑が行われた。

次に、乙第5号議案については、質疑なし。

次に、乙第6号議案については、改正への関係団体や業界の反応、使用料及び手数料の積算根拠及び改正のスパン、建築物エネルギー消費性能適合性判定の経過措置の有無等について質疑が行われた。

次に、乙第23号議案については、質疑なし。

次に、陳情2件について総務部長から説明を聴取した後、質疑が行われた。

次に、乙第14号議案について警務部長から提案理由の説明を聴取した後、質疑に入り、全国と沖縄県の地方警察官の増員数の比較、増員される三分野の決定方法、国際情勢変化への対応、本県警察官一人当たりの負担人数及び全国比較、ストーカー・DV事案の県内相談件数と全国比較及び相談体制、特殊詐欺の種類と県内被害総額及び検挙件数、国際テロ対策を担う警察官の素養等について質疑が行われた。

次に、陳情3件について警務部長、交通部長及び警備部長からそれぞれ説明を聴取した後、質疑が行われた。

(5)

◎平成29年3月22日(水曜日)

開会 午前10時0分  
散会 午後3時20分  
場所 第4委員会室  
議題

1 乙第1号議案 沖縄県個人情報保護条例

の一部を改正する条例

2 乙第2号議案 沖縄県私立学校施設改築促進事業基金条例の一部を改正する条例

3 乙第3号議案 沖縄県職員の勤務時間、休日及び休暇等に関する条例等の一部を改正する条例

4 乙第4号議案 沖縄県職員の配偶者同行休業に関する条例の一部を改正する条例

5 乙第5号議案 沖縄県の事務処理の特例に関する条例の一部を改正する条例

6 乙第6号議案 沖縄県使用料及び手数料条例の一部を改正する条例

7 乙第7号議案 沖縄県個人番号の利用及び特定個人情報の提供に関する条例の一部を改正する条例

8 乙第14号議案 沖縄県警察職員の定員に関する条例の一部を改正する条例

9 乙第23号議案 包括外部監査契約の締結について

10 陳情平成28年第37号、同第40号、同第48号、同第55号、同第67号、同第89号、同第97号、同第101号、同第105号、同第155号、同第158号、同第166号、同第171号、同第174号、陳情第3号、第10号、第12号、第20号、第32号、第33号

11 自衛隊について(那覇空港における自衛隊機の事故について)(追加議題)

12 不発弾等対策について(沖縄県不発弾等対策に関する条例(素案)について)

13 閉会中継続審査・調査について

14 広報、危機管理及び消防防災について(北朝鮮に対し毅然とした対処等を求める意見書及び中国に対し毅然とした対処等を求める意見書について)(追加議題)

出席

委員長	渡久地 修 君
副委員長	新垣 光 栄 君
委員	花城 大 輔 君
	又吉 清 義 君
	中川 京 貴 君
	仲田 弘 毅 君
	宮城 一 郎 君
	当山 勝 利 君
	仲宗根 悟 君

説明員の職、氏名

知事公室長	謝花 喜一郎 君
参事兼 基地対策課長	運天 修 君
防災危機管理課長	知念 弘光 君
環境部 環境政策課副参事	普天間 朝好 君
環境部 環境保全課長	仲宗根 一哉 君
子ども生活福祉部 消費・くらし安全 課長	長嶺 祥 君
文化観光スポーツ 部観光振興課班長	仲里 和之 君
企画部長	下地 明和 君
総合情報政策課長	上原 孝夫 君
地域・離島課長	屋比久 義 君
市町村課長	松永 亨 君
市町村課副参事	高江洲 昌幸 君
議会事務局 政務調査課長	宮城 弘 君
議会事務局 政務調査課 課長補佐	仲宗根 園子 さん

玉城 満 君  
比嘉 瑞己 君  
上原 章 君  
當間 盛夫 君

審査概要

乙第7号議案について企画部長から提案理由の説明を聴取した後、質疑に入り、条例で定める独自事務の具体例及び件数、任命権者間や自治体間での情報連携における遵法意識の醸成等について質疑が行われた。

次に、陳情4件について企画部長から説明を聴取した後、質疑が行われた。

次に、那覇空港における自衛隊機の事故について知事公室長から説明を聴取した後、質疑が行われた。

次に、陳情7件について知事公室長から説明を聴取した後、質疑が行われた。

次に、沖縄県不発弾等対策に関する条例（素案）について議会事務局政務調査課長から説明を聴取した後、協議が行われた。

次に、議案9件を採決した結果、別掲のとおり決定した。

次に、陳情20件を採決した結果、別掲のとおり決定した。

次に、閉会中継続審査・調査については、別掲のとおり決定した。

次に、「北朝鮮に対し毅然とした対処等を求める意見書及び中国に対し毅然とした対処等を求める意見書」の提出について協議した結果、意見の一致を見なかった。

総務企画委員会議案処理一覧表

イ 処理（10件）

（先議）

議案番号	議 案 名	議会の結果
乙第27号	副知事の選任について	全会一致 同意

議案番号	議 案 名	議会の結果
乙第1号	沖縄県個人情報保護条例の一部を改正する条例	全会一致 原案可決
乙第2号	沖縄県私立学校施設改築促進事業基金条例の一部を改正する条例	〃
乙第3号	沖縄県職員の勤務時間、休日及び休暇等に関する条例等の一部を改正する条例	〃
乙第4号	沖縄県職員の配偶者同行休業に関する条例の一部を改正する条例	〃

議案番号	議 案 名	議会の結果
乙 第 5 号	沖縄県の事務処理の特例に関する条例の一部を改正する条例	全 会 一 致 原 案 可 決
乙 第 6 号	沖縄県使用料及び手数料条例の一部を改正する条例	〃
乙 第 7 号	沖縄県個人番号の利用及び特定個人情報の提供に関する条例の一部を改正する条例	〃
乙 第 14 号	沖縄県警察職員の定員に関する条例の一部を改正する条例	〃
乙 第 23 号	包括外部監査契約の締結について	全 会 一 致 可 決

### 総務企画委員会陳情処理一覧表

#### イ 処理（1件）

陳情番号	受 理 年月日	件 名	陳情者名	審査の 結 果	措 置
第 3 号	平成28年 12月21日	平成28年度久米島町の振興施策に関する陳情	久米島町長 大田 治雄外 2 人	採 択	会議規則第90条による地方自治法第125条の措置 (知 事)

#### ロ 審査未了（5件）

陳情番号	受 理 年月日	件 名	陳 情 者 名
平成28年 第 97 号 (継続)	平成28年 9月9日	東村高江における派遣機動隊による過剰警備・大弾圧をやめさせるための陳情	沖縄から基地をなくし世界の平和を求める市民連絡会 新崎 盛暉外 4 人
平成28年 第101号 (継続)	平成28年 9月13日	米軍着陸帯建設に当たり県外から配備される機動隊の援助要請の撤回を求める陳情	基地の県内移設に反対する 県民会議 共同代表 山城 博治外 5 人
平成28年 第105号 (継続)	平成28年 9月16日	沖縄県公安委員会が県外 6 都府県の公安委員会に要請した「警察職員の援助要求について」の撤回を求める陳情	大宜味村喜如嘉626番地 山本 大五郎外 1 人
平成28年 第171号 (継続)	平成28年 12月7日	沖縄県公安委員会による機動隊員の派遣要請を撤回し、派遣の中止及び撤退を求める陳情	宮古島市平良字狩俣 1 番地 楚南 有香子
平成28年 第174号 (継続)	平成28年 12月7日	沖縄県公安委員会による「援助要求」の取り消し等に関する陳情	全日本自治体退職者会沖縄 県本部 会長 比嘉 有仁外 1 人

## 総務企画委員会閉会中継続 審査・調査事件一覧

- 1 陳情平成28年第37号 集団的自衛権を容認する「平和・安全保障関連法」の廃止を求める陳情
- 2 陳情平成28年第40号 女性副知事登用に関する陳情
- 3 陳情平成28年第48号 放射能公害被災者に人権の光を求める陳情
- 4 陳情平成28年第55号 沖縄で議論されることなく突然提出された「国連先住民族勧告」の撤回を要求する意見書及び決議の可決を求める陳情
- 5 陳情平成28年第67号 沖縄県自治会連合会に対する補助金交付等に関する陳情
- 6 陳情平成28年第89号 美ぎ島美しゃ（宮古・八重山）圏域の振興発展に関する陳情
- 7 陳情平成28年第155号 石垣島川平湾沖に座礁した外国漁船撤去に対し国と県の支援を求める陳情
- 8 陳情平成28年第158号 県有施設等の敷地内全面禁煙に関する陳情
- 9 陳情平成28年第166号 機動隊や警察による市民弾圧の中止に関する陳情
- 10 陳情第10号 与論・沖縄間の航空運賃の軽減措置に関する陳情
- 11 陳情第12号 法定積載で安心・安全な交通安全が担保できる適正単価を求める陳情
- 12 陳情第20号 石垣市振興に関する陳情
- 13 陳情第32号 陸自ミサイル部隊の配備に関する陳情
- 14 陳情第33号 石垣島への陸上自衛隊配備の反対を求める陳情
- 15 広報、危機管理及び消防防災について（所管事務調査）
- 16 不発弾等対策について（所管事務調査）
- 17 予算及び行財政について（所管事務調査）
- 18 県税及び公有財産について（所管事務調査）
- 19 市町村行財政について（所管事務調査）
- 20 県職員の給与について（所管事務調査）
- 21 学事について（所管事務調査）
- 22 県庁舎について（所管事務調査）
- 23 総合開発及び地域振興について（所管事務調査）
- 24 交通運輸及び通信について（所管事務調査）

- 25 土地利用対策について（所管事務調査）
- 26 警察行政について（所管事務調査）
- 27 自衛隊について（所管事務調査）

## 経済労働委員会 委員会記録

(1)

◎平成29年2月22日（水曜日）

開 会 午前11時31分

散 会 午後6時36分

場 所 第1委員会室

議 題

- 1 委員長の辞任について
- 2 委員長の互選（追加議題）

委員の異動

2月22日の会議において、山内末子さんが文教厚生委員に、瑞慶覧功君が文教厚生委員から本委員に、それぞれ委員会の所属変更がなされた。

出 席

委 員 長	瑞慶覧	功 君
副 委 員 長	瀬 長	美佐雄 君
委 員	西 銘	啓史郎 君
	山 川	典 二 君
	砂 川	利 勝 君
	島 袋	大 君
	大 城	一 馬 君
	新 里	米 吉 君
	親 川	敬 君
	玉 城	武 光 君
	金 城	勉 君
	大 城	憲 幸 君
	山 内	末 子 さん

審査概要

委員長の山内末子さんから副委員長に対し委員長辞任願が提出されたため、副委員長が委員長辞任に関する職務を行い、委員会条例第10条により辞任が許可された。

次に、辞任により委員長が欠けたため、副委員長が委員長の互選を行い、指名推薦により瑞慶覧功君が委員長に選任された。

(2)

◎平成29年3月2日(木曜日)

開 会 午後5時6分  
散 会 午後5時13分  
場 所 第1委員会室  
議 題

- 1 審査日程について
- 2 本委員会の所管事務に係る予算事項の調査について

出 席

委 員 長	瑞慶覧	功 君
副 委 員 長	瀬 長	美佐雄 君
委 員	西 銘	啓史郎 君
	山 川	典 二 君
	島 袋	大 君
	新 里	米 吉 君
	親 川	敬 君
	玉 城	武 光 君
	大 城	憲 幸 君

欠 席

砂 川	利 勝 君
大 城	一 馬 君
金 城	勉 君

審査概要

審査日程について協議し、決定した。  
次に、本委員会の所管事務に係る予算事項の調査について協議し、決定した。

(3)

◎平成29年3月9日(木曜日)

開 会 午前10時1分  
散 会 午後3時31分  
場 所 第1委員会室  
議 題

- 1 甲第1号議案 平成29年度沖縄県一般会計予算(農林水産部及び労働委員会所管分)
- 2 甲第2号議案 平成29年度沖縄県農業改良資金特別会計予算
- 3 甲第9号議案 平成29年度沖縄県沿岸漁業改善資金特別会計予算
- 4 甲第10号議案 平成29年度沖縄県中央卸売市場事業特別会計予算
- 5 甲第11号議案 平成29年度沖縄県林業・木材産業改善資金特別会計予算

出 席

委 員 長	瑞慶覧	功 君
委 員	西 銘	啓史郎 君
	山 川	典 二 君
	島 袋	大 君
	大 城	一 馬 君
	新 里	米 吉 君
	親 川	敬 君
	玉 城	武 光 君
	金 城	勉 君
	大 城	憲 幸 君

欠 席

瀬 長	美佐雄 君
砂 川	利 勝 君

説明員の職、氏名

農 林 水 産 部 長	島 尻 勝 広 君
農 林 水 産 総 務 課 長	石 垣 永 浩 君
農 林 水 産 総 務 課 研 究 企 画 監	生 沢 均 君
流 通 ・ 加 工 推 進 課 長	幸 地 稔 君
農 政 経 済 課 長	崎 原 盛 光 君
営 農 支 援 課 長	竹ノ内 昭 一 君
園 芸 振 興 課 長	松 尾 安 人 君
糖 業 農 産 課 長	屋 宜 宣 由 君
畜 産 課 長	池 村 薫 君
村 づ くり 計 画 課 長	大 村 学 君
農 地 農 村 整 備 課 長	本 原 康 太 郎 君
森 林 管 理 課 長	金 城 克 明 君
水 産 課 長	新 里 勝 也 君
漁 港 漁 場 課 長	島 袋 均 君
中 央 卸 売 市 場 長	喜 納 兼 二 君
労 働 委 員 会 参 事 監 兼 事 務 局 長	大 城 玲 子 さん

審査概要

甲第1号議案、甲第2号議案、甲第9号議案から甲第11号議案までについて農林水産部長から予算概要の説明を聴取した後、質疑に入り、共同利用機械の整備における高性能農業機械の導入状況、おきなわ型農産物ブランディング推進事業の目的、効果、数値目標、県的那覇空港滑走路増設工事に係る岩礁破碎許可申請に対する許可の時期、乳用育成牛の供給体制に対する取り組み、沖縄の山菜の種類及び試験の結果等について質疑が行われた。

(4)

◎平成29年3月10日(金曜日)

開 会 午前10時2分  
散 会 午後5時11分  
場 所 第1委員会室  
議 題

- 1 甲第1号議案 平成29年度沖縄県一般会計  
予算(商工労働部及び文化観光スポーツ部所  
管分)
- 2 甲第3号議案 平成29年度沖縄県小規模企  
業等設備導入資金特別会計予算
- 3 甲第4号議案 平成29年度沖縄県中小企業  
振興資金特別会計予算
- 4 甲第12号議案 平成29年度沖縄県中城湾港  
(新港地区)臨海部土地造成事業特別会計予  
算
- 5 甲第14号議案 平成29年度沖縄県国際物流  
拠点産業集積地域那覇地区特別会計予算
- 6 甲第15号議案 平成29年度沖縄県産業振興  
基金特別会計予算
- 7 甲第20号議案 平成29年度沖縄県公債管理  
特別会計予算(商工労働部所管分)
- 8 予算調査報告書記載内容等について

出 席

委 員 長	瑞慶覧	功 君
委 員	西 銘	啓史郎 君
	山 川	典 二 君
	島 袋	大 君
	大 城	一 馬 君
	新 里	米 吉 君
	親 川	敬 君
	玉 城	武 光 君
	金 城	勉 君
	大 城	憲 幸 君

欠 席

	瀬 長	美佐雄 君
	砂 川	利 勝 君

説明員の職、氏名

商工労働部長	屋比久	盛 敏 君
産業政策課長	伊 集	直 哉 君
アジア経済振興課長	仲榮眞	均 君
ものづくり振興課長	山 城	貴 子 さん
中小企業支援課長	金 城	学 君
企業立地推進課長	金 城	清 光 君

情報産業振興課長	盛 田	光 尚 君
雇用政策課長	喜友名	朝 弘 君
労働政策課長	屋 宜	宣 秀 君
文化観光スポーツ部長	前 田	光 幸 君
観光政策課長	前 原	正 人 君
観光振興課長	糸 数	勝 君
観光整備課長	平 敷	達 也 君
観光整備課 観光施設推進監	幸 喜	敦 君
文化振興課長	茂 太	強 君
芸術大学事務局長	慶 田	喜美男 君
博物館・美術館 参事兼副館長	村 山	剛 君
空手振興課長	山 川	哲 男 君
スポーツ振興課長	瑞慶覧	康 博 君
交流推進課長	下 地	誠 君

審査概要

甲第1号議案、甲第3号議案、甲第4号議案、甲第12号議案、甲第14号議案、甲第15号議案及び甲第20号議案について商工労働部長から、甲第1号議案について文化観光スポーツ部長からそれぞれ予算概要の説明を聴取した後、質疑に入り、航空機整備基地整備事業における総経費及び今後の整備事業、アジア経済戦略構想・推進検証事業の概要及び推進体制、地域ビジネス力育成強化事業の概要、技能五輪・アビリンピックの規模と会場及び場所、先端医療産業開発拠点形成事業の内容及び委託先、沖縄食文化保存・普及・継承事業の内容及び普及方法、大型MICE受入環境整備事業の設計予算を通すことによる各部署の事業予算への影響の有無、沖縄空手の振興に対する今後の取り組み、教育旅行の充実のための取り組み等について質疑が行われた。

次に、予算調査報告書記載内容等について協議を行い、大型MICE受入環境整備事業についての1件を要調査事項として報告することに決定した。

(5)

◎平成29年3月21日(火曜日)

開 会 午前10時1分  
散 会 午後4時27分  
場 所 第1委員会室  
議 題

- 1 乙第10号議案 沖縄健康バイオテクノロジー研究開発センターの設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例
- 2 乙第21号議案 債権の放棄について
- 3 請願平成28年第4号、陳情平成28年第49号、同第54号、同第62号、同第77号、同第82号、同第86号、同第89号の2、同第94号、同第120号、同第121号、同第147号、同第148号、同第152号、同第159号、同第165号、陳情第3号の2、第16号及び第22号

- |            |        |
|------------|--------|
| 産業政策課長     | 伊集直哉君  |
| 中小企業支援課長   | 金城学君   |
| 雇用政策課長     | 喜友名朝弘君 |
| 労働政策課長     | 屋宜宣秀君  |
| 文化観光スポーツ部長 | 前田光幸君  |
| 観光政策課長     | 前原正人君  |
| 観光振興課長     | 糸数勝君   |
| スポーツ振興課長   | 瑞慶覧康博君 |
| 観光整備課長     | 平敷達也君  |

4 閉会中継続審査・調査について

出席

- |      |        |
|------|--------|
| 委員長  | 瑞慶覧功君  |
| 副委員長 | 瀬長美佐雄君 |
| 委員   | 西銘啓史郎君 |
|      | 山川典二君  |
|      | 砂川利勝君  |
|      | 島袋大君   |
|      | 大城一馬君  |
|      | 新里米吉君  |
|      | 親川敬君   |
|      | 玉城武光君  |
|      | 金城勉君   |
|      | 大城憲幸君  |

説明員の職、氏名

- |                  |        |
|------------------|--------|
| 農林水産部長           | 島尻勝広君  |
| 農林水産総務課<br>研究企画監 | 生沢均君   |
| 農地農村整備課長         | 本原康太郎君 |
| 商工労働部長           | 屋比久盛敏君 |

審査概要

乙第10号議案及び乙第21号議案について商工労働部長から提案理由の説明を聴取した後、質疑に入り、乙第10号議案については、質疑なし。

乙第21号議案については、債権放棄時期の是非、債権債務整理の実績及び今後整理が必要な未収金の額等について質疑が行われた。

次に、陳情7件について商工労働部長から説明を聴取した後、質疑が行われた。

次に、請願1件及び陳情7件について文化観光スポーツ部長から説明を聴取した後、質疑が行われた。

次に、陳情5件について農林水産部長から説明を聴取した後、質疑が行われた。

次に、議案2件を採決した結果、別掲のとおり決定した。

次に、請願1件及び陳情18件を採決した結果、別掲のとおり決定した。

次に、閉会中継続審査・調査については、別掲のとおり決定した。

## 経済労働委員会議案処理一覧表

イ 処理（2件）

議案番号	議案名	議決の結果
乙第10号	沖縄健康バイオテクノロジー研究開発センターの設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例	全会一致 原案可決
乙第21号	債権の放棄について	全会一致 可決

## 経済労働委員会閉会中継続 審査・調査事件一覧

- 1 請願平成28年第4号 ウィンタースポーツ育成

に関する請願

- 2 陳情平成28年第49号 今期サトウキビの低糖度に対する支援を求める陳情
- 3 陳情平成28年第54号 「しまくとぅば教育セン

ター」の設置要請を受け入れた学校教育を行わないよう求める陳情

- 4 陳情平成28年第62号 レンタカーを活用したドライバー委託事業を断固阻止するよう求める陳情
- 5 陳情平成28年第77号 沖縄特例通訳案内士育成研修制度に関する陳情
- 6 陳情平成28年第82号 「全琉ハーリー大会」に関する陳情
- 7 陳情平成28年第86号 再生可能エネルギー発電設備から住環境を守ることにに関する陳情
- 8 陳情平成28年第89号の2 美ぎ島美しゃ（宮古・八重山）圏域の振興発展に関する陳情
- 9 陳情平成28年第94号 台湾を国として認めるための意見書提出を求める陳情
- 10 陳情第120号 県発注工事における県内木工事業者への優先発注に関する陳情
- 11 陳情平成28年第121号 最低賃金引き上げを求める陳情
- 12 陳情平成28年第147号 県立職業能力開発校における自動車整備科の再編計画に関する陳情
- 13 陳情平成28年第148号 サトウキビ価格・政策確立に関する陳情
- 14 陳情平成28年第152号 女性が仕事と生活を両立させて働き続けることができる施策の拡充を求める陳情
- 15 陳情平成28年第159号 泊魚市場の糸満市場への移転計画の中止等に関する陳情
- 16 陳情平成28年第165号 軽度知的障害者等への支援機関の充実を求める陳情
- 17 陳情第3号の2 平成28年度久米島町の振興施策に関する陳情
- 18 陳情第16号 沖縄県立浦添職業能力開発校におけるエクステリア科の存続を求める陳情
- 19 陳情第22号 沖縄観光の健全な発展と県独自の施策の実施を求める陳情
- 20 農林水産業について（所管事務調査）
- 21 商・鉱・工業について（所管事務調査）
- 22 労働問題について（所管事務調査）
- 23 観光について（所管事務調査）
- 24 県民文化について（所管事務調査）
- 25 スポーツについて（所管事務調査）
- 26 国内外の交流について（所管事務調査）

## 文教厚生委員会 委員会記録

(1)

◎平成29年2月20日（月曜日）

開 会 午後2時0分  
散 会 午後4時5分  
場 所 第2委員会室  
議 題

- 1 教育及び学術文化について（沖縄県公立学校教員候補者選考試験等について）

出 席

委 員 長	狩 俣 信 子 さん
副 委 員 長	西 銘 純 恵 さん
委 員	新 垣 新 君
	末 松 文 信 君
	照 屋 守 之 君
	次 呂 久 成 崇 君
	亀 濱 玲 子 さん
	比 嘉 京 子 さん
	平 良 昭 一 君
	瑞 慶 覧 功 君
	金 城 泰 邦 君

説明員の職、氏名

参 考 人

前沖縄県副知事 安慶田 光 男 君

補 助 者

弁 護 士 川 崎 幸 治 君

審査概要

沖縄県公立学校教員候補者選考試験等について  
参考人から意見を聴取した後、質疑が行われた。

(2)

◎平成29年3月2日（木曜日）

開 会 午後5時5分  
散 会 午後5時18分  
場 所 第2委員会室  
議 題

- 1 審査日程について
- 2 本委員会の所管事務に係る予算事項の調査について

出 席

委 員 長 狩 俣 信 子 さん

副委員長 西銘純恵さん  
委員 新垣新君  
末松文信君  
照屋守之君  
次呂久成崇君  
亀濱玲子さん  
比嘉京子さん  
平良昭一君  
金城泰邦君

青少年・子ども  
家庭課長 名渡山晶子さん  
子ども未来  
政策課長 喜舎場健太君  
子育て支援課長 大城清二君  
障害福祉課長 與那嶺武君  
消費・暮らし  
安全課長 長嶺祥君  
平和援護・  
男女参画課長 玉城律子さん

### 審査概要

審査日程について協議し、決定した。

次に、本委員会の所管事務に係る予算事項の調査について協議し、決定した。

(3)

◎平成29年3月9日(木曜日)

開会 午前10時0分  
散会 午後5時19分  
場所 第7委員会室  
議題

- 1 甲第1号議案 平成29年度沖縄県一般会計  
予算(子ども生活福祉部及び教育委員会所管  
分)
- 2 甲第6号議案 平成29年度沖縄県母子父子  
寡婦福祉資金特別会計予算

### 出席

委員長 狩俣信子さん  
副委員長 西銘純恵さん  
委員 新垣新君  
末松文信君  
照屋守之君  
次呂久成崇君  
亀濱玲子さん  
比嘉京子さん  
平良昭一君  
金城泰邦君

### 説明員の職、氏名

子ども生活  
福祉部長 金城弘昌君  
福祉政策課長 大城直人君  
福祉政策課  
福祉支援監 長浜広明君  
高齢者福祉  
介護課長 上地幸正君

教育長 平敷昭人君  
教育管理統括監 宜野座葵君  
総務課長 親泊信一郎君  
教育支援課長 登川安政君  
施設課長 識名敦君  
学校人事課長 新垣健一君  
県立学校教育課長 半嶺満君  
保健体育課長 平良朝治君  
生涯学習振興課長 佐次田薫君  
生涯学習振興課新  
県立図書館準備室長 城田久嗣君

### 審査概要

甲第1号議案及び甲第6号議案について子ども生活福祉部長から、甲第1号議案について教育長からそれぞれ提案理由の説明を聴取した後、質疑に入り、放課後児童クラブ支援事業の実績と同クラブに係る待機児童の有無、「戦世の記憶」平和発信強化事業の内容と予算措置の状況、保育士確保対策に係る予算額の確認、県及び市町村における待機児童解消計画の内容、重度心身障害児レスパイトケア推進基金事業の概要とニーズの状況、連携型中高一貫教育の取り組み、家庭教育力推進「やーなれー」事業における家庭教育アドバイザー養成の実績、「高校生調査」の中間報告に対する評価、高校生奨学給付金制度の利用状況、国における中学校施設整備補助事業費に係る空調設備の維持費改定の影響等について質疑が行われた。

(4)

◎平成29年3月10日(金曜日)

開会 午前10時0分  
散会 午後4時57分  
場所 第7委員会室  
議題

- 1 甲第1号議案 平成29年度沖縄県一般会計  
予算（保健医療部所管分）
- 2 甲第21号議案 平成29年度沖縄県病院事業  
会計予算
- 3 予算調査報告書記載内容等について

**出席**

委員長	狩俣信子さん
副委員長	西銘純恵さん
委員	新垣新君
	末松文信君
	照屋守之君
	次呂久成崇君
	亀濱玲子さん
	比嘉京子さん
	平良昭一君
	金城泰邦君

**説明員の職、氏名**

保健医療部長	砂川靖君
保健衛生統括監	糸数公君
保健医療政策課長	大城博君
保健医療政策課 医師確保対策監	諸見里真君
保健医療政策課 看護専門監	国吉悦子さん
健康長寿課長	山川宗貞君
国民健康保険課長	宮平道子さん
薬務疾病対策課長	玉城宏幸君
病院事業局長	伊江朝次君
県立病院課長	津嘉山朝雄君
県立病院課 経営企画監	真栄城守君
県立病院課 医療企画監	與那覇博康君
県立病院課 看護企画監	平良孝美さん
県立病院課副参事	大城久尚君
北部病院長	仲間司君
中部病院長	本竹秀光君
南部医療センター ・こども医療 センター院長	佐久本薫君
精和病院長	親富祖勝己君
宮古病院長	上原哲夫君
八重山病院長	依光たみ枝さん

**審査概要**

甲第1号議案について保健医療部長から、甲第21号議案について病院事業局長からそれぞれ提案理由の説明を聴取した後、質疑に入り、がん検診の受診率の推移、子供医療費の試算結果、肝炎対策の委託料に係る予算要求額が大幅に減額されている理由、新国民健康保険制度移行準備事業の実施に伴うメリット、骨髄バンク登録を推進するための方策、県立病院における未収金の総額とこれを改善するためのケースワーカーの役割、県立病院の医師不足解消に向けた取り組み、新八重山病院建設事業の進捗状況、病院事業における財産貸し付けの状況、北部医療圏における地域周産期医療センターの状況等について質疑が行われた。

次に、予算調査報告書記載内容等について協議し、決定した。

(5)

◎平成29年3月21日（火曜日）

開会 午前10時2分  
散会 午後5時6分  
場所 第2委員会室

**議題**

- 1 乙第8号議案 沖縄県児童福祉施設の設備及び運営に関する基準を求める条例の一部を改正する条例
- 2 乙第9号議案 沖縄県看護師等修学資金貸与条例の一部を改正する条例
- 3 乙第19号議案 債権の放棄について
- 4 乙第20号議案 債権の放棄について
- 5 請願平成28年第13号及び請願第1号、陳情平成28年第37号の2、同第50号、同第61号、同第79号、同第85号、同第89号の3、同第99号、同第111号、同第114号、同第118号、同第133号、同第139号、同第141号から同第143号まで、同第157号、同第162号、同第177号、陳情第2号、第3号の3、第7号、第15号、第18号、第19号、第20号の2、第24号、第26号及び第34号

**出席**

委員長	狩俣信子さん
副委員長	西銘純恵さん
委員	新垣新君
	照屋守之君

	次呂久 成 崇 君
	亀 濱 玲 子 さん
	比 嘉 京 子 さん
	平 良 昭 一 君
	金 城 泰 邦 君
<b>欠 席</b>	
	末 松 文 信 君
<b>説明員の職、氏名</b>	
総 務 部 管 財 課 班 長	新 垣 浩 昭 君
子 ども 生 活 福 祉 部 長	金 城 弘 昌 君
高 齢 者 福 祉 介 護 課 長	上 地 幸 正 君
青 少 年 ・ 子 ども 家 庭 課 長	名 渡 山 晶 子 さん
子 育 て 支 援 課 長	大 城 清 二 君
障 害 福 祉 課 長	與 那 嶺 武 君
平 和 援 護 ・ 男 女 参 画 課 長	玉 城 律 子 さん
保 健 医 療 部 長	砂 川 靖 君
保 健 衛 生 統 括 監	糸 数 公 君
保 健 医 療 政 策 課 長	大 城 博 君
保 健 医 療 政 策 課 看 護 専 門 監	国 吉 悦 子 さん
生 活 衛 生 課 長	與 那 原 良 克 君
薬 務 疾 病 対 策 課 長	玉 城 宏 幸 君
土 木 建 築 部 道 路 管 理 課 副 参 事	鉢 嶺 貞 雄 君
病 院 事 業 局 長	伊 江 朝 次 君

#### 審査概要

乙第8号議案及び乙第19号議案について子ども生活福祉部長から、乙第9号議案及び乙第20号議案について保健医療部長からそれぞれ提案理由の説明を聴取した後、質疑に入り、乙第8号議案については、児童福祉法改正前の情緒障害児短期治療施設と同法改正後の児童心理治療施設の違い、児童心理治療施設の入所対象となる児童の判断基準と対象年齢、入所定員の算定根拠、児童相談所と医療機関や警察等との連携のあり方、児童心理治療施設の業務に必要な資格の内容、職員の配置に関する規程の有無等について質疑が行われた。

乙第9号議案については、質疑なし。

乙第19号議案については、連帯保証人に対する督促の方法、償還者に対する相談業務等の支援の状況、債権回収業務の委託化の検討、債権放棄の常態化に対する懸念、母子寡婦福祉貸付基金における未収金の状況、自己破産確定後速やかに債権放棄を行わなかった理由、貸し付け後の自立支援に向けた横断的な取り組みの有無等について質疑が行われた。

乙第20号議案については、連帯保証人を立てていない理由、債務者の所在確認の方法、現地調査を行わなかった理由、看護師等就学資金貸付金に係る未収金の状況、県の債権管理方針が定められた経緯等について質疑が行われた。

次に、陳情19件について子ども生活福祉部長から、請願2件及び陳情10件について保健医療部長から、陳情1件について病院事業局長からそれぞれ説明を聴取した後、質疑が行われた。

(6)

#### ◎平成29年3月22日(水曜日)

開 会 午前10時1分

散 会 午後5時3分

場 所 第2委員会室

#### 議 題

- 1 乙第8号議案 沖縄県児童福祉施設の設備及び運営に関する基準を求める条例の一部を改正する条例
- 2 乙第9号議案 沖縄県看護師等修学資金貸与条例の一部を改正する条例
- 3 乙第13号議案 沖縄県学校職員定数条例の一部を改正する条例
- 4 乙第19号議案 債権の放棄について
- 5 乙第20号議案 債権の放棄について
- 6 請願平成28年第13号及び請願第1号、陳情平成28年第37号の2、同第50号、同第51号、同第54号の2、同第61号、同第69号、同第72号、同第79号、同第83号、同第85号、同第89号の3、同第96号、同第99号、同第111号、同第114号、同第118号、同第132号、同第133号、同第139号、同第141号から同第143号まで、同第154号、同第157号、同第162号、同第164号、同第170号、同第177号、陳情第2号、第3号の3、第7号、第15号、第18号、第19号、第20号の2、第24号、第26号及び第34号

7 閉会中継続審査・調査について

出席

委員長 狩 俣 信 子 さん  
副委員長 西 銘 純 恵 さん  
委員 新 垣 新 君  
末 松 文 信 君  
照 屋 守 之 君  
次呂久 成 崇 君  
亀 濱 玲 子 さん  
比 嘉 京 子 さん  
平 良 昭 一 君  
金 城 泰 邦 君

説明員の職、氏名

教育長 平 敷 昭 人 君  
教育指導統括監 與那嶺 善 道 君  
総務課長 親 泊 信一郎 君  
教育支援課長 登 川 安 政 君  
施設課長 識 名 敦 君  
学校人事課長 新 垣 健 一 君  
県立学校教育課長 半 嶺 満 君  
参事兼 石 川 聡 君  
義務教育課長

審査概要

乙第13号議案について教育長から提案理由の説明を聴取した後、質疑に入り、沖縄本島北部地域における県立高校の志願倍率が低い理由、県立特別支援学校におけるクラス配置の状況、人材育成に係る具体的な方策の有無、小・中学校における教職員の正規率の向上に向けた取り組み、県立中学校の学級数が増加した理由、農業の担い手育成に向けた農林水産部との連携のあり方、通級指導教員が増員される理由、寄宿舍職員の状況、栄養教諭が未配置となっている学校における食育指導の状況、全国学力テストの結果等について質疑が行われた。

次に、陳情13件について教育長から説明を聴取

した後、質疑が行われた。

次に、議案5件を採決した結果、別掲のとおり決定した。

次に、請願2件及び陳情38件を採決した結果、別掲のとおり決定した。

次に、閉会中継続審査・調査については、別掲のとおり決定した。

(7)

◎平成29年3月27日(月曜日)

開会 午後2時0分

散会 午後4時30分

場 所 第2委員会室

議 題

1 教育及び学術文化について(沖縄県公立学校教員候補者選考試験等について)

出席

委員長 狩 俣 信 子 さん  
副委員長 西 銘 純 恵 さん  
委員 新 垣 新 君  
末 松 文 信 君  
照 屋 守 之 君  
次呂久 成 崇 君  
亀 濱 玲 子 さん  
比 嘉 京 子 さん  
平 良 昭 一 君  
金 城 泰 邦 君

説明員の職、氏名

参 考 人

前沖縄県教育長 諸見里 明 君

補 助 者

弁 護 士 松 田 政 行 君

弁 護 士 山 崎 貴 啓 君

審査概要

沖縄県公立学校教員候補者選考試験等について参考人から意見を聴取した後、質疑が行われた。

文教厚生委員会議案処理一覧表

イ 処理(5件)

議案番号	議 案 名	議決の結果
乙 第 8 号	沖縄県児童福祉施設の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例	全 会 一 致 原 案 可 決

議案番号	議 案 名	議決の結果
乙 第 9 号	沖縄県看護師等修学資金貸与条例の一部を改正する条例	全 会 一 致 原 案 可 決
乙 第 13 号	沖縄県学校職員定数条例の一部を改正する条例	〃
乙 第 19 号	債権の放棄について	全 会 一 致 可 決
乙 第 20 号	債権の放棄について	〃

### 文教厚生委員会請願処理一覧表

イ 審査未了（1件）

請願番号	受 理 年月日	件 名	請 願 者 名
平成28年 第 13 号 (継続)	平成28年 12月 6 日	厚生労働省における受動喫煙防止対策強化措置について意見書提出を求める請願	沖縄県たばこ耕作組合 副組合長 太田 彰外 2 名

### 文教厚生委員会陳情処理一覧表

イ 処理（9件）

陳情番号	受 理 年月日	件 名	陳 情 者 名	審査の 結 果	措 置
平成28年 第 89 号 の 3 (継続)	平成28年 8月22日	美ぎ島美しゃ(宮古・八重山)圏域の振興発展に関する陳情	美ぎ島美しゃ市町村会 会長 石垣市長 中山 義隆	採 択	会議規則第90条による地方自治法第125条の措置 (知事及び教育委員会)
平成28年 第 99 号 (継続)	平成28年 9月12日	沖縄県障害のある人もない人も共に暮らしやすい社会づくり条例施行後3年目の見直しに関する陳情	障がいのある人もない人もいのち輝く条例づくりの会 代表 長位 鈴子	〃	〃
平成28年 第118号 (継続)	平成28年 9月27日	沖縄県における管理栄養士養成校設置に関する陳情	沖縄県栄養士会 会長 下地 洋子	〃	会議規則第90条による地方自治法第125条の措置 (知 事)
平成28年 第132号 (継続)	平成28年 10月 4 日	離島の高校の寄宿舎改築に関する陳情	沖縄県立八重山農林高等学校 沖縄みずほ会 会長 大浜 敏夫	〃	会議規則第90条による地方自治法第125条の措置 ( 教 育 委 員 会 )
平成28年 第177号 (継続)	平成28年 12月 7 日	首里城内第32軍司令部壕説明板の文言復活を求める陳情	沖縄戦遺骨収集ボランティア「ガンマフヤー」 代表 具志堅 隆松	〃	会議規則第90条による地方自治法第125条の措置 (知 事)

陳情番号	受理年月日	件名	陳情者名	審査の結果	措置
第3号の3	平成28年12月21日	平成28年度久米島町の振興施策に関する陳情	久米島町長 大田 治雄外2人	採 択	会議規則第90条による地方自治法第125条の措置 (知事及び教育委員会)
第18号	平成29年2月15日	精神障害者に対する「重度心身障がい者医療費補助制度の適用」に関する陳情	公益社団法人 沖縄県精神保健福祉会連合会 会長 島田 正博	〃	会議規則第90条による地方自治法第125条の措置 (知 事)
第20号の2	平成29年2月22日	石垣市振興に関する陳情	石垣市議会野党連絡協議会 会長 長浜 信夫外4人	〃	〃
第24号	平成29年3月2日	骨髄バンクドナー女性制度導入に関する陳情	沖縄県骨髄バンクを支援する会 代表 上江洲 富夫	〃	〃

## 文教厚生委員会閉会中継続 審査・調査事件一覧

- 1 請願第1号 民泊サービスにおける簡易宿泊業のフロント業務簡便化に関する請願
- 2 陳情平成28年第37号の2 集团的自衛権を容認する「平和・安全保障関連法」の廃止を求める陳情
- 3 陳情平成28年第50号 認可外保育園の現状と活用に関する陳情
- 4 陳情平成28年第51号 「慰霊の日」のあり方に関する陳情
- 5 陳情平成28年第54号の2 「しまくとぅば教育センター」の設置要請を受け入れた学校教育を行わないよう求める陳情
- 6 陳情平成28年第61号 犯罪被害者支援条例の制定を求める陳情
- 7 陳情平成28年第69号 過度な競争になっている「学力推進運動」を改め、子供たちに豊かな教育を求める陳情
- 8 陳情平成28年第72号 学校における「集団フック物洗口導入」に反対する陳情
- 9 陳情平成28年第79号 「民泊新法」についての意見書の提出を求める陳情
- 10 陳情平成28年第83号 「沖縄県内で学ぶ学生へ

の給付型奨学金」に関する陳情

- 11 陳情平成28年第85号 成人向けビデオに関する陳情
- 12 陳情平成28年第96号 「しまくとぅばの保護・強化に関する条例」の制定に関する陳情
- 13 陳情平成28年第111号 障害者への合理的配慮や対応に関する陳情
- 14 陳情平成28年第114号 離島・北部地区における歯科衛生士の不足に対する学生就学支援に関する陳情
- 15 陳情平成28年第133号 離婚後の親子の面会交流に関する法整備と支援を求める陳情
- 16 陳情平成28年第139号 子供の医療費助成への「罰則」廃止と国の制度化を求める陳情
- 17 陳情平成28年第141号 「無料低額診療事業の保険薬局への拡充を政府に求める意見書」の提出を求める陳情
- 18 陳情平成28年第142号 介護保険制度の見直しに対する陳情
- 19 陳情平成28年第143号 「要介護1・2」の「一部保険給付からの除外」を中止し、安心、安全の介護保障を国の責任で実現するよう求める陳情
- 20 陳情平成28年第154号 医療ケアが必要な子供の就学支援と就学の改善を求める陳情
- 21 陳情平成28年第157号 認可外保育園に関する陳情

- 22 陳情平成28年第162号 意思疎通支援事業等の充実に  
 関する陳情
- 23 陳情平成28年第164号 普天間高等学校の西普  
 天間地区返還跡地への移転に関する陳情
- 24 陳情平成28年第170号 スクールカウンセラー  
 に準ずる者の待遇改善に関する陳情
- 25 陳情第2号 ヤンバルに基幹病院の早期創設を  
 求める陳情
- 26 陳情第7号 沖退連2016年度医療・介護制度及  
 び地域公共交通機関に関する陳情
- 27 陳情第15号 沖縄戦身元不明孤児の身元判明事  
 業を求める陳情
- 28 陳情第19号 北朝鮮による拉致の可能性を排除  
 できない沖縄県民の早期救出と真相解明を求める  
 陳情
- 29 陳情第26号 ヘイトスピーチに関する陳情
- 30 陳情第34号 学校法人うるま学園うるま医療福  
 祉大学設立に関する陳情
- 31 青少年について（所管事務調査）
- 32 社会福祉及び社会保障について（所管事務調査）
- 33 県民生活について（所管事務調査）
- 34 交通安全問題について（所管事務調査）
- 35 平和及び男女共同参画について（所管事務調査）
- 36 保健衛生について（所管事務調査）
- 37 医療について（所管事務調査）
- 38 教育及び学術文化について（所管事務調査）

## 土木環境委員会 委員会記録

(1)

◎平成29年3月2日（木曜日）

開 会 午後5時6分  
 散 会 午後5時20分  
 場 所 第3委員会室  
 議 題

- 1 審査日程について
- 2 本委員会の所管事務に係る予算事項の調査  
 について

出 席

委 員 長 新垣清涼君  
 副 委 員 長 照屋大河君

委 員 座 波 一 君  
 具志堅 透 君  
 翁 長 政 俊 君  
 仲 村 未 央 さん  
 崎 山 嗣 幸 君  
 上 原 正 次 君  
 赤 嶺 昇 君  
 嘉 陽 宗 儀 君  
 糸 洲 朝 則 君  
 座喜味 一 幸 君

### 審査概要

審査日程について協議し、決定した。

次に、本委員会の所管事務に係る予算事項の調  
 査について協議し、決定した。

(2)

◎平成29年3月9日（木曜日）

開 会 午前10時1分  
 散 会 午後4時31分  
 場 所 第3委員会室

### 議 題

- 1 甲第1号議案 平成29年度沖縄県一般会計  
 予算（土木建築部所管分）
- 2 甲第5号議案 平成29年度沖縄県下地島空  
 港特別会計予算
- 3 甲第7号議案 平成29年度沖縄県下水道事  
 業特別会計予算
- 4 甲第13号議案 平成29年度沖縄県宜野湾港  
 整備事業特別会計予算
- 5 甲第16号議案 平成29年度沖縄県中城湾港  
 （新港地区）整備事業特別会計予算
- 6 甲第17号議案 平成29年度沖縄県中城湾港  
 マリン・タウン特別会計予算
- 7 甲第18号議案 平成29年度沖縄県駐車場事  
 業特別会計予算
- 8 甲第19号議案 平成29年度沖縄県中城湾港  
 （泡瀬地区）臨海部土地造成事業特別会計予  
 算

### 出 席

委 員 長 新垣清涼君  
 副 委 員 長 照屋大河君  
 委 員 座 波 一 君  
 具志堅 透 君  
 翁 長 政 俊 君

仲村未央さん  
 崎山嗣幸君  
 上原正次君  
 赤嶺昇君  
 嘉陽宗儀君  
 糸洲朝則君  
 座喜味一幸君

**説明員の職、氏名**

商工労働部  
労働政策課長 屋宜宣秀君  
 土木建築部長 宮城理君  
 土木総務課長 上運天先一君  
 技術・建設業課長 津嘉山司君  
 道路街路課長 古堅孝君  
 道路管理課長 小橋川透君  
 河川課長 照屋寛志君  
 海岸防災課長 永山正君  
 港湾課長 我那覇生男君  
 港湾課港湾開発監 外間修君  
 空港課長 與那覇聰君  
 都市計画・モノレール課長 松島良成君  
 下水道課長 金城光祐君  
 建築指導課長 立津さとみさん  
 施設建築課長 嘉川陽一君

**審査概要**

甲第1号議案、甲第5号議案、甲第7号議案、甲第13号議案、甲第16号議案から甲第19号議案までについて土木建築部長から予算概要の説明を聴取した後、質疑に入り、土木建築部全体の予算額減の理由や執行率の状況、伊平屋空港建設に向けての状況、辺野古埋立事業に係る承認取消判断に至る過程、航空機整備基地整備事業の進捗状況、沖縄振興公共投資交付金と沖縄振興特別推進交付金減による市町村への影響等について質疑が行われた。

(3)

**◎平成29年3月10日(金曜日)**

開会 午前10時3分  
 散会 午後5時8分  
 場所 第3委員会室  
 議題

1 甲第1号議案 平成29年度沖縄県一般会計

予算(環境部所管分)

- 2 甲第22号議案 平成29年度沖縄県水道事業会計予算
- 3 甲第23号議案 平成29年度沖縄県工業用水道事業会計予算
- 4 予算調査報告書記載内容等について

**出席**

委員長 新垣清涼君  
 副委員長 照屋大河君  
 委員 座波一君  
 具志堅透君  
 翁長政俊君  
 仲村未央さん  
 崎山嗣幸君  
 上原正次君  
 赤嶺昇君  
 嘉陽宗儀君  
 糸洲朝則君  
 座喜味一幸君

**説明員の職、氏名**

環境部長 大浜浩志君  
 環境企画統括監 棚原憲実君  
 参事 謝名堂聡君  
 環境政策課基地環境特別対策室長 玉城不二美さん  
 環境政策課副参事 普天間朝好君  
 環境保全課長 仲宗根一哉君  
 環境整備課長 松田了君  
 自然保護課長 金城賢君  
 環境再生課長 崎洋一君  
 企業局長 町田優君  
 企業企画統括監 大村敏久君  
 企業技術統括監 稲嶺信男君  
 参事兼総務企画課長 渡嘉敷道夫君  
 経理課長 上原淳君  
 配水管理課長 仲村豊君  
 建設計画課長 石新実君

**審査概要**

甲第1号議案について環境部長から、甲第22号議案及び甲第23号議案について企業局長からそれぞれ予算概要の説明を聴取した後、質疑に入り、公共関与産業廃棄物管理型最終処分場建設の進捗

状況と今後のスケジュール、動物愛護に関するボランティアへの補助の有無や沖縄県の殺処分数に関する目標、国立自然史博物館誘致に関する県の見解、離島廃棄物適正処理促進事業の概要、赤土流出の原因と対策、東系導水路トンネル補強工事の進捗状況と今後の見通し、南城市の老朽化管路の更新計画、市町村から工業用水の配水計画要望が出た場合の対応、水道広域化施設整備事業に係る本島周辺離島への用水供給開始時期、水道事業及び工業用水道事業の収支バランス等について質疑が行われた。

次に、予算調査報告書記載内容等について協議を行い、土木建築部が辺野古埋立事業の審査をした項目が取り消しに足るものだったのかについてを要調査事項として報告することに決定した。

(4)

◎平成29年3月21日(火曜日)

開 会 午前10時1分  
散 会 午後6時42分  
場 所 第3委員会室  
議 題

- 1 乙第11号議案 沖縄県空港の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例
- 2 乙第12号議案 沖縄県文教地区建築条例の一部を改正する条例
- 3 乙第15号議案 工事請負契約についての議決内容の一部変更について
- 4 乙第16号議案 工事請負契約についての議決内容の一部変更について
- 5 乙第17号議案 財産の取得について
- 6 乙第18号議案 財産の取得について
- 7 乙第22号議案 訴えの提起について
- 8 乙第24号議案 県道の路線の認定及び廃止について
- 9 乙第25号議案 公共下水道の幹線管渠等の設置に係る事業の執行に伴う負担金の徴収について
- 10 乙第26号議案 流域下水道の建設事業執行に伴う負担金の徴収についての議決内容の一部変更について
- 11 陳情平成28年第31号、同第32号、同第41号、同第44号、同第45号の4、同第46号、同第56号、

同第57号、同第59号、同第64号、同第65号、同第75号、同第76号、同第84号、同第88号、同第89号の4、同第106号、同第107号、同第115号、同第134号、同第135号、同第145号、同第156号、同第160号、同第169号、陳情第3号の4、第8号、第9号、第11号、第12号の2、第20号の3、第21号、第29号及び第30号

12 閉会中継続審査・調査について

出 席

委 員 長	新 垣 清 涼 君
副 委 員 長	照 屋 大 河 君
委 員	座 波 一 君
	具志堅 透 君
	翁 長 政 俊 君
	仲 村 未 央 さん
	崎 山 嗣 幸 君
	上 原 正 次 君
	赤 嶺 昇 君
	嘉 陽 宗 儀 君
	糸 洲 朝 則 君
	座喜味 一 幸 君

説明員の職、氏名

環 境 部 長	大 浜 浩 志 君
参 事	謝名堂 聡 君
環境整備課長	松 田 了 君
自然保護課長	金 城 賢 君
土木建築部長	宮 城 理 君
建築都市統括監	豊 岡 正 広 君
技術・建設業課長	津嘉山 司 君
道路街路課長	古 堅 孝 君
道路管理課長	小橋川 透 君
河 川 課 長	照 屋 寛 志 君
海岸防災課長	永 山 正 君
港 湾 課 長	我那覇 生 雄 君
空 港 課 長	與那覇 聰 君
下 水 道 課 長	金 城 光 祐 君
建築指導課長	立 津 さとみ さん
住 宅 課 長	佐久川 尚 君
住宅課副参事	比屋根 勉 君

審査概要

乙第11号議案、乙第12号議案、乙第15号議案から乙第18号議案まで、乙第22号議案及び乙第24号議案から乙第26号議案までについて土木建築部長から提案理由の説明を聴取した後、質疑に入り、

乙第11号議案については、ボンディングの意味、条例改正理由、他国での運用開始時期等について質疑が行われた。

乙第12号議案については、県内の文教地区の指定状況、権限移譲の内容、市町村との権限移譲の協議状況等について質疑が行われた。

乙第15号議案については、工事の次年度繰り越しの可能性、今後の工事の進め方、設計・見積もりの実態等について質疑が行われた。

乙第16号議案については、地すべり防止区域の工事への対策、宜野湾北中城線整備の優先順位現道の拡幅状況等について質疑が行われた。

乙第17号議案については、クレーン導入による効果、MICE立地による港湾計画への影響、入札の状況等について質疑が行われた。

乙第18号議案については、質疑なし。

乙第22号議案については、過去5年間の強制執行の実績、平成28年度の県営住宅使用料減免額増加の理由、ケースワーカーの体制等について質疑

が行われた。

乙第24号議案については、質疑なし。

乙第25号議案については、特定環境保全公共下水道の概要及び補助率、当該事業についての今後の見通し、下水道の接続率等について質疑が行われた。

乙第26号議案については、公共下水道について八重瀬町から相談の有無、農業集落排水と公共下水道の統合等について質疑が行われた。

次に、陳情27件について土木建築部長から説明を聴取した後、質疑が行われた。

次に、陳情10件について環境部長から説明を聴取した後、質疑が行われた。

次に、議案10件を採決した結果、別掲のとおり決定した。

次に、陳情34件を採決した結果、別掲のとおり決定した。

次に、閉会中継続審査・調査については、別掲のとおり決定した。

## 土木環境委員会議案処理一覧表

### イ 処理 (10件)

議案番号	議 案 名	議決の結果
乙 第 1 1 号	沖縄県空港の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例	全 会 一 致 原 案 可 決
乙 第 1 2 号	沖縄県文教地区建築条例の一部を改正する条例	〃
乙 第 1 5 号	工事請負契約についての議決内容の一部変更について	全 会 一 致 可 決
乙 第 1 6 号	工事請負契約についての議決内容の一部変更について	〃
乙 第 1 7 号	財産の取得について	〃
乙 第 1 8 号	財産の取得について	〃
乙 第 2 2 号	訴えの提起について	〃
乙 第 2 4 号	県道の路線の認定及び廃止について	〃
乙 第 2 5 号	公共下水道の幹線管渠等の設置に係る事業の執行に伴う負担金の徴収について	〃
乙 第 2 6 号	流域下水道の建設事業執行に伴う負担金の徴収についての議決内容の一部変更について	〃

## 土木環境委員会陳情処理一覧表

イ 処理（1件）

陳情番号	受理年月日	件名	陳情者名	審査の結果	措置
平成28年第59号 (継続)	平成28年6月27日	「名護市一般廃棄物最終処分場の不適正なる維持管理」に関する陳情	一般社団法人廃棄物処理施設技術管理協会 九州沖縄代表代議員 岸本 直也	採 択	会議規則第90条による地方自治法第125条の措置 (知 事)

### 土木環境委員会閉会中継続 審査・調査事件一覧

- |  |  |
|--|--|
| <p>1 陳情平成28年第31号 県内各離島の港湾整備及び港湾環境の整備に関する陳情</p> <p>2 陳情平成28年第32号 県内各離島の港湾整備及び港湾環境の整備に関する陳情</p> <p>3 陳情平成28年第41号 県内各離島の港湾整備及び港湾環境の整備に関する陳情</p> <p>4 陳情平成28年第44号 県内各離島の港湾整備及び港湾環境の整備に関する陳情</p> <p>5 陳情平成28年第45号の4 平成28年度「離島・過疎地域振興に関する要望事項」に関する陳情</p> <p>6 陳情平成28年第46号 県内各離島の港湾整備及び港湾環境の整備に関する陳情</p> <p>7 陳情平成28年第56号 本部港「立体駐車場」の早期整備に関する陳情</p> <p>8 陳情平成28年第57号 本部港「立体駐車場」の早期整備に関する陳情</p> <p>9 陳情平成28年第64号 玉城那覇自転車道の早期整備及び市道整備が重複する路線の早期整備を求める陳情</p> <p>10 陳情平成28年第65号 南部東道路整備に関する陳情</p> <p>11 陳情平成28年第75号 県内下請業者優先活用の周知徹底に関する陳情</p> <p>12 陳情平成28年第76号 公共工事の施工による損害賠償を求める陳情</p> <p>13 陳情平成28年第84号 伊平屋空港の整備に関する陳情</p> <p>14 陳情平成28年第88号 泊埠頭岸壁使用に関する陳情</p> <p>15 陳情平成28年第89号の4 美ぎ島美しゃ（宮古・八重山）圏域の振興発展に関する陳情</p> | <p>16 陳情平成28年第106号 県の建設業許可業者及び県指定の建築確認検査機関の業務改善と指導を求める陳情</p> <p>17 陳情平成28年第107号 産業廃棄物最終処分場に関する陳情</p> <p>18 陳情平成28年第115号 産業廃棄物最終処分場に関する陳情</p> <p>19 陳情平成28年第134号 県内各離島の港湾整備及び港湾環境の整備に関する陳情</p> <p>20 陳情平成28年第135号 兼城相互団地の擁壁決壊防止対策を求める陳情</p> <p>21 陳情平成28年第145号 公共工事設計労務単価の適切な引き上げに関する陳情</p> <p>22 陳情平成28年第156号 県営古波蔵第3市街地住宅の整備に関する陳情</p> <p>23 陳情平成28年第160号 那覇港泊埠頭の乗船施設整備に関する陳情</p> <p>24 陳情平成28年第169号 公有水面埋立事業における埋立用材に係る外来生物の侵入防止に関する条例の改正に関する陳情</p> <p>25 陳情第3号の4 平成28年度久米島町の振興施策に関する陳情</p> <p>26 陳情第8号 ペットに対する受動喫煙防止対策を求める陳情</p> <p>27 陳情第9号 アスファルト舗装版の切断汚濁水（汚泥）及び紛体（粉じん）の適正処理に関する陳情</p> <p>28 陳情第11号 「沖縄県の蝶（県蝶）」の制定に関する陳情</p> <p>29 陳情第12号の2 法定積載で安心・安全な交通安全が担保できる適正単価を求める陳情</p> <p>30 陳情第20号の3 石垣市振興に関する陳情</p> <p>31 陳情第21号 「(仮称)竹富島コンドイビーチリゾート事業計画」の開発行為許可の取り下げを</p> |
|--|--|

求める陳情

- 32 陳情第29号 県内各離島の港湾整備及び港湾環境の整備に関する陳情
- 33 陳情第30号 県内各離島の港湾整備及び港湾環境の整備に関する陳情
- 34 道路、橋梁の整備事業について（所管事務調査）
- 35 港湾の整備事業について（所管事務調査）
- 36 空港の整備事業について（所管事務調査）
- 37 河川、海岸及び砂防の整備事業について（所管事務調査）
- 38 都市計画事業について（所管事務調査）
- 39 上下水道事業について（所管事務調査）
- 40 住宅環境の改善について（所管事務調査）
- 41 建築関係について（所管事務調査）
- 42 公害防止及び環境保全について（所管事務調査）
- 43 緑化の推進について（所管事務調査）

## 米軍基地関係特別委員会 委員会記録

（１）

◎平成29年3月2日（木曜日）

開 会 午後5時24分

散 会 午後5時26分

場 所 第4委員会室

議 題

- 1 審査日程について

出 席

委 員	長	仲宗根	悟	君
副 委 員	長	親 川	敬	君
委 員		花 城	大 輔	君
		末 松	文 信	君
		宮 城	一 郎	君
		崎 山	嗣 幸	君
		新 垣	清 涼	君
		渡久地	修	君
		嘉 陽	宗 儀	君
		當 間	盛 夫	君

欠 席

山 川	典 二	君
照 屋	守 之	君
金 城	勉	君

審査概要

審査日程について協議し、決定した。

（２）

◎平成29年3月14日（火曜日）

開 会 午前10時1分

散 会 午前11時16分

場 所 第4委員会室

議 題

- 1 軍使用土地、基地公害、演習等米軍基地関係諸問題の調査及び対策の樹立（米海兵隊のつり下げ訓練によるUH1ヘリコプターからのタイヤ落下事故について）
- 2 軍使用土地、基地公害、演習等米軍基地関係諸問題の調査及び対策の樹立（米海兵隊のつり下げ訓練によるUH1ヘリコプターからのタイヤ落下事故に関する意見書及び同抗議決議について（追加議題））

出 席

委 員	長	仲宗根	悟	君
副 委 員	長	親 川	敬	君
委 員		花 城	大 輔	君
		末 松	文 信	君
		宮 城	一 郎	君
		崎 山	嗣 幸	君
		新 垣	清 涼	君
		渡久地	修	君
		嘉 陽	宗 儀	君
		當 間	盛 夫	君

欠 席

山 川	典 二	君
照 屋	守 之	君
金 城	勉	君

説明員の職、氏名

知事公室基地 防災統括監	池 田 竹 州 君
-----------------	-----------

知事公室基地 対策課副参事	伊 田 幸 司 君
------------------	-----------

審査概要

米海兵隊のつり下げ訓練によるUH1ヘリコプターからのタイヤ落下事故について知事公室基地防災統括監から説明を聴取した後、質疑が行われた。

次に、「米海兵隊のつり下げ訓練によるUH1

ヘリコプターからのタイヤ落下事故に関する意見書」及び「同抗議決議」の提出について協議した結果、別掲のとおり提出することになった。

(3)

◎平成29年3月24日(金曜日)

開 会 午前10時42分  
散 会 午後5時47分  
場 所 第4委員会室  
議 題

- 1 陳情平成28年第39号、同第43号、同第78号、同第80号、同第81号、同第117号、同第119号、同第124号から同第127号まで、同第129号、同第131号、同第138号、同第153号、同第161号、同第163号、同第167号、同第168号、同第173号、同第175号、同第178号から同第183号まで、陳情第1号、第5号、第6号、第13号、第14号、第17号、第20号の4、第23号、第25号、第27号及び第28号
- 2 軍使用土地、基地公害、演習等米軍基地関係諸問題の調査及び対策の樹立(12月以降の米軍関係の事件・事故について)
- 3 軍使用土地、基地公害、演習等米軍基地関係諸問題の調査及び対策の樹立(米軍普天間飛行場の5年以内の運用停止の実現を求める意見書について(追加議題))
- 4 軍使用土地、基地公害、演習等米軍基地関係諸問題の調査及び対策の樹立(嘉手納飛行場周辺における住宅防音工事対象区域(第1種区域)の見直しに関する意見書について(追加議題))

出 席

委 員 長	仲宗根	悟 君
副 委 員 長	親 川	敬 君
委 員	山 川	典 二 君
	花 城	大 輔 君
	末 松	文 信 君
	照 屋	守 之 君
	宮 城	一 郎 君
	崎 山	嗣 幸 君
	新 垣	清 涼 君
	渡久地	修 君
	嘉 陽	宗 儀 君
	金 城	勉 君

當 間 盛 夫 君

説明員の職、氏名

知事公室長	謝 花 喜一郎 君
参事兼 基地対策課長	運 天 修 君
辺野古新基地建設 問題対策課長	金 城 典 和 君
環境部環境 企画統括監	棚 原 憲 実 君
環境部環境 政策課副参事	普天間 朝 好 君
環 境 部 環境保全課長	仲宗根 一 哉 君
農林水産部 水産課長	新 里 勝 也 君
企業局参事兼 配水管理課長	仲 村 豊 君
教育庁参事兼 義務教育課長	石 川 聡 君
教育庁文化財課長	萩 尾 俊 章 君
警察本部刑事部長	當 山 達 也 君
警察本部交通部長	梶 原 芳 也 君

審査概要

陳情38件について、知事公室長、環境部環境企画統括監、企業局参事兼配水管理課長及び教育庁参事兼義務教育課長からそれぞれ説明を聴取した後、質疑が行われた。

次に、12月以降の米軍関係の事件・事故について警察本部刑事部長及び警察本部交通部長からそれぞれ説明を聴取した後、質疑が行われた。

次に、陳情38件を採決した結果、別掲のとおり決定した。

次に、「米軍普天間飛行場の5年以内の運用停止の実現を求める意見書」及び「嘉手納飛行場周辺における住宅防音工事対象区域(第1種区域)の見直しに関する意見書」の提出について、協議した結果、一旦持ち帰って検討することになった。

次に、閉会中継続審査・調査については、別掲のとおり決定した。

(4)

◎平成29年3月27日(月曜日)

開 会 午前11時15分  
散 会 午前11時23分

場 所 第4委員会室  
議 題

- 1 軍使用土地、基地公害、演習等米軍基地関係諸問題の調査及び対策の樹立（米軍普天間飛行場の5年以内の運用停止の実現を求める意見書について）
- 2 軍使用土地、基地公害、演習等米軍基地関係諸問題の調査及び対策の樹立（嘉手納飛行場周辺における住宅防音工事対象区域（第1種区域）の見直しに関する意見書について）
- 3 閉会中継続審査・調査について

出 席

委 員 長	仲宗根	悟	君
副 委 員 長	親 川	敬	君
委 員	花 城	大 輔	君
	末 松	文 信	君
	照 屋	守 之	君
	宮 城	一 郎	君
	崎 山	嗣 幸	君
	新 垣	清 涼	君
	渡久地	修	君
	嘉 陽	宗 儀	君
	金 城	勉	君
	當 間	盛 夫	君

欠 席

山 川 典 二 君

審査概要

「米軍普天間飛行場の5年以内の運用停止の実現を求める意見書」及び「嘉手納飛行場周辺における住宅防音工事対象区域（第1種区域）の見直しに関する意見書」の提出について協議した結果、別掲のとおり提出することになった。

## 米軍基地関係特別委員会閉会中 継続審査・調査事件一覧

- 1 陳情平成28年第39号 辺野古新基地建設を直ちに中止し、普天間基地の即時閉鎖を求める陳情
- 2 陳情平成28年第43号 第353特殊作戦群エリア開発計画の即時撤回を求める陳情
- 3 陳情平成28年第78号 ヤンバル上空のオスプレイ飛行禁止等を求める陳情
- 4 陳情平成28年第80号 F16戦闘機の嘉手納基地

への大挙飛来に対する陳情

- 5 陳情平成28年第81号 F15戦闘機からのフレア誤射に対する陳情
- 6 陳情平成28年第117号 高江ヘリパッド建設に伴う環境破壊への懸念に関する陳情
- 7 陳情平成28年第119号 北部訓練場のオスプレイ飛行訓練による高江区民の生活権の侵害について視察し改善を求める陳情
- 8 陳情平成28年第124号 米軍北部訓練場のヘリパッド建設工事等に関する陳情
- 9 陳情平成28年第125号 継続審議になった陳情第78号の再審議を求める陳情
- 10 陳情平成28年第126号 米軍北部訓練場のヘリパッド建設に対する抗議決議を求める陳情
- 11 陳情平成28年第127号 米軍北部訓練場のオスプレイパッド建設とヤンバル上空のオスプレイ飛行に関する陳情
- 12 陳情平成28年第129号 AV8Bハリアーの墜落事故に関する陳情
- 13 陳情平成28年第131号 AV8Bハリアーの墜落事故に関する陳情
- 14 陳情平成28年第138号 北部訓練場のヘリパッド建設に関する陳情
- 15 陳情平成28年第153号 高江でのヘリパッド建設に向けた資材搬入等の中止を求める陳情
- 16 陳情平成28年第161号 4度の国際自然保護連合勧告・決議の履行を日本政府と国際自然保護連合に求める陳情
- 17 陳情平成28年第163号 高江のヘリパッド建設及びオスプレイ飛行に関する陳情
- 18 陳情平成28年第167号 米軍北部訓練場のヘリパッド建設及び米軍への提供に反対し、米軍機の飛行訓練への使用禁止を求める陳情
- 19 陳情平成28年第168号 高江ヘリパッド工事による沖縄県民の生活用水汚染の可能性に関する陳情
- 20 陳情平成28年第173号 平成29年度住宅防音工事の予算確保とコンター見直しに関する陳情
- 21 陳情平成28年第175号 米軍北部訓練場ヘリパッド建設に関する意見書を支持する陳情
- 22 陳情平成28年第178号 翁長知事及びオール沖縄に対する陳情
- 23 陳情平成28年第179号 米軍キャンプ・シュワブ陸上部工事の受け入れに関する陳情

- 24 陳情平成28年第180号 米軍訓練場新設ヘリパッドにおけるオスプレイの飛行禁止等を求める陳情
- 25 陳情平成28年第181号 高江オスプレイパッド建設反対宣言に関する陳情
- 26 陳情平成28年第182号 北部訓練場について県民に対する説明責任を果たすことを求める陳情
- 27 陳情平成28年第183号 高江ヘリパッド建設に関する陳情
- 28 陳情第1号 オスプレイのつり下げ訓練及び騒音被害に対する抗議並びに着陸帯ファルコン撤去に関する陳情
- 29 陳情第5号 MV22オスプレイ墜落事故に関する陳情
- 30 陳情第6号 嘉手納基地における米軍機の騒音激化に関する陳情
- 31 陳情第13号 沖縄の民意を尊重し、地方自治の堅持を日本政府に求める陳情
- 32 陳情第14号 沖縄防衛局のコンター見直しに関する陳情
- 33 陳情第17号 嘉手納基地における米軍機の騒音激化に対する陳情
- 34 陳情第20号の4 石垣市振興に関する陳情
- 35 陳情第23号 北部訓練場に関する陳情
- 36 陳情第25号 在沖米海兵隊の駐留検証に関する陳情
- 37 陳情第27号 オスプレイ等の飛行訓練による高江区民の生活権侵害の現状を把握し、オスプレイの飛行禁止を求める陳情
- 38 陳情第28号 北部訓練場に関する陳情
- 39 軍使用土地、基地公害、演習等米軍基地関係諸問題の調査及び対策の樹立

## 米海兵隊のつり下げ訓練による UH1Yヘリコプターからの タイヤ落下事故に関する意見書

去る3月8日、米軍UH1Yヘリコプターが宜野座村城原区と金武町中川区周辺でつり下げ訓練を行い、つり下げていた複数のタイヤをキャンプ・ハンセン内に落下させる事故が発生した。

米海兵隊は、昨年12月6日から連日にわたり住宅や農地等、民間地上空での物資のつり下げ訓練を実

施し、地元自治体等の強い抗議を受けしばらく訓練を中止していたが、再び訓練を開始した直後に今回の事故を起こした。

つり下げ訓練は、一步間違えば県民を巻き込む重大事故につながる極めて危険な訓練であることから、同訓練の中止を強く求めているところであるが、海兵隊は、地元自治体等のたび重なる抗議や申し入れを無視する形で訓練を繰り返している。

このような米軍の行為は、県民の生命を軽視し、基地と隣り合わせの生活を余儀なくされている地元住民に対する配慮を全く欠いたものであると言わざるを得ず、政府においては、米軍に対し毅然とした姿勢で強く抗議するとともに、日米両政府においては、県民の過重な基地負担の軽減に向け、真摯に検討・協議を行い、実効性のある措置を講ずるべきである。

よって、本県議会は、県民の生命、財産及び生活環境を守る立場から、米海兵隊のつり下げ訓練によるタイヤ落下事故に対し厳重に抗議するとともに、下記の事項が速やかに措置されるよう強く要請する。

### 記

- 1 民間地上空でのつり下げ飛行訓練を行わないこと。
- 2 早朝、夜間及び民間地上空での飛行訓練を行わないこと。
- 3 兵員に対する教育及び訓練の管理を徹底すること。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。

平成29年3月16日

沖 縄 県 議 会

内閣総理大臣	}	宛て
外務大臣		
防衛大臣		
沖縄及び北方対策担当大臣		

## 米海兵隊のつり下げ訓練による UH1Yヘリコプターからの タイヤ落下事故に関する抗議決議

去る3月8日、米軍UH1Yヘリコプターが宜野座村城原区と金武町中川区周辺でつり下げ訓練を行

い、つり下げている複数のタイヤをキャンプ・ハンセン内に落下させる事故が発生した。

米海兵隊は、昨年12月6日から連日にわたり住宅や農地等、民間地上空での物資のつり下げ訓練を実施し、地元自治体等の強い抗議を受けしばらく訓練を中止していたが、再び訓練を開始した直後に今回の事故を起こした。

つり下げ訓練は、一歩間違えば県民を巻き込む重大事故につながる極めて危険な訓練であることから、同訓練の中止を強く求めているところであるが、海兵隊は、地元自治体等のたび重なる抗議や申し入れを無視する形で訓練を繰り返している。

このような米軍の行為は、県民の生命を軽視し、基地と隣り合わせの生活を余儀なくされている地元住民に対する配慮を全く欠いたものであると言わざるを得ず、政府においては、米軍に対し毅然とした姿勢で強く抗議するとともに、日米両政府においては、県民の過重な基地負担の軽減に向け、真摯に検討・協議を行い、実効性のある措置を講ずるべきである。

よって、本県議会は、県民の生命、財産及び生活環境を守る立場から、米海兵隊のつり下げ訓練によるタイヤ落下事故に対し厳重に抗議するとともに、下記の事項が速やかに措置されるよう強く要求する。

#### 記

- 1 民間地上空でのつり下げ飛行訓練を行わないこと。
- 2 早朝、夜間及び民間地上空での飛行訓練を行わないこと。
- 3 兵員に対する教育及び訓練の管理を徹底すること。

上記のとおり決議する。

平成29年3月16日

沖縄県議会

駐日米軍大使  
在日米軍司令官  
在日米軍沖縄地域調整官  
在沖米軍総領事

宛て

### 米軍普天間飛行場の運用停止の実現を求める意見書

普天間飛行場の5年以内の運用停止については、平成25年12月に閣議決定され、安倍首相が普天間飛行場負担軽減推進会議において「できることは全て行う」と述べるなど、政府としての見解が示されていた。

しかし、これまで政府が運用停止について米側と具体的に協議をした形跡はほとんど見られない。世界一危険とされる同飛行場の現状は放置されたまま、5年以内の期限とされる平成31年2月まで残り2年を切り、運用停止に向けた道筋すら見えていないことはまことに遺憾である。

また、ここに来て政府は、「辺野古移設」の進捗状況を理由に期限内の運用停止は実現困難であると明言している。

その一方で、同飛行場周辺住民は騒音被害や航空機事故の危険性にさらされ続け、昨年12月にはMV22オスプレイが同飛行場に胴体着陸する事故が発生し、基地と隣り合わせの生活を余儀なくされている住民の怒りと不安、墜落への恐怖は増すばかりである。

そもそも同飛行場の5年以内の運用停止は、危険性除去の早期実現に向けた政府と県との約束であり、県民の生命と財産を守ることを最優先するならば、「辺野古移設」の進捗状況とは関係なく、速やかにあらゆる方策により全力を挙げて取り組むべきものである。

危険性の除去を喫緊の課題としながら、問題解決に消極的な政府の姿勢は断じて容認することはできず、同飛行場の固定化は決してあってはならない。

よって、本県議会は、県民の生命、財産を守る立場から、政府の責任において同飛行場の5年以内の運用停止を確実に実現し、一日も早い危険性の除去が図られるよう強く要請する。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。

平成29年3月29日

沖縄県議会

宛て

内閣総理大臣  
外務大臣  
防衛大臣  
沖縄及び北方対策担当大臣

# 嘉手納飛行場周辺における住宅防音工事対象区域（第1種区域）の見直しに関する意見書

防衛大臣  
沖縄及び北方対策担当大臣

## 公共交通ネットワーク特別委員会 委員会記録

(1)

◎平成29年3月2日（木曜日）

開会 午後5時23分

散会 午後5時25分

場所 第5委員会室

議題

1 審査日程について

出席

委員長	玉城 満 君
副委員長	当山 勝利 君
委員	西 銘 啓史郎 君
	座 波 一 君
	座喜味 一 幸 君
	翁 長 政 俊 君
	狩 俣 信 子 さん
	平 良 昭 一 君
	玉 城 武 光 君
	比 嘉 瑞 己 君
	上 原 章 君
	大 城 憲 幸 君

欠席

大 城 一 馬 君

審査概要

審査日程について協議し、決定した。

(2)

◎平成29年3月24日（金曜日）

開会 午前10時41分

散会 午後0時5分

場所 第5委員会室

議題

1 陳情平成28年第45号の5、同第60号、同第90号、同第128号、陳情第3号の5及び第7号の2

2 閉会中継続審査・調査について

出席

防衛省は、住宅防音工事の対象となる第1種区域について、最終指定告示以降相当の年数が経過していることなどを理由に順次見直しを進めており、嘉手納飛行場周辺の区域については、沖縄防衛局が航空機騒音の現状を把握するための騒音度調査を実施するなど見直しに向けた作業が行われている。

嘉手納飛行場周辺においては、相次ぐ外来機の飛来などによる騒音激化が問題となり抗議の声が上がる中、現在進められている区域の見直し結果によっては、さらなる基地負担の増大につながるものが強く懸念されている。仮に現行区域が縮小されることがあれば、県民の目に見える形での基地負担の軽減に逆行するものであり、到底容認できるものではない。

このため、区域の見直しに当たっては、恒常的な航空機騒音により平穏な生活環境が著しく侵害されている基地周辺住民に対し、新たな負担を強いることがないように適切に対処する必要があり、国においては住民の負担軽減が確保されるよう万全な対策を講じるべきである。

よって、本県議会は、県民の生命・財産と生活環境を守る立場から、下記の事項が速やかに実現されるよう強く要請する。

記

1 区域の見直しに当たっては、航空機の飛行実態や騒音被害等を十分考慮するとともに地元自治体及び住民に十分説明を行いその意見を尊重すること。

2 現行区域を縮小することのないよう75W区域内の建具復旧工事を実施すること。

3 区域指定に係る航空機騒音の評価の基本となっている「航空機騒音に係る環境基準」の適正化を図ること。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。

平成29年3月29日

沖縄県議会

内閣総理大臣  
環境大臣

宛て

委員長	玉城満君
副委員長	当山勝利君
委員	西銘啓史郎君
	座波一君
	翁長政俊君
	狩俣信子さん
	大城一馬君
	平良昭一君
	玉城武光君
	比嘉瑞己君
	上原章君
	大城憲幸君
	座喜味一幸君

**説明員の職、氏名**

企画部長	下地明和君
交通政策課長	座安治君
交通政策課 公共交通推進室長	武田真君

**審査概要**

陳情6件について企画部長から説明を聴取した後、質疑が行われた。

次に、閉会中継続審査・調査については、別掲のとおり決定した。

**公共交通ネットワーク特別委員会  
閉会中継続審査・調査事件一覧**

- 1 陳情平成28年第45号の5 平成28年度「離島・過疎地域振興に関する要望事項」に関する陳情
- 2 陳情平成28年第60号 鉄軌道の導入ルートに関する陳情
- 3 陳情平成28年第90号 鉄軌道整備に係る中部東・北部東ルート（D案）の実現を求める陳情
- 4 陳情平成28年第128号 沖縄鉄軌道構想の「ルート案」決定に関する陳情
- 5 陳情第3号の5 平成28年度久米島町の振興施策に関する陳情
- 6 陳情第7号の2 沖退連2016年度医療・介護制度及び地域公共交通機関に関する陳情
- 7 鉄軌道を含む公共交通ネットワークの整備拡充並びにこれらに関連する諸問題の調査及び対策の樹立

**子どもの未来応援特別委員会  
委員会記録**

(1)

◎平成29年3月2日（木曜日）

開会 午後5時20分

散会 午後5時23分

場所 第2委員会室

**議題**

- 1 審査日程について

**出席**

委員長 仲村未央さん

副委員長 上原正次君

委員 新垣新君

具志堅透君

亀濱玲子さん

照屋大河君

比嘉京子さん

瀬長美佐雄君

西銘純恵さん

金城泰邦君

**決席**

島袋大君

仲田弘毅君

瑞慶覧功君

**審査概要**

審査日程について協議し、決定した。

(2)

◎平成29年3月24日（金曜日）

開会 午前10時40分

散会 午後2時55分

場所 第2委員会室

**議題**

- 1 子どもの貧困問題並びにこれに関連する諸問題の調査及び対策の樹立（「沖縄県高校生調査」について）
- 2 陳情平成28年第108号及び同第140号
- 3 閉会中継続審査・調査について

**出席**

委員長 仲村未央さん

副委員長 上原正次君

委員 新垣新君

具志堅 透 君  
 島 袋 大 君  
 仲 田 弘 毅 君  
 亀 濱 玲 子 さん  
 照 屋 大 河 君  
 比 嘉 京 子 さん  
 瑞慶覧 功 君  
 瀬 長 美佐雄 君  
 西 銘 純 恵 さん  
 金 城 泰 邦 君

商工労働部 屋 宜 宣 秀 君  
 労働政策課長  
 教 育 庁 登 川 安 政 君  
 教育支援課長  
 教 育 庁 半 嶺 満 君  
 県立学校教育課長

**説明員の職、氏名**

子ども生活福祉部長 金 城 弘 昌 君  
 子ども未来政策課長 喜舎場 健 太 君  
 商工労働部産業雇用統括監 新 垣 秀 彦 君  
 商工労働部雇用政策課長 喜友名 朝 弘 君

**審査概要**

子どもの貧困問題並びにこれに関連する諸問題の調査及び対策の樹立（「沖縄県高校生調査」について）について子ども生活福祉部子ども未来政策課長から説明を聴取した後、質疑が行われた。

次に、陳情平成28年第108号及び同第140号について子ども生活福祉部長から説明を聴取した後、質疑が行われた。

次に、陳情2件について採決した結果、別掲のとおり決定した。

次に、閉会中継続審査・調査については、別掲のとおり決定した。

**子ども未来応援特別委員会陳情処理一覧表**

イ 処理（陳情1件）

陳情番号	受 理 年月日	件 名	陳 情 者 名	審査の 結 果	措 置
平成28年 第108号 (継続)	平成28年 9月23日	「沖縄の子供の貧困対策」に関する陳情	特定非営利活動法人 りんく・いしかわ 代表理事 山城 康代外 3人	採 択	会議規則第90条による 地方自治法第125条の措置 (知 事)

**子どもの未来応援特別委員会  
閉会中継続審査・調査事件一覧**

- 1 陳情平成28年第140号 貧困をなくし、子供の未来を保障する対策を求める陳情
- 2 子どもの貧困問題並びにこれに関連する諸問題の調査及び対策の樹立

◎平成29年3月2日（木曜日）

開 会 午後5時33分

散 会 午後5時57分

場 所 第7委員会室

**議 題**

- 1 委員長の互選
- 2 副委員長の互選
- 3 予算特別委員会運営要領について
- 4 理事の選任

**出 席**

委 員 長 西 銘 純 恵 さん  
 副 委 員 長 仲宗根 悟 君  
 委 員 座 波 一 君  
 山 川 典 二 君

**予算特別委員会  
委員会記録**

(1)

花 城 大 輔 君  
 島 袋 大 君  
 中 川 京 貴 君  
 翁 長 政 俊 君  
 宮 城 一 郎 君  
 崎 山 嗣 幸 君  
 比 嘉 京 子 さん  
 親 川 敬 君  
 新 垣 光 栄 君  
 上 原 正 次 君  
 玉 城 武 光 君  
 金 城 泰 邦 君  
 大 城 憲 幸 君

欠 席

次呂久 成 崇 君  
 金 城 勉 君

**審査概要**

委員会条例第7条の規定により、議長が委員会を招集し、年長委員の崎山嗣幸君が委員長の互選に関する職務を行い、指名推選により西銘純恵さんが委員長に選任された。

次に、指名推選により仲宗根悟君が副委員長に選任された。

次に、予算特別委員会運営要領について協議し、決定した。

次に、理事に親川敬君、比嘉京子さん、島袋大君、座波一君及び金城泰邦君が選任された。

(2)

◎平成29年3月3日(金曜日)

開 会 午前10時1分  
 散 会 午後5時55分  
 場 所 第7委員会室  
 議 題

- 1 甲第24号議案 平成28年度沖縄県一般会計補正予算(第4号)
- 2 甲第25号議案 平成28年度沖縄県農業改良資金特別会計補正予算(第1号)
- 3 甲第26号議案 平成28年度沖縄県中小企業振興資金特別会計補正予算(第1号)
- 4 甲第27号議案 平成28年度沖縄県下地島空港特別会計補正予算(第1号)
- 5 甲第28号議案 平成28年度沖縄県下水道事業特別会計補正予算(第3号)

- 6 甲第29号議案 平成28年度沖縄県沿岸漁業改善資金特別会計補正予算(第1号)
- 7 甲第30号議案 平成28年度沖縄県中城湾港(新港地区)臨海部土地造成事業特別会計補正予算(第1号)
- 8 甲第31号議案 平成28年度沖縄県国際物流拠点産業集積地域那覇地区特別会計補正予算(第1号)
- 9 甲第32号議案 平成28年度沖縄県産業振興基金特別会計補正予算(第1号)
- 10 甲第33号議案 平成28年度沖縄県中城湾港(新港地区)整備事業特別会計補正予算(第1号)
- 11 甲第34号議案 平成28年度沖縄県中城湾港マリン・タウン特別会計補正予算(第3号)
- 12 甲第35号議案 平成28年度沖縄県公債管理特別会計補正予算(第1号)

**出席**

委 員 長	西 銘 純 恵 さん
副 委 員 長	仲宗根 悟 君
委 員	座 波 一 君
	山 川 典 二 君
	花 城 大 輔 君
	島 袋 大 君
	中 川 京 貴 君
	翁 長 政 俊 君
	次呂久 成 崇 君
	宮 城 一 郎 君
	崎 山 嗣 幸 君
	比 嘉 京 子 さん
	親 川 敬 君
	新 垣 光 栄 君
	上 原 正 次 君
	玉 城 武 光 君
	金 城 泰 邦 君
	金 城 勉 君
	大 城 憲 幸 君

**説明員の職、氏名**

知 事 公 室 長	謝 花 喜一郎 君
防 災 危 機 管 理 課 長	知 念 弘 光 君
総 務 部 長	金 城 武 君
総 務 私 学 課 長	宮 城 嗣 吉 君
財 政 課 長	宮 城 力 君
税 務 課 長	千 早 清 一 君

管財課長	照屋政秀君
企画部長	下地明和君
企画調整課長	儀間秀樹君
交通政策課長	座安治君
地域・離島課長	屋比久義君
市町村課長	松永享君
環境部長	大浜浩志君
環境整備課長	松田了君
子ども生活福祉部長	金城弘昌君
高齢者福祉介護課長	上地幸正君
青少年・子ども家庭課長	名渡山晶子さん
子育て支援課長	大城清二君
障害福祉課長	與那嶺武君
保健医療部長	砂川靖君
健康長寿課長	山川宗貞君
国民健康保険課長	宮平道子さん
農林水産部長	島尻勝広君
流通・加工推進課長	幸地稔君
農政経済課長	崎原盛光君
営農支援課長	竹ノ内昭一君
畜産課長	池村薫君
農地農村整備課長	本原康太郎君
漁港漁場課長	島袋均君
商工労働部長	屋比久盛敏君
中小企業支援課長	金城学君
企業立地推進課長	金城清光君
文化観光スポーツ部長	前田光幸君
観光整備課長	平敷達也君
土木建築部長	宮城理君
土木総務課長	上運天先一君
河川課長	照屋寛志君
海岸防災課長	永山正君
住宅課長	佐久川尚君
教育長	平敷昭人君
教育支援課長	登川安政君
文化財課長	萩尾俊章君
議会事務局長	知念正治君

**審査概要**

甲第24号議案から甲第35号議案までの補正予算

12件について総務部長からの説明を聴取した後、質疑に入り、県税の法人事業税及び不動産取得税の増額要因、個人県民税の減額理由、地方消費税清算金の仕組みと補正減の理由、財政調整基金の積立金の状況、駐留軍用地跡地利用促進費の事業内容及び補正減の理由、沖縄離島住民等交通コスト負担軽減事業の概要及び補正の理由、保育所運営費の事業内容及び補正の理由、国民健康保険財政安定化基金への積み立てを補正予算で行う理由、畜産・酪農収益強化整備対策事業の概要及び補正の理由、住宅防音工事補助金の減額理由、防音工事空調機設置に伴う入居者負担の有無、文化財保存整備費の事業計画変更の理由と変更後の事業の見通し、自主財源比率の年度末の見通し、地方消費税清算金算定方法変更の本県への影響、地方創生の深化のための新型交付金の内容及び補正減の理由、ふるさと納税の本県と類似県との比較、航空機購入費の補正減の理由及び価格交渉の状況、離島航路補助事業で黒字化した航路名及びその要因、石油製品輸送等補助金が不足した場合の事業者への対応状況、海岸漂着物等地域対策推進事業の市町村からの要望件数及び措置状況、安心こども基金への積立金と繰越明許費との関連、保育対策事業の減額補正の理由、農地中間管理機構が行う借受農地の保全管理業務の内容、大型MICE臨港道路関連経費の減額理由及び今後の計画、公営住宅建設費の事業内容及び財源振りかえの理由、人材育成推進費の高等学校等奨学事業の補正減の理由等について質疑が行われた。

次に、審査日程を変更して、甲第24号議案から甲第35号議案までの予算12件を採決した結果、別掲のとおり決定した。

(3)

◎平成29年3月8日(水曜日)

開会 午前10時23分  
散会 午前10時38分  
場 所 第7委員会室  
議 題

- 1 甲第1号議案 平成29年度沖縄県一般会計予算
- 2 甲第2号議案 平成29年度沖縄県農業改良資金特別会計予算
- 3 甲第3号議案 平成29年度沖縄県小規模企

- 業者等設備導入資金特別会計予算
- 4 甲第4号議案 平成29年度沖縄県中小企業振興資金特別会計予算
- 5 甲第5号議案 平成29年度沖縄県下地島空港特別会計予算
- 6 甲第6号議案 平成29年度沖縄県母子父子寡婦福祉資金特別会計予算
- 7 甲第7号議案 平成29年度沖縄県下水道事業特別会計予算
- 8 甲第8号議案 平成29年度沖縄県所有者不明土地管理特別会計予算
- 9 甲第9号議案 平成29年度沖縄県沿岸漁業改善資金特別会計予算
- 10 甲第10号議案 平成29年度沖縄県中央卸売市場事業特別会計予算
- 11 甲第11号議案 平成29年度沖縄県林業・木材産業改善資金特別会計予算
- 12 甲第12号議案 平成29年度沖縄県中城湾港(新港地区)臨海部土地造成事業特別会計予算
- 13 甲第13号議案 平成29年度沖縄県宜野湾港整備事業特別会計予算
- 14 甲第14号議案 平成29年度沖縄県国際物流拠点産業集積地域那覇地区特別会計予算
- 15 甲第15号議案 平成29年度沖縄県産業振興基金特別会計予算
- 16 甲第16号議案 平成29年度沖縄県中城湾港(新港地区)整備事業特別会計予算
- 17 甲第17号議案 平成29年度沖縄県中城湾港マリン・タウン特別会計予算
- 18 甲第18号議案 平成29年度沖縄県駐車場事業特別会計予算
- 19 甲第19号議案 平成29年度沖縄県中城湾港(泡瀬地区)臨海部土地造成事業特別会計予算
- 20 甲第20号議案 平成29年度沖縄県公債管理特別会計予算
- 21 甲第21号議案 平成29年度沖縄県病院事業会計予算
- 22 甲第22号議案 平成29年度沖縄県水道事業会計予算
- 23 甲第23号議案 平成29年度沖縄県工業用水道事業会計予算

出席

委員長	西銘純恵さん
副委員長	仲宗根悟君
委員	座波一君
	山川典二君
	花城大輔君
	島袋大君
	中川京貴君
	翁長政俊君
	次呂久成崇君
	宮城一郎君
	崎山嗣幸君
	比嘉京子さん
	親川敬君
	新垣光栄君
	上原正次君
	玉城武光君
	金城泰邦君
	金城勉君
	大城憲幸君

#### 説明員の職、氏名

総務部長 金城武君

#### 審査概要

甲第1号議案から甲第23号議案までの予算23件について総務部長から予算概要の説明を聴取した。

委員会終了後、予算議案の審査等に関する基本的事項に基づき、各常任委員会に対して所管事務に係る予算事項の調査を依頼した。

(4)

#### ◎平成29年3月16日(木曜日)

開会 午前10時16分

散会 午後2時0分

場所 第7委員会室

#### 議題

- 1 常任委員長に対する質疑
- 2 要調査事項及び特記事項の取り扱い等について
- 3 総括質疑の取り扱いについて

#### 出席

委員長	西銘純恵さん
副委員長	仲宗根悟君
委員	座波一君
	山川典二君

花 城 大 輔 君  
島 袋 大 君  
中 川 京 貴 君  
次 呂 久 成 崇 君  
宮 城 一 郎 君  
崎 山 嗣 幸 君  
比 嘉 京 子 さん  
親 川 敬 君  
新 垣 光 栄 君  
上 原 正 次 君  
玉 城 武 光 君  
金 城 泰 邦 君  
金 城 勉 君  
大 城 憲 幸 君

#### 欠 席

翁 長 政 俊 君

#### 説明員の職、氏名

総務企画委員長 渡久地 修 君  
経済労働委員長 瑞慶覧 功 君  
土木環境委員長 新 垣 清 涼 君

#### 審査概要

各常任委員会から提出された予算調査報告書について、5名の委員から質疑通告のあった総務企画委員長、経済労働委員長及び土木環境委員長の着席後、質疑に入り、大型M I C E施設整備事業について、大型M I C E受入環境整備事業について、土木建築部が辺野古埋立事業の審査をした項目が取り消しに足るものだったのかについて、ワシントン駐在員の業務内容、事務所設置の費用対効果について、サンゴの再生事業について、伊平屋空港建設の現況について、伊是名・伊平屋架橋事業の進捗について、動物愛護の取り組みについてについて質疑が行われた。

次に、各常任委員会から提出された要調査事項4件の取り扱いについて理事会で協議した結果、意見の一致を見なかった。

次に、総括質疑について自民党所属委員から知事及び副知事の出席を求める動議が提出され採決した結果、賛成少数で否決され総括質疑は行わないことになった。

(5)

◎平成29年3月24日(金曜日)

開 会 午前10時2分  
散 会 午前10時20分  
場 所 第7委員会室  
議 題

- 1 甲第1号議案 平成29年度沖縄県一般会計予算
- 2 甲第2号議案 平成29年度沖縄県農業改良資金特別会計予算
- 3 甲第3号議案 平成29年度沖縄県小規模企業者等設備導入資金特別会計予算
- 4 甲第4号議案 平成29年度沖縄県中小企業振興資金特別会計予算
- 5 甲第5号議案 平成29年度沖縄県下地島空港特別会計予算
- 6 甲第6号議案 平成29年度沖縄県母子父子寡婦福祉資金特別会計予算
- 7 甲第7号議案 平成29年度沖縄県下水道事業特別会計予算
- 8 甲第8号議案 平成29年度沖縄県所有者不明土地管理特別会計予算
- 9 甲第9号議案 平成29年度沖縄県沿岸漁業改善資金特別会計予算
- 10 甲第10号議案 平成29年度沖縄県中央卸売市場事業特別会計予算
- 11 甲第11号議案 平成29年度沖縄県林業・木材産業改善資金特別会計予算
- 12 甲第12号議案 平成29年度沖縄県中城湾港(新港地区)臨海部土地造成事業特別会計予算
- 13 甲第13号議案 平成29年度沖縄県宜野湾港整備事業特別会計予算
- 14 甲第14号議案 平成29年度沖縄県国際物流拠点産業集積地域那覇地区特別会計予算
- 15 甲第15号議案 平成29年度沖縄県産業振興基金特別会計予算
- 16 甲第16号議案 平成29年度沖縄県中城湾港(新港地区)整備事業特別会計予算
- 17 甲第17号議案 平成29年度沖縄県中城湾港マリン・タウン特別会計予算
- 18 甲第18号議案 平成29年度沖縄県駐車場事業特別会計予算
- 19 甲第19号議案 平成29年度沖縄県中城湾港(泡瀬地区)臨海部土地造成事業特別会計予算

- 20 甲第20号議案 平成29年度沖縄県公債管理  
特別会計予算
- 21 甲第21号議案 平成29年度沖縄県病院事業  
会計予算
- 22 甲第22号議案 平成29年度沖縄県水道事業  
会計予算
- 23 甲第23号議案 平成29年度沖縄県工業用水  
道事業会計予算

上 原 正 次 君  
玉 城 武 光 君  
金 城 泰 邦 君  
金 城 勉 君  
大 城 憲 幸 君

#### 出席

委員長 西 銘 純 恵 さん  
副委員長 仲宗根 悟 君  
委員 座 波 一 君  
山 川 典 二 君  
花 城 大 輔 君  
島 袋 大 君  
中 川 京 貴 君  
翁 長 政 俊 君  
次呂久 成 崇 君  
宮 城 一 郎 君  
崎 山 嗣 幸 君  
比 嘉 京 子 さん  
親 川 敬 君  
新 垣 光 栄 君

#### 審査概要

議案の採決に先立ち、甲第1号議案については、沖縄・自民党所属委員から修正動議が提出された。

次に、甲第1号議案に対する修正案を採決した結果、賛成少数で否決された。

次に、甲第1号議案の原案を採決した結果、別掲のとおり決定した。

甲第19号議案の採決に先立ち、共産党所属委員が採決に加わることができない旨を表明して退室した。

次に、甲第19号議案を採決した結果、別掲のとおり決定した。採決後、共産党所属委員が入室した。

次に、甲第2号議案から甲第18号議案まで、甲第20号議案から甲第23号議案までの予算21件を採決した結果、別掲のとおり決定した。

### 予算特別委員会議案処理一覧表

イ 処理 (35件)

(先議)

議案番号	議 案 名	議決の結果
甲 第 2 4 号	平成28年度沖縄県一般会計補正予算 (第4号)	全 会 一 致 原 案 可 決
甲 第 2 5 号	平成28年度沖縄県農業改良資金特別会計補正予算 (第1号)	〃
甲 第 2 6 号	平成28年度沖縄県中小企業振興資金特別会計補正予算 (第1号)	〃
甲 第 2 7 号	平成28年度沖縄県下地島空港特別会計補正予算 (第1号)	〃
甲 第 2 8 号	平成28年度沖縄県下水道事業特別会計補正予算 (第3号)	〃
甲 第 2 9 号	平成28年度沖縄県沿岸漁業改善資金特別会計補正予算 (第1号)	〃
甲 第 3 0 号	平成28年度沖縄県中城湾港 (新港地区) 臨海部土地造成事業特別会計補正 予算 (第1号)	〃

議案番号	議 案 名	議決の結果
甲 第 3 1 号	平成28年度沖縄県国際物流拠点産業集積地域那覇地区特別会計補正予算 (第1号)	全 会 一 致 原 案 可 決
甲 第 3 2 号	平成28年度沖縄県産業振興基金特別会計補正予算 (第1号)	〃
甲 第 3 3 号	平成28年度沖縄県中城湾港 (新港地区) 整備事業特別会計補正予算 (第1号)	〃
甲 第 3 4 号	平成28年度沖縄県中城湾港マリン・タウン特別会計補正予算 (第3号)	〃
甲 第 3 5 号	平成28年度沖縄県公債管理特別会計補正予算 (第1号)	〃

議案番号	議 案 名	議決の結果
甲 第 1 号	平成29年度沖縄県一般会計予算	多 数 原 案 可 決
甲 第 2 号	平成29年度沖縄県農業改良資金特別会計予算	全 会 一 致 原 案 可 決
甲 第 3 号	平成29年度沖縄県小規模企業者等設備導入資金特別会計予算	〃
甲 第 4 号	平成29年度沖縄県中小企業振興資金特別会計予算	〃
甲 第 5 号	平成29年度沖縄県下地島空港特別会計予算	〃
甲 第 6 号	平成29年度沖縄県母子父子寡婦福祉資金特別会計予算	〃
甲 第 7 号	平成29年度沖縄県下水道事業特別会計予算	〃
甲 第 8 号	平成29年度沖縄県所有者不明土地管理特別会計予算	〃
甲 第 9 号	平成29年度沖縄県沿岸漁業改善資金特別会計予算	〃
甲 第 1 0 号	平成29年度沖縄県中央卸売市場事業特別会計予算	〃
甲 第 1 1 号	平成29年度沖縄県林業・木材産業改善資金特別会計予算	〃
甲 第 1 2 号	平成29年度沖縄県中城湾港 (新港地区) 臨海部土地造成事業特別会計予算	〃
甲 第 1 3 号	平成29年度沖縄県宜野湾港整備事業特別会計予算	〃
甲 第 1 4 号	平成29年度沖縄県国際物流拠点産業集積地域那覇地区特別会計予算	〃
甲 第 1 5 号	平成29年度沖縄県産業振興基金特別会計予算	〃

議案番号	議 案 名	議決の結果
甲 第 1 6 号	平成29年度沖縄県中城湾港（新港地区）整備事業特別会計予算	全 会 一 致 原 案 可 決
甲 第 1 7 号	平成29年度沖縄県中城湾港マリン・タウン特別会計予算	〃
甲 第 1 8 号	平成29年度沖縄県駐車場事業特別会計予算	〃
甲 第 1 9 号	平成29年度沖縄県中城湾港（泡瀬地区）臨海部土地造成事業特別会計予算	〃
甲 第 2 0 号	平成29年度沖縄県公債管理特別会計予算	〃
甲 第 2 1 号	平成29年度沖縄県病院事業会計予算	〃
甲 第 2 2 号	平成29年度沖縄県水道事業会計予算	〃
甲 第 2 3 号	平成29年度沖縄県工業用水道事業会計予算	〃

注：甲第1号議案に対し修正案が提出されたが、賛成少数で否決。



平成29年第1回沖縄県議会(定例会)

閉会中継続審査・調査



## 総務企画委員会 委員会記録

(1)

◎平成29年4月27日(木曜日)

開 会 午後1時30分

散 会 午後2時45分

場 所 第4委員会室

議 題

- 1 不発弾等対策について(不発弾の現状について)

出 席

委 員 長	渡久地	修 君	
副 委 員 長	新 垣 光 栄 君		
委 員	又 吉 清 義 君		
	宮 城 一 郎 君		
	当 山 勝 利 君		
	仲宗根 悟 君		
	玉 城 満 君		
	比 嘉 瑞 己 君		
	上 原 章 君		

欠 席

	花 城 大 輔 君		
	中 川 京 貴 君		
	仲 田 弘 毅 君		
	當 間 盛 夫 君		

説明員の職、氏名

参 考 人

一般社団法人  
沖縄県磁気探査  
協会 会長

平 良 恒 男 君

一般社団法人  
沖縄県磁気探査  
協会 副会長

瑞慶覧 哲 己 君

一般社団法人  
沖縄県磁気探査  
協会 副会長

玉 城 幸 人 君

補 助 者

一般社団法人  
沖縄県磁気探査  
協会 事務局 長

大 城 栄 君

審査概要

不発弾等対策について参考人から意見を聴取し

た後、質疑が行われた。

(2)

◎平成29年5月29日(月曜日)

開 会 午後1時30分

散 会 午後3時18分

場 所 第4委員会室

議 題

- 1 不発弾等対策について(沖縄県の不発弾等対策の現状について)
- 2 不発弾等対策について(沖縄県不発弾等対策条例(素案)に対する意見について)
- 3 視察調査日程について(追加議題)

出 席

委 員 長	渡久地	修 君	
副 委 員 長	新 垣 光 栄 君		
委 員	花 城 大 輔 君		
	又 吉 清 義 君		
	仲 田 弘 毅 君		
	宮 城 一 郎 君		
	当 山 勝 利 君		
	仲宗根 悟 君		
	比 嘉 瑞 己 君		
	上 原 章 君		
	當 間 盛 夫 君		

欠 席

	中 川 京 貴 君		
	玉 城 満 君		

説明員の職、氏名

知 事 公 室 長

謝 花 喜一郎 君

防災危機管理課  
副 参 事

伊 禮 剛 君

審査概要

沖縄県の不発弾等対策の現状について知事公室長から説明を聴取した後、質疑が行われた。

次に、沖縄県不発弾等対策条例(素案)に対する意見について、知事公室長から県の考えを聴取した後、質疑が行われた。

次に、視察調査日程について協議し、決定した。

## 総務企画委員会 委員派遣

(1)

視察調査の日時

平成29年6月7日(1日間)

視察調査の場所

渡嘉敷村

視察調査事項

- 1 総合開発及び地域振興について(振興諸施策の現状及び課題について)

参加者

委員長	渡久地	修	君
副委員長	新垣	光栄	君
委員	花城	大輔	君
	又吉	清義	君
	中川	京貴	君
	宮城	一郎	君
	当山	勝利	君
	仲宗根	悟	君
	玉城	満	君
	比嘉	瑞己	君
	上原	章	君
	當間	盛夫	君

平良昭一君  
金城泰邦君

欠席

末松文信君

説明員の職、氏名

参考人(陳情平成28年第162号について)

池間加代子さん

補助者(陳情平成28年第162号について)

川上恵さん

参考人(陳情平成28年第50号及び同第157号について)

那覇子育て支援  
保育施設連絡  
協議会

真栄城美登里さん

沖縄県認可外  
保育園連絡協  
議会会長

末広尚希君

審査概要

陳情平成28年第50号、同第157号及び同第162号について参考人から意見を聴取した後、質疑が行われた。

次に、参考人招致について協議し、決定した。

文教厚生委員会  
委員会記録

(1)

◎平成29年5月18日(木曜日)

開会 午前10時3分

散会 午後3時42分

場所 第2委員会室

議題

- 1 参考人からの意見聴取について(陳情平成28年第50号、同第157号及び同第162号)
- 2 参考人招致について(追加議題)

出席

委員長	狩俣	信子	さん
副委員長	西銘	純恵	さん
委員	新垣	新	君
	照屋	守之	君
	次呂久	成崇	君
	亀濱	玲子	さん
	比嘉	京子	さん

(2)

◎平成29年5月19日(金曜日)

開会 午前10時1分

散会 午後2時35分

場所 第2委員会室

議題

- 1 参考人からの意見聴取について(陳情平成28年第154号及び陳情第19号)

出席

委員長	狩俣	信子	さん
副委員長	西銘	純恵	さん
委員	新垣	新	君
	末松	文信	君
	照屋	守之	君
	次呂久	成崇	君
	亀濱	玲子	さん
	比嘉	京子	さん
	平良	昭一	君
	金城	泰邦	君

説明員の職、氏名

参考人(陳情平成28年第154号について)

あまいるの会長

仲間 久実子 さん

嘉陽 宗儀 君  
當間 盛夫 君

補 助 者（陳情平成28年第154号について）

勝連 聖史 君

仲間 百恵 さん

欠 席

花城 大輔 君

照屋 守之 君

参 考 人（陳情第19号について）

崎山 嗣幸 君

金城 勉 君

北朝鮮による拉致  
の可能性を排除で  
きない失踪者の早  
期救出と真相究明  
を求める家族会

金武川 政司 君

説明員の職、氏名

知事公室  
基地対策統括監

池田 竹州 君

参事兼  
基地対策課長

金城 典和 君

補 助 者（陳情第19号について）

久志 勝則 君

審査概要

審査概要

陳情平成28年第154号及び陳情第19号について  
参考人から意見を聴取した後、質疑が行われた。

恩納村の安富祖ダム工事現場における流弾事故  
について知事公室基地対策統括監から説明を聴取  
した後、質疑が行われた。

次に、「恩納村の安富祖ダム工事現場における  
流弾事故に関する意見書」及び「同抗議決議」の  
提出について協議した結果、一旦持ち帰って検討  
することになった。

## 米軍基地関係特別委員会 委員会記録

(1)

◎平成29年4月20日（木曜日）

開 会 午前10時2分

散 会 午前11時32分

場 所 第4委員会室

議 題

- 1 軍使用土地、基地公害、演習等米軍基地関係諸問題の調査及び対策の樹立（恩納村の安富祖ダム工事現場における流弾事故について）
- 2 軍使用土地、基地公害、演習等米軍基地関係諸問題の調査及び対策の樹立（恩納村の安富祖ダム工事現場における流弾事故に関する意見書及び同抗議決議について（追加議題））

出 席

委 員 長 仲宗根 悟 君

副 委 員 長 親 川 敬 君

委 員 山 川 典 二 君

末 松 文 信 君

宮 城 一 郎 君

新 垣 清 涼 君

渡 久 地 修 君

(2)

◎平成29年4月26日（水曜日）

開 会 午前10時1分

散 会 午後0時14分

場 所 第4委員会室

議 題

- 1 軍使用土地、基地公害、演習等米軍基地関係諸問題の調査及び対策の樹立（恩納村の安富祖ダム工事現場における流弾事故について）
- 2 軍使用土地、基地公害、演習等米軍基地関係諸問題の調査及び対策の樹立（嘉手納飛行場における米軍のパラシュート降下訓練について）
- 3 軍使用土地、基地公害、演習等米軍基地関係諸問題の調査及び対策の樹立（恩納村の安富祖ダム工事現場における流弾事故に関する意見書及び同抗議決議について）
- 4 軍使用土地、基地公害、演習等米軍基地関係諸問題の調査及び対策の樹立（嘉手納飛行場における米軍のパラシュート降下訓練等に関する意見書及び同抗議決議について（追加議題））

出席  
 委員長 仲宗根 悟 君  
 副委員長 親川 敬 君  
 委員 花城 大輔 君  
 末松 文信 君  
 照屋 守之 君  
 宮城 一郎 君  
 崎山 嗣幸 君  
 新垣 清涼 君  
 渡久地 修 君  
 嘉陽 宗儀 君  
 金城 勉 君

委員長 仲宗根 悟 君  
 副委員長 親川 敬 君  
 委員 山川 典二 君  
 花城 大輔 君  
 末松 文信 君  
 照屋 守之 君  
 宮城 一郎 君  
 崎山 嗣幸 君  
 新垣 清涼 君  
 渡久地 修 君  
 嘉陽 宗儀 君  
 金城 勉 君  
 當間 盛夫 君

欠席  
 山川 典二 君  
 當間 盛夫 君

説明員の職、氏名

知事公室長 謝花 喜一郎 君  
 参事兼  
 基地対策課長 金城 典和 君

審査概要

恩納村の安富祖ダム工事現場における流弾事故及び嘉手納飛行場における米軍のパラシュート降下訓練について知事公室長から説明を聴取した後、質疑が行われた。

次に、「恩納村の安富祖ダム工事現場における流弾事故に関する意見書」及び「同抗議決議」の提出について協議した結果、一旦持ち帰って検討することに決定した。

次に、「嘉手納飛行場における米軍のパラシュート降下訓練等に関する意見書」及び「同抗議決議」の提出について協議した結果、別掲のとおり提出することになった。

(3)

◎平成29年5月1日(月曜日)

開会 午前10時3分  
 散会 午前10時10分  
 場所 第4委員会室  
 議題

- 1 軍使用土地、基地公害、演習等米軍基地関係諸問題の調査及び対策の樹立(恩納村の安富祖ダム工事現場における流弾事故に関する意見書及び同抗議決議について)

出席

審査概要

「恩納村の安富祖ダム工事現場における流弾事故に関する意見書」及び「同抗議決議」の提出について協議した結果、別掲のとおり提出することになった。

嘉手納飛行場における米軍のパラシュート降下訓練等に関する意見書

去る4月24日、米空軍と米陸軍は伊江島の天候不良等を理由に嘉手納飛行場においてパラシュート降下訓練を実施し、周辺住民を初め県民に大きな不安と恐怖を与えた。

パラシュート降下訓練については、平成8年の日米特別行動委員会(SACO)の最終報告で伊江島補助飛行場への移転が合意されているが、合意後も県民の反対の声を無視して合意に反する降下訓練が繰り返されていることはまことに遺憾である。

降下訓練は一步間違えば周辺住民を巻き込む重大な事故を引き起こしかねない極めて危険な訓練であり、天候不良等を理由に合意に反する訓練を既成事実として積み上げ常態化することは、基地負担の増大にほかならず到底容認できるものではない。

また、ことし3月と4月に米陸軍トリイ通信施設においてヘリコプターによる車両等のつり下げ訓練が地元の再三の抗議を無視して行われるなど、民間地上空でのつり下げ飛行訓練や低空飛行が幾たびも確認され、つり下げ訓練中のタイヤ落下事故、民間地への不時着事故及び騒音被害等が相次いで発生し

ている。このことは、米軍の運用を優先し県民に対する配慮を全く欠いたものであると言わざるを得ず強い憤りを覚えるものである。

よって、本県議会は、県民の生命、財産及び生活環境を守る立場から、嘉手納飛行場におけるパラシュート降下訓練等に対し厳重に抗議するとともに、今後、嘉手納飛行場において降下訓練を行わないよう強く要請する。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。

平成29年5月2日

内閣総理大臣  
外務大臣  
防衛大臣  
沖縄及び北方対策担当大臣

沖縄県議会  
宛て

## 嘉手納飛行場における米軍のパラシュート降下訓練等に関する抗議決議

去る4月24日、米空軍と米陸軍は伊江島の天候不良等を理由に嘉手納飛行場においてパラシュート降下訓練を実施し、周辺住民を初め県民に大きな不安と恐怖を与えた。

パラシュート降下訓練については、平成8年の日米特別行動委員会（SACO）の最終報告で伊江島補助飛行場への移転が合意されているが、合意後も県民の反対の声を無視して合意に反する降下訓練が繰り返されていることはまことに遺憾である。

降下訓練は一步間違えば周辺住民を巻き込む重大な事故を引き起こしかねない極めて危険な訓練であり、天候不良等を理由に合意に反する訓練を既成事実として積み上げ常態化することは、基地負担の増大にほかならず到底容認できるものではない。

また、ことし3月と4月に米陸軍トリイ通信施設においてヘリコプターによる車両等のつり下げ訓練が地元の再三の抗議を無視して行われるなど、民間地上空でのつり下げ飛行訓練や低空飛行が幾たびも確認され、つり下げ訓練中のタイヤ落下事故、民間地への不時着事故及び騒音被害等が相次いで発生している。このことは、米軍の運用を優先し県民に対する配慮を全く欠いたものであると言わざるを得ず

強い憤りを覚えるものである。

よって、本県議会は、県民の生命、財産及び生活環境を守る立場から、嘉手納飛行場におけるパラシュート降下訓練等に対し厳重に抗議するとともに、今後、嘉手納飛行場において降下訓練を行わないよう強く要求する。

上記のとおり決議する。

平成29年5月2日

沖縄県議会  
駐日米軍大使  
在日米軍司令官  
在日米軍沖縄地域調整官  
在沖米軍総領事  
第18航空団司令官

宛て

## 恩納村の安富祖ダム工事現場における流弾事故に関する意見書

去る4月6日及び13日、米軍キャンプ・ハンセン内の安富祖ダム工事現場において、工事関係者の水タンクや車両が破損し、タンク内と車両付近から米軍の銃弾と見られる物が相次いで発見された。

事故現場は恩納村安富祖区の集落に近接しており、周辺では農作業をする住民もいることから、一步間違えば人命にかかわる重大な事故につながりかねず、工事関係者及び地元住民を初め、危険と隣り合わせの生活を強いられている県民に大きな不安と恐怖を与えている。

米軍は発見された銃弾と見られる物を回収し、関係する可能性のある射撃場の使用を一時中止しているが、実弾射撃訓練による流弾が原因かどうかは明言していない。しかし、同基地周辺ではこれまでも米軍の実弾射撃訓練による被弾事故や山林火災等が発生しており、本県議会も幾たびとなく抗議し、事故の原因究明及び再発防止等を強く要請してきたところである。

また、過去の流弾事故においては、県民が納得できる具体的な説明もなく、一方的に米軍の訓練との関係が否定され、真相が明らかにされないまま訓練が継続されたこともあり、県民の間には日常生活における不安や米軍に対する不信感が募っている。

事故後一時中断していた安富祖ダム工事は、去る4月28日に工事が再開されているが、同ダムは集落

内で発生する洪水を防止するために建設されるものであることから、作業員等の安全を最優先に工事を進め、早期の完成を図る必要がある。

よって、本県議会は、県民の生命、財産及び生活環境を守る立場から、下記の事項が速やかに措置されるよう強く要請する。

記

- 1 米軍及び日米両政府において訓練と事故との関係を徹底的に究明し、その結果を県民に速やかに公表すること。
- 2 同基地での実弾射撃訓練を原因究明と再発防止策がなされるまで中止すること。
- 3 事件・事故発生時には地元自治体及び県警察の速やかな基地への立入調査ができるよう、日米地位協定を改定すること。
- 4 米軍基地内の工事における民間作業員等の安全確保に万全を期すこと。
- 5 具体的な演習・訓練内容等の事前通報を徹底すること。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。

平成29年5月2日

沖 縄 県 議 会

内 閣 総 理 大 臣 }  
 外 務 大 臣 } 宛て  
 防 衛 大 臣 }  
 沖縄及び北方対策担当大臣 }

## 恩納村の安富祖ダム工事現場における流弾事故に関する抗議決議

去る4月6日及び13日、米軍キャンプ・ハンセン内の安富祖ダム工事現場において、工事関係者の水タンクや車両が破損し、タンク内と車両付近から米軍の銃弾と見られる物が相次いで発見された。

事故現場は恩納村安富祖区の集落に近接しており、周辺では農作業をする住民もいることから、一歩間違えば人命にかかわる重大な事故につながりかねず、工事関係者及び地元住民を初め、危険と隣り合わせの生活を強いられている県民に大きな不安と恐怖を与えている。

米軍は発見された銃弾と見られる物を回収し、関

係する可能性のある射撃場の使用を一時中止しているが、実弾射撃訓練による流弾が原因かどうかは明言していない。しかし、同基地周辺ではこれまでも米軍の実弾射撃訓練による被弾事故や山林火災等が発生しており、本県議会も幾たびとなく抗議し、事故の原因究明及び再発防止等を強く要請してきたところである。

また、過去の流弾事故においては、県民が納得できる具体的な説明もなく、一方的に米軍の訓練との関係が否定され、真相が明らかにされないまま訓練が継続されたこともあり、県民の間には日常生活における不安や米軍に対する不信感が募っている。

事故後一時中断していた安富祖ダム工事は、去る4月28日に工事が再開されているが、同ダムは集落内で発生する洪水を防止するために建設されるものであることから、作業員等の安全を最優先に工事を進め、早期の完成を図る必要がある。

よって、本県議会は、県民の生命、財産及び生活環境を守る立場から、下記の事項が速やかに措置されるよう強く要求する。

記

- 1 米軍及び日米両政府において訓練と事故との関係を徹底的に究明し、その結果を県民に速やかに公表すること。
- 2 同基地での実弾射撃訓練を原因究明と再発防止策がなされるまで中止すること。
- 3 事件・事故発生時には地元自治体及び県警察の速やかな基地への立入調査ができるよう、日米地位協定を改定すること。
- 4 米軍基地内の工事における民間作業員等の安全確保に万全を期すこと。
- 5 具体的な演習・訓練内容等の事前通報を徹底すること。

上記のとおり決議する。

平成29年5月2日

沖 縄 県 議 会

駐 日 米 国 大 使 }  
 在 日 米 軍 司 令 官 } 宛て  
 在 日 米 軍 沖 縄 地 域 調 整 官 }  
 在 沖 米 国 総 領 事 }

## 子どもの未来応援特別委員会 委員会記録

人彩の国子ども・若者支援ネットワーク、NPO法人学生支援ハウスようこそその取り組みについて)

(1)

◎平成29年6月7日(水曜日)

開会 午前10時1分  
散会 午前10時3分  
場所 第2委員会室  
議題

1 視察調査日程について

出席

委員 長	仲村 未央 さん
副委員 長	上原 正次 君
委員	具志堅 透 君
	仲田 弘毅 君
	亀濱 玲子 さん
	比嘉 京子 さん
	瀬長 美佐雄 君
	金城 泰邦 君

欠席

	新垣 新 君
	島袋 大 君
	照屋 大河 君
	瑞慶覧 功 君
	西銘 純恵 さん

審査概要

視察調査日程について協議し、決定した。

## 子どもの未来応援特別委員会 委員派遣

(1)

視察調査の日時

自 平成29年6月7日 (3日間)  
至 平成29年6月9日

視察調査の場所

東京都

視察調査事項

- 1 子どもの貧困問題並びにこれに関連する諸問題の調査及び対策の樹立(そだち指導員の授業視察等、居場所を兼ねた学習支援の取り組み、ASMAP事業、子どもの貧困対策の取り組み等、椎名町子ども食堂の取り組み、一般社団法人

参加者

委員 長	仲村 未央 さん
副委員 長	上原 正次 君
委員	具志堅 透 君
	島袋 大 君
	仲田 弘毅 君
	亀濱 玲子 さん
	照屋 大河 君
	比嘉 京子 さん
	瀬長 美佐雄 君
	金城 泰邦 君

委員外議員

次呂久 成 崇 君



平成29年第2回沖縄県議会(臨時会)



# 総務企画委員会 委員会記録

玉 城 満 君  
比 嘉 瑞 己 君  
上 原 章 君  
當 間 盛 夫 君

(1)

◎平成29年5月2日(火曜日)

開 会 午前10時25分  
散 会 午前10時43分  
場 所 第4委員会室  
議 題

- 1 乙第1号議案 専決処分の承認について
- 2 乙第2号議案 専決処分の承認について

出 席

委 員	長	渡久地	修	君
副 委 員	長	新 垣	光 栄	君
委 員		花 城	大 輔	君
		又 吉	清 義	君
		中 川	京 貴	君
		仲 田	弘 毅	君
		宮 城	一 郎	君
		当 山	勝 利	君
		仲宗根	悟	君

説明員の職、氏名

総 務 部 長	金 城	武	君
財 政 統 括 監	宮 城	力	君
税 務 課 長	千 早	清 一	君

審査概要

乙第1号議案及び乙第2号議案について総務部長から提案理由の説明を聴取した後、質疑に入り、乙第1号議案については、エコカー減税等の県税収入に対する影響及び効果、エコカーの全国及び県内普及状況、会計監査人の設置義務がある県内の法人数等について質疑が行われた。

乙第2号議案については、課税免除及び不均一課税の適用企業数、交付税等による補填措置の有無、改正前の適用企業数及び免除額等について質疑が行われた。

次に、議案を採決した結果、別掲のとおり決定した。

## 総務企画委員会議案処理一覧表

イ 処理(2件)

議案番号	議 案 名	議会の結果
乙 第 1 号	専決処分の承認について	全 会 一 致 承 認
乙 第 2 号	専決処分の承認について	〃



平成29年第3回沖縄県議会(定例会)



# 総務企画委員会 委員会記録

(1)

◎平成29年7月5日(水曜日)

開 会 午後7時48分  
散 会 午後7時57分  
場 所 第4委員会室  
議 題

- 1 審査日程について
- 2 視察調査日程について

出 席

委 員 長	渡久地	修	君
副 委 員 長	新垣	光栄	君
委 員	花城	大輔	君
	又吉	清義	君
	中川	京貴	君
	仲田	弘毅	君
	宮城	一郎	君
	当山	勝利	君
	仲宗根	悟	君
	玉城	満	君
	比嘉	瑞己	君
	上原	章	君
	當間	盛夫	君

審査概要

審査日程について協議し、決定した。  
次に、視察調査日程について協議し、決定した。

(2)

◎平成29年7月6日(木曜日)

開 会 午前10時2分  
散 会 午後5時43分  
場 所 第4委員会室  
議 題

- 1 甲第1号議案 平成29年度沖縄県一般会計補正予算(第1号)
- 2 乙第1号議案 沖縄県情報公開条例及び沖縄県個人情報保護条例の一部を改正する条例
- 3 乙第2号議案 沖縄県税条例の一部を改正する条例
- 4 乙第6号議案 沖縄県警察関係手数料条例等の一部を改正する条例

- 5 乙第11号議案 沖縄県人事委員会委員の選任について
- 6 乙第12号議案 沖縄県収用委員会委員及び予備委員の任命について
- 7 乙第13号議案 沖縄県公安委員会委員の任命について
- 8 請願第3号、陳情平成28年第37号、同第40号、同第48号、同第55号、同第67号、同第89号、同第155号、同第158号、同第166号、陳情第10号、第12号、第20号、第32号、第33号、第45号、第46号、第54号、第70号、第74号、第75号、第76号及び第77号
- 9 不発弾等対策について(沖縄県不発弾等問題の解決に関する条例(素案)について)
- 10 閉会中継続審査・調査について

出 席

委 員 長	渡久地	修	君
副 委 員 長	新垣	光栄	君
委 員	花城	大輔	君
	又吉	清義	君
	中川	京貴	君
	仲田	弘毅	君
	宮城	一郎	君
	当山	勝利	君
	仲宗根	悟	君
	玉城	満	君
	比嘉	瑞己	君
	上原	章	君
	當間	盛夫	君

説明員の職、氏名

知事公室長	謝花喜一郎	君
辺野古新基地建設問題対策課長	多良間一弘	君
防災危機管理課長	上原孝夫	君
総務部長	金城武	君
総務私学課長	永山淳	君
人事課長	真鳥洋企	君
職員厚生課健康管理センター室長	宮川桂子	さん
財政課長	宮城嗣吉	君
税務課長	千早清一	君
企画部長	川満誠一	君
総合情報政策課長	金城清光	君
市町村課長	松永亨	君

市町村課副参事	砂川健君
子ども生活福祉部 消費・くらし 安全課副参事	比嘉千乃さん
農林水産部参事	新里勝也君
警察本部警務部長	中島寛君
警察本部交通部長	梶原芳也君
警察本部警備部長	重久真毅君
人事委員会 事務局長	池田克紀君
総務課長	屋宜宣秀君
議会事務局 政務調査課長	宮城弘君

## 審査概要

甲第1号議案、乙第1号議案、乙第2号議案、乙第6号議案、乙第11号議案から乙第13号議案までについて総務部長から提案理由の説明を聴取した後、質疑に入り、甲第1号議案については、訴訟経費の内容、補正予算で計上した金額の妥当性、訴えが裁判所に受理されなかった場合の補正計上経費の取り扱い、門前払いの場合の責任の所在、財政調整基金繰入金の内容及び基金残高、普天間飛行場移設に係る過去4回の訴訟費用及び過去の訴訟費用と差が大きい理由、弁護士との提訴前の調整状況、調整記録の有無及び県訴訟理由開示の可否、提訴までの県庁内部手続の流れ及び訴訟理由の正当性、漁業権設定の根拠、理由及び権利者、漁業権放棄に対する水産庁のこれまでの見解及び新たな情報提供の内容、岩礁破碎許可手続に関する県と政府との調整状況、辺野古埋立承認を知事が撤回しない理由、那覇空港第二滑走路建設と辺野古埋立との岩礁破碎許可手続の違い、普天間飛行場移設に係る政府との協議回数等について質疑が行われた。

乙第1号議案については、質疑なし。

乙第2号議案については、新たな税額算定方法の導入による不動産取得税の総額、今回の算定方法の適用物件の完成時期、タワーマンションの各階層ごとの税額案分方法を導入する理由及び固定資産税を含む税制改正の市町村との関係等について質疑が行われた。

乙第11号議案については、任期満了前に辞職する理由、委員選任における地域バランスへの配慮の有無等について質疑が行われた。

乙第12号議案については、質疑なし。

乙第13号議案については、委員選任要件の有無、現任・後任委員ともに弁護士を提案する理由、委員の再任慣例の有無、現任委員が1期で任期満了になる理由、知事の公安委員会委員任命権の根拠及び裁量等について質疑が行われた。

次に、陳情2件について総務部長から説明を聴取した後、質疑が行われた。

次に、乙第6号議案について交通部長から提案理由の説明を聴取した後、質疑に入り、電子申請及びワンストップサービスの利用者想定、先進県の状況及び業務軽減見込み、電子申請及び電子決済等の対応可能時間、車庫証明の年間処理件数、電子申請利用による手数料軽減措置の有無等について質疑が行われた。

次に、陳情3件について警務部長、交通部長及び警備部長からそれぞれ説明を聴取した後、質疑が行われた。

次に、陳情13件について知事公室長から説明を聴取した後、質疑が行われた。

次に、陳情5件について企画部長から説明を聴取した後、質疑が行われた。

次に、請願第3号について人事委員会事務局長から説明を聴取した後、質疑が行われた。

次に、沖縄県不発弾等対策に関する条例（素案）について議会事務局政務調査課長から説明を聴取した後、素案について協議が行われた結果、各党派に持ち帰って引き続き検討することとなった。

次に、乙号議案6件を採決した結果、別掲のとおり決定した。

なお、乙第13号議案の採決に先立ち、沖縄・自民党所属委員及び公明党所属委員が採決に加わることができない旨を表明して退室した。

甲第1号議案の採決に先立ち、沖縄・自民党所属委員から反対の意見、共産党所属委員から賛成の意見がそれぞれ表明された。また、公明党所属委員及び維新の会所属委員が採決に加わることができない旨を表明して退室した後、甲第1号議案を採決した結果、別掲のとおり決定した。

次に、請願1件及び陳情22件を採決した結果、別掲のとおり決定した。

次に、閉会中継続審査・調査については、別掲のとおり決定した。

## 総務企画委員会議案処理一覧表

イ 処理（7件）

議案番号	議 案 名	議会の結果
甲 第 1 号	平成29年度沖縄県一般会計補正予算（第1号）	多 数 原 案 可 決
乙 第 1 号	沖縄県情報公開条例及び沖縄県個人情報保護条例の一部を改正する条例	全 会 一 致 原 案 可 決
乙 第 2 号	沖縄県税条例の一部を改正する条例	〃
乙 第 6 号	沖縄県警察関係手数料条例等の一部を改正する条例	〃
乙 第 11 号	沖縄県人事委員会委員の選任について	全 会 一 致 同 意
乙 第 12 号	沖縄県収用委員会委員及び予備委員の任命について	〃
乙 第 13 号	沖縄県公安委員会委員の任命について	〃

### 総務企画委員会閉会中継続 審査・調査事件一覧

- 1 請願第3号 しまくとぅばの日条例に関する請願
- 2 陳情平成28年第37号 集団的自衛権を容認する「平和・安全保障関連法」の廃止を求める陳情
- 3 陳情平成28年第40号 女性副知事登用に関する陳情
- 4 陳情平成28年第48号 放射能公害被災者に人権の光を求める陳情
- 5 陳情平成28年第55号 沖縄で議論されることなく突然提出された「国連先住民族勧告」の撤回を要求する意見書及び決議の可決を求める陳情
- 6 陳情平成28年第67号 沖縄県自治会連合会に対する補助金交付等に関する陳情
- 7 陳情平成28年第89号 美ぎ島美しや（宮古・八重山）圏域の振興発展に関する陳情
- 8 陳情平成28年第155号 石垣島川平湾沖に座礁した外国漁船撤去に対し国と県の支援を求める陳情
- 9 陳情平成28年第158号 県有施設等の敷地内全面禁煙に関する陳情
- 10 陳情平成28年第166号 機動隊や警察による市民弾圧の中止に関する陳情

- 11 陳情第10号 与論・沖縄間の航空運賃の軽減措置に関する陳情
- 12 陳情第12号 法定積載で安心・安全な交通安全が担保できる適正単価を求める陳情
- 13 陳情第20号 石垣市振興に関する陳情
- 14 陳情第32号 陸自ミサイル部隊の配備に関する陳情
- 15 陳情第33号 石垣島への陸上自衛隊配備の反対を求める陳情
- 16 陳情第45号 北朝鮮の暴発から県民を守るために必要な措置をとることに関する陳情
- 17 陳情第46号 平成29年度「離島・過疎地域振興に関する要望事項」に関する陳情
- 18 陳情第54号 国民の権利と安心・安全を守る公務・公共サービスの拡充を求める陳情
- 19 陳情第70号 消防防災ヘリとヘリ基地の整備に関する陳情
- 20 陳情第74号 「他国の航空機が領空侵犯した際、自衛隊機に強制的に排除する権限を与える法整備を求める意見書」の提出を求める陳情
- 21 陳情第75号 沖縄県主催で国民保護計画に基づく避難訓練の実施を求める陳情
- 22 陳情第76号 「尖閣諸島地方を分割して特出した天気予報の実施を求める意見書」の提出を求める陳情

- 23 陳情第77号 消防防災ヘリとヘリ基地の整備に関する陳情
- 24 広報、危機管理及び消防防災について（所管事務調査）
- 25 不発弾等対策について（所管事務調査）
- 26 予算及び行財政について（所管事務調査）
- 27 県税及び公有財産について（所管事務調査）
- 28 市町村行財政について（所管事務調査）
- 29 県職員の給与について（所管事務調査）
- 30 学事について（所管事務調査）
- 31 県庁舎について（所管事務調査）
- 32 総合開発及び地域振興について（所管事務調査）
- 33 交通運輸及び通信について（所管事務調査）
- 34 土地利用対策について（所管事務調査）
- 35 警察行政について（所管事務調査）
- 36 自衛隊について（所管事務調査）

## 経済労働委員会 委員会記録

（１）

◎平成29年7月5日（水曜日）

開 会 午後7時47分  
散 会 午後7時50分  
場 所 第1委員会室  
議 題

1 審査日程について

出 席

副 委 員 長	瀬 長 美佐雄 君
委 員	西 銘 啓史郎 君
	山 川 典 二 君
	砂 川 利 勝 君
	島 袋 大 君
	大 城 一 馬 君
	新 里 米 吉 君
	親 川 敬 君
	玉 城 武 光 君
	金 城 勉 君
	大 城 憲 幸 君

欠 席

瑞慶覧 功 君

審査概要

審査日程について協議し、決定した。

（２）

◎平成29年7月6日（木曜日）

開 会 午前10時2分  
散 会 午後1時25分  
場 所 第1委員会室  
議 題

- 1 請願平成28年第4号、請願第2号、陳情平成28年第49号、同第54号、同第62号、同第77号、同第82号、同第86号、同第89号の2、同第94号、同第120号、同第121号、同第147号、同第148号、同第152号、同第159号、同第165号、陳情第3号の2、第16号、第22号、第46号の2、第53号及び第62号
- 2 閉会中継続審査・調査について

出 席

副 委 員 長	瀬 長 美佐雄 君
委 員	西 銘 啓史郎 君
	山 川 典 二 君
	島 袋 大 君
	大 城 一 馬 君
	新 里 米 吉 君
	親 川 敬 君
	玉 城 武 光 君
	金 城 勉 君
	大 城 憲 幸 君

欠 席

瑞慶覧 功 君  
砂 川 利 勝 君

説明員の職、氏名

農林水産部長	島 尻 勝 広 君
農漁村基盤統括監	仲 村 剛 君
流通・加工推進課長	幸 地 稔 君
糖業農産課長	喜屋武 盛 人 君
畜産課長	池 村 薫 君
村づくり計画課長	大 村 学 君
農地農村整備課長	本 原 康太郎 君
水産課長	平安名 盛 正 君
水産課副参事	桃 原 聡 君
商工労働部長	屋比久 盛 敏 君
産業雇用統括監	伊 集 直 哉 君
産業政策課班長	宮 國 順 英 君
雇用政策課長	下 地 康 斗 君

労働政策課長 宮平道子さん  
 文化観光スポーツ部長 嘉手苺孝夫君  
 観光振興課長 糸数勝君

#### 審査概要

請願1件及び陳情7件について農林水産部長から説明を聴取した後、質疑が行われた。

次に、陳情8件について商工労働部長から説明を聴取した後、質疑が行われた。

次に、請願1件及び陳情7件について文化観光スポーツ部長から説明を聴取した後、質疑が行われた。

次に、請願2件及び陳情21件を採決した結果、別掲のとおり決定した。

次に、閉会中継続審査・調査については、別掲のとおり決定した。

## 経済労働委員会閉会中継続 審査・調査事件一覧

- 1 請願平成28年第4号 ウィンタースポーツ育成に関する請願
- 2 請願第2号 石垣市におけるモリンガの取り組みに関する請願
- 3 陳情平成28年第49号 今期サトウキビの低糖度に対する支援を求める陳情
- 4 陳情平成28年第54号 「しまくとぅば教育センター」の設置要請を受け入れた学校教育を行わないよう求める陳情
- 5 陳情平成28年第62号 レンタカーを活用したドライバー委託事業を断固阻止するよう求める陳情
- 6 陳情平成28年第77号 沖縄特例通訳案内士育成研修制度に関する陳情
- 7 陳情平成28年第82号 「全琉ハーリー大会」に関する陳情
- 8 陳情平成28年第86号 再生可能エネルギー発電設備から住環境を守ることにに関する陳情
- 9 陳情平成28年第89号の2 美ぎ島美しゃ（宮古・八重山）圏域の振興発展に関する陳情
- 10 陳情平成28年第94号 台湾を国として認めるための意見書提出を求める陳情
- 11 陳情第120号 県発注工事における県内木工事業者への優先発注に関する陳情

- 12 陳情平成28年第121号 最低賃金引き上げを求める陳情
- 13 陳情平成28年第147号 県立職業能力開発校における自動車整備科の再編計画に関する陳情
- 14 陳情平成28年第148号 サトウキビ価格・政策確立に関する陳情
- 15 陳情平成28年第152号 女性が仕事と生活を両立させて働き続けることができる施策の拡充を求める陳情
- 16 陳情平成28年第159号 泊魚市場の糸満市場への移転計画の中止等に関する陳情
- 17 陳情平成28年第165号 軽度知的障害者等への支援機関の充実を求める陳情
- 18 陳情第3号の2 平成28年度久米島町の振興施策に関する陳情
- 19 陳情第16号 沖縄県立浦添職業能力開発校におけるエクステリア科の存続を求める陳情
- 20 陳情第22号 沖縄観光の健全な発展と県独自の施策の実施を求める陳情
- 21 陳情第46号の2 平成29年度「離島・過疎地域振興に関する要望事項」に関する陳情
- 22 陳情第53号 「駐留軍関係離職者等臨時措置法」の有効期限延長に関する陳情
- 23 陳情第62号 渡名喜漁港の環境整備を求める陳情
- 24 農林水産業について（所管事務調査）
- 25 商・鉱・工業について（所管事務調査）
- 26 労働問題について（所管事務調査）
- 27 観光について（所管事務調査）
- 28 県民文化について（所管事務調査）
- 29 スポーツについて（所管事務調査）
- 30 国内外の交流について（所管事務調査）

## 文教厚生委員会 委員会記録

(1)

◎平成29年7月5日（水曜日）

開 会 午後7時47分  
 散 会 午後7時55分  
 場 所 第2委員会室  
 議 題

1 審査日程について

**出席**

委員長 狩俣信子さん  
副委員長 西銘純恵さん  
委員 新垣新君  
末松文信君  
次呂久成崇君  
亀濱玲子さん  
比嘉京子さん  
平良昭一君  
金城泰邦君

**欠席**

照屋守之君

**審査概要**

審査日程について協議し、決定した。

(2)

◎平成29年7月6日(木曜日)

開会 午前10時5分  
散会 午後5時50分  
**場所** 第2委員会室  
**議題**

- 乙第3号議案 沖縄県指定通所支援の事業等の人員、設備及び運営に関する基準等を定める条例の一部を改正する条例
- 乙第4号議案 沖縄県指定障害福祉サービスの事業等の人員、設備及び運営に関する基準等を定める条例及び沖縄県障害福祉サービス事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例
- 請願第1号、陳情平成28年第37号の2、同第50号、同第61号、同第79号、同第85号、同第111号、同第114号、同第133号、同第139号、同第141号から同第143号まで、同第157号、同第162号、陳情第2号、第7号、第15号、第19号、第26号、第34号、第36号、第37号、第39号、第41号、第42号、第46号の3、第55号、第57号、第63号、第71号及び第72号

**出席**

委員長 狩俣信子さん  
副委員長 西銘純恵さん  
委員 新垣新君  
末松文信君  
照屋守之君

次呂久成崇君  
亀濱玲子さん  
比嘉京子さん  
平良昭一君  
金城泰邦君

**説明員の職、氏名**

総務部人事課主査 大城陽介君  
子ども生活福祉部長 金城弘昌君  
青少年・子ども家庭課長 友利公子さん  
子育て支援課長 大城清二君  
障害福祉課長 與那嶺武君  
平和援護・男女参画課長 大濱靖君  
保健医療部長 砂川靖君  
参事 阿部義則君  
保健医療総務課長 大城博君  
医療政策課長 諸見里真君  
地域保険課長 山川宗貞君  
衛生薬務課薬務室長 新城光雄君  
国民健康保険課長 名城政広君  
病院事業局長 伊江朝次君  
県立病院課医療企画監 與那覇博康君

**審査概要**

乙第3号議案及び乙第4号議案について子ども生活福祉部長から提案理由の説明を聴取した後、質疑に入り、乙第3号議案については、指定通所支援の事業に係る基準の見直しに至った理由、事業所が実施する事業内容に係る情報提供が努力規定から義務規定に変更される理由、事業所に対する県からの指導・助言のあり方、事業所における自己評価と公表の方法、児童指導員等の待遇、サービス提供の対象年齢、保護者が負担する料金等について質疑が行われた。

乙第4号議案については、条例改正によって賃金や工賃などに自立支援給付を充当できなくなる事業所の取り扱い、最低賃金の適用の可否、工賃の適正化の内容、事業所の生産活動を高めるための支援のあり方、就労継続支援B型事業の内容、事業所が民間企業と同等の収益を上げることができるのかという疑問、農福連携推進事業の内容、

圏域別における就労継続支援A型事業所の充足率、経営コンサルタント導入のあり方等について質疑が行われた。

次に、陳情21件について子ども生活福祉部長から、請願1件及び陳情11件について保健医療部長から、陳情1件について病院事業局長からそれぞれ説明を聴取した後、質疑が行われた。

### (3)

#### ◎平成29年7月7日(金曜日)

開会 午前10時2分  
散会 午後1時4分  
場所 第2委員会室  
議題

- 1 乙第3号議案 沖縄県指定通所支援の事業等の人員、設備及び運営に関する基準等を定める条例の一部を改正する条例
- 2 乙第4号議案 沖縄県指定障害福祉サービスの事業等の人員、設備及び運営に関する基準等を定める条例及び沖縄県障害福祉サービス事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例
- 3 請願第1号、陳情平成28年第37号の2、同第50号、同第51号、同第54号の2、同第61号、同第69号、同第72号、同第79号、同第83号、同第85号、同第96号、同第111号、同第114号、同第133号、同第139号、同第141号から同第143号まで、同第154号、同第157号、同第162号、同第164号、同第170号、陳情第2号、第7号、第15号、第19号、第26号、第34号、第36号、第37号、第39号から第42号まで、第46号の3、第55号、第57号、第63号、第65号から第68号まで、第71号、第72号及び第73号
- 4 北朝鮮による日本人拉致問題の早急な解決を求める意見書(追加議題)
- 5 沖縄県立普天間高等学校のキャンプ瑞慶覧西普天間住宅地区返還跡地への移転推進に関する意見書(追加議題)
- 6 閉会中継続審査・調査について
- 7 参考人招致について(追加議題)
- 8 視察調査日程について(海外)

#### 出席

委員長 狩俣信子さん  
副委員長 西銘純恵さん

委員 新垣新君  
末松文信君  
照屋守之君  
次呂久成崇君  
亀濱玲子さん  
比嘉京子さん  
平良昭一君  
金城泰邦君

#### 説明員の職、氏名

企画部参事 立津さとみさん  
教育長 平敷昭人君  
教育指導統括監 與那嶺善道君  
総務課長 識名敦君  
教育支援課長 登川安政君  
施設課長 佐次田薫君  
学校人事課長 古堅圭一君  
県立学校教育課長 半嶺満君  
義務教育課長 當間正和君

#### 審査概要

陳情16件について教育長から説明を聴取した後、質疑が行われた。

次に、議案2件を採決した結果、別掲のとおり決定した。

次に、請願1件及び陳情46件を採決した結果、別掲のとおり決定した。

次に、「北朝鮮による日本人拉致問題の早急な解決を求める意見書」について協議した結果、別掲のとおり提出することになった。

次に、「沖縄県立普天間高等学校のキャンプ瑞慶覧西普天間住宅地区返還跡地への移転推進に関する意見書」について協議した結果、別掲のとおり提出することになった。

次に、閉会中継続審査・調査については、別掲のとおり決定した。

次に、参考人招致について協議し、決定した。

次に、視察調査日程について協議した結果、意見の一致を見なかった。

## 文教厚生委員会議案処理一覧表

イ 処理（2件）

議案番号	議 案 名	議決の結果
乙 第 3 号	沖縄県指定通所支援の事業等の人員、設備及び運営に関する基準等を定める条例の一部を改正する条例	全 会 一 致 原 案 可 決
乙 第 4 号	沖縄県指定障害福祉サービスの事業等の人員、設備及び運営に関する基準等を定める条例及び沖縄県障害福祉サービス事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例	”

## 文教厚生委員会陳情処理一覧表

イ 処理（18件）

陳情番号	受 理 年月日	件 名	陳 情 者 名	審査の 結 果	措 置
平成28年 第 8 3 号 (継続)	平成28年 7月26日	「沖縄県内で学ぶ学生への給付型奨学金」に関する陳情	沖縄国際大学 学長 前津 榮健 外 8 人	採 択	会議規則第90条による地方自治法第125条の措置 (教育委員会)
平成28年 第 1 1 4 号 (継続)	平成28年 9月26日	離島・北部地区における歯科衛生士の不足に対する学生就学支援に関する陳情	一般社団法人 沖縄県歯科医師会 会長 比嘉 良喬	”	会議規則第90条による地方自治法第125条の措置 (知 事)
平成28年 第 1 5 4 号 (継続)	平成28年 11月24日	医療ケアが必要な子供の就学支援と就学の改善を求める陳情	あまいるの会 会長 仲間 久美子	”	会議規則第90条による地方自治法第125条の措置 (教育委員会)
平成28年 第 1 6 2 号 (継続)	平成28年 12月 5 日	意思疎通支援事業等の充実に 関する陳情	宮古島市上野字上野404 市営上野第二団地 4 棟 401—D 池間 加代子	”	会議規則第90条による地方自治法第125条の措置 (知 事)
平成28年 第 1 6 4 号 (継続)	平成28年 12月 5 日	普天間高等学校の西普天間地区返還跡地への移転に関する陳情	普天間高等学校同窓会 会長 宮城 政一	”	会議規則第90条による地方自治法第125条の措置 (教育委員会)
平成28年 第 1 7 0 号 (継続)	平成28年 12月 7 日	スクールカウンセラーに準ずる者の待遇改善に関する陳情	日本学校教育相談学会沖縄県支部 理事長 瀬名波 榮啓	”	”
第 2 号 (継続)	平成28年 12月20日	ヤンバルに基幹病院の早期創設を求める陳情	名護市議会議長 屋比久 稔	”	会議規則第90条による地方自治法第125条の措置 (知 事)
第 1 5 号 (継続)	平成29年 2月 9 日	沖縄戦身元不明孤児の身元判明事業を求める陳情	沖縄戦遺骨収集ボランティア「ガンフヤー」 代表 具志堅 隆松	”	”

陳情番号	受 理 年月日	件 名	陳 情 者 名	審査の 結 果	措 置
第 19 号 ( 継 続 )	平成29年 2月17日	北朝鮮による拉致の可能性を 排除できない沖縄県民の早期 救出と真相解明を求める陳情	北朝鮮による拉致の可能 性を排除できない失踪者 の早期救出と真相解明を 求める家族会 金武川 政司	採 択	会議規則第90条に よる地方自治法第 125条の措置 (知 事)
第 37 号	平成29年 3月27日	北部地域における基幹病院の 整備を求める陳情	北部地域基幹病院 整備推進会議 会長 高良 文雄	〃	〃
第 40 号	平成29年 3月28日	奨学金制度の拡充を求める陳 情	沖縄県女性団体連絡協議 会 会長 大城 貴代子	〃	会議規則第90条に よる地方自治法第 125条の措置 ( 教育委員会 )
第 41 号	平成29年 3月28日	全ての子供によりよい保育を 保障し、保育士の処遇の改善 を求める陳情	沖縄県女性団体連絡協議 会 会長 大城 貴代子	〃	会議規則第90条に よる地方自治法第 125条の措置 (知 事)
第 42 号	平成29年 3月28日	女性の政策及び方針決定過程 への参画の促進を求める陳情	沖縄県女性団体連絡協議 会 会長 大城 貴代子	〃	〃
第 46 号 の 3	平成29年 4月27日	平成29年度「離島・過疎地域 振興に関する要望事項」に関 する陳情	沖縄県離島振興協議会 会長 外間 守吉 外1人	〃	会議規則第90条に よる地方自治法第 125条の措置 (知事及び教育委員会)
第 57 号	平成29年 6月6日	南部医療センター・こども医 療センターに成人先天性心疾 患外来設置を求める陳情	全国心臓病の子どもを守 る会沖縄県支部 支部長 親川 武司	〃	会議規則第90条に よる地方自治法第 125条の措置 (知 事)
第 63 号	平成29年 6月9日	新たな戦没者遺骨仮安置所の 建築に関する陳情	沖縄戦遺骨収集ボランテ ィア「ガマフヤー」 代表 具志堅 隆松	〃	〃
第 66 号	平成29年 6月15日	「30人以下学級」早期完全実 現に関する陳情	沖縄県教職員組合 中央執行委員長 佐賀 裕敏	〃	会議規則第90条に よる地方自治法第 125条の措置 ( 教育委員会 )
第 73 号	平成29年 6月28日	沖縄県立普天間高等学校への 西普天間地区返還跡地への移 転推進に関する陳情	普天間高等学校同窓会 会長 宮城 正一外1人	〃	

## 文教厚生委員会閉会中継続 審査・調査事件一覧

- 1 請願第1号 民泊サービスにおける簡易宿泊営業のフロント業務簡便化に関する請願
- 2 陳情平成28年第37の2 集団的自衛権を容認する「平和・安全保障関連法」の廃止を求める陳情
- 3 陳情平成28年第50号 認可外保育園の現状と活用に関する陳情
- 4 陳情平成28年第51号 「慰霊の日」のあり方に関する陳情
- 5 陳情平成28年第54号の2 「しまくとぅば教育センター」の設置要請を受け入れた学校教育を行わないよう求める陳情
- 6 陳情平成28年第61号 犯罪被害者支援条例の制定を求める陳情
- 7 陳情平成28年第69号 過度な競争になっている「学力推進運動」を改め、子供たちに豊かな教育を求める陳情
- 8 陳情平成28年第72号 学校における「集団フッ化物洗口導入」に反対する陳情
- 9 陳情平成28年第79号 「民泊新法」についての意見書の提出を求める陳情
- 10 陳情平成28年第85号 成人向けビデオに関する陳情
- 11 陳情平成28年第96号 「しまくとぅばの保護・強化に関する条例」の制定に関する陳情
- 12 陳情平成28年第111号 障害者への合理的配慮や対応に関する陳情
- 13 陳情平成28年第133号 離婚後の親子の面会交流に関する法整備と支援を求める陳情
- 14 陳情平成28年第139号 子供の医療費助成への「罰則」廃止と国の制度化を求める陳情
- 15 陳情平成28年第141号 「無料低額診療事業の保険薬局への拡充を政府に求める意見書」の提出を求める陳情
- 16 陳情平成28年第142号 介護保険制度の見直しに対する陳情
- 17 陳情平成28年第143号 「要介護1・2」の「一部保険給付からの除外」を中止し、安心、安全の介護保障を国の責任で実現するよう求める陳情
- 18 陳情平成28年第157号 認可外保育園に関する陳情

- 19 陳情第7号 沖退連2016年度医療・介護制度及び地域公共交通機関に関する陳情
- 20 陳情第26号 ヘイトスピーチに関する陳情
- 21 陳情第34号 学校法人うるま学園うるま医療福祉大学設立に関する陳情
- 22 陳情第36号 沖縄県盲ろう者向け通訳・介助員派遣事業及び盲聾者支援に関する陳情
- 23 陳情第39号 所得税及び地方税における寡婦除を未婚の母及び生別寡婦にも適用することを求める陳情
- 24 陳情第55号 国民健康保険都道府県単位化について意見書提出を求める陳情
- 25 陳情第65号 過度な競争になっている「学力推進運動」を改め、子供たちに豊かな教育を求める陳情
- 26 陳情第67号 「労働安全衛生委員会」の設置を進め、学校労働環境の改善を求める陳情
- 27 陳情第68号 義務教育費国庫負担拡充を求める意見書採択に関する陳情
- 28 陳情第71号 薬剤師確保に関する陳情
- 29 陳情第72号 国民健康保険都道府県単位化に関する陳情
- 30 青少年について（所管事務調査）
- 31 社会福祉及び社会保障について（所管事務調査）
- 32 県民生活について（所管事務調査）
- 33 交通安全問題について（所管事務調査）
- 34 平和及び男女共同参画について（所管事務調査）
- 35 保健衛生について（所管事務調査）
- 36 医療について（所管事務調査）
- 37 教育及び学術文化について（所管事務調査）

### 北朝鮮による日本人拉致問題の 早急な解決を求める意見書

北朝鮮は、昨年9月に5回目の核実験を強行し、我が国の排他的経済水域等に繰り返し弾道ミサイルを発射している。そのような行為は国連安全保障理事会決議の明白な違反であり、我が国と北東アジア地域の平和と安定を脅かす暴挙は断じて容認することはできない。

加えて、北朝鮮は今も拉致した多数の日本国民を不法に抑留し続けている。数十年も自由を奪われている被害者本人と帰国を待つ家族の忍耐はもはや限

界を超えており、重大な人権と主権の侵害である。

我が国政府は、全ての被害者の安全確保と早急な帰国を最重要課題であるとしていることから、累次の弾道ミサイル発射等の挑発行為がある現時点でも、政府はあらゆる方策を講じて拉致被害者を取り戻す努力を続け、全員の早急な帰国を実現させなければならない。

よって、国会並びに政府におかれては、北朝鮮との窓口を堅持しつつ、関係各国との緊密な連携及び国連を中心とする多国間の協議等を踏まえながら、対話と圧力、行動対行動の原則を貫き、あらゆる手段を講じて日本人拉致問題の完全解決のため全力で取り組むよう強く要請する。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。

平成29年7月14日

沖 縄 県 議 会

衆 議 院 議 長  
参 議 院 議 長  
内 閣 総 理 大 臣  
総 務 大 臣  
外 務 大 臣  
内 閣 官 房 長 官  
拉 致 問 題 担 当 大 臣

宛て

## 沖縄県立普天間高等学校のキャンプ瑞慶覧西普天間住宅地区返還跡地への移転推進に関する意見書

普天間高等学校は、これまで3万人余の卒業生を輩出し、現在も1200名以上と多くの生徒を抱え、本年11月には創立70周年を迎える伝統ある高等学校である。

しかしながら、同校は、約3ヘクタールの狭隘な敷地に防災上も機能的とはいえない配置とともに、耐震強度も異なる校舎が混在し、生徒に良好な教育環境を十分に提供できない状況にあり、同校の移転改築は切実な課題となっている。

このような中、宜野湾市は、平成27年3月のキャンプ瑞慶覧西普天間住宅地区の返還に伴い、同年7月に宜野湾市軍用地跡地利用計画を策定した。

同計画の中には約5ヘクタールの「人材育成拠点

ゾーン」が設けられ、同校の移転案が具体的になったことから、同校PTA及び同窓会は同校の移転に賛意を示す2万人余の署名を集め、沖縄県や宜野湾市等に対して要請活動等を行ってきた。

しかし、昨年、県教育委員会は財源確保の見通しが立たないことを理由に移転断念を決定したが、本年5月に沖縄県知事による同校の移転検討の表明がなされ、さらに、これを受けて去る6月に政府が策定する経済財政運営指針「骨太の方針」で掲げた「国家戦略として沖縄振興策を総合的・積極的に推進する」ことの中に、同校の移転が盛り込まれるなど、関係各位の尽力もあって、その動きは大きく進展してきている。

同校を移転することにより、生徒の良好な教育環境の提供がかなうとともに、現在の学校敷地を含む普天間地区の新たなまちづくりと活性化にも寄与するものであるが、一方、同返還跡地に学校用地を取得するための財源の確保や制度活用のリミット等、なお解決すべき課題が残っている。

よって、国におかれては、普天間高等学校のキャンプ瑞慶覧西普天間住宅地区返還跡地への移転が早期に実現するための必要となる取り組みについて配慮するよう強く要請する。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。

平成29年7月14日

沖 縄 県 議 会

衆 議 院 議 長  
参 議 院 議 長  
内 閣 総 理 大 臣  
財 務 大 臣  
文 部 科 学 大 臣  
沖 縄 及 び 北 方 対 策 担 当 大 臣

宛て

## 土木環境委員会 委員会記録

(1)

◎平成29年7月5日(水曜日)

開 会 午後7時50分  
散 会 午後7時52分  
場 所 第3委員会室

議 題

1 審査日程について

出 席

委 員 長 新 垣 清 涼 君  
 副 委 員 長 照 屋 大 河 君  
 委 員 座 波 一 君  
 具志堅 透 君  
 翁 長 政 俊 君  
 仲 村 未 央 さん  
 崎 山 嗣 幸 君  
 上 原 正 次 君  
 嘉 陽 宗 儀 君  
 糸 洲 朝 則 君  
 座喜味 一 幸 君

欠 席

赤 嶺 昇 君

審査概要

審査日程について協議し、決定した。

(2)

◎平成29年7月6日(木曜日)

開 会 午前10時4分  
 散 会 午後5時20分

場 所 第3委員会室

議 題

- 乙第5号議案 沖縄県屋外広告物条例及び沖縄県景観形成条例の一部を改正する条例
- 乙第7号議案 工事請負契約についての議決内容の一部変更について
- 乙第8号議案 工事請負契約についての議決内容の一部変更について
- 乙第10号議案 県道の路線の認定及び廃止について
- 陳情平成28年第31号、同第32号、同第41号、同第44号、同第45号の4、同第46号、同第56号、同第57号、同第64号、同第65号、同第75号、同第76号、同第84号、同第88号、同第89号の4、同第106号、同第107号、同第115号、同第134号、同第135号、同第145号、同第156号、同第160号、同第169号、陳 情第3号の4、第8号、第9号、第11号、第12号の2、第20号の3、第21号、第29号、第30号、第35号、第38号、第46号の4、第56号、第61号、第64号、

第69号、第78号及び第80号

6 閉会中継続審査・調査について

7 視察調査日程について

出 席

委 員 長 新 垣 清 涼 君  
 副 委 員 長 照 屋 大 河 君  
 委 員 座 波 一 君  
 具志堅 透 君  
 翁 長 政 俊 君  
 仲 村 未 央 さん  
 崎 山 嗣 幸 君  
 上 原 正 次 君  
 赤 嶺 昇 君  
 嘉 陽 宗 儀 君  
 糸 洲 朝 則 君  
 座喜味 一 幸 君

説明員の職、氏名

環 境 部 長 大 浜 浩 志 君  
 環境企画統括監 棚 原 憲 実 君  
 環境整備課長 松 田 了 君  
 自然保護課長 金 城 賢 君  
 土木建築部長 宮 城 理 君  
 道路街路課長 玉 城 佳 卓 君  
 道路管理課長 喜屋武 元 秀 君  
 河 川 課 長 石 川 秀 夫 君  
 港 湾 課 長 照 屋 寛 志 君  
 空 港 課 長 與那覇 聰 君  
 参事兼都市計画・モノレール課長 古 堅 孝 君  
 建築指導課長 宮 平 尚 君

審査概要

乙第5号議案、乙第7号議案、乙第8号議案及び乙第10号議案について土木建築部長から提案理由の説明を聴取した後、質疑に入り、乙第5号議案については、沖縄県屋外広告物審議会を廃止し、沖縄県景観形成審議会と統合するメリット及びデメリット、景観形成審議会に設置予定の部会、条例改正による景観形成面への影響等について質疑が行われた。

乙第7号議案については、工事費用減額の内容、新設橋の完成年度と既設橋を含めた全体の最終完成年度、既設橋の工事内容等について質疑が行われた。

乙第8号議案については、工事費用の増額変更

の理由、崩落に対する予測調査の実施状況等について質疑が行われた。

乙第10号議案については、平良親里線の交通調査を含め対策の必要性について質疑が行われた。

次に、陳情32件について土木建築部長から説明を聴取した後、質疑が行われた。

次に、陳情14件について環境部長から説明を聴取した後、質疑が行われた。

次に、議案4件を採決した結果、別掲のとおり決定した。

次に、陳情42件を採決した結果、別掲のとおり決定した。

次に、閉会中継続審査・調査については、別掲のとおり決定した。

次に、視察調査日程について協議し、決定した。

## 土木環境委員会議案処理一覧表

イ 処理（4件）

議案番号	議 案 名	議決の結果
乙 第 5 号	沖縄県屋外広告物条例及び沖縄県景観形成条例の一部を改正する条例	全 会 一 致 原 案 可 決
乙 第 7 号	工事請負契約についての議決内容の一部変更について	全 会 一 致 可 決
乙 第 8 号	工事請負契約についての議決内容の一部変更について	〃
乙 第 10 号	県道の路線の認定及び廃止について	〃

## 土木環境委員会陳情処理一覧表

イ 処理（17件）

陳情番号	受 理 年月日	件 名	陳 情 者 名	審 査 の 結 果	措 置
平成28年 第 31 号 (継続)	平成28年 3月17日	県内各離島の港湾整備及び港湾環境の整備に関する陳情	渡名喜村議会議長 比嘉 正樹	採 択	会議規則第90条による地方自治法第125条の措置 (知 事)
平成28年 第 32 号 (継続)	平成28年 3月28日	県内各離島の港湾整備及び港湾環境の整備に関する陳情	伊江村議会議長 島袋 義範	〃	〃
平成28年 第 41 号 (継続)	平成28年 3月30日	県内各離島の港湾整備及び港湾環境の整備に関する陳情	北大東村議会議長 上間 正巳	〃	〃
平成28年 第 44 号 (継続)	平成28年 4月11日	県内各離島の港湾整備及び港湾環境の整備に関する陳情	座間味村議会議長 宮里 祐司	〃	〃
平成28年 第 46 号 (継続)	平成28年 4月26日	県内各離島の港湾整備及び港湾環境の整備に関する陳情	栗国村議会議長 伊良皆 信英	〃	〃
平成28年 第 56 号 (継続)	平成28年 6月17日	本部港「立体駐車場」の早期整備に関する陳情	本部町議会議長 島袋 吉徳	〃	〃

陳情番号	受 理 年月日	件 名	陳 情 者 名	審査の 結 果	措 置
平成28年 第57号 (継続)	平成28年 6月17日	本部港「立体駐車場」の早期整備に関する陳情	伊江村議会議長 島袋 義範	採 択	会議規則第90条による地方自治法第125条の措置 (知 事)
平成28年 第64号 (継続)	平成28年 7月4日	玉城那覇自転車道の早期整備及び市道整備が重複する路線の早期整備を求める陳情	南城市議会議長 大城 悟	〃	〃
平成28年 第65号 (継続)	平成28年 7月4日	南部東道路整備に関する陳情	南城市議会議長 大城 悟	〃	〃
平成28年 第75号 (継続)	平成28年 7月6日	県内下請業者優先活用の周知徹底に関する陳情	沖縄県プレハブ施工技術協会 会長 宮里 佳斉	〃	〃
平成28年 第84号 (継続)	平成28年 8月2日	伊平屋空港の整備に関する陳情	沖縄県商工会連合会 会長 當山 憲一	〃	〃
平成28年 第134号 (継続)	平成28年 10月21日	県内各離島の港湾整備及び港湾環境の整備に関する陳情	沖縄県離島振興市町村議会議長会 会長 幸地 猛	〃	〃
平成28年 第156号 (継続)	平成28年 11月29日	県営古波蔵第3市街地住宅の整備に関する陳情	県営古波蔵第3市街地住宅自治会 会長 長若 武雄	〃	〃
第8号 (継続)	平成29年 1月4日	ペットに対する受動喫煙防止対策を求める陳情	栃木県宇都宮市下岡本町2417-4 積水ハウス202号 中山 一行	〃	〃
第29号 (継続)	平成29年 3月9日	県内各離島の港湾整備及び港湾環境の整備に関する陳情	沖縄県町村議会議長会 会長 德里 直樹	〃	〃
第30号 (継続)	平成29年 3月9日	県内各離島の港湾整備及び港湾環境の整備に関する陳情	沖縄県離島振興市町村議会議長会 会長 幸地 猛	〃	〃
第35号	平成29年 3月14日	県内各離島の港湾整備及び港湾環境の整備に関する陳情	渡名喜村議会議長 比嘉 正樹	〃	〃

## 土木環境委員会閉会中継続 審査・調査事件一覧

- 1 陳情平成28年第45号の4 平成28年度「離島・過疎地域振興に関する要望事項」に関する陳情
- 2 陳情平成28年第76号 公共工事の施工による損害賠償を求める陳情
- 3 陳情平成28年第88号 泊埠頭岸壁使用に関する

### 陳情

- 4 陳情平成28年第89号の4 美ぎ島美しゃ(宮古・八重山)圏域の振興発展に関する陳情
- 5 陳情平成28年第106号 県の建設業許可業者及び県指定の建築確認検査機関の業務改善と指導を求める陳情
- 6 陳情平成28年第107号 産業廃棄物最終処分場に関する陳情

- 7 陳情平成28年第115号 産業廃棄物最終処分場に関する陳情
- 8 陳情平成28年第135号 兼城相互団地の擁壁決壊防止対策を求める陳情
- 9 陳情平成28年第145号 公共工事設計労務単価の適切な引き上げに関する陳情
- 10 陳情平成28年第160号 那覇港泊埠頭の乗船施設整備に関する陳情
- 11 陳情平成28年第169号 公有水面埋立事業における埋立用材に係る外来生物の侵入防止に関する条例の改正に関する陳情
- 12 陳情第3号の4 平成28年度久米島町の振興施策に関する陳情
- 13 陳情第9号 アスファルト舗装版の切断汚濁水（汚泥）及び紛体（粉じん）の適正処理に関する陳情
- 14 陳情第11号 「沖縄県の蝶（県蝶）」の制定に関する陳情
- 15 陳情第12号の2 法定積載で安心・安全な交通安全が担保できる適正単価を求める陳情
- 16 陳情第20号の3 石垣市振興に関する陳情
- 17 陳情第21号 「（仮称）竹富島コンドイビーチリゾート事業計画」の開発行為許可の取り下げを求める陳情
- 18 陳情第38号 本部港が「国際クルーズ船の拠点港」に選出されたことに関する陳情
- 19 陳情第46号の4 平成29年度「離島・過疎地域振興に関する要望事項」に関する陳情
- 20 陳情第56号 （仮称）沖縄伊武部ビーチホテル計画に関する陳情
- 21 陳情第61号 平成29年度中城湾港（新港地区）振興に関する陳情
- 22 陳情第64号 南部東道路の那覇空港自動車道への直接乗り入れに関する陳情
- 23 陳情第69号 「沖縄県の蝶（県蝶）」制定に関する陳情
- 24 陳情第78号 軍事基地の建設と米軍及び自衛隊による訓練を沖縄県環境影響評価条例の対象事業に加えることを求める陳情
- 25 陳情第80号 沖縄県における外来種侵入予防対策の強化に関する陳情
- 26 道路、橋梁の整備事業について（所管事務調査）
- 27 港湾の整備事業について（所管事務調査）
- 28 空港の整備事業について（所管事務調査）
- 29 河川、海岸及び砂防の整備事業について（所管事務調査）
- 30 都市計画事業について（所管事務調査）
- 31 上下水道事業について（所管事務調査）
- 32 住宅環境の改善について（所管事務調査）
- 33 建築関係について（所管事務調査）
- 34 公害防止及び環境保全について（所管事務調査）
- 35 緑化の推進について（所管事務調査）

## 米軍基地関係特別委員会 委員会記録

(1)

◎平成29年7月5日（水曜日）

開 会 午後8時0分

散 会 午後8時1分

場 所 第4委員会室

議 題

1 審査日程について

委員の異動

6月20日の会議において、委員会条例第5条第1項の規定により崎山嗣幸君から照屋大河君に委員の変更がなされた。

出 席

委 員 長 仲宗根 悟 君

副 委 員 長 親 川 敬 君

委 員 員 山 川 典 二 君

花 城 大 輔 君

末 松 文 信 君

宮 城 一 郎 君

照 屋 大 河 君

新 垣 清 涼 君

渡 久 地 修 君

嘉 陽 宗 儀 君

金 城 勉 君

當 間 盛 夫 君

欠 席

照 屋 守 之 君

審査概要

審査日程について協議し、決定した。

(2)

◎平成29年7月11日(火曜日)

開 会 午前10時3分  
散 会 午後6時51分  
場 所 第4委員会室  
議 題

- 1 乙第9号議案 訴えの提起について
- 2 陳情平成28年第39号、同第43号、同第78号、同第80号、同第81号、同第117号、同第119号、同第124号から同第127号まで、同第129号、同第131号、同第138号、同第153号、同第161号、同第163号、同第167号、同第168号、同第173号、同第175号、同第178号から同第183号まで、陳情第1号、第5号、第6号、第13号、第14号、第17号、第20号の4、第23号、第25号、第27号、第28号、第31号、第43号、第44号、第47号から第52号まで、第58号から第60号まで、第79号及び第81号
- 3 軍使用土地、基地公害、演習等米軍基地関係諸問題の調査及び対策の樹立(3月以降の米軍関係の事件・事故について)
- 4 閉会中継続審査・調査について

出席

委員 長	仲宗根	悟	君
副委員 長	親川	敬	君
委員	山川	典二	君
	花城	大輔	君
	末松	文信	君
	照屋	守之	君
	宮城	一郎	君
	照屋	大河	君
	新垣	清涼	君
	渡久地	修	君
	嘉陽	宗儀	君
	金城	勉	君
	當間	盛夫	君

説明員の職、氏名

知事公室長	謝花	喜一郎	君
参事兼 基地対策課長	金城	典和	君
辺野古新基地建設 問題対策課長	多良間	一弘	君
環境部環境 企画統括監	棚原	憲実	君

環境部 環境保全課長	仲宗根	一哉	君
農林水産部参事	新里	勝也	君
企業局企業 技術統括監	仲村	豊	君
教育庁 義務教育課長	當間	正和	君
警察本部刑事部長	當山	達也	君
警察本部交通部長	梶原	芳也	君

審査概要

乙第9号議案について、知事公室長から説明を聴取した後、差しとめ訴訟提起の目的及び漁業権を有しない県が裁判を提起できる理由、水産庁長官判断に関する県の見解、沖縄防衛局が岩礁破碎許可に関する解釈権限を有するかどうかについての県の見解、敗訴した場合の裁判費用の取り扱い等について質疑が行われた。

次に、陳情52件について、知事公室長、環境部環境企画統括監、企業局企業技術統括監及び教育庁義務教育課長からそれぞれ説明を聴取した後、質疑が行われた。

次に、3月以降の米軍関係の事件・事故について警察本部刑事部長及び警察本部交通部長からそれぞれ説明を聴取した後、質疑が行われた。

次に、議案の採決の前に、沖縄・自民党所属議員から反対意見の表明、おきなわ所属議員から賛成意見の表明があった。乙第9号議案を採決した結果、別掲のとおり決定した。

次に、陳情52件を採決した結果、別掲のとおり決定した。

次に、閉会中継続審査・調査については、別掲のとおり決定した。

## 米軍基地関係特別委員会議案処理一覧表

イ 処理 (1件)

議案番号	議 案 名	議決の結果
乙 第 9 号	訴えの提起について	多 数 可 決

## 米軍基地関係特別委員会陳情処理一覧表

イ 処理 (陳情18件)

陳情番号	受 理 年月日	件 名	陳 情 者 名	審査の 結 果	措 置
平成28年 第 4 3 号 (継続)	平成28年 3月30日	第353特殊作戦群エリア開発 計画の即時撤回を求める陳情	嘉手納町議会議長 德里 直樹	採 択	会議規則第90条に よる地方自治法第 125条の措置 (知 事)
平成28年 第 8 0 号 (継続)	平成28年 7月22日	F16戦闘機の嘉手納基地への 大挙飛来に対する陳情	嘉手納町議会議長 德里 直樹	〃	〃
平成28年 第 8 1 号 (継続)	平成28年 7月22日	F15戦闘機からのフレア誤射 に対する陳情	嘉手納町議会議長 德里 直樹	〃	〃
平成28年 第129号 (継続)	平成28年 9月30日	AV8Bハリヤーの墜落事故 に関する陳情	嘉手納町議会議長 德里 直樹	〃	〃
平成28年 第131号 (継続)	平成28年 10月3日	AV8Bハリヤーの墜落事故 に関する陳情	大宜味村議会議長 平良 嗣男	〃	〃
第 5 号 (継続)	平成28年 12月27日	MV22オスプレイ墜落事故に 関する陳情	嘉手納町議会議長 德里 直樹	〃	〃
第 6 号 (継続)	平成28年 12月27日	嘉手納基地における米軍機の 騒音激化に関する陳情	嘉手納町議会議長 德里 直樹	〃	〃
第 1 7 号 (継続)	平成29年 2月14日	嘉手納基地における米軍機の 騒音激化に対する陳情	嘉手納町議会議長 德里 直樹	〃	〃
第 4 3 号	平成29年 4月3日	嘉手納基地から派生する夜間 訓練による騒音激化に関する 陳情	嘉手納町議会議長 德里 直樹	〃	〃
第 4 7 号	平成29年 4月27日	嘉手納基地での米軍パラシュ ート降下訓練の禁止を求める 陳情	嘉手納町議会議長 德里 直樹	〃	〃
第 4 8 号	平成29年 4月27日	米軍大型車両の小学校通学路 への進入に関する陳情	嘉手納町議会議長 德里 直樹	〃	〃
第 4 9 号	平成29年 5月15日	米軍CH53大型輸送ヘリコプ ターによるつり下げ訓練の即 時中止を求める陳情	沖縄県中部地区町村議会 議長会 会長 德里 直樹外5人	〃	〃

イ 処理（陳情18件）

陳情番号	受 理 年月日	件 名	陳 情 者 名	審査の 結 果	措 置
第 5 0 号	平成29年 5月15日	嘉手納基地での米軍パラシュート降下訓練の中止を求める陳情	沖縄県中部地区町村議会 議長会 会長 德里 直樹外5人	採 択	会議規則第90条による地方自治法第125条の措置 (知 事)
第 5 1 号	平成29年 5月15日	F16戦闘機の嘉手納基地への暫定配備に関する陳情	嘉手納町議会議長 德里 直樹	〃	〃
第 5 2 号	平成29年 5月15日	たび重なる嘉手納基地での米軍パラシュート降下訓練に関する陳情	嘉手納町議会議長 德里 直樹	〃	〃
第 5 8 号	平成29年 6月7日	嘉手納基地旧海軍駐機場における航空機使用禁止を求める陳情	嘉手納町議会議長 德里 直樹	〃	〃
第 5 9 号	平成29年 6月7日	F15戦闘機の部品落下事故に関する陳情	嘉手納町議会議長 德里 直樹	〃	〃
第 6 0 号	平成29年 6月7日	米空軍兵のひき逃げ事件に関する陳情	嘉手納町議会議長 德里 直樹	〃	〃

## 米軍基地関係特別委員会閉会中 継 続 審 査 ・ 調 査 事 件 一 覧

- 1 陳情平成28年第39号 辺野古新基地建設を直ちに中止し、普天間基地の即時閉鎖を求める陳情
- 2 陳情平成28年第78号 ヤンバル上空のオスプレイ飛行禁止等を求める陳情
- 3 陳情平成28年第117号 高江ヘリパッド建設に伴う環境破壊への懸念に関する陳情
- 4 陳情平成28年第119号 北部訓練場のオスプレイ飛行訓練による高江区民の生活権の侵害について視察し改善を求める陳情
- 5 陳情平成28年第124号 米軍北部訓練場のヘリパッド建設工事等に関する陳情
- 6 陳情平成28年第125号 継続審議になった陳情第78号の再審議を求める陳情
- 7 陳情平成28年第126号 米軍北部訓練場のヘリパッド建設に対する抗議決議を求める陳情
- 8 陳情平成28年第127号 米軍北部訓練場のオスプレイパッド建設とヤンバル上空のオスプレイ飛行に関する陳情
- 9 陳情平成28年第138号 北部訓練場のヘリパッ

ド建設に関する陳情

- 10 陳情平成28年第153号 高江でのヘリパッド建設に向けた資材搬入等の中止を求める陳情
- 11 陳情平成28年第161号 4度の国際自然保護連合勧告・決議の履行を日本政府と国際自然保護連合に求める陳情
- 12 陳情平成28年第163号 高江のヘリパッド建設及びオスプレイ飛行に関する陳情
- 13 陳情平成28年第167号 米軍北部訓練場のヘリパッド建設及び米軍への提供に反対し、米軍機の飛行訓練への使用禁止を求める陳情
- 14 陳情平成28年第168号 高江ヘリパッド工事による沖縄県民の生活用水汚染の可能性に関する陳情
- 15 陳情平成28年第173号 平成29年度住宅防音工事の予算確保とコンター見直しに関する陳情
- 16 陳情平成28年第175号 米軍北部訓練場ヘリパッド建設に関する意見書を支持する陳情
- 17 陳情平成28年第178号 翁長知事及びオール沖縄に対する陳情
- 18 陳情平成28年第179号 米軍キャンプ・シュワブ陸上部工事の受け入れに関する陳情

- 19 陳情平成28年第180号 北部訓練場新設ヘリパッドにおけるオスプレイの飛行禁止等を求める陳情
- 20 陳情平成28年第181号 高江オスプレイパッド建設反対宣言に関する陳情
- 21 陳情平成28年第182号 北部訓練場について県民に対する説明責任を果たすことを求める陳情
- 22 陳情平成28年第183号 高江ヘリパッド建設に関する陳情
- 23 陳情第1号 オスプレイのつり下げ訓練及び騒音被害に対する抗議並びに着陸帯ファルコン撤去に関する陳情
- 24 陳情第13号 沖縄の民意を尊重し、地方自治の堅持を日本政府に求める陳情
- 25 陳情第14号 沖縄防衛局のコンター見直しに関する陳情
- 26 陳情第20号の4 石垣市振興に関する陳情
- 27 陳情第23号 北部訓練場に関する陳情
- 28 陳情第25号 在沖米海兵隊の駐留検証に関する陳情
- 29 陳情第27号 オスプレイ等の飛行訓練による高江区民の生活権侵害の現状を把握し、オスプレイの飛行禁止を求める陳情
- 30 陳情第28号 北部訓練場に関する陳情
- 31 陳情第31号 赤土等流出防止条例に基づく現地立入調査を求める陳情
- 32 陳情第44号 IUCNの協力要請を受けるように日本政府に求め、沖縄県がIUCNに協力を要請することを求める陳情
- 33 陳情第79号 「辺野古新基地建設の中止と普天間基地代替施設について国民的議論を深め、民主主義及び憲法に基づき公正に解決するべきとする」意見書の提出を求める陳情
- 34 陳情第81号 東村高江区の米軍被害について積極的な現状把握と対策を行いオスプレイ配備撤回の政策を具体的に実行することを求める陳情
- 35 軍使用土地、基地公害、演習等米軍基地関係諸問題の調査及び対策の樹立

## 公共交通ネットワーク特別委員会 委員会記録

(1)

◎平成29年7月5日(水曜日)

開 会 午後7時58分

散 会 午後8時0分

場 所 第5委員会室

議 題

1 審査日程について

出 席

委 員 長 玉 城 満 君

副 委 員 長 当 山 勝 利 君

委 員 西 銘 啓 史 郎 君

座 波 一 君

翁 長 政 俊 君

狩 俣 信 子 さん

平 良 昭 一 君

玉 城 武 光 君

比 嘉 瑞 己 君

上 原 章 君

大 城 憲 幸 君

座喜味 一 幸 君

欠 席

大 城 一 馬 君

審査概要

審査日程について協議し、決定した。

(2)

◎平成29年7月11日(火曜日)

開 会 午前10時0分

散 会 午前11時57分

場 所 第5委員会室

議 題

1 陳情平成28年第45号の5、同第60号、同第90号、同第128号、陳情第3号の5、第7号の2及び第46号の5

2 閉会中継続審査・調査について

出 席

委 員 長 玉 城 満 君

副 委 員 長 当 山 勝 利 君

委 員 西 銘 啓 史 郎 君

座 波 一 君

翁 長 政 俊 君

狩 俣 信 子 さん

大 城 一 馬 君

平 良 昭 一 君

## 子どもの未来応援特別委員会 委員会記録

(1)

◎平成29年7月5日（水曜日）

開 会 午後7時57分

散 会 午後8時5分

場 所 第2委員会室

議 題

- 1 審査日程について
- 2 視察調査日程について

出 席

委 員 長	仲 村 未 央 さん
副 委 員 長	上 原 正 次 君
委 員	新 垣 新 君
	島 袋 大 君
	仲 田 弘 毅 君
	次 呂 久 成 崇 君
	亀 濱 玲 子 さん
	比 嘉 京 子 さん
	瀬 長 美 佐 雄 君
	西 銘 純 恵 さん
	金 城 泰 邦 君

欠 席

具志堅 透 君
瑞慶覧 功 君

審査概要

審査日程について及び視察調査日程について協議し、決定した。

(2)

◎平成29年7月11日（火曜日）

開 会 午前10時1分

散 会 午前10時7分

場 所 第2委員会室

議 題

- 1 陳情平成28年第140号
- 2 閉会中継続審査・調査について

出 席

委 員 長	仲 村 未 央 さん
副 委 員 長	上 原 正 次 君
委 員	新 垣 新 君
	具志堅 透 君

玉 城 武 光 君
比 嘉 瑞 己 君
上 原 章 君
大 城 憲 幸 君
座喜味 一 幸 君

説明員の職、氏名

企 画 部 長	川 満 誠 一 君
企画振興統括監	嘉 数 登 君
交通政策課長	座 安 治 君
交通政策課 公共交通推進室長	宮 城 優 君
土木建築部 都市計画・モノ レール課都市 モノレール室長	謝 花 勉 君

審査概要

陳情7件について企画部長から説明を聴取した後、質疑が行われた。

次に、閉会中継続審査・調査については、別掲のとおり決定した。

### 公共交通ネットワーク特別委員会 閉会中継続審査・調査事件一覧

- 1 陳情平成28年第45号の5 平成28年度「離島・過疎地域振興に関する要望事項」に関する陳情
- 2 陳情平成28年第60号 鉄軌道の導入ルートに関する陳情
- 3 陳情平成28年第90号 鉄軌道整備に係る中部東・北部東ルート（D案）の実現を求める陳情
- 4 陳情平成28年第128号 沖縄鉄軌道構想の「ルート案」決定に関する陳情
- 5 陳情第3号の5 平成28年度久米島町の振興施策に関する陳情
- 6 陳情第7号の2 沖縄連2016年度医療・介護制度及び地域公共交通機関に関する陳情
- 7 陳情第46号の5 平成29年度「離島・過疎地域振興に関する要望事項」に関する陳情
- 8 鉄軌道を含む公共交通ネットワークの整備拡充並びにこれらに関連する諸問題の調査及び対策の樹立

仲田弘毅君  
次呂久成崇君  
亀濱玲子さん  
比嘉京子さん  
瀬長美佐雄君  
西銘純恵さん  
金城泰邦君

委員長 仲村未央さん  
副委員長 上原正次君  
委員 新垣新君  
具志堅透君  
仲田弘毅君  
次呂久成崇君  
亀濱玲子さん  
比嘉京子さん  
瀬長美佐雄君  
西銘純恵さん  
金城泰邦君

欠席

島袋大君  
瑞慶覧功君

説明員の職、氏名

教育庁  
教育指導統括監

與那嶺善道君

審査概要

陳情1件について教育庁教育指導統括監から説明を聴取した。

次に、閉会中継続審査・調査については、別掲のとおり決定した。

## 子どもの未来応援特別委員会 閉会中継続審査・調査事件一覧

- 1 陳情平成28年第140号 貧困をなくし、子供の未来を保障する対策を求める陳情
- 2 子どもの貧困問題並びにこれに関連する諸問題の調査及び対策の樹立

## 子どもの未来応援特別委員会 委員派遣

(1)

視察調査の日時

平成29年7月11日(1日間)

視察調査の場所

那覇市及び南風原町

視察調査事項

- 1 子どもの貧困問題並びにこれに関連する諸問題の調査及び対策の樹立(真和志高校内の居場所(サポートルーム「和」)の設置、子どもの居場所「元気ROOMカナカナ」、南風原町役場と社会福祉協議会の取り組み、NPO法人侍学園スクオーラ・今人について)

参加者



平成29年第3回沖縄県議会(定例会)

閉会中継続審査・調査



# 総務企画委員会 委員派遣

当 山 勝 利 君  
玉 城 満 君  
上 原 章 君  
當 間 盛 夫 君

(1)

## 視察調査の日時

自 平成29年8月8日 (2日間)  
至 平成29年8月9日

## 視察調査の場所

伊是名村及び伊平屋村

## 視察調査事項

- 1 総合開発及び地域振興について（離島振興諸  
施策の現状及び課題について）

## 参 加 者

委 員 長	渡久地	修 君
副 委 員 長	新 垣 光 栄 君	
委 員	花 城 大 輔 君	
	又 吉 清 義 君	
	中 川 京 貴 君	
	仲 田 弘 毅 君	
	当 山 勝 利 君	
	仲宗根 悟 君	
	玉 城 満 君	
	上 原 章 君	
	當 間 盛 夫 君	

## 委員外議員

糸 洲 朝 則 君

(2)

## 視察調査の日時

自 平成29年9月6日 (2日間)  
至 平成29年9月7日

## 視察調査の場所

南大東村及び北大東村

## 視察調査事項

- 1 総合開発及び地域振興について（離島振興諸  
施策の現状及び課題について）

## 参 加 者

委 員 長	渡久地	修 君
副 委 員 長	新 垣 光 栄 君	
委 員	花 城 大 輔 君	
	又 吉 清 義 君	
	仲 田 弘 毅 君	
	宮 城 一 郎 君	

# 文教厚生委員会 委員会記録

(1)

◎平成29年9月7日（木曜日）

開 会 午前10時1分

散 会 午後3時6分

場 所 第2委員会室

## 議 題

- 1 参考人からの意見聴取について（請願第  
1号及び陳情平成28年第79号）

## 出 席

委 員 長	狩 俣 信 子 さん
副 委 員 長	西 銘 純 恵 さん
委 員	新 垣 新 君
	末 松 文 信 君
	照 屋 守 之 君
	次 呂 久 成 崇 君
	亀 濱 玲 子 さん
	比 嘉 京 子 さん
	平 良 昭 一 君
	金 城 泰 邦 君

## 説明員の職、氏名

参 考 人（請 願 第 1 号 について）

沖縄県空室対策  
事業協同組合  
代 表 理 事 佐 平 八 十 男 君

沖縄県空室対策  
事業協同組合  
事 務 局 柿 本 洋 君

参 考 人（陳情平成28年第79号について）

沖縄県ホテル旅館  
生活衛生同業組合  
理 事 長 宮 里 一 郎 君

補 助 者（陳情平成28年第79号について）

沖縄県ホテル旅館  
生活衛生同業組合  
副 理 事 長 国 吉 真 和 君

沖縄県ホテル旅館  
生活衛生同業組合  
事務局 長

銘 莉 直 子 さん

から意見を聴取した後、質疑が行われた。

### 審査概要

請願第1号及び陳情平成28年第79号について参考人から意見を聴取した後、質疑が行われた。

(2)

◎平成29年9月8日(金曜日)

開 会 午前10時4分  
散 会 午後2時29分  
場 所 第2委員会室  
議 題

- 1 参考人からの意見聴取について(陳情第65号、第67号及び第71号)

### 出席

委 員 長 狩 俣 信 子 さん  
副 委 員 長 西 銘 純 恵 さん  
委 員 照 屋 守 之 君  
次 呂 久 成 崇 君  
亀 濱 玲 子 さん  
比 嘉 京 子 さん  
平 良 昭 一 君  
金 城 泰 邦 君

### 欠席

新 垣 新 君  
末 松 文 信 君

### 説明員の職、氏名

参 考 人 (陳情第65号及び第67号について)

沖縄県教職員組合  
中央執行委員長 佐 賀 裕 敏 君

補 助 者 (陳情第65号及び第67号について)

沖縄県教職員組合 神 里 竜 司 君

参 考 人 (陳情第71号について)

一般社団法人  
沖縄県薬剤師会  
会 長 亀 谷 浩 昌 君

補 助 者 (陳情第71号について)

一般社団法人  
沖縄県薬剤師会 山 城 英 人 君

一般社団法人  
沖縄県薬剤師会 大 城 喜 人 君

### 審査概要

陳情第65号、第67号及び第71号について参考人

## 米軍基地関係特別委員会 委員会記録

(1)

◎平成29年8月10日(木曜日)

開 会 午前10時1分  
散 会 午後0時3分  
場 所 第4委員会室  
議 題

- 1 軍使用土地、基地公害、演習等米軍基地関係諸問題の調査及び対策の樹立(豪州洋上における米軍MV22オスプレイ墜落事故について)
- 2 軍使用土地、基地公害、演習等米軍基地関係諸問題の調査及び対策の樹立(豪州洋上における米軍MV22オスプレイ墜落事故に関する意見書及び同抗議決議について(追加議題))

### 出席

委 員 長 仲 宗 根 悟 君  
副 委 員 長 親 川 敬 君  
委 員 山 川 典 二 君  
花 城 大 輔 君  
末 松 文 信 君  
照 屋 守 之 君  
宮 城 一 郎 君  
照 屋 大 河 君  
新 垣 清 涼 君  
渡 久 地 修 君  
嘉 陽 宗 儀 君  
當 間 盛 夫 君

### 欠席

金 城 勉 君

### 説明員の職、氏名

知 事 公 室 長 謝 花 喜 一 郎 君  
基 地 対 策 統 括 監 池 田 竹 州 君  
参 事 兼 基 地 対 策 課 長 金 城 典 和 君

### 審査概要

豪州洋上における米軍MV22オスプレイ墜落事

故について知事公室長から説明を聴取した後、質疑が行われた。

次に「豪州洋上における米軍MV22オスプレイ墜落事故に関する意見書」及び「同抗議決議」の提出について協議した結果、一旦持ち帰って検討することになった。

(2)

◎平成29年8月15日(火曜日)

開会 午前10時2分

散会 午前11時34分

場 所 第4委員会室

議 題

- 1 軍使用土地、基地公害、演習等米軍基地関係諸問題の調査及び対策の樹立(豪州洋上における米軍MV22オスプレイ墜落事故に関する意見書及び同抗議決議について)

出 席

委 員 長	仲宗根	悟 君
副 委 員 長	親 川	敬 君
委 員	花 城 大 輔	君
	末 松 文 信	君
	照 屋 守 之	君
	宮 城 一 郎	君
	照 屋 大 河	君
	新 垣 清 涼	君
	渡 久 地 修	君
	金 城 勉	君
	當 間 盛 夫	君

欠 席

山 川 典 二	君
嘉 陽 宗 儀	君

審査概要

「豪州洋上における米軍MV22オスプレイ墜落事故に関する意見書」及び「同抗議決議」の提出について協議した結果、意見の一致を見なかった。

(3)

◎平成29年8月28日(月曜日)

開会 午前11時16分

散会 午前11時21分

場 所 第4委員会室

議 題

- 1 視察調査日程について

出 席

委 員 長	仲宗根	悟 君
副 委 員 長	親 川	敬 君
委 員	山 川 典 二	君
	花 城 大 輔	君
	末 松 文 信	君
	宮 城 一 郎	君
	照 屋 大 河	君
	新 垣 清 涼	君
	渡 久 地 修	君
	嘉 陽 宗 儀	君
	金 城 勉	君
	當 間 盛 夫	君

欠 席

照 屋 守 之 君

審査概要

視察調査日程について協議し、決定した。

## 米軍基地関係特別委員会 委員派遣

(1)

視察調査の日時

平成29年8月31日(1日)

視察調査の場所

米軍嘉手納飛行場、嘉手納町役場

視察調査事項

- 1 軍使用土地、基地公害、演習等米軍基地関係諸問題の調査及び対策の樹立(米軍嘉手納飛行場視察調査、嘉手納町長との意見交換)

参 加 者

委 員 長	仲宗根	悟 君
副 委 員 長	親 川	敬 君
委 員	花 城 大 輔	君
	照 屋 守 之	君
	宮 城 一 郎	君
	照 屋 大 河	君
	新 垣 清 涼	君
	渡 久 地 修	君
	金 城 勉	君



平成29年第5回沖縄県議会(定例会)



# 総務企画委員会 委員会記録

(1)

◎平成29年9月25日(月曜日)

開 会 午前10時2分  
散 会 午前10時5分  
場 所 第4委員会室  
議 題

- 1 広報、危機管理及び消防防災について(北朝鮮の弾道ミサイル発射等に対し毅然とした対処等を求める意見書の提出について)

出 席

委 員 長	渡久地	修 君
副 委 員 長	新 垣 光 栄 君	
委 員	花 城 大 輔 君	
	又 吉 清 義 君	
	仲 田 弘 毅 君	
	宮 城 一 郎 君	
	当 山 勝 利 君	
	仲宗根 悟 君	
	玉 城 満 君	
	比 嘉 瑞 己 君	
	上 原 章 君	
	當 間 盛 夫 君	

欠 席

中 川 京 貴 君

審査概要

「北朝鮮の弾道ミサイル発射等に対し毅然とした対処等を求める意見書」の提出について協議した結果、別掲のとおり提出することになった。

(2)

◎平成29年9月27日(水曜日)

開 会 午前11時50分  
散 会 午前11時54分  
場 所 第4委員会室  
議 題

- 1 甲第6号議案 平成29年度沖縄県一般会計補正予算(第3号)

出 席

委 員 長	渡久地	修 君
副 委 員 長	新 垣 光 栄 君	

委 員	花 城 大 輔 君
	又 吉 清 義 君
	中 川 京 貴 君
	仲 田 弘 毅 君
	宮 城 一 郎 君
	当 山 勝 利 君
	仲宗根 悟 君
	玉 城 満 君
	比 嘉 瑞 己 君
	上 原 章 君
	當 間 盛 夫 君

説明員の職、氏名

総 務 部 長 金 城 武 君

審査概要

甲第6号議案について総務部長から提案理由の説明を聴取した。

次に、議案を採決した結果、別掲のとおり決定した。

(3)

◎平成29年10月4日(水曜日)

開 会 午後4時38分  
散 会 午後4時41分  
場 所 第4委員会室  
議 題

- 1 審査日程について

出 席

委 員 長	渡久地	修 君
副 委 員 長	新 垣 光 栄 君	
委 員	花 城 大 輔 君	
	中 川 京 貴 君	
	宮 城 一 郎 君	
	当 山 勝 利 君	
	仲宗根 悟 君	
	玉 城 満 君	
	比 嘉 瑞 己 君	
	上 原 章 君	
	當 間 盛 夫 君	

欠 席

又 吉 清 義 君  
仲 田 弘 毅 君

審査概要

審査日程について協議し、決定した。

(4)

◎平成29年10月5日(木曜日)

開 会 午前10時1分

散 会 午後4時57分

場 所 第4委員会室

議 題

- 1 甲第1号議案 平成29年度沖縄県一般会計補正予算(第2号)
- 2 乙第1号議案 沖縄県職員の退職手当に関する条例の一部を改正する条例
- 3 乙第2号議案 沖縄県使用料及び手数料条例の一部を改正する条例
- 4 不発弾等対策について(沖縄県不発弾等問題の解決に関する条例(素案)について)
- 5 請願第3号、陳情平成28年第37号、同第40号、同第48号、同第55号、同第67号、同第89号、同第155号、同第158号、同第166号、陳情第10号、第12号、第20号、第32号、第33号、第45号、第46号、第54号、第70号、第74号から第77号まで、第88号、第93号、第94号及び第106号
- 6 本委員会の所管事務に係る決算事項の調査について
- 7 調査日程について
- 8 閉会中継続審査・調査について
- 9 視察調査日程について

出 席

委 員 長	渡久地	修 君
副 委 員 長	新 垣	光 栄 君
委 員	花 城	大 輔 君
	又 吉	清 義 君
	中 川	京 貴 君
	仲 田	弘 毅 君
	宮 城	一 郎 君
	当 山	勝 利 君
	仲宗根	悟 君
	玉 城	満 君
	比 嘉	瑞 己 君
	上 原	章 君
	當 間	盛 夫 君

説明員の職、氏名

知事公室長	謝 花	喜一郎 君
防災危機管理課長	上 原	孝 夫 君
総務部長	金 城	武 君

職員厚生課長	浦 崎	康 隆 君
企 画 部 長	川 満	誠 一 君
参 事	立 津	さとみ さん
総合情報政策課長	金 城	清 光 君
環 境 部 環境保全課長	仲宗根	一 哉 君
環 境 部 自然保護課班長	出 井	航 君
子ども生活福祉部 子育て支援課班長	花 岡	直 哉 君
子ども生活福祉部 消費・くらし 安全課副参事	比 嘉	千 乃 さん
農 林 水 産 部 畜産課副参事	稲 嶺	修 君
商工労働部アジア 経済戦略課班長	親富祖	英 二 君
文化観光スポーツ部長	嘉手苺	孝 夫 君
観光政策統括監	渡久地	一 浩 君
観光整備課長	平 敷	達 也 君
観光整備課 観光施設推進監	與那嶺	善 一 君
土 木 建 築 部 都市計画・モノ レール課室長	謝 花	勉 君
土 木 建 築 部 建築指導課班長	玉 寄	こずえ さん
会 計 管 理 者	大 城	玲 子 さん
物品管理課長	照 屋	政 秀 君
教育庁施設課 技術調整監	大 城	範 夫 君
教育庁生涯学習 振興課新県立 図書館準備室長	瑞慶覽	勝 利 君
警察本部警務部長	中 島	寛 君
警察本部交通部長	梶 原	芳 也 君
警察本部警備部長	高 塚	洋 志 君
人 事 委 員 会 事 務 局 長	池 田	克 紀 君
議 会 事 務 局 政 務 調 査 課 副参事兼課長補佐	仲宗根	園 子 さん

審査概要

甲第1号議案、乙第1号議案及び乙第2号議案

について総務部長から提案理由の説明を聴取した後、質疑に入り、甲第1号議案については、大型MICE施設整備に係るコンベンション振興対策費の減額理由と経緯及び債務負担行為の廃止、家畜畜産物流通対策費の減額理由、今後の手続や整備予定、貿易対策費による県産品認知度向上への取り組み状況、建築基準法の改正に伴う教育財産点検費用の内容、西普天間住宅地区跡地への普天間高校の移転及び用地取得に至った経緯と地権者の人数及び同意件数、琉球大学医学部及び附属病院移転用地取得の進捗状況、大型MICE施設整備事業への民間及び海外資金導入の可能性、沖縄都市モノレール道整備事業の繰り越し理由及び繰り越し対象箇所、鳥獣保護費におけるヒアリ水際対策の具体的な内容等について質疑が行われた。

乙第1号議案については、質疑なし。

乙第2号議案については、空き家・空き店舗等の再生・活用事業の内容及び効果、小規模不動産特定共同事業の登録及び登録更新申請手数料の根拠、5年ごとに更新する理由、不動産特定共同事業を行う条件及び登録料、県内の空き家総数、沖縄本島と各離島の空き家数等について質疑が行われた。

次に、陳情2件について総務部長から説明を聴取した後、質疑が行われた。

次に、沖縄県不発弾等対策に関する条例（素案）

について知事公室長から条例素案に対する意見を聴取した後、質疑が行われた。その後、条例素案について協議が行われ、各会派に持ち帰って検討することとなった。

次に、陳情15件について知事公室長から説明を聴取した後、質疑が行われた。

次に、陳情7件について企画部長から説明を聴取した。

次に、陳情3件について警務部長、交通部長及び警備部長から説明を聴取した後、質疑が行われた。

次に、陳情第93号について会計管理者から説明を聴取した。

次に、請願第3号について人事委員会事務局長から説明を聴取した後、質疑が行われた。

次に、議案3件を採決した結果、別掲のとおり決定した。

次に、請願1件及び陳情26件を採決した結果、別掲のとおり決定した。

次に、本委員会の所管事務に係る決算事項の調査について及び調査日程について協議し、決定した。

次に、閉会中継続審査・調査については、別掲のとおり決定した。

次に、視察調査日程について協議し、決定した。

## 総務企画委員会議案処理一覧表

イ 処理（4件）

（先議）

議案番号	議 案 名	議会の結果
甲 第 6 号	平成29年度沖縄県一般会計補正予算（第3号）	全 会 一 致 原 案 可 決

議案番号	議 案 名	議会の結果
甲 第 1 号	平成29年度沖縄県一般会計補正予算（第2号）	多 数 原 案 可 決
乙 第 1 号	沖縄県職員の退職手当に関する条例の一部を改正する条例	全 会 一 致 原 案 可 決
乙 第 2 号	沖縄県使用料及び手数料条例の一部を改正する条例	〃

## 総務企画委員会陳情処理一覧表

イ 処理（1件）

陳情番号	受 理 年月日	件 名	陳情者名	審査の 結 果	措 置
第12号 (継続)	平成29年 2月8日	法定積載で安心・安全な交通安全が担保できる適正単価を求める陳情	全日本建設交運一般労働組合 沖縄ダンプ協議会 議長 東江 勇	採 択	会議規則第90条による地方自治法第125条の措置 (公安委員会)

### 総務企画委員会閉会中継続 審査・調査事件一覧

- |  |  |
|--|--|
| <ol style="list-style-type: none"> <li>1 請願第3号 しまくとぅばの日条例に関する請願</li> <li>2 陳情平成28年第37号 集団的自衛権を容認する「平和・安全保障関連法」の廃止を求める陳情</li> <li>3 陳情平成28年第40号 女性副知事登用に関する陳情</li> <li>4 陳情平成28年第48号 放射能公害被災者に人權の光を求める陳情</li> <li>5 陳情平成28年第55号 沖縄で議論されることなく突然提出された「国連先住民族勧告」の撤回を要求する意見書及び決議の可決を求める陳情</li> <li>6 陳情平成28年第67号 沖縄県自治会連合会に対する補助金交付等に関する陳情</li> <li>7 陳情平成28年第89号 美ぎ島美しゃ（宮古・八重山）圏域の振興発展に関する陳情</li> <li>8 陳情平成28年第155号 石垣島川平湾沖に座礁した外国漁船撤去に対し国と県の支援を求める陳情</li> <li>9 陳情平成28年第158号 県有施設等の敷地内全面禁煙に関する陳情</li> <li>10 陳情平成28年第166号 機動隊や警察による市民弾圧の中止に関する陳情</li> <li>11 陳情第10号 与論・沖縄間の航空運賃の軽減措置に関する陳情</li> <li>12 陳情第20号 石垣市振興に関する陳情</li> <li>13 陳情第32号 陸自ミサイル部隊の配備に関する陳情</li> <li>14 陳情第33号 石垣島への陸上自衛隊配備の反対を求める陳情</li> <li>15 陳情第45号 北朝鮮の暴発から県民を守るために必要な措置をとることに関する陳情</li> </ol> | <ol style="list-style-type: none"> <li>16 陳情第46号 平成29年度「離島・過疎地域振興に関する要望事項」に関する陳情</li> <li>17 陳情第54号 国民の権利と安心・安全を守る公務・公共サービスの拡充を求める陳情</li> <li>18 陳情第70号 消防防災ヘリとヘリ基地の整備に関する陳情</li> <li>19 陳情第74号 「他国の航空機が領空侵犯した際、自衛隊機に強制的に排除する権限を与える法整備を求める意見書」の提出を求める陳情</li> <li>20 陳情第75号 沖縄県主催で国民保護計画に基づく避難訓練の実施を求める陳情</li> <li>21 陳情第76号 「尖閣諸島地方を分割して特出した天気予報の実施を求める意見書」の提出を求める陳情</li> <li>22 陳情第77号 消防防災ヘリとヘリ基地の整備に関する陳情</li> <li>23 陳情第88号 消防防災ヘリとヘリ基地の整備に関する陳情</li> <li>24 陳情第93号 入札及び契約制度改善に関する陳情</li> <li>25 陳情第94号 南部離島町村における平成29年度「離島・過疎地域振興に関する要望事項」に関する陳情</li> <li>26 陳情第106号 情報通信の格差是正に関する陳情</li> <li>27 本委員会の所管事務に係る決算事項の調査について（所管事務調査）</li> <li>28 広報、危機管理及び消防防災について（所管事務調査）</li> <li>29 不発弾等対策について（所管事務調査）</li> <li>30 予算及び行財政について（所管事務調査）</li> <li>31 県税及び公有財産について（所管事務調査）</li> <li>32 市町村行財政について（所管事務調査）</li> <li>33 県職員の給与について（所管事務調査）</li> </ol> |
|--|--|

- 34 学事について（所管事務調査）
- 35 県庁舎について（所管事務調査）
- 36 総合開発及び地域振興について（所管事務調査）
- 37 交通運輸及び通信について（所管事務調査）
- 38 土地利用対策について（所管事務調査）
- 39 警察行政について（所管事務調査）
- 40 自衛隊について（所管事務調査）

## 北朝鮮の弾道ミサイル発射等に対し毅然とした対処等を求める意見書

去る9月15日早朝、北朝鮮は首都平壤から中距離弾道ミサイル1発を発射し、8月に続き再び北海道上空を通過後、襟裳岬東方の太平洋上に落下させた。

北朝鮮ミサイルの我が国上空通過は今回で6回目、前回の弾道ミサイルより飛距離も約3700キロメートルまで伸び、米領グアムに届く射程に達している。

また、北朝鮮は9月3日に6回目の核実験を強行しており、国連安全保障理事会は同月11日、北朝鮮による今回の核実験や累次のミサイル発射に対し、石油供給制限まで踏み込んだ制裁決議を全会一致で決議したばかりであり、今回の発射は、当該決議に反抗する意味が込められていることは明らかである。

さらに北朝鮮は、たび重なるミサイル発射や核実験により、我が国の安心・安全を脅かすだけでなく、在日米軍基地への攻撃の示唆や威嚇及びグアム周辺海域への発射計画を表明し、東アジア地域の平和と安全に対し極めて危険な行動を繰り返すことにより、沖縄県民を初め国民に大きな不安を与えている。

これらの行動は、国連安保理決議や日朝平壤宣言に違反するとともに、六カ国協議共同声明の趣旨に反するものであり、国際社会のルールと秩序を踏みにじる挑発行為に対して、政府として毅然とした対応をとるべきである。

よって本県議会は、県民の不安の除去や生命・財産と生活環境を守る立場から、北朝鮮によるミサイル発射や核実験・核兵器開発に抗議するとともに、政府としてかかる挑発行動を断じて容認せず停止させるため、下記の事項に取り組むよう強く要請する。

記

- 1 軍事的衝突を回避するため対話と圧力による解決を図ること。
- 2 関係各国及び国際機関と協調した外交交渉によること。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。

平成29年9月27日

沖縄県議会

内閣総理大臣  
外務大臣  
防衛大臣  
沖縄及び北方対策担当大臣

}

宛て

## 経済労働委員会 委員会記録

(1)

◎平成29年10月4日（水曜日）

開 会 午後4時40分

散 会 午後4時44分

場 所 第1委員会室

議 題

1 審査日程について

出 席

委 員 長 瑞慶覧 功 君

副 委 員 長 瀬 長 美佐雄 君

委 員 西 銘 啓史郎 君

山 川 典 二 君

島 袋 大 君

大 城 一 馬 君

新 里 米 吉 君

親 川 敬 君

玉 城 武 光 君

金 城 勉 君

欠 席

砂 川 利 勝 君

大 城 憲 幸 君

審査概要

審査日程について協議し、決定した。

(2)

◎平成29年10月5日（木曜日）

開 会 午前10時1分  
散 会 午後2時25分  
場 所 第1委員会室  
議 題

- 1 甲第4号議案 平成29年度沖縄県産業振興基金特別会計補正予算(第1号)
- 2 乙第3号議案 沖縄県国際物流拠点産業集積地域内施設の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例
- 3 乙第16号議案 県営土地改良事業の執行に伴う負担金の徴収について
- 4 乙第17号議案 水質保全対策事業の執行に伴う負担金の徴収について
- 5 乙第18号議案 地域水産物供給基盤整備事業の執行に伴う負担金の徴収について
- 6 請願平成28年第4号、請願第2号及び第4号、陳情平成28年第49号、同第54号、同第62号、同第77号、同第82号、同第86号、同第89号の2、同第94号、同第120号、同第121号、同第147号、同第148号、同第152号、同第159号、同第165号、陳情第3号の2、第16号、第22号、第46号の2、第53号、第62号、第91号、第92号、第93号の2、第94号の2、第101号、第105号、第107号、第110号及び第115号
- 7 本委員会の所管事務に係る決算事項の調査について
- 8 調査日程について
- 9 閉会中継続審査・調査について

出 席

委 員 長	瑞慶覧	功	君
副 委 員 長	瀬 長	美佐雄	君
委 員	西 銘	啓史郎	君
	山 川	典 二	君
	島 袋	大	君
	大 城	一 馬	君
	新 里	米 吉	君
	親 川	敬	君
	玉 城	武 光	君
	金 城	勉	君
	大 城	憲 幸	君

欠 席

砂 川 利 勝 君

説明員の職、氏名

農林水産部長 島 尻 勝 広 君

農林水産総務課 研究企画監	宮 城 克 浩 君
流通・加工推進課長	幸 地 稔 君
営農支援課長	屋 宜 宣 由 君
糖業農産課長	喜屋武 盛 人 君
畜産課長	池 村 薫 君
村づくり計画課長	大 村 学 君
農地農村整備課長	本 原 康太郎 君
水産課長	平安名 盛 正 君
漁港漁場課長	島 袋 均 君
商工労働部長	屋比久 盛 敏 君
産業雇用統括監	伊 集 直 哉 君
産業政策課長	喜友名 朝 弘 君
ものづくり振興課長	神 谷 順 治 君
企業立地推進課長	平 田 正 志 君
雇用政策課長	下 地 康 斗 君
労働政策課長	宮 平 道 子 さん
文化観光スポーツ部長	嘉手苺 孝 夫 君
文化スポーツ統括監	山 城 貴 子 さん
観光整備課 観光施設推進監	與那嶺 善 一 君

審査概要

乙第16号議案から乙第18号議案について農林水産部長から提案理由の説明を聴取した。

次に、請願1件及び陳情12件について農林水産部長から説明を聴取した後、質疑が行われた。

次に、甲第4号議案及び乙第3号議案について商工労働部長から提案理由の説明を聴取した後、質疑に入り、甲第4号議案については、質疑なし。

乙第3号議案については、賃貸工場の件数及び事務所数、指定管理対象業者及び指定管理料の額、指定管理をする理由等について質疑が行われた。

次に、請願1件及び陳情12件について商工労働部長から説明を聴取した後、質疑が行われた。

次に、請願1件及び陳情9件について文化観光スポーツ部長から説明を聴取した後、質疑が行われた。

次に、議案5件を採決した結果、別掲のとおり決定した。

次に、請願3件及び陳情30件を採決した結果、別掲のとおり決定した。

次に、本委員会の所管事務に係る決算事項の調査について及び調査日程について協議し、決定した。

次に、閉会中継続審査・調査については、別掲 のとおり決定した。

### 経済労働委員会議案処理一覧表

イ 処理（5件）

議案番号	議 案 名	議決の結果
甲 第 4 号	平成29年度沖縄県産業振興基金特別会計補正予算（第1号）	全 会 一 致 原 案 可 決
乙 第 3 号	沖縄国際物流拠点産業集積地域内施設の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例	〃
乙 第 16 号	県営土地改良事業の執行に伴う負担金の徴収について	全 会 一 致 可 決
乙 第 17 号	水質保全対策事業の執行に伴う負担金の徴収について	〃
乙 第 18 号	地域水産物供給基盤整備事業の執行に伴う負担金の徴収について	〃

### 経済労働委員会請願処理一覧表

イ 処理（1件）

請願番号	受 理 年月日	件 名	請 願 者 名	紹 介 議 員	審査の 結 果	措 置
第 4 号	平成29年 9月20日	軽油取引税の課税免除措置の期間延長・恒久化に関する請願	沖縄砕石協会 会長 安富 辰也	末松 文信 具志堅 透	採 択	地方自治法第 125条の措置 (知 事)

### 経済労働委員会陳情処理一覧表

イ 処理（1件）

陳情番号	受 理 年月日	件 名	陳 情 者 名	審査の 結 果	措 置
第 53 号 (継続)	平成29年 5月15日	「駐留軍関係離職者等臨時措置法」の有効期限延長に関する陳情	全駐留軍労働組合沖縄地区本部 執行委員長 與那覇 栄 蔵外1人	採 択	会議規則第90条による地方自治法第125条の措置 (知 事)

### 経済労働委員会閉会中継続 審査・調査事件一覧

- 1 請願平成28年第4号 ウィンタースポーツ育成に関する請願
- 2 請願第2号 石垣市におけるモリンガの取り組みに関する請願
- 3 陳情平成28年第49号 今期サトウキビの低糖度に対する支援を求める陳情
- 4 陳情平成28年第54号 「しまくとぅば教育センター」の設置要請を受け入れた学校教育を行わないよう求める陳情
- 5 陳情平成28年第62号 レンタカーを活用したドライバー委託事業を断固阻止するよう求める陳情
- 6 陳情平成28年第77号 沖縄特例通訳案内士育成研修制度に関する陳情
- 7 陳情平成28年第82号 「全琉ハーリー大会」に関する陳情

- 8 陳情平成28年第86号 再生可能エネルギー発電設備から住環境を守ることにに関する陳情
- 9 陳情平成28年第89号の2 美ぎ島美しゅ(宮古・八重山) 圏域の振興発展に関する陳情
- 10 陳情平成28年第94号 台湾を国として認めるための意見書提出を求める陳情
- 11 陳情平成28年第120号 県発注工事における県内木工事業者への優先発注に関する陳情
- 12 陳情平成28年第121号 最低賃金引き上げを求める陳情
- 13 陳情平成28年第147号 県立職業能力開発校における自動車整備科の再編計画に関する陳情
- 14 陳情平成28年第148号 サトウキビ価格・政策確立に関する陳情
- 15 陳情平成28年第152号 女性が仕事と生活を両立させて働き続けることができる施策の拡充を求める陳情
- 16 陳情平成28年第159号 泊魚市場の糸満市場への移転計画の中止等に関する陳情
- 17 陳情平成28年第165号 軽度知的障害者等への支援機関の充実を求める陳情
- 18 陳情第3号の2 平成28年度久米島町の振興施策に関する陳情
- 19 陳情第16号 沖縄県立浦添職業能力開発校におけるエクステリア科の存続を求める陳情
- 20 陳情第22号 沖縄観光の健全な発展と県独自の施策の実施を求める陳情
- 21 陳情第46号の2 平成29年度「離島・過疎地域振興に関する要望事項」に関する陳情
- 22 陳情第62号 渡名喜漁港の環境整備を求める陳情
- 23 陳情第91号 美ぎ島美しゅ(宮古・八重山) 圏域の振興発展に関する陳情
- 24 陳情第92号 伊是名村振興発展に関する陳情
- 25 陳情第93号の2 入札及び契約制度改善に関する陳情
- 26 陳情第94号の2 南部離島町村における平成29年度「離島・過疎地域振興に関する要望事項」に関する陳情
- 27 陳情第101号 県立武道館の施設運営に関する陳情
- 28 陳情第105号 沖縄県公契約条例を規制型とすることを求める陳情
- 29 陳情第107号 砂糖制度の堅持及び経営安定対

- 策・サトウキビ生産振興等に関する陳情
- 30 陳情第110号 奨学金返済基金の創設に関する陳情
- 31 陳情第115号 糸満漁港の高度衛生管理型荷さばき施設等の早期整備及び泊魚港の再開発に関する陳情
- 32 本委員会の所管事務に係る決算事項の調査について(所管事務調査)
- 33 農林水産業について(所管事務調査)
- 34 商・鉱・工業について(所管事務調査)
- 35 労働問題について(所管事務調査)
- 36 観光について(所管事務調査)
- 37 県民文化について(所管事務調査)
- 38 スポーツについて(所管事務調査)
- 39 国内外の交流について(所管事務調査)

## 文教厚生委員会 委員会記録

(1)

◎平成29年10月4日(水曜日)

開 会 午後4時37分

散 会 午後4時47分

場 所 第2委員会室

議 題

1 審査日程について

出 席

委 員 長 狩 俣 信 子 さん

副 委 員 長 西 銘 純 恵 さん

委 員 新 垣 新 君

末 松 文 信 君

照 屋 守 之 君

次 呂 久 成 崇 君

比 嘉 京 子 さん

平 良 昭 一 君

金 城 泰 邦 君

欠 席

亀 濱 玲 子 さん

審査概要

審査日程について協議し、決定した。

(2)

◎平成29年10月5日(木曜日)

開会 午前10時2分

散会 午後5時59分

場所 第2委員会室

議題

- 1 甲第5号議案 平成29年度沖縄県病院事業会計補正予算(第1号)
- 2 乙第5号議案 沖縄県立高等学校等の授業料等の徴収に関する条例の一部を改正する条例
- 3 乙第11号議案 財産の取得について
- 4 乙第12号議案 財産の取得について
- 5 乙第13号議案 財産の取得について
- 6 請願第1号、陳情平成28年第37号の2、同第50号、同第51号、同第54号の2、同第61号、同第69号、同第72号、同第79号、同第85号、同第96号、同第111号、同第133号、同第139号、同第141号から同第143号まで、同第157号、陳情第7号、第26号、第34号、第36号、第39号、第55号、第65号、第67号、第68号、第71号、第72号、第84号、第89号、第91号の2、第92号の2、第94号の3、第96号、第97号、第103号、第104号、第109号及び第111号
- 7 本委員会の所管事務に係る決算事項の調査について
- 8 調査日程について
- 9 閉会中継続審査・調査について
- 10 視察調査日程について(海外)

出席

委員長	狩俣信子さん
副委員長	西銘純恵さん
委員	新垣新君
	末松文信君
	照屋守之君
	次呂久成崇君
	亀濱玲子さん
	比嘉京子さん
	平良昭一君
	金城泰邦君

説明員の職、氏名

子ども生活福祉部長	金城弘昌君
福祉政策課長	金城賢君

高齢者福祉介護課長 長浜広明君

子育て支援課長 大城清二君  
障害福祉課長 與那嶺武君

平和援護・男女参画課長 大濱靖君

保健医療部長 砂川靖君  
保健衛生統括監 糸数公君  
医療政策課長 諸見里真君  
衛生薬務課長 玉城宏幸君  
病院事業局長 伊江朝次君  
県立病院課 與那覇博康君  
医療企画監

県立病院課看護企画監 照屋洋子さん

教育長 平敷昭人君  
総務課長 識名敦君  
教育支援課長 登川安政君  
施設課長 佐次田薫君  
県立学校教育課長 半嶺満君  
義務教育課長 當間正和君  
保健体育課長 平良朝治君  
生涯学習振興課長 城田久嗣君

審査概要

甲第5号議案について病院事業局長から、乙第5号議案、乙第11号議案から乙第13号議案までについて教育長から提案理由の説明を聴取した後、質疑に入り、甲第5号議案については、今回の補正予算で医療機器を整備する必要が生じた理由、新たに整備する医療機器の内容、今後必要となる医療機器の内容、八重山病院における医師確保の状況、北部・離島緊急医師確保対策基金のあり方、県立病院における脳神経外科医の配置状況等について質疑が行われた。

乙第5号議案については、条例改正に至った背景、授業料の徴収対象となる保護者の年収、授業料徴収対象者の数、全高校生を対象とした授業料全額無償化の検討の有無、高校3年生の3月時における授業料未納の状況、授業料の徴収方法、口座振替手数料の負担のあり方、授業料免除・減額の周知の状況等について質疑が行われた。

乙第11号議案については、CNC複合加工機とCNC旋盤機の違い、県内企業等におけるCNC

複合加工機の導入実績、CNC複合加工機をリースすることについての検討の有無、工作機械の耐用年数、工業高校における機械系学科の生徒数等について質疑が行われた。

乙第12号議案については、固定書架等の設置に係る債務負担行為が設定されている理由、入札額の算定のあり方、現県立図書館の蔵書数、新県立図書館の収蔵能力、新県立図書館建設に係る事業費の内訳、開館時期の目途等について質疑が行われた。

乙第13号議案については、電動移動式棚と固定書架との違い、新県立図書館における離島支援の方策、新県立図書館と学校図書館の連携のあり方等について質疑が行われた。

次に、請願1件及び陳情8件について保健医療部長から、陳情21件について子ども生活福祉部長から、陳情1件について病院事業局長から、陳情13件について教育長からそれぞれ説明を聴取した後、質疑が行われた。

次に、議案5件を採決した結果、別掲のとおり決定した。

次に、本委員会の所管事務に係る決算事項の調査について及び調査日程について協議し、決定した。

次に、閉会中継続審査・調査については、別掲のとおり決定した。

次に、視察調査日程について協議した結果、意見の一致を見なかった。

## 文教厚生委員会議案処理一覧表

イ 処理（5件）

議案番号	議 案 名	議決の結果
甲 第 5 号	平成29年度沖縄県病院事業会計補正予算（第1号）	全 会 一 致 原 案 可 決
乙 第 5 号	沖縄県立高等学校等の授業料等の徴収に関する条例の一部を改正する条例	〃
乙 第 11 号	財産の取得について	全 会 一 致 可 決
乙 第 12 号	財産の取得について	〃
乙 第 13 号	財産の取得について	〃

## 文教厚生委員会閉会中継続 審査・調査事件一覧

- |  |   |
|--|---|
| <ol style="list-style-type: none"> <li>1 請願第1号 民泊サービスにおける簡易宿泊営業のフロント業務簡便化に関する請願</li> <li>2 陳情平成28年第37の2 集団的自衛権を容認する「平和・安全保障関連法」の廃止を求める陳情</li> <li>3 陳情平成28年第50号 認可外保育園の現状と活用に関する陳情</li> <li>4 陳情平成28年第51号 「慰霊の日」のあり方に関する陳情</li> <li>5 陳情平成28年第54号の2 「しまくとぅば教育センター」の設置要請を受け入れた学校教育を行わないよう求める陳情</li> </ol> | <ol style="list-style-type: none"> <li>6 陳情平成28年第61号 犯罪被害者支援条例の制定を求める陳情</li> <li>7 陳情平成28年第69号 過度な競争になっている「学力推進運動」を改め、子供たちに豊かな教育を求める陳情</li> <li>8 陳情平成28年第72号 学校における「集団フッ化物洗口導入」に反対する陳情</li> <li>9 陳情平成28年第79号 「民泊新法」についての意見書の提出を求める陳情</li> <li>10 陳情平成28年第85号 成人向けビデオに関する陳情</li> <li>11 陳情平成28年第96号 「しまくとぅばの保護・強化に関する条例」の制定に関する陳情</li> <li>12 陳情平成28年第111号 障害者への合理的配慮</li> </ol> |
|--|---|

や対応に関する陳情

- 13 陳情平成28年第133号 離婚後の親子の面会交流に関する法整備と支援を求める陳情
- 14 陳情平成28年第139号 子供の医療費助成への「罰則」廃止と国の制度化を求める陳情
- 15 陳情平成28年第141号 「無料低額診療事業の保険薬局への拡充を政府に求める意見書」の提出を求める陳情
- 16 陳情平成28年第142号 介護保険制度の見直しに対する陳情
- 17 陳情平成28年第143号 「要介護1・2」の「一部保険給付からの除外」を中止し、安心、安全の介護保障を国の責任で実現するよう求める陳情
- 18 陳情平成28年第157号 認可外保育園に関する陳情
- 19 陳情第7号 沖退連2016年度医療・介護制度及び地域公共交通機関に関する陳情
- 20 陳情第26号 ヘイトスピーチに関する陳情
- 21 陳情第34号 学校法人うるま学園うるま医療福祉大学設立に関する陳情
- 22 陳情第36号 沖縄県盲ろう者向け通訳・介助員派遣事業及び盲聾者支援に関する陳情
- 23 陳情第39号 所得税及び地方税における寡婦控除を未婚の母及び生別寡婦にも適用することを求める陳情
- 24 陳情第55号 国民健康保険都道府県単位化について意見書提出を求める陳情
- 25 陳情第65号 過度な競争になっている「学力推進運動」を改め、子供たちに豊かな教育を求める陳情
- 26 陳情第67号 「労働安全衛生委員会」の設置を進め、学校労働環境の改善を求める陳情
- 27 陳情第68号 義務教育費国庫負担拡充を求める意見書採択に関する陳情
- 28 陳情第71号 薬剤師確保に関する陳情
- 29 陳情第72号 国民健康保険都道府県単位化に関する陳情
- 30 陳情第84号 認可外保育園を利用する乳幼児の処遇改善を求める陳情
- 31 陳情第89号 ハワイ捕虜沖縄出身者名簿及び戦没者の遺骨収集に関する陳情
- 32 陳情第91号の2 美ぎ島美しや(宮古・八重山)圏域の振興発展に関する陳情
- 33 陳情第92号の2 伊是名村振興発展に関する陳

情

- 34 陳情第94号の3 南部離島町村における平成29年度「離島・過疎地域振興に関する要望事項」に関する陳情
- 35 陳情第96号 沖縄県内で学ぶ学生への給付型奨学金に関する陳情
- 36 陳情第97号 透析患者や移植者が自立と安心して生活できる福祉社会づくりに関する陳情
- 37 陳情第103号 沖縄県青年団協議会への財政的支援等に関する陳情
- 38 陳情第104号 沖縄県出身特定失踪者の救出に関する陳情
- 39 陳情第109号 地すべり防止区域への有料老人ホーム建設の中止を求める陳情
- 40 陳情第111号 貧困と格差をなくし、憲法第25条が規定した健康で文化的な最低限度の生活を全ての県民に保障する立場で「生活保護行政」を進めることを求める陳情
- 41 本委員会の所管事務に係る決算事項の調査について(所管事務調査)
- 42 青少年について(所管事務調査)
- 43 社会福祉及び社会保障について(所管事務調査)
- 44 県民生活について(所管事務調査)
- 45 交通安全問題について(所管事務調査)
- 46 平和及び男女共同参画について(所管事務調査)
- 47 保健衛生について(所管事務調査)
- 48 医療について(所管事務調査)
- 49 教育及び学術文化について(所管事務調査)

## 土木環境委員会 委員会記録

(1)

◎平成29年10月4日(水曜日)

開 会 午後4時37分

散 会 午後4時45分

場 所 第3委員会室

議 題

1 審査日程について

出 席

委 員 長 新垣清涼君

副 委 員 長 照屋大河君

委員 座波 一 君  
 座喜味 一 幸 君  
 仲村 未央 さん  
 崎山 嗣 幸 君  
 上原 正 次 君  
 赤嶺 昇 君  
 嘉陽 宗 儀 君  
 糸洲 朝 則 君

欠 席

具志堅 透 君  
 翁長 政 俊 君

**審査概要**

審査日程について協議し、決定した。

(2)

◎平成29年10月5日(木曜日)

開 会 午前10時1分

散 会 午後3時40分

場 所 第3委員会室

**議 題**

- 1 甲第2号議案 平成29年度沖縄県下地島空港特別会計補正予算(第1号)
- 2 甲第3号議案 平成29年度沖縄県下水道事業特別会計補正予算(第1号)
- 3 乙第4号議案 沖縄県港湾管理条例の一部を改正する条例
- 4 乙第6号議案 工事請負契約についての議決内容の一部変更について
- 5 乙第7号議案 工事請負契約についての議決内容の一部変更について
- 6 乙第8号議案 工事請負契約についての議決内容の一部変更について
- 7 乙第9号議案 財産の取得について
- 8 乙第10号議案 財産の取得について
- 9 乙第15号議案 訴えの提起について
- 10 陳情平成28年第45号の4、同第76号、同第88号、同第89号の4、同第106号、同第107号、同第115号、同第135号、同第145号、同第160号、同第169号、陳情第3号の4、第9号、第11号、第12号の2、第20号の3、第21号、第38号、第46号の4、第56号、第61号、第64号、第69号、第78号、第80号、第82号、第83号、第91号の3、第92号の3、第94号の4、第95号、第98号、

第101号の2、第102号、第108号、第109号の2及び第113号

11 本委員会の所管事務に係る決算事項の調査について

12 調査日程について

13 閉会中継続審査・調査について

**出 席**

委 員 長 新垣 清 涼 君  
 副 委 員 長 照屋 大河 君  
 委 員 座波 一 君  
 座喜味 一 幸 君  
 翁長 政 俊 君  
 仲村 未央 さん  
 崎山 嗣 幸 君  
 上原 正 次 君  
 赤嶺 昇 君  
 嘉陽 宗 儀 君  
 糸洲 朝 則 君

欠 席

具志堅 透 君

**説明員の職、氏名**

環 境 部 長 大 浜 浩 志 君  
 環境企画統括監 棚 原 憲 実 君  
 参 事 謝名堂 聡 君  
 環境整備課長 松 田 了 君  
 自然保護課長 金 城 賢 君  
 土木建築部長 宮 城 理 君  
 道路街路課長 玉 城 佳 卓 君  
 海岸防災課長 永 山 正 君  
 港 湾 課 長 照 屋 寛 志 君  
 空 港 課 長 與那覇 聡 君  
 参事兼都市計画・モノレール課長 古 堅 孝 君  
 下水道課長 金 城 光 祐 君  
 建築指導課長 宮 平 尚 君  
 住 宅 課 長 幸 喜 敦 君  
 施設建築課長 佐久川 尚 君

**審査概要**

甲第2号議案、甲第3号議案、乙第4号議案、乙第6号議案から乙第10号議案まで及び乙第15号議案について、土木建築部長から提案理由の説明を聴取した後、質疑に入り、甲第2号議案については、債務負担行為を設定する必要性や概算の購入金額、化学消防車購入費の財源、平成29年度か

ら債務負担行為とする理由等について質疑が行われた。

甲第3号議案については、質疑なし。

乙第4号議案については、船舶上下架施設及び水上オートバイ陸置場の工事完成時期、使用料改正のポイント、料金改正に当たり利用者からの意見や要望等について質疑が行われた。

乙第6号議案については、質疑なし。

乙第7号議案については、機械式鉄筋定着工法への変更理由について質疑が行われた。

乙第8号議案については、工事費増額の主な理由、格納庫本体工事の進捗状況と供用開始時期及び発生土の取り扱い等について質疑が行われた。

乙第9号議案については、予定価格と落札価格の差額理由、最低制限価格の設定等について質疑が行われた。

乙第10号議案については、空港用化学消防車の取得と第一航空の多良間－石垣間の就航との関係

について質疑が行われた。

乙第15号議案については、長期滞納者への早期対応に関する県の見解、強制執行の具体的な方法、家賃の減額免除件数等について質疑が行われた。

次に、陳情24件について土木建築部長から説明を聴取した後、質疑が行われた。

次に、陳情18件について環境部長から説明を聴取した後、質疑が行われた。

次に、議案9件を採決した結果、別掲のとおり決定した。

次に、陳情37件を採決した結果、別掲のとおり決定した。

次に、本委員会の所管事務に係る決算事項の調査について及び調査日程について協議し、決定した。

次に、閉会中継続審査・調査については、別掲のとおり決定した。

## 土木環境委員会議案処理一覧表

### イ 処理（9件）

議案番号	議 案 名	議決の結果
甲 第 2 号	平成29年度沖縄県下地島空港特別会計補正予算（第1号）	全 会 一 致 原 案 可 決
甲 第 3 号	平成29年度沖縄県下水道事業特別会計補正予算（第1号）	〃
乙 第 4 号	沖縄県港湾管理条例の一部を改正する条例	〃
乙 第 6 号	工事請負契約についての議決内容の一部変更について	全 会 一 致 可 決
乙 第 7 号	工事請負契約についての議決内容の一部変更について	〃
乙 第 8 号	工事請負契約についての議決内容の一部変更について	〃
乙 第 9 号	財産の取得について	〃
乙 第 10 号	財産の取得について	〃
乙 第 15 号	訴えの提起について	〃

## 土木環境委員会陳情処理一覧表

イ 処理（4件）

陳情番号	受理年月日	件名	陳情者名	審査の結果	措置
平成28年第88号 (継続)	平成28年8月12日	泊埠頭岸壁使用に関する陳情	座間味村議会議長 宮里 祐司	採 択	会議規則第90条による地方自治法第125条の措置 (知 事)
平成28年第135号 (継続)	平成28年10月24日	兼城相互団地の擁壁決壊防止対策を求める陳情	南風原町議会議長 宮城 清政	"	"
第82号	平成29年7月3日	県道7号線の接道に関する陳情	那覇市宇国場683番地 栄アパートA-2 豊田 勝	"	"
第101号の2	平成29年9月11日	県立武道館の施設運営に関する陳情	沖縄県格闘技連盟沖縄県 パワーリフティング協会 大宜見 朝覺	"	"

### 土木環境委員会閉会中継続 審査・調査事件一覧

- 1 陳情平成28年第45号の4 平成28年度「離島・過疎地域振興に関する要望事項」に関する陳情
- 2 陳情平成28年第76号 公共工事の施工による損害賠償を求める陳情
- 3 陳情平成28年第89号の4 美ぎ島美しゃ（宮古・八重山）圏域の振興発展に関する陳情
- 4 陳情平成28年第106号 県の建設業許可業者及び県指定の建築確認検査機関の業務改善と指導を求める陳情
- 5 陳情平成28年第107号 産業廃棄物最終処分場に関する陳情
- 6 陳情平成28年第115号 産業廃棄物最終処分場に関する陳情
- 7 陳情平成28年第145号 公共工事設計労務単価の適切な引き上げに関する陳情
- 8 陳情平成28年第160号 那覇港泊埠頭の乗船施設整備に関する陳情
- 9 陳情平成28年第169号 公有水面埋立事業における埋立用材に係る外来生物の侵入防止に関する条例の改正に関する陳情
- 10 陳情第3号の4 平成28年度久米島町の振興施策に関する陳情

- 11 陳情第9号 アスファルト舗装版の切断汚濁水（汚泥）及び紛体（粉じん）の適正処理に関する陳情
- 12 陳情第11号 「沖縄県の蝶（県蝶）」の制定に関する陳情
- 13 陳情第12号の2 法定積載で安心・安全な交通安全が担保できる適正単価を求める陳情
- 14 陳情第20号の3 石垣市振興に関する陳情
- 15 陳情第21号 「(仮称)竹富島コンドイビーチリゾート事業計画」の開発行為許可の取り下げを求める陳情
- 16 陳情第38号 本部港が「国際クルーズ船の拠点港」に選出されたことに関する陳情
- 17 陳情第46号の4 平成29年度「離島・過疎地域振興に関する要望事項」に関する陳情
- 18 陳情第56号 (仮称)沖縄伊武部ビーチホテル計画に関する陳情
- 19 陳情第61号 平成29年度中城湾港（新港地区）振興に関する陳情
- 20 陳情第64号 南部東道路の那覇空港自動車道への直接乗り入れに関する陳情
- 21 陳情第69号 「沖縄県の蝶（県蝶）」制定に関する陳情
- 22 陳情第78号 軍事基地の建設と米軍及び自衛隊による訓練を沖縄県環境影響評価条例の対象事業に加えることを求める陳情

- 23 陳情第80号 沖縄県における外来種侵入予防  
対策の強化に関する陳情
- 24 陳情第83号 仲間交差点の改良を求める陳情
- 25 陳情第91号の3 美ぎ島美しや(宮古・八重  
山)圏域の振興発展に関する陳情
- 26 陳情第92号の3 伊是名村振興発展に関する  
陳情
- 27 陳情第94号の4 南部離島町村における平成  
29年度「離島・過疎地域振興に関する要望事項」  
に関する陳情
- 28 陳情第95号 沖縄市東部地区の防災公園造成  
に関する陳情
- 29 陳情第98号 沖縄市北部産廃処分場に関する  
陳情
- 30 陳情第102号 泡瀬干潟をラムサール条約湿  
地に登録させるための具体的な作業の促進に関  
する陳情
- 31 陳情第108号 外来生物に関する国際シンポ  
ジウム開催に関する陳情
- 32 陳情第109号の2 地すべり防止区域への有  
料老人ホーム建設の中止を求める陳情
- 33 陳情第113号 宮古島及び石垣島における陸  
上自衛隊のミサイル新基地建設について、防衛  
省に対して沖縄県環境影響評価条例に基づく環  
境アセスメントの実施を求める陳情
- 34 本委員会の所管事務に係る決算事項の調査に  
ついて(所管事務調査)
- 35 道路、橋梁の整備事業について(所管事務調  
査)
- 36 港湾の整備事業について(所管事務調査)
- 37 空港の整備事業について(所管事務調査)
- 38 河川、海岸及び砂防の整備事業について(所  
管事務調査)
- 39 都市計画事業について(所管事務調査)
- 40 上下水道事業について(所管事務調査)
- 41 住宅環境の改善について(所管事務調査)
- 42 建築関係について(所管事務調査)
- 43 公害防止及び環境保全について(所管事務調  
査)
- 44 緑化の推進について(所管事務調査)

## 米軍基地関係特別委員会

## 委員会記録

(1)

◎平成29年10月4日(水曜日)

開 会 午後4時47分

散 会 午後4時50分

場 所 第4委員会室

議 題

1 審査日程について

出 席

委 員 長 仲宗根 悟 君

副 委 員 長 親 川 敬 君

委 員 山 川 典 二 君

花 城 大 輔 君

末 松 文 信 君

照 屋 守 之 君

宮 城 一 郎 君

照 屋 大 河 君

新 垣 清 涼 君

渡久地 修 君

嘉 陽 宗 儀 君

金 城 勉 君

欠 席

當 間 盛 夫 君

審査概要

審査日程について協議し、決定した。

(2)

◎平成29年10月11日(水曜日)

開 会 午前10時3分

散 会 午後1時19分

場 所 第4委員会室

議 題

1 乙第14号議案 訴えの提起についての請求  
の追加について

2 陳情平成28年第39号、同第78号、同第117号、  
同第119号、同第124号から同第127号まで、  
同第138号、同第153号、同第161号、同第163号、  
同第167号、同第168号、同第173号、同第175号、  
同第178号から同第183号まで、陳情第1号、  
第13号、第14号、第20号の4、第23号、第25号、  
第27号、第28号、第31号、第44号、第79号、  
第81号、第85号、第86号、第90号、第99号、

第100号、第112号、第114号、第116号及び第117号

- 3 軍使用土地、基地公害、演習等米軍基地関係諸問題の調査及び対策の樹立（嘉手納飛行場における米軍のパラシュート降下訓練について）
- 4 軍使用土地、基地公害、演習等米軍基地関係諸問題の調査及び対策の樹立（米軍MV22オスプレイの緊急着陸事故について）
- 5 軍使用土地、基地公害、演習等米軍基地関係諸問題の調査及び対策の樹立（6月以降の米軍関係の事件・事故について）
- 6 嘉手納飛行場における米軍のパラシュート降下訓練についてに係る意見書及び抗議決議の提出について（追加議題）
- 7 米軍MV22オスプレイの緊急着陸事故についてに係る意見書及び抗議決議の提出について（追加議題）
- 8 閉会中継続審査・調査について

**出席**

委員長	仲宗根	悟	君
副委員長	親川	敬	君
委員	山川	典二	君
	花城	大輔	君
	末松	文信	君
	照屋	守之	君
	宮城	一郎	君
	照屋	大河	君
	新垣	清涼	君
	渡久地	修	君
	嘉陽	宗儀	君
	金城	勉	君

**欠席**

當間 盛夫 君

**説明員の職、氏名**

知事公室長	謝花	喜一郎	君
参事兼 基地対策課長	金城	典和	君
辺野古新基地建設 問題対策課長	多良間	一弘	君
環境部環境 企画統括監	棚原	憲実	君
環境部 環境保全課長	仲宗根	一哉	君

環境部 金城 賢君  
自然保護課長

農林水産部参事 新里 勝也 君

企業局 山里 徹 君  
配水管理課長

教育庁教育  
管理統括監 宜野座 葵 君

警察本部刑事部長 當山 達也 君

警察本部交通部長 梶原 芳也 君

**審査概要**

乙第14号議案について、知事公室長から説明を聴取した後、前回の訴えの提起に今回の請求を追加する理由及び請求を追加することによる効果、水産庁の漁業権に関する見解を否定し、裁判まで起こす必要性及び裁判で水産庁の見解が認められた場合の県の責任、事業者が県の指導に従わない場合の権限を守るための手段、訴訟によらない問題解決の方策等について質疑が行われた。

陳情43件について知事公室長、環境部環境企画統括監、企業局配水管理課長及び教育庁教育管理統括監からそれぞれ説明を聴取した後、質疑が行われた。

次に、嘉手納飛行場における米軍のパラシュート降下訓練について知事公室長から説明を聴取した後、質疑が行われた。

次に、米軍MV22オスプレイの緊急着陸事故について知事公室長から説明を聴取した後、質疑が行われた。

次に、6月以降の米軍関係の事件・事故について警察本部刑事部長及び警察本部交通部長からそれぞれ説明を聴取した後、質疑が行われた。

次に、乙第14号議案を採決した結果、別掲のとおり決定した。

次に、陳情43件を採決した。

次に、「嘉手納飛行場における米軍のパラシュート降下訓練に関する意見書」及び「同抗議決議」の提出について協議した結果、別掲のとおり提出することになった。

次に、米軍MV22オスプレイの緊急着陸事故についてに係る意見書及び同抗議決議の提出について協議した結果、意見の一致を見なかった。

次に、閉会中継続審査・調査については、別掲のとおり決定した。

(3)

◎平成29年10月13日(金曜日)

開 会 午後1時34分  
散 会 午後4時40分  
場 所 第4委員会室  
議 題

- 1 軍使用土地、基地公害、演習等米軍基地関係諸問題の調査及び対策の樹立(東村高江における米軍ヘリコプターの事故について)
- 2 東村高江における米軍ヘリコプターの事故についてに係る意見書及び抗議決議の提出について(追加議題)

出 席

委 員 長	仲宗根	悟 君
副 委 員 長	親 川	敬 君
委 員	山 川	典 二 君
	花 城	大 輔 君
	末 松	文 信 君
	照 屋	守 之 君
	宮 城	一 郎 君
	照 屋	大 河 君
	新 垣	清 涼 君
	渡久地	修 君

嘉 陽 宗 儀 君  
金 城 勉 君  
當 間 盛 夫 君

説明員の職、氏名

知 事 公 室 長	謝 花 喜 一 郎 君
参 事 兼 基地対策課長	金 城 典 和 君
防 災 危 機 管 理 課 長	上 原 孝 夫 君
環 境 部 環 境 企 画 統 括 監	棚 原 憲 実 君
農 林 水 産 部 畜 産 課 長	池 村 薫 君
企 業 局 企 業 技 術 統 括 監	仲 村 豊 君

審査概要

東村高江における米軍ヘリコプターの事故について知事公室長から説明を聴取した後、質疑が行われた。

次に、「東村高江の民間地域における米軍ヘリコプターの不時着・炎上事故に関する意見書」及び「同抗議決議」の提出について協議した結果、別掲のとおり提出することになった。

### 米軍基地関係特別委員会議案処理一覧表

イ 処理(1件)

議案番号	議 案 名	議決の結果
乙 第 1 4 号	訴えの提起についての請求の追加について	多 数 可 決

### 米軍基地関係特別委員会閉会中 継 続 審 査 ・ 調 査 事 件 一 覧

- 1 陳情平成28年第39号 辺野古新基地建設を直ちに中止し、普天間基地の即時閉鎖を求める陳情
- 2 陳情平成28年第78号 ヤンバル上空のオスプレイ飛行禁止等を求める陳情
- 3 陳情平成28年第117号 高江ヘリパッド建設に伴う環境破壊への懸念に関する陳情
- 4 陳情平成28年第119号 北部訓練場のオスプレイ飛行訓練による高江区民の生活権の侵害について視察し改善を求める陳情
- 5 陳情平成28年第124号 米軍北部訓練場のヘリ

- パッド建設工事等に関する陳情
- 6 陳情平成28年第125号 継続審議になった陳情第78号の再審議を求める陳情
  - 7 陳情平成28年第126号 米軍北部訓練場のヘリパッド建設に対する抗議決議を求める陳情
  - 8 陳情平成28年第127号 米軍北部訓練場のオスプレイパッド建設とヤンバル上空のオスプレイ飛行に関する陳情
  - 9 陳情平成28年第138号 北部訓練場のヘリパッド建設に関する陳情
  - 10 陳情平成28年第153号 高江でのヘリパッド建設に向けた資材搬入等の中止を求める陳情
  - 11 陳情平成28年第161号 4度の国際自然保護連

- 合勧告・決議の履行を日本政府と国際自然保護連  
合に求める陳情
- 12 陳情平成28年第163号 高江のヘリパッド建設  
及びオスプレイ飛行に関する陳情
- 13 陳情平成28年第167号 米軍北部訓練場のヘリ  
パッド建設及び米軍への提供に反対し、米軍機の  
飛行訓練への使用禁止を求める陳情
- 14 陳情平成28年第168号 高江ヘリパッド工事に  
よる沖縄県民の生活用水汚染の可能性に関する陳  
情
- 15 陳情平成28年第173号 平成29年度住宅防音工  
事の予算確保とコンター見直しに関する陳情
- 16 陳情平成28年第175号 米軍北部訓練場ヘリパ  
ッド建設に関する意見書を支持する陳情
- 17 陳情平成28年第178号 翁長知事及びオール沖  
縄に対する陳情
- 18 陳情平成28年第179号 米軍キャンプ・シュワ  
ブ陸上部工事の受け入れに関する陳情
- 19 陳情平成28年第180号 北部訓練場新設ヘリパ  
ッドにおけるオスプレイの飛行禁止等を求める陳  
情
- 20 陳情平成28年第181号 高江オスプレイパッド  
建設反対宣言に関する陳情
- 21 陳情平成28年第182号 北部訓練場について県  
民に対する説明責任を果たすことを求める陳情
- 22 陳情平成28年第183号 高江ヘリパッド建設に  
関する陳情
- 23 陳情第1号 オスプレイのつり下げ訓練及び騒  
音被害に対する抗議並びに着陸帯ファルコン撤去  
に関する陳情
- 24 陳情第13号 沖縄の民意を尊重し、地方自治の  
堅持を日本政府に求める陳情
- 25 陳情第14号 沖縄防衛局のコンター見直しに関  
する陳情
- 26 陳情第20号の4 石垣市振興に関する陳情
- 27 陳情第23号 北部訓練場に関する陳情
- 28 陳情第25号 在沖米海兵隊の駐留検証に関する  
陳情
- 29 陳情第27号 オスプレイ等の飛行訓練による高  
江区民の生活権侵害の現状を把握し、オスプレイ  
の飛行禁止を求める陳情
- 30 陳情第28号 北部訓練場に関する陳情
- 31 陳情第31号 赤土等流出防止条例に基づく現地  
立入調査を求める陳情
- 32 陳情第44号 IUCNの協力要請を受けるよう  
に日本政府に求め、沖縄県がIUCNに協力を要  
請することを求める陳情
- 33 陳情第79号 「辺野古新基地建設の中止と普天  
間基地代替施設について国民的議論を深め、民主  
主義及び憲法に基づき公正に解決するべきとす  
る」意見書の提出を求める陳情
- 34 陳情第81号 東村高江区の米軍被害について積  
極的な現状把握と対策を行いオスプレイ配備撤回  
の政策を具体的に実行することを求める陳情
- 35 陳情第85号 嘉手納基地旧海軍駐機場の航空機  
使用禁止を求める陳情
- 36 陳情第86号 嘉手納基地における米軍機の騒音  
激化に関する陳情
- 37 陳情第90号 米軍MV22オスプレイによる低空  
飛行及び騒音、粉じん被害並びに着陸帯ファルコ  
ン撤去に関する陳情
- 38 陳情第99号 米軍機低周波影響調査に関する陳  
情
- 39 陳情第100号 MV22オスプレイ墜落事故に関  
する陳情
- 40 陳情第112号 核貯蔵疑惑に関する陳情
- 41 陳情第114号 常態化する嘉手納基地での米軍  
パラシュート降下訓練の禁止を求める陳情
- 42 陳情第116号 オスプレイ飛行訓練地の被害状  
況を沖縄県は実情に合った測定と聞き取りを行  
い、継続的に把握することを求める陳情
- 43 陳情第117号 北部訓練場のあるヤンバルの森  
を世界自然遺産登録するに当たり沖縄県と米軍が  
環境協定のための協議を求める陳情
- 44 軍使用土地、基地公害、演習等米軍基地関係諸  
問題の調査及び対策の樹立

## 嘉手納飛行場における米軍のパ ラシュート降下訓練に関する意 見書

去る9月21日、在沖米空軍は、県や地元自治体の  
再三にわたる訓練の中止要請や抗議の声があるにも  
かかわらず、去る4月及び5月に続き、ことし3回  
目となる嘉手納飛行場におけるパラシュート降下訓  
練を強行した。

同飛行場周辺は住宅や学校等が密集していること

から、降下訓練は、一步間違えば人命及び財産にかかわる重大な事故につながりかねない極めて危険なものであり、基地周辺住民を初め県民に大きな不安と恐怖を与えている。

パラシュート降下訓練については、平成8年の日米特別行動委員会（SACO）の最終報告で伊江島補助飛行場への移転が合意されたものである。しかし、米軍の運用上の必要性を理由に同飛行場での訓練が繰り返され、訓練が常態化することは、SACO合意をほごにするとともに、基地機能の強化にはかならず到底容認できるものではない。

また、同飛行場における当該訓練の実施については、去る5月2日に本県議会において抗議決議を全会一致で可決し、米軍を初め関係機関に訓練の中止を強く要請したほか、その後8月に米国で開かれた日米安全保障協議委員会（2プラス2）において、日本政府から米国政府に対して地元の懸念が伝えられたばかりであるにもかかわらず、米軍の運用を優先し、基地負担増を強いる現状は目に余るものがあり言語道断である。

政府においては、パラシュート降下訓練に係るSACOの合意事項が遵守されるよう米側に対し毅然とした対応をとるとともに、基地負担軽減策の一つ一つに確実な結果が出せるよう、より一層の取り組みが必要である。

よって、本県議会は、県民の生命、財産及び生活環境を守る立場から、嘉手納飛行場におけるパラシュート降下訓練に対し厳重に抗議するとともに、今後、同飛行場での当該訓練を全面禁止するよう強く要請する。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。

平成29年10月16日

内閣総理大臣  
外務大臣  
防衛大臣  
沖縄及び北方対策担当大臣

沖 縄 県 議 会  
宛て

## 嘉手納飛行場における米軍のパ ラシュート降下訓練に関する抗 議決議

去る9月21日、在沖米空軍は、県や地元自治体の再三にわたる訓練の中止要請や抗議の声があるにもかかわらず、去る4月及び5月に続き、ことし3回目となる嘉手納飛行場におけるパラシュート降下訓練を強行した。

同飛行場周辺は住宅や学校等が密集していることから、降下訓練は、一步間違えば人命及び財産にかかわる重大な事故につながりかねない極めて危険なものであり、基地周辺住民を初め県民に大きな不安と恐怖を与えている。

パラシュート降下訓練については、平成8年の日米特別行動委員会（SACO）の最終報告で伊江島補助飛行場への移転が合意されたものである。しかし、米軍の運用上の必要性を理由に同飛行場での訓練が繰り返され、訓練が常態化することは、SACO合意をほごにするとともに、基地機能の強化にはかならず到底容認できるものではない。

また、同飛行場における当該訓練の実施については、去る5月2日に本県議会において抗議決議を全会一致で可決し、米軍を初め関係機関に訓練の中止を強く要請したほか、その後8月に米国で開かれた日米安全保障協議委員会（2プラス2）において、日本政府から米国政府に対して地元の懸念が伝えられたばかりであるにもかかわらず、米軍の運用を優先し、基地負担増を強いる現状は目に余るものがあり言語道断である。

政府においては、パラシュート降下訓練に係るSACOの合意事項が遵守されるよう米側に対し毅然とした対応をとるとともに、基地負担軽減策の一つ一つに確実な結果が出せるよう、より一層の取り組みが必要である。

よって、本県議会は、県民の生命、財産及び生活環境を守る立場から、嘉手納飛行場におけるパラシュート降下訓練に対し厳重に抗議するとともに、今後、同飛行場での当該訓練を全面禁止するよう強く要求する。

上記のとおり決議する。

平成29年10月16日

駐日米国大使  
在日米軍司令官  
在日米軍沖縄地域調整官  
第18航空団司令官  
在沖米国総領事

沖 縄 県 議 会  
宛て

## 東村高江の民間地域における米軍ヘリコプター不時着・炎上事故に関する意見書

去る10月11日午後5時20分ごろ、米軍普天間飛行場所属のCH53E大型輸送ヘリコプターが東村高江の民間地域に不時着し、炎上する事故が発生した。

事故現場周辺においては、6カ所のヘリパッド建設が強行された結果、民間地上空での訓練が激化し、いつ事故が発生するかわからないという訴えが相次ぐ中、事故が発生したものである。

事故現場は、民間の牧草地で民家から数百メートルしか離れてなく、県道70号線にも近接していることから、まさに県民を巻き込む大惨事寸前の事故であり、基地と隣り合わせの生活を余儀なくされている県民に強い衝撃を与えるとともに、地元住民の不安と恐怖ははかり知れないものがある。

米軍の航空機に関する事故については、これまで枚挙にいとまがないほど発生しており、最近では、昨年12月13日にMV22オスプレイ2機がそれぞれ名護市沿岸と普天間飛行場で事故を起こしたほか、ことし8月3日には普天間飛行場所属のMV22オスプレイがオーストラリア東部の沖合に墜落し乗員3名が死亡する事故も発生している。さらに、MV22オスプレイを初めとする米軍機が米軍基地のほか、奄美空港、大分空港及び新石垣空港の民間空港に緊急着陸するトラブルが短期間に相次いで発生するなど異常な事態となっている。

米軍機に関する事故等については、その都度、本県議会を初め地元自治体等が米軍や関係機関に繰り返し厳重に抗議及び要請を行ってきたにもかかわらず、事故が後を絶たない現状に強い怒りを覚えるとともに、米軍の安全管理体制の不備を指摘せざるを得ない状況となっている。

日米両政府においては、米軍機による事故等が頻発している実態を真摯に受けとめ、県民の過重な基地負担の確実な軽減が図られるよう、より一層全力を挙げて取り組むべきである。

よって、本県議会は、県民の生命・財産及び生活環境を守る立場から、今回の事故に対し厳重に抗議するとともに、下記の事項が速やかに措置されるよう強く要請する。

### 記

- 1 民間地上空及び水源地上空での米軍機の飛行訓練を中止すること。
- 2 東村高江周辺6カ所のヘリパッドの使用を禁止すること。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。

平成29年10月16日

沖縄県議会

内閣総理大臣  
外務大臣  
防衛大臣  
沖縄及び北方対策担当大臣

宛て

## 東村高江の民間地域における米軍ヘリコプター不時着・炎上事故に関する抗議決議

去る10月11日午後5時20分ごろ、米軍普天間飛行場所属のCH53E大型輸送ヘリコプターが東村高江の民間地域に不時着し、炎上する事故が発生した。

事故現場周辺においては、6カ所のヘリパッド建設が強行された結果、民間地上空での訓練が激化し、いつ事故が発生するかわからないという訴えが相次ぐ中、事故が発生したものである。

事故現場は、民間の牧草地で民家から数百メートルしか離れてなく、県道70号線にも近接していることから、まさに県民を巻き込む大惨事寸前の事故であり、基地と隣り合わせの生活を余儀なくされている県民に強い衝撃を与えるとともに、地元住民の不安と恐怖ははかり知れないものがある。

米軍の航空機に関する事故については、これまで枚挙にいとまがないほど発生しており、最近では、昨年12月13日にMV22オスプレイ2機がそれぞれ名護市沿岸と普天間飛行場で事故を起こしたほか、ことし8月3日には普天間飛行場所属のMV22オスプレイがオーストラリア東部の沖合に墜落し乗員3名が死亡する事故も発生している。さらに、MV22オスプレイを初めとする米軍機が米軍基地のほか、奄美空港、大分空港及び新石垣空港の民間空港に緊急着陸するトラブルが短期間に相次いで発生するなど異常な事態となっている。

米軍機に関する事故等については、その都度、本

県議会を初め地元自治体等が米軍や関係機関に繰り返し厳重に抗議及び要請を行ってきたにもかかわらず、事故が後を絶たない現状に強い怒りを覚えるとともに、米軍の安全管理体制の不備を指摘せざるを得ない状況となっている。

日米両政府においては、米軍機による事故等が頻発している実態を真摯に受けとめ、県民の過重な基地負担の確実な軽減が図られるよう、より一層全力を挙げて取り組むべきである。

よって、本県議会は、県民の生命・財産及び生活環境を守る立場から、今回の事故に対し厳重に抗議するとともに、下記の事項が速やかに措置されるよう強く要求する。

記

- 1 民間地上空及び水源地上空での米軍機の飛行訓練を中止すること。
  - 2 東村高江周辺6カ所のヘリパッドの使用を禁止すること。
- 上記のとおり決議する。

平成29年10月16日

沖 縄 県 議 会

駐 日 米 国 大 使	}	宛て
在 日 米 軍 司 令 官		
在 日 米 軍 沖 縄 地 域 調 整 官		
第 3 海 兵 遠 征 軍 司 令 官		
在 沖 米 国 総 領 事		

## 公共交通ネットワーク特別委員会 委員会記録

(1)

◎平成29年10月4日(水曜日)

開 会 午後4時47分  
散 会 午後4時50分  
場 所 第5委員会室  
議 題

- 1 審査日程について

出 席

委 員 長	玉 城 満 君
副 委 員 長	当 山 勝 利 君
委 員	西 銘 啓 史 郎 君
	座 波 一 君

座喜味	一 幸 君
狩 俣	信 子 さん
大 城	一 馬 君
平 良	昭 一 君
玉 城	武 光 君
比 嘉	瑞 己 君
上 原	章 君

欠 席

翁 長	政 俊 君
大 城	憲 幸 君

審査概要

審査日程について協議し、決定した。

(2)

◎平成29年10月11日(木曜日)

開 会 午前10時0分  
散 会 午後0時21分

場 所 第5委員会室

議 題

- 1 鉄軌道を含む公共交通ネットワークの整備拡充並びにこれらに関連する諸問題の調査及び対策の樹立(鉄軌道の計画案づくりについて)
- 2 陳情平成28年第45号の5、同第60号、同第90号、同第128号、陳情第3号の5、第7号の2、第46号の5、第87号及び第94号の5
- 3 閉会中継続審査・調査について

出 席

委 員 長	玉 城 満 君
副 委 員 長	当 山 勝 利 君
委 員	西 銘 啓 史 郎 君
	座 波 一 君
	座喜味 一 幸 君
	翁 長 政 俊 君
	狩 俣 信 子 さん
	大 城 一 馬 君
	平 良 昭 一 君
	玉 城 武 光 君
	比 嘉 瑞 己 君
	上 原 章 君
	大 城 憲 幸 君

説明員の職、氏名

企 画 部 長	川 満 誠 一 君
企 画 振 興 統 括 監	嘉 数 登 君

交通政策課長 座 安 治 君

交通政策課  
公共交通推進室長 宮 城 優 君

交通政策課公共  
交通推進室主幹 寺 元 美 幸 さん

土木建築部  
建築都市統括監 嘉 川 陽 一 君

### 審査概要

鉄軌道の計画案づくりについて企画部長から説明を聴取した後、質疑が行われた。

次に、陳情9件について企画部長から説明を聴取した後、質疑が行われた。

次に、閉会中継続審査・調査については、別掲のとおり決定した

## 公共交通ネットワーク特別委員会 閉会中継続審査・調査事件一覧

- 1 陳情平成28年第45号の5 平成28年度「離島・過疎地域振興に関する要望事項」に関する陳情
- 2 陳情平成28年第60号 鉄軌道の導入ルートに関する陳情
- 3 陳情平成28年第90号 鉄軌道整備に係る中部東・北部東ルート（D案）の実現を求める陳情
- 4 陳情平成28年第128号 沖縄鉄軌道構想の「ルート案」決定に関する陳情
- 5 陳情第3号の5 平成28年度久米島町の振興施策に関する陳情
- 6 陳情第7号の2 沖縄連2016年度医療・介護制度及び地域公共交通機関に関する陳情
- 7 陳情第46号の5 平成29年度「離島・過疎地域振興に関する要望事項」に関する陳情
- 8 陳情第87号 多良間一石垣間航空路線の早期運行に関する陳情
- 9 陳情第94号の5 南部離島町村における平成29年度「離島・過疎地域振興に関する要望事項」に関する陳情
- 10 鉄軌道を含む公共交通ネットワークの整備拡充並びにこれらに関連する諸問題の調査及び対策の樹立

## 子どもの未来応援特別委員会

## 委員会記録

(1)

◎平成29年10月4日（水曜日）

開 会 午後4時50分

散 会 午後4時53分

場 所 第2委員会室

議 題

1 審査日程について

出 席

委 員 長 仲 村 未 央 さん

副 委 員 長 上 原 正 次 君

委 員 新 垣 新 君

島 袋 大 君

次呂久 成 崇 君

比 嘉 京 子 さん

瑞慶覧 功 君

瀬 長 美佐雄 君

西 銘 純 恵 さん

金 城 泰 邦 君

欠 席

具志堅 透 君

仲 田 弘 毅 君

亀 濱 玲 子 さん

審査概要

審査日程について協議し、決定した。

(2)

◎平成29年10月11日（水曜日）

開 会 午前10時2分

散 会 午前11時42分

場 所 第2委員会室

議 題

1 子どもの貧困問題並びにこれに関連する諸問題の調査及び対策の樹立（学校をプラットフォームとした総合的な子どもの貧困対策の展開について）

2 陳情平成28年第140号

3 閉会中継続審査・調査について

出 席

委 員 長 仲 村 未 央 さん

副 委 員 長 上 原 正 次 君

委 員 新 垣 新 君

# 決算特別委員会 委員会記録

(1)

◎平成29年10月4日(水曜日)

開 会 午後5時3分

散 会 午後5時26分

場 所 第7委員会室

議 題

- 1 委員長の互選
- 2 副委員長の互選
- 3 乙第19号議案 平成28年度沖縄県水道事業会計未処分利益剰余金の処分について
- 4 乙第20号議案 平成28年度沖縄県工業用水道事業会計未処分利益剰余金の処分について
- 5 認定第1号 平成28年度沖縄県一般会計決算の認定について
- 6 認定第2号 平成28年度沖縄県農業改良資金特別会計決算の認定について
- 7 認定第3号 平成28年度沖縄県小規模企業者等設備導入資金特別会計決算の認定について
- 8 認定第4号 平成28年度沖縄県中小企業振興資金特別会計決算の認定について
- 9 認定第5号 平成28年度沖縄県下地島空港特別会計決算の認定について
- 10 認定第6号 平成28年度沖縄県母子父子寡婦福祉資金特別会計決算の認定について
- 11 認定第7号 平成28年度沖縄県下水道事業特別会計決算の認定について
- 12 認定第8号 平成28年度沖縄県所有者不明土地管理特別会計決算の認定について
- 13 認定第9号 平成28年度沖縄県沿岸漁業改善資金特別会計決算の認定について
- 14 認定第10号 平成28年度沖縄県中央卸売市場事業特別会計決算の認定について
- 15 認定第11号 平成28年度沖縄県林業改善資金特別会計決算の認定について
- 16 認定第12号 平成28年度沖縄県中城湾港(新港地区)臨海部土地造成事業特別会計決算の認定について
- 17 認定第13号 平成28年度沖縄県宜野湾港整備事業特別会計決算の認定について

具志堅 透 君  
島 袋 大 君  
仲 田 弘 毅 君  
次呂久 成 崇 君  
亀 濱 玲 子 さん  
比 嘉 京 子 さん  
瑞慶覧 功 君  
瀬 長 美佐雄 君  
西 銘 純 恵 さん  
金 城 泰 邦 君

## 説明員の職、氏名

子ども生活福祉部長 金城 弘 昌 君  
子ども未来政策課長 喜舎場 健 太 君  
商工労働部産業雇用統括監 伊 集 直 哉 君  
教育庁教育指導統括監 與那嶺 善 道 君  
教育庁教育支援課長 登 川 安 政 君  
教育庁義務教育課長 當 間 正 和 君

## 審査概要

子どもの貧困問題並びにこれに関連する諸問題の調査及び対策の樹立(学校をプラットフォームとした総合的な子どもの貧困対策の展開について)について、子ども生活福祉部子ども未来政策課長から説明を聴取した後、質疑が行われた。

次に、陳情1件について子ども生活福祉部長から説明を聴取した。

次に、閉会中継続審査・調査については、別掲のとおり決定した。

## 子どもの未来応援特別委員会 閉会中継続審査・調査事件一覧

- 1 平成28年陳情第140号 貧困をなくし、子供の未来を保障する対策を求める陳情
- 2 子どもの貧困問題並びにこれに関連する諸問題の調査及び対策の樹立

- 18 認定第14号 平成28年度沖縄県国際物流拠点産業集積地域那覇地区特別会計決算の認定について
- 19 認定第15号 平成28年度沖縄県産業振興基金特別会計決算の認定について
- 20 認定第16号 平成28年度沖縄県中城湾港（新港地区）整備事業特別会計決算の認定について
- 21 認定第17号 平成28年度沖縄県中城湾港マリン・タウン特別会計決算の認定について
- 22 認定第18号 平成28年度沖縄県駐車場事業特別会計決算の認定について
- 23 認定第19号 平成28年度沖縄県中城湾港（泡瀬地区）臨海部土地造成事業特別会計決算の認定について
- 24 認定第20号 平成28年度沖縄県公債管理特別会計決算の認定について
- 25 認定第21号 平成28年度沖縄県病院事業会計決算の認定について
- 26 認定第22号 平成28年度沖縄県水道事業会計決算の認定について
- 27 認定第23号 平成28年度沖縄県工業用水道事業会計決算の認定について
- 28 閉会中継続審査について
- 29 決算特別委員会運営要領について
- 30 理事の選任

**出席**

委員長	平良昭一君
委員	西銘啓史郎君
	山川典二君
	島袋大君
	中川京貴君
	次呂久成崇君
	当山勝利君
	狩俣信子さん
	比嘉京子さん
	新垣光荣君
	新垣清涼君
	瀬長美佐雄君
	比嘉瑞己君
	金城泰邦君
	金城勉君
欠席	又吉清義君

大城憲幸君

**審査概要**

委員会条例第7条の規定により、議長が委員会を招集し、年長委員の狩俣信子さんが委員長への互選に関する職務を行い、指名推選により平良昭一君が委員長に選任された。

次に、指名推選により又吉清義君が副委員長に選任された。

次に、乙第19号及び乙第20号の議決議案2件、認定第1号から認定第23号までの決算23件の審査について協議した結果、別掲のとおり閉会中継続審査に付することに決定した。

次に、決算特別委員会運営要領について協議し、決定した。

次に、理事に島袋大君、当山勝利君及び比嘉瑞己君の3人が選任された。

委員会終了後、決算議案の審査等に関する基本的事項に基づき、各常任委員会に対して所管事務に係る決算事項の調査を依頼した。

**決算特別委員会閉会中  
継続審査・調査事件一覧**

- 1 乙第19号議案 平成28年度沖縄県水道事業会計未処分利益剰余金の処分について
- 2 乙第20号議案 平成28年度沖縄県工業用水道事業会計未処分利益剰余金の処分について
- 3 認定第1号 平成28年度沖縄県一般会計決算の認定について
- 4 認定第2号 平成28年度沖縄県農業改良資金特別会計決算の認定について
- 5 認定第3号 平成28年度沖縄県小規模企業者等設備導入資金特別会計決算の認定について
- 6 認定第4号 平成28年度沖縄県中小企業振興資金特別会計決算の認定について
- 7 認定第5号 平成28年度沖縄県下地島空港特別会計決算の認定について
- 8 認定第6号 平成28年度沖縄県母子父子寡婦福祉資金特別会計決算の認定について
- 9 認定第7号 平成28年度沖縄県下水道事業特別会計決算の認定について
- 10 認定第8号 平成28年度沖縄県所有者不明土地管理特別会計決算の認定について

- 11 認定第9号 平成28年度沖縄県沿岸漁業改善資金特別会計決算の認定について
- 12 認定第10号 平成28年度沖縄県中央卸売市場事業特別会計決算の認定について
- 13 認定第11号 平成28年度沖縄県林業改善資金特別会計決算の認定について
- 14 認定第12号 平成28年度沖縄県中城湾港（新港地区）臨海部土地造成事業特別会計決算の認定について
- 15 認定第13号 平成28年度沖縄県宜野湾港整備事業特別会計決算の認定について
- 16 認定第14号 平成28年度沖縄県国際物流拠点産業集積地域那覇地区特別会計決算の認定について
- 17 認定第15号 平成28年度沖縄県産業振興基金特別会計決算の認定について
- 18 認定第16号 平成28年度沖縄県中城湾港（新港地区）整備事業特別会計決算の認定について
- 19 認定第17号 平成28年度沖縄県中城湾港マリン・タウン特別会計決算の認定について
- 20 認定第18号 平成28年度沖縄県駐車場事業特別会計決算の認定について
- 21 認定第19号 平成28年度沖縄県中城湾港（泡瀬地区）臨海部土地造成事業特別会計決算の認定について
- 22 認定第20号 平成28年度沖縄県公債管理特別会計決算の認定について
- 23 認定第21号 平成28年度沖縄県病院事業会計決算の認定について
- 24 認定第22号 平成28年度沖縄県水道事業会計決算の認定について
- 25 認定第23号 平成28年度沖縄県工業用水道事業会計決算の認定について



平成29年第5回沖縄県議会(定例会)

閉会中継続審査・調査



## 総務企画委員会 委員会記録

警 務 部 長      中 島      寛 君  
生活安全部長      新 里      一 君  
交 通 部 長      梶 原 芳 也 君

( 1 )

◎平成29年10月18日（水曜日）

開 会      午前10時2分  
散 会      午後3時44分  
場 所      第4委員会室  
議 題

- 1 平成29年第5回議会認定第1号（知事公室、総務部及び公安委員会所管分）
- 2 平成29年第5回議会認定第8号
- 3 平成29年第5回議会認定第20号

出 席

委 員 長	渡久地	修	君
副 委 員 長	新 垣	光 栄	君
委 員	花 城	大 輔	君
	又 吉	清 義	君
	中 川	京 貴	君
	仲 田	弘 毅	君
	宮 城	一 郎	君
	当 山	勝 利	君
	仲宗根	悟	君
	玉 城	満	君
	比 嘉	瑞 己	君
	上 原	章	君
	當 間	盛 夫	君

説明員の職、氏名

知 事 公 室 長	謝 花	喜 一 郎	君
知事公室参事監 (ワシントン駐在員)	運 天	修	君
参 事 兼 基地対策課長	金 城	典 和	君
辺野古新基地建設 問題対策課長	多良間	一 弘	君
防災危機管理課長	上 原	孝 夫	君
総 務 部 長	金 城	武	君
総務私学課長	永 山	淳	君
行政管理課長	茂 太	強	君
財 政 課 長	宮 城	嗣 吉	君
税 務 課 長	千 早	清 一	君
管 財 課 長	下 地	常 夫	君
警 察 本 部 長	池 田	克 史	君

審査概要

平成29年第5回議会認定第1号について知事公室長、総務部長及び警察本部長から、同認定第8号及び同認定第20号について総務部長からそれぞれ説明を聴取した後、質疑に入り、ワシントン事務所設置の費用対効果と駐在員の米国内における旅費の執行額及び執行内容、ワシントン駐在員が接触した米国連邦議会議員及び政府高官との意見交換の内容、ワシントン事務所の設置目的、ロビー活動の内容と成果、不発弾等処理事業の多額な不用額の理由と縮減に向けた取り組み、地域安全政策事業に係るQ & A形式パンフレットの作成・配布状況と県民からの評価、県税の不納欠損額や収入未済額の推移、個人県民税等の収入未済額減少のための取り組み、県税の不納欠損額が類似県比較、法人事業税の過誤納金の計上理由、私立高校等の生徒に対する授業料一部助成の状況、私立中学校等に通う生徒への経済的支援の状況、所有者不明土地調査事業の内容と完了見込み、サイバー防犯活動等支援事業の実績、サイバー犯罪への対策と成果、ちゅらさん運動の展開の経緯と犯罪件数の推移、信号機の新設や道路標示の改修等に係る予算措置状況、道路標示の点検方法、信号機への電源付加装置整備の内容と進捗状況等について質疑が行われた。

( 2 )

◎平成29年10月19日（木曜日）

開 会      午前10時0分  
散 会      午前11時42分  
場 所      第4委員会室  
議 題

- 1 平成29年第5回議会認定第1号（企画部、出納事務局、監査委員事務局、人事委員会事務局、議会事務局所管分）
- 2 決算調査報告書記載内容等について

出 席

委 員 長	渡久地	修	君
副 委 員 長	新 垣	光 栄	君
委 員	花 城	大 輔	君
	中 川	京 貴	君

仲 田 弘 毅 君  
 宮 城 一 郎 君  
 当 山 勝 利 君  
 仲宗根 悟 君  
 玉 城 満 君  
 比 嘉 瑞 己 君  
 上 原 章 君  
 當 間 盛 夫 君

欠 席

又 吉 清 義 君

**説明員の職、氏名**

企 画 部 長 川 満 誠 一 君  
 交通政策課長 座 安 治 君  
 科学技術振興課長 長 濱 為 一 君  
 総合情報政策課長 金 城 清 光 君  
 地域・離島課長 中 野 秀 樹 君  
 市町村課長 松 永 亨 君  
 市町村課副参事 砂 川 健 君  
 会 計 管 理 者 大 城 玲 子 さん  
 会 計 課 長 平 康 司 君  
 監査委員事務局長 新 垣 秀 彦 君  
 人 事 委 員 会 池 田 克 紀 君  
 事 務 局 長  
 議 会 事 務 局 長 知 念 正 治 君

**審査概要**

平成29年第5回議会認定第1号について企画部長、会計管理者、監査委員事務局長、人事委員会事務局長及び議会事務局長からそれぞれ説明を聴取した後、質疑に入り、知的・産業クラスター形成に向けた研究拠点構築事業の進捗状況や成果、離島地区の海底光ケーブル整備状況と南・北大東島の今後のループ化計画、うるま市の伊計島、宮城島、平安座島、浜比嘉島、津堅島の通信環境及び海底光ケーブルの整備のあり方、うるま市の離島である津堅島のフェリーと高速船の更新状況、離島観光・交流促進事業一島あっちいについての取り組みと成果、平成28年度の一時借入金の金額や金利状況、包括外部監査報告書の指摘事項への監査委員事務局の対応と行政監査のテーマ設定、非常勤職員の担う行政サービスのあり方と常勤職員との業務のすみ分けに関する規定の有無等について質疑が行われた。

次に、決算調査報告書記載内容等について協議を行い、ワシントン事務所設置の費用対効果と駐

在員の米国内における旅費の執行額及び執行内容についてワシントン駐在員が接触した米国連邦議会議員及び政府高官との意見交換の内容についての2件を要調査事項として報告することに決定した。

**総務企画委員会  
委員派遣**

(1)

**視察調査の日時**

自 平成29年11月6日 (2日間)  
 至 平成29年11月7日

**視察調査の場所**

伊江村

**視察調査事項**

- 1 総合開発及び地域振興について（離島振興諸施策の現状及び課題について）

**参加者**

委 員 長	渡久地	修 君
委 員	花 城 大	輔 君
	又 吉 清	義 君
	中 川 京	貴 君
	仲 田 弘	毅 君
	宮 城 一	郎 君
	当 山 勝	利 君
	仲宗根	悟 君
	玉 城 満	君
	比 嘉 瑞	己 君
	上 原 章	君

**経済労働委員会  
委員会記録**

(1)

◎平成29年10月18日（水曜日）

開 会 午前10時0分

散 会 午後2時10分

場 所 第1委員会室

**議 題**

- 1 平成29年第5回議会認定第1号（農林水産部及び労働委員会所管分）

- 2 平成29年第5回議会認定第2号
- 3 平成29年第5回議会認定第9号
- 4 平成29年第5回議会認定第10号
- 5 平成29年第5回議会認定第11号

**出席**

委員長	瑞慶覧	功	君
副委員長	瀬長	美佐雄	君
委員	西銘	啓史郎	君
	山川	典二	君
	島袋	大	君
	大城	一馬	君
	親川	敬	君
	玉城	武光	君
	金城	勉	君
	大城	憲幸	君

**欠席**

	砂川	利勝	君
	新里	米吉	君

**説明員の職、氏名**

農林水産部長	島尻	勝広	君
農林水産総務課長	美里	毅	君
農林水産総務課 研究企画監	宮城	克浩	君
流通・加工推進課長	幸地	稔	君
農政経済課長	仲宗根	智	君
営農支援課長	屋宜	宣由	君
園芸振興課長	前門	尚美	さん
糖業農産課長	喜屋武	盛人	君
畜産課長	池村	薫	君
村づくり計画課長	大村	学	君
森林管理課長	崎	洋一	君
水産課長	平安名	盛正	君
漁港漁場課長	島袋	均	君
労働委員会 参事監兼事務局長	金良	多恵子	さん

**審査概要**

平成29年第5回議会認定第1号、同認定第2号、同認定第9号から同認定第11号までについて農林水産部長から、同認定第1号について労働委員会事務局長からそれぞれ決算概要の説明を聴取した後、質疑に入り、災害に強い栽培施設の整備事業の実績及び今後の方策、新規就農者の確保策、鮮度保持技術と戦略出荷によるブランド確立事業の課題等について質疑が行われた。

(2)

◎平成29年10月19日(木曜日)

開会 午前10時0分  
散会 午後3時41分

場所 第1委員会室

**議題**

- 1 平成29年第5回議会認定第1号(商工労働部及び文化観光スポーツ部所管分)
- 2 平成29年第5回議会認定第3号
- 3 平成29年第5回議会認定第4号
- 4 平成29年第5回議会認定第12号
- 5 平成29年第5回議会認定第14号
- 6 平成29年第5回議会認定第15号
- 7 決算調査報告書記載内容等について

**出席**

委員長	瑞慶覧	功	君
副委員長	瀬長	美佐雄	君
委員	西銘	啓史郎	君
	山川	典二	君
	砂川	利勝	君
	島袋	大	君
	大城	一馬	君
	新里	米吉	君
	親川	敬	君
	玉城	武光	君
	金城	勉	君
	大城	憲幸	君

**説明員の職、氏名**

商工労働部長	屋比久	盛敏	君
産業政策課長	喜友名	朝弘	君
アジア経済戦略課長	仲榮真	均	君
ものづくり振興課長	神谷	順治	君
中小企業支援課長	金城	学	君
企業立地推進課長	平田	正志	君
情報産業振興課長	盛田	光尚	君
雇用政策課長	下地	康斗	君
労働政策課長	宮平	道子	さん
文化観光スポーツ部長	嘉手苺	孝夫	君
参事	下地	正之	君
観光振興課長	糸数	勝	君
観光整備課長	平敷	達也	君
観光整備課 観光施設推進監	與那嶺	善一	君
文化振興課長	下地	誠	君

空手振興課長 山 川 哲 男 君  
 スポーツ振興課長 瑞慶覧 康 博 君  
 交流推進課長 川 上 睦 子 さん

子ども生活福祉部長 金 城 弘 昌 君  
 子ども福祉総監 名渡山 晶 子 さん  
 福祉政策課長 金 城 賢 君  
 高齢者福祉介護課長 長 浜 広 明 君  
 青少年・子ども家庭課長 友 利 公 子 さん  
 子ども未来政策課長 喜舎場 健 太 君  
 子育て支援課長 大 城 清 二 君  
 障害福祉課長 與那嶺 武 君  
 平和援護・男女参画課長 大 濱 靖 君  
 教 育 長 平 敷 昭 人 君  
 総務課長 識 名 敦 君  
 学校人事課長 古 堅 圭 一 君  
 県立学校教育課長 半 嶺 満 君  
 義務教育課長 當 間 正 和 君  
 生涯学習振興課長 城 田 久 嗣 君

**審査概要**

平成29年第5回議会認定第1号、同認定第3号、同認定第4号、同認定第12号、同認定第14号及び同認定第15号について商工労働部長から、同認定第1号について文化観光スポーツ部長からそれぞれ決算概要の説明を聴取した後、質疑に入り、介護部門における外国人の活用状況、本県の伝統工芸産業における後継者育成、島嶼型スマートコミュニティ実証事業の現状、観光白タクの実態、しまくとぅば普及継承事業の取り組み、旭橋再開発事業の進捗等について質疑が行われた。  
 次に、決算調査報告書記載内容等について協議を行い、決定した。

**審査概要**

平成29年第5回議会認定第1号及び同認定第6号について子ども生活福祉部長から、同認定第1号について教育長からそれぞれ決算概要の説明を聴取した後、質疑に入り、児童心理治療施設の予算措置と執行状況、潜在保育士の登録者数、潜在保育士就労等斡旋事業の推進体制、無料塾の開設状況、公立保育所や認可保育所等の定員数と入所児童数、保育士不足の状況、本県の生活保護費の状況と保護率が高い理由、障害者就業・生活支援センター事業の内容、公立学校管理職候補者選考試験における試験免除の有無、放課後児童クラブ支援事業の課題、特別支援学校における医療的ケアを必要とする子供たちに対する支援体制の状況、スクールカウンセラー・スクールソーシャルワーカー等配置事業における目標、全国学力テストの結果の分析状況等について質疑が行われた。

**文教厚生委員会  
委員会記録**

(1)

◎平成29年10月18日(水曜日)

開 会 午前10時1分  
 散 会 午後3時14分  
 場 所 第7委員会室  
 議 題

- 1 平成29年第5回議会認定第1号(子ども生活福祉部及び教育委員会所管分)
- 2 平成29年第5回議会認定第6号

**出席**

委 員 長 狩 俣 信 子 さん  
 副 委 員 長 西 銘 純 恵 さん  
 委 員 新 垣 新 君  
 次 呂 久 成 崇 君  
 亀 濱 玲 子 さん  
 比 嘉 京 子 さん  
 平 良 昭 一 君  
 金 城 泰 邦 君

**欠席**

末 松 文 信 君  
 照 屋 守 之 君

説明員の職、氏名

(2)

◎平成29年10月19日(木曜日)

開 会 午前10時0分  
 散 会 午後3時24分  
 場 所 第7委員会室  
 議 題

- 1 平成29年第5回議会認定第1号（保健医療部所管分）
- 2 平成29年第5回議会認定第21号
- 3 決算調査報告書記載内容等について

**出席**

委員長	狩 俣 信 子 さん
副委員長	西 銘 純 恵 さん
委員	新 垣 新 君
	照 屋 守 之 君
	次 呂 久 成 崇 君
	亀 濱 玲 子 さん
	比 嘉 京 子 さん
	平 良 昭 一 君
	金 城 泰 邦 君

**欠席**

末 松 文 信 君

**説明員の職、氏名**

保健医療部長	砂 川 靖 君
保健医療部参事	阿 部 義 則 君
保健医療総務課長	大 城 博 君
保健医療総務課看護専門監	国 吉 悦 子 さん
医療政策課長	諸見里 真 君
健康長寿課長	宮 里 治 君
地域保健課長	山 川 宗 貞 君
病院事業局長	伊 江 朝 次 君
病院事業統括監	金 城 聡 君
県立病院課長	真栄城 守 君
県立病院課経営企画監	山 城 英 昭 君
県立病院課医療企画監	與那覇 博 康 君
北部病院長	知 念 清 治 君
中部病院長	本 竹 秀 光 君
南部医療センター・子ども医療センター院長	佐久本 薫 君
精和病院長	親富祖 勝 己 君
宮古病院長	本 永 英 治 君
八重山病院副院長	篠 崎 裕 子 さん

**審査概要**

平成29年第5回議会認定第1号について保健医療部長から、同認定第21号について病院事業局長からそれぞれ決算概要の説明を聴取した後、質疑

に入り、緊急医療用ヘリコプター活用事業におけるドクターヘリの運営主体と輸送実績、ドクターヘリの対象となっていない宮古、八重山圏域における傷病者等の搬送状況、ハンセン病対策費の執行状況、医師確保対策事業の予算総額と実績、本県の自殺者の推移と年代別の割合、自殺防止のための総合対策の取り組み状況、医務費における不用額の理由、病院事業会計における収益及び損失の計上方法、業務予定量が前年度を下回った要因、労働基準監督署からは正勧告を受けた医師の夜間勤務に対する時間外勤務手当の内容、未収金の発生防止のための組織的な取り組みの状況、県立診療所の状況、臨床心理士、社会福祉士及び精神保健福祉士などの職種の有無等について質疑が行われた。

次に、予算調査報告書記載内容等について協議し、決定した。

**土木環境委員会  
委員会記録**

(1)

◎平成29年10月18日（水曜日）

開 会	午前10時2分
散 会	午後1時58分
場 所	第3委員会室
議 題	

- 1 平成29年第5回議会認定第1号（土木建築部所管分）
- 2 平成29年第5回議会認定第5号
- 3 平成29年第5回議会認定第7号
- 4 平成29年第5回議会認定第13号
- 5 平成29年第5回議会認定第16号
- 6 平成29年第5回議会認定第17号
- 7 平成29年第5回議会認定第18号
- 8 平成29年第5回議会認定第19号

**出席**

委員長	新 垣 清 涼 君
副委員長	照 屋 大 河 君
委員	座 波 一 君
	座喜味 一 幸 君
	翁 長 政 俊 君

仲村未央さん  
崎山嗣幸君  
上原正次君  
赤嶺昇君  
糸洲朝則君

欠席

具志堅透君  
嘉陽宗儀君

※ 決算議案の審査等に関する基本的事項  
4（6）に基づき、監査委員である具志堅透  
君及び嘉陽宗儀君は調査に加わらない。

説明員の職、氏名

土木建築部長 宮城理君  
土木総務課長 上運天先一君  
技術・建設業課長 小橋川透君  
道路街路課長 玉城佳卓君  
道路管理課長 喜屋武元秀君  
河川課長 石川秀夫君  
海岸防災課長 永山正君  
港湾課長 照屋寛志君  
参事兼都市計画・  
モノレール課長 古堅孝君  
下水道課長 金城光祐君

審査概要

平成29年第5回議会認定第1号（土木建築部所  
管分）、同認定第5号、同認定第7号、同認定第  
13号、同認定第16号から同認定19号までについて  
土木建築部長から決算概要の説明を聴取した後、  
質疑に入り、ハシゴ道路ネットワーク関連事業の  
遅滞原因、中城湾南部流域下水道計画変更の進捗  
状況、前年度決算額と今年度決算額の繰越額改善  
状況比較、米軍施設区域内での公共工事で進捗に  
支障を来している事業の状況とその要因、国場川、  
安里川、安謝川整備の執行状況等について質疑が  
行われた。

（2）

◎平成29年10月19日（木曜日）

開会 午前10時0分  
散会 午後2時19分  
場所 第3委員会室  
議題

- 1 平成29年第5回議会乙第19号議案
- 2 平成29年第5回議会乙第20号議案

- 3 平成29年第5回議会認定第1号（環境部所  
管分）
- 4 平成29年第5回議会認定第22号
- 5 平成29年第5回議会認定第23号
- 6 決算調査報告書記載内容等について

出席

委員長 新垣清涼君  
副委員長 照屋大河君  
委員 座波一君  
座喜味一幸君  
翁長政俊君  
仲村未央さん  
崎山嗣幸君  
上原正次君  
赤嶺昇君  
糸洲朝則君

欠席

具志堅透君  
嘉陽宗儀君

※ 決算議案の審査等に関する基本的事項  
4（6）に基づき、監査委員である具志堅透  
君及び嘉陽宗儀君は調査に加わらない。

説明員の職、氏名

環境部長 大浜浩志君  
環境政策課基地  
環境特別対策室長 玉城不二美さん  
環境政策課副参事 桑江隆君  
環境保全課長 仲宗根一哉君  
自然保護課長 金城賢君  
環境再生課長 安里修君  
企業局長 町田優君

審査概要

平成29年第5回議会認定第1号について環境部  
長から決算概要の説明、平成29年第5回議会乙第  
19号議案及び同乙第20号議案、平成29年第5回議  
会認定第22号及び同認定第23号について企業局長  
からそれぞれ提案理由及び決算概要の説明を聴取  
した後、質疑に入り、平成28年度に実施したジュ  
ゴン保護対策事業の内容、成果及び平成29年度の  
実施状況、県が実施した米軍基地に係る環境汚染、  
航空機騒音、悪臭に関する環境調査のこれまでの  
件数、予算の執行実績及び調査の実施体制、ノイ  
ス・ノネコ対策事業の実施状況、南大東村、北大  
東村及び多良間村における沖縄県再生可能エネル

ギー等導入推進基金事業の導入状況、赤土流出防止対策に係る農林水産部との連携内容、比謝川におけるP F O S問題に対する対策及び経費等について質疑が行われた。

次に、決算調査報告書記載内容等について協議を行い、予算の執行率の改善に向けた組織の強化を含めた全庁的な取り組みについてを要調査事項として報告することに決定した。

## 土木環境委員会 委員派遣

(1)

### 視察調査の日時

自 平成29年10月30日 (8日間)  
至 平成29年11月6日

### 視察調査の場所

スペイン(バルセロナ市)、ポルトガル(リスボン市)

### 視察調査事項

- 1 都市計画事業について(首里城公園の管理移管に伴う世界遺産の管理・活用状況について、観光都市の整備状況について、I o Tを活用したインフラ整備について)
- 2 道路、橋梁の整備事業について(観光都市の整備状況について)
- 3 港湾の整備事業について(クルーズ船寄港の整備状況について)
- 4 公害防止及び環境保全について(国立自然史博物館の誘致について)

### 参加者

委員長	新垣清涼君
副委員長	照屋大河君
委員	座波一君
	具志堅透君
	座喜味一幸君
	翁長政俊君
	仲村未央さん
	崎山嗣幸君
	上原正次君
	赤嶺昇君
	糸洲朝則君

## 米軍基地関係特別委員会 委員会記録

(1)

◎平成29年11月27日(月曜日)

開会 午前10時1分

散会 午後4時23分

場所 第4委員会室

### 議題

- 1 軍使用土地、基地公害、演習等米軍基地関係諸問題の調査及び対策の樹立(在沖米海兵隊員による飲酒運転死亡事故について)
- 2 在沖米海兵隊員による飲酒運転死亡事故についてに係る意見書及び抗議決議の提出について(追加議題)

### 出席

委員長	仲宗根悟君
副委員長	親川敬君
委員	山川典二君
	花城大輔君
	末松文信君
	照屋守之君
	宮城一郎君
	照屋大河君
	新垣清涼君
	渡久地修君
	嘉陽宗儀君
	金城勉君
	當間盛夫君

### 説明員の職、氏名

知事公室長	謝花喜一郎君
参事兼 基地対策課長	金城典和君
警察本部交通部長	梶原芳也君

### 審査概要

在沖米海兵隊員による飲酒運転死亡事故について知事公室長及び警察本部交通部長からそれぞれ説明を聴取した後、質疑が行われた。

次に「在沖米海兵隊員による飲酒運転死亡事故に関する意見書」及び「同抗議決議」の提出について協議した結果、意見の一致を見なかった。

# 決算特別委員会 委員会記録

(1)

◎平成29年10月17日(火曜日)

開 会 午前10時0分  
散 会 午後3時10分  
場 所 第7委員会室  
議 題

- 1 平成29年第5回議会乙第19号議案 平成28年度沖縄県水道事業会計未処分利益剰余金の処分について
- 2 平成29年第5回議会乙第20号議案 平成28年度沖縄県工業用水道事業会計未処分利益剰余金の処分について
- 3 平成29年第5回議会認定第1号 平成28年度沖縄県一般会計決算の認定について
- 4 平成29年第5回議会認定第2号 平成28年度沖縄県農業改良資金特別会計決算の認定について
- 5 平成29年第5回議会認定第3号 平成28年度沖縄県小規模企業者等設備導入資金特別会計決算の認定について
- 6 平成29年第5回議会認定第4号 平成28年度沖縄県中小企業振興資金特別会計決算の認定について
- 7 平成29年第5回議会認定第5号 平成28年度沖縄県下地島空港特別会計決算の認定について
- 8 平成29年第5回議会認定第6号 平成28年度沖縄県母子父子寡婦福祉資金特別会計決算の認定について
- 9 平成29年第5回議会認定第7号 平成28年度沖縄県下水道事業特別会計決算の認定について
- 10 平成29年第5回議会認定第8号 平成28年度沖縄県所有者不明土地管理特別会計決算の認定について
- 11 平成29年第5回議会認定第9号 平成28年度沖縄県沿岸漁業改善資金特別会計決算の認定について
- 12 平成29年第5回議会認定第10号 平成28年度沖縄県中央卸売市場事業特別会計決算の認

定について

- 13 平成29年第5回議会認定第11号 平成28年度沖縄県林業改善資金特別会計決算の認定について
- 14 平成29年第5回議会認定第12号 平成28年度沖縄県中城湾港(新港地区)臨海部土地造成事業特別会計決算の認定について
- 15 平成29年第5回議会認定第13号 平成28年度沖縄県宜野湾港整備事業特別会計決算の認定について
- 16 平成29年第5回議会認定第14号 平成28年度沖縄県国際物流拠点産業集積地域那覇地区特別会計決算の認定について
- 17 平成29年第5回議会認定第15号 平成28年度沖縄県産業振興基金特別会計決算の認定について
- 18 平成29年第5回議会認定第16号 平成28年度沖縄県中城湾港(新港地区)整備事業特別会計決算の認定について
- 19 平成29年第5回議会認定第17号 平成28年度沖縄県中城湾港マリン・タウン特別会計決算の認定について
- 20 平成29年第5回議会認定第18号 平成28年度沖縄県駐車場事業特別会計決算の認定について
- 21 平成29年第5回議会認定第19号 平成28年度沖縄県中城湾港(泡瀬地区)臨海部土地造成事業特別会計決算の認定について
- 22 平成29年第5回議会認定第20号 平成28年度沖縄県公債管理特別会計決算の認定について
- 23 平成29年第5回議会認定第21号 平成28年度沖縄県病院事業会計決算の認定について
- 24 平成29年第5回議会認定第22号 平成28年度沖縄県水道事業会計決算の認定について
- 25 平成29年第5回議会認定第23号 平成28年度沖縄県工業用水道事業会計決算の認定について

出席

委 員 長	平 良 昭 一 君
副 委 員 長	又 吉 清 義 君
委 員	西 銘 啓 史 郎 君
	山 川 典 二 君
	島 袋 大 君

中川京貴君  
 次呂久成崇君  
 当山勝利君  
 狩俣信子さん  
 比嘉京子さん  
 新垣光栄君  
 新垣清涼君  
 瀬長美佐雄君  
 比嘉瑞己君  
 金城泰邦君  
 金城勉君  
 大城憲幸君

**説明員の職、氏名**

会計管理者 大城玲子さん  
 企業局長 町田優君  
 病院事業局長 伊江朝次君  
 代表監査委員 當間秀史君

**審査概要**

平成29年第5回議会乙第19号議案、同乙第20号議案、平成29年第5回議会認定第1号から同認定第23号までの決算23件について会計管理者、病院事業局長及び企業局長からそれぞれ決算概要の説明、代表監査委員から決算審査概要の説明を聴取した後、質疑に入り、一般会計及び特別会計の執行率の状況と全国、九州平均との比較、財政調整基金を含む主要3基金の残高及び全国、九州平均との比較、個人県民税の収納率の状況、未収金の発生防止の対策、交通事故に伴う損害賠償金の支払い方法及び先決処分、繰越額縮減に向けた取り組み等について質疑が行われた。

(2)

◎平成29年10月26日(木曜日)

開会 午前10時3分  
 散会 午前11時59分  
 場所 第7委員会室  
 議題

- 1 常任委員長に対する質疑
- 2 要調査事項及び特記事項の取り扱い等について
- 3 総括質疑の取り扱いについて
- 4 審査日程の変更について(追加議題)
- 5 平成29年第5回議会乙第19号議案 平成28年度沖縄県水道事業会計未処分利益剰余金の

- 処分について(追加議題)
- 6 平成29年第5回議会乙第20号議案 平成28年度沖縄県工業用水道事業会計未処分利益剰余金の処分について(追加議題)
  - 7 平成29年第5回議会認定第1号 平成28年度沖縄県一般会計決算の認定について(追加議題)
  - 8 平成29年第5回議会認定第2号 平成28年度沖縄県農業改良資金特別会計決算の認定について(追加議題)
  - 9 平成29年第5回議会認定第3号 平成28年度沖縄県小規模企業者等設備導入資金特別会計決算の認定について(追加議題)
  - 10 平成29年第5回議会認定第4号 平成28年度沖縄県中小企業振興資金特別会計決算の認定について(追加議題)
  - 11 平成29年第5回議会認定第5号 平成28年度沖縄県下地島空港特別会計決算の認定について(追加議題)
  - 12 平成29年第5回議会認定第6号 平成28年度沖縄県母子父子寡婦福祉資金特別会計決算の認定について(追加議題)
  - 13 平成29年第5回議会認定第7号 平成28年度沖縄県下水道事業特別会計決算の認定について(追加議題)
  - 14 平成29年第5回議会認定第8号 平成28年度沖縄県所有者不明土地管理特別会計決算の認定について(追加議題)
  - 15 平成29年第5回議会認定第9号 平成28年度沖縄県沿岸漁業改善資金特別会計決算の認定について(追加議題)
  - 16 平成29年第5回議会認定第10号 平成28年度沖縄県中央卸売市場事業特別会計決算の認定について(追加議題)
  - 17 平成29年第5回議会認定第11号 平成28年度沖縄県林業改善資金特別会計決算の認定について(追加議題)
  - 18 平成29年第5回議会認定第12号 平成28年度沖縄県中城湾港(新港地区)臨海部土地造成事業特別会計決算の認定について(追加議題)
  - 19 平成29年第5回議会認定第13号 平成28年度沖縄県宜野湾港整備事業特別会計決算の認定について(追加議題)

- 20 平成29年第5回議会認定第14号 平成28年度沖縄県国際物流拠点産業集積地域那覇地区特別会計決算の認定について（追加議題）
- 21 平成29年第5回議会認定第15号 平成28年度沖縄県産業振興基金特別会計決算の認定について（追加議題）
- 22 平成29年第5回議会認定第16号 平成28年度沖縄県中城湾港（新港地区）整備事業特別会計決算の認定について（追加議題）
- 23 平成29年第5回議会認定第17号 平成28年度沖縄県中城湾港マリン・タウン特別会計決算の認定について（追加議題）
- 24 平成29年第5回議会認定第18号 平成28年度沖縄県駐車場事業特別会計決算の認定について（追加議題）
- 25 平成29年第5回議会認定第19号 平成28年度沖縄県中城湾港（泡瀬地区）臨海部土地造成事業特別会計決算の認定について（追加議題）
- 26 平成29年第5回議会認定第20号 平成28年度沖縄県公債管理特別会計決算の認定について（追加議題）
- 27 平成29年第5回議会認定第21号 平成28年度沖縄県病院事業会計決算の認定について（追加議題）
- 28 平成29年第5回議会認定第22号 平成28年度沖縄県水道事業会計決算の認定について（追加議題）
- 29 平成29年第5回議会認定第23号 平成28年度沖縄県工業用水道事業会計決算の認定について（追加議題）

## 出席

委員 長	平 良 昭 一 君
副 委 員 長	又 吉 清 義 君
委 員	西 銘 啓 史 郎 君
	山 川 典 二 君
	島 袋 大 君
	中 川 京 貴 君
	次 呂 久 成 崇 君
	当 山 勝 利 君
	狩 俣 信 子 さん
	比 嘉 京 子 さん
	新 垣 光 栄 君
	新 垣 清 涼 君

瀬 長 美 佐 雄 君
比 嘉 瑞 己 君
金 城 泰 邦 君
金 城 勉 君
大 城 憲 幸 君

## 説明員の職、氏名

総務企画委員長	渡久地 修 君
経済労働委員長	瑞慶覧 功 君
文教厚生委員長	狩 俣 信 子 さん
土木環境委員長	新 垣 清 涼 君

## 審査概要

各常任委員会から提出された決算調査報告書について、4名の委員から質疑通告のあった総務企画委員長、経済労働委員長、文教厚生委員長及び土木環境委員長の着席後、質疑に入り、新規就農者の育成・確保対策事業について、その取り組みと実績、不発弾処理事業の予算と執行率及び処理件数、知的・産業クラスター形成事業の成果の検証、離島地区海底光ケーブル整備事業の現況と今後の取り組み、ヤンバルにおける犬・猫の野生化問題、公立学校管理職候補者選考試験の実績、保育士不足問題、予算の執行率の改善に向けた組織の強化を含めた全庁的な取り組み、ワシントン事務所の活動等について質疑が行われた。

次に、要調査事項に関し知事の出席を求めるか否かの取り扱いについて理事会で協議した結果、意見の一致を見なかった。

次に、総括質疑について沖縄・自民党所属委員から知事の出席を求める動議が提出され採決した結果、賛成少数のため否決され総括質疑は行わなかった。

次に、審査日程の変更について協議し、決定した。

次に、平成29年第5回議会乙第19号議案及び同乙第20号議案を採決した結果、別掲のとおり決定した。

次に、平成29年第5回議会認定第1号から同認定第23号までの決算23件を採決した結果、別掲のとおり決定した。

## 決算特別委員会議案処理一覧表

イ 処理 (2件)

議案番号	議 案 名	議決の結果
平成29年 第5回議会 乙第19号	平成28年度沖縄県水道事業会計未処分利益剰余金の処分について	全 会 一 致 可 決
平成29年 第5回議会 乙第20号	平成28年度沖縄県工業用水道事業会計未処分利益剰余金の処分について	〃

## 決算特別委員会決算処理一覧表

イ 処理 (23件)

認定番号	決 算 名	議決の結果
平成29年 第5回議会 認定第1号	平成28年度沖縄県一般会計決算の認定について	全 会 一 致 認 定
平成29年 第5回議会 認定第2号	平成28年度沖縄県農業改良資金特別会計決算の認定について	〃
平成29年 第5回議会 認定第3号	平成28年度沖縄県小規模企業者等設備導入資金特別会計決算の認定について	〃
平成29年 第5回議会 認定第4号	平成28年度沖縄県中小企業振興資金特別会計決算の認定について	〃
平成29年 第5回議会 認定第5号	平成28年度沖縄県下地島空港特別会計決算の認定について	〃
平成29年 第5回議会 認定第6号	平成28年度沖縄県母子父子寡婦福祉資金特別会計決算の認定について	〃
平成29年 第5回議会 認定第7号	平成28年度沖縄県下水道事業特別会計決算の認定について	〃
平成29年 第5回議会 認定第8号	平成28年度沖縄県所有者不明土地管理特別会計決算の認定について	〃
平成29年 第5回議会 認定第9号	平成28年度沖縄県沿岸漁業改善資金特別会計決算の認定について	〃

認定番号	決 算 名	議決の結果
平成29年 第5回議会 認定第10号	平成28年度沖縄県中央卸売市場事業特別会計決算の認定について	全 会 一 致 認 定
平成29年 第5回議会 認定第11号	平成28年度沖縄県林業改善資金特別会計決算の認定について	〃
平成29年 第5回議会 認定第12号	平成28年度沖縄県中城湾港（新港地区）臨海部土地造成事業特別会計決算の認定について	〃
平成29年 第5回議会 認定第13号	平成28年度沖縄県宜野湾港整備事業特別会計決算の認定について	〃
平成29年 第5回議会 認定第14号	平成28年度沖縄県国際物流拠点産業集積地域那覇地区特別会計決算の認定について	〃
平成29年 第5回議会 認定第15号	平成28年度沖縄県産業振興基金特別会計決算の認定について	〃
平成29年 第5回議会 認定第16号	平成28年度沖縄県中城湾港（新港地区）整備事業特別会計決算の認定について	〃
平成29年 第5回議会 認定第17号	平成28年度沖縄県中城湾港マリン・タウン特別会計決算の認定について	〃
平成29年 第5回議会 認定第18号	平成28年度沖縄県駐車場事業特別会計決算の認定について	〃
平成29年 第5回議会 認定第19号	平成28年度沖縄県中城湾港（泡瀬地区）臨海部土地造成事業特別会計決算の認定について	〃
平成29年 第5回議会 認定第20号	平成28年度沖縄県公債管理特別会計決算の認定について	〃
平成29年 第5回議会 認定第21号	平成28年度沖縄県病院事業会計決算の認定について	〃
平成29年 第5回議会 認定第22号	平成28年度沖縄県水道事業会計決算の認定について	〃

認定番号	決 算 名	議決の結果
平成29年 第5回議会 認定第23号	平成28年度沖縄県工業用水道事業会計決算の認定について	全 会 一 致 認 定



# 平成29年第6回沖縄県議会(定例会)



# 総務企画委員会 委員会記録

(1)

◎平成29年12月12日(火曜日)

開 会 午後5時46分

散 会 午後5時50分

場 所 第4委員会室

議 題

1 審査日程について

出 席

委 員 長	渡久地	修 君
副 委 員 長	新 垣 光 栄 君	
委 員	花 城 大 輔 君	
	又 吉 清 義 君	
	中 川 京 貴 君	
	宮 城 一 郎 君	
	当 山 勝 利 君	
	仲宗根 悟 君	
	玉 城 満 君	
	比 嘉 瑞 己 君	
	上 原 章 君	
	當 間 盛 夫 君	

欠 席

仲 田 弘 毅 君

審査概要

審査日程について協議し、決定した。

(2)

◎平成29年12月13日(水曜日)

開 会 午前10時0分

散 会 午後3時27分

場 所 第4委員会室

議 題

1 甲第1号議案 平成29年度沖縄県一般会計補正予算(第4号)

2 乙第1号議案 沖縄県職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例

3 乙第2号議案 沖縄県職員の特殊勤務手当に関する条例の一部を改正する条例

4 乙第3号議案 東日本大震災に対処するための沖縄県職員の特殊勤務手当の特例に関する条例の一部を改正する条例

5 乙第4号議案 沖縄県税条例の一部を改正する条例

6 乙第5号議案 県税の課税免除等の特例に関する条例の一部を改正する条例

7 乙第16号議案 損害賠償請求事件の和解等について

8 乙第28号議案 当せん金付証券の発売について

9 乙第31号議案 沖縄県公安委員会委員の任命について

10 乙第32号議案 沖縄県教育委員会委員の任命について

11 陳情平成28年第37号、同第40号、同第48号、同第55号、同第67号、同第89号、同第155号、同第158号、同第166号、陳情第10号、第20号、第32号、第33号、第45号、第46号、第54号、第70号、第74号から第77号まで、第88号、第93号、第94号、第106号及び第135号

12 不発弾等対策について(沖縄県及び全国の不発弾処理及び対策の現状について)

13 閉会中継続審査・調査について

14 視察調査日程について

出 席

委 員 長	渡久地	修 君
副 委 員 長	新 垣 光 栄 君	
委 員	花 城 大 輔 君	
	又 吉 清 義 君	
	中 川 京 貴 君	
	仲 田 弘 毅 君	
	宮 城 一 郎 君	
	当 山 勝 利 君	
	仲宗根 悟 君	
	玉 城 満 君	
	比 嘉 瑞 己 君	
	上 原 章 君	
	當 間 盛 夫 君	

説明員の職、氏名

知事公室 秘書防災統括監 大 城 壮 彦 君

知事公室 防災危機管理課長 上 原 孝 夫 君

知事公室 防災危機管理課班長 澤 岨 昌 行 君

総務部長 金 城 武 君

総務統括監	嘉手納	裕	君
人事課長	真鳥	洋	企君
行政管理課長	茂太	強	君
財政課長	宮城	嗣	吉君
税務課長	千早	清	一君
企画部長	川満	誠	一君
地域・離島課長	中野	秀	樹君
子ども生活福祉部 青少年・子ども 家庭課班長	大城	清	剛君
子ども生活福祉部 子育て支援課班長	仲里	直	也君
農林水産部 営農支援課班長	長嶺	和	弥君
農林水産部 糖業農産課班長	大嶺	保	和君
商工労働部中小 企業支援課班長	富永	誠	君
商工労働部企業 立地推進課長	平田	正	志君
商工労働部情報 産業振興課班長	宮城	宏	幸君
文化観光スポーツ 部観光政策課班長	仲里	和	之君
土木建築部港湾課 港湾開発監	金城	盛	康君
土木建築部都市計 画・モノレール課 都市モノレール室長	謝花	勉	君
会計管理者	大城	玲	子さん
物品管理課長	照屋	政	秀君
病院事業局 県立病院課長	真栄城	守	君
教育庁 学校人事課班長	與儀	秀	行君
警察本部警務部長	中島	寛	君
警察本部交通部長	梶原	芳	也君
警察本部警備部長	高塚	洋	志君

## 審査概要

甲第1号議案、乙第1号議案から乙第5号議案まで、乙第28号議案、乙第31号議案及び乙第32号議案について総務部長から提案理由の説明を聴取した後、質疑に入り、甲第1号議案については、年休取得代替保育士の確保に係る県が保育園に対

し補助する保育士確保対策事業の補正減額の理由と保育士不足問題の今後の県の対策、離島食品・日用品輸送費等補助事業の補正減額の理由と平成30年度の事業計画終了後の今後の対応、航空機整備基地整備事業に係る補正後の総事業費及び経済波及効果や雇用効果の見込み、台湾でも同様な施設が整備される中での今後の取り組み、中小企業金融対策費の一般財源10億円の内容と補正理由、制度上の県と金融機関との融資割合の状況、クルーズ船寄港岸壁への屋根つき通路の整備状況、病院事業会計の未収金発生理由と外国人や観光客増加との関係、離島型植物コンテナ実証事業の補正減額の理由及び事業効果の展開方法、含蜜糖製造コストの補填及び製糖工場整備事業の計画変更による減額補正の内容、航空機整備基地建設による台湾・アジアとの比較優位の状況、国際物流拠点地域の賃貸工場数及び搬出額、県内IT拠点施設数、クラウドネットワーク拡充事業の内容及び事業展開の方向性、モノレール事業繰越補正の増額理由及び開業への影響の有無、観光に対する県民目線の調査を実施する理由及び調査内容等について質疑が行われた。

乙第1号議案については、質疑なし。

乙第2号議案については、改正後の教員特殊業務手当の年間支給額、支給対象者数、部活動指導業務手当支給の要件と対象教職員数及び同手当額と時給額との差額、部活動指導業務改善の必要性への認識等について質疑が行われた。

乙第3号議案については、当該条例に基づく派遣職員数や条文中の人事委員会規則で定める区域の内容等について質疑が行われた。

乙第4号議案については、住民基本台帳ネットワークシステムをこの時期から運用する理由、マイナンバーへの移行時期、個人情報に係るセキュリティ対策の状況等について質疑が行われた。

乙第5号議案については、企業立地促進法による課税免除の措置がなされている県内企業の件数や事例等について質疑が行われた。

乙第28号議案については、宝くじ発売額に対する本県への収益金配分額とその用途、宝くじ発売額の当せん金と収益金等との配分割合やその決定方法、宝くじと賭博との違いや刑法との関係等について質疑が行われた。

乙第31号議案については、現任委員が任期途中

で辞職する理由、後任委員の選定理由や現任委員との関連性等について質疑が行われた。

乙第32号議案については、任期満了する委員を再任する理由、教育行政関係者以外から候補者を選定する必要の有無や選定における地域バランスへの配慮の可否等について質疑が行われた。

次に、陳情2件について総務部長から説明を聴取した後、質疑が行われた。

乙第16号議案については、警務部長から提案理由の説明を聴取した後、質疑に入り、事故トラックのレッカー移動や反射板の設置などの警告措置の義務付け、最初の事故処理終了時点での再発防止策の徹底、事故の再発防止に向けた県警察の対応内容、車道で待機する観光バスなどへの指導等について質疑が行われた。

次に、陳情3件について警務部長、交通部長及び警備部長から説明を聴取した後、質疑が行われ

た。

次に、陳情16件について知事公室長から説明を聴取した後、質疑が行われた。

次に、沖縄県及び全国の不発弾処理及び対策の現状について知事公室長から説明を聴取した後、質疑が行われた。

次に、陳情7件について企画部長から説明を聴取した。

次に、陳情第93号について会計管理者から説明を聴取した後、質疑が行われた。

次に、議案10件を採決した結果、別掲のとおり決定した。

次に、陳情26件を採決した結果、別掲のとおり決定した。

次に、閉会中継続審査・調査については、別掲のとおり決定した。

次に、視察調査日程について協議し、決定した。

## 総務企画委員会議案処理一覧表

### イ 処理 (10件)

議案番号	議 案 名	議会の結果
甲 第 1 号	平成29年度沖縄県一般会計補正予算 (第4号)	全 会 一 致 原 案 可 決
乙 第 1 号	沖縄県職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例	〃
乙 第 2 号	沖縄県職員の特殊勤務手当に関する条例の一部を改正する条例	〃
乙 第 3 号	東日本大震災に対処するための沖縄県職員の特殊勤務手当の特例に関する条例の一部を改正する条例	〃
乙 第 4 号	沖縄県税条例の一部を改正する条例	〃
乙 第 5 号	県税の課税免除等の特例に関する条例の一部を改正する条例	〃
乙 第 16 号	損害賠償請求事件の和解等について	全 会 一 致 可 決
乙 第 28 号	当せん金付証票の発売について	〃
乙 第 31 号	沖縄県公安委員会委員の任命について	全 会 一 致 同 意
乙 第 32 号	沖縄県教育委員会委員の任命について	〃

## 総務企画委員会閉会中継続 審査・調査事件一覧

- 1 陳情平成28年第37号 集団的自衛権を容認する「平和・安全保障関連法」の廃止を求める陳情
- 2 陳情平成28年第40号 女性副知事登用に関する陳情
- 3 陳情平成28年第48号 放射能公害被災者に人権の光を求める陳情
- 4 陳情平成28年第55号 沖縄で議論されることなく突然提出された「国連先住民族勧告」の撤回を要求する意見書及び決議の可決を求める陳情
- 5 陳情平成28年第67号 沖縄県自治会連合会に対する補助金交付等に関する陳情
- 6 陳情平成28年第89号 美ぎ島美しゃ（宮古・八重山）圏域の振興発展に関する陳情
- 7 陳情平成28年第155号 石垣島川平湾沖に座礁した外国漁船撤去に対し国と県の支援を求める陳情
- 8 陳情平成28年第158号 県有施設等の敷地内全面禁煙に関する陳情
- 9 陳情平成28年第166号 機動隊や警察による市民弾圧の中止に関する陳情
- 10 陳情第10号 与論・沖縄間の航空運賃の軽減措置に関する陳情
- 11 陳情第20号 石垣市振興に関する陳情
- 12 陳情第32号 陸自ミサイル部隊の配備に関する陳情
- 13 陳情第33号 石垣島への陸上自衛隊配備の反対を求める陳情
- 14 陳情第45号 北朝鮮の暴発から県民を守るために必要な措置をとることに関する陳情
- 15 陳情第46号 平成29年度「離島・過疎地域振興に関する要望事項」に関する陳情
- 16 陳情第54号 国民の権利と安心・安全を守る公務・公共サービスの拡充を求める陳情
- 17 陳情第70号 消防防災ヘリとヘリ基地の整備に関する陳情
- 18 陳情第74号 「他国の航空機が領空侵犯した際、自衛隊機に強制的に排除する権限を与える法整備を求める意見書」の提出を求める陳情
- 19 陳情第75号 沖縄県主催で国民保護計画に基づく避難訓練の実施を求める陳情

- 20 陳情第76号 「尖閣諸島地方を分割して特出した天気予報の実施を求める意見書」の提出を求める陳情
- 21 陳情第77号 消防防災ヘリとヘリ基地の整備に関する陳情
- 22 陳情第88号 消防防災ヘリとヘリ基地の整備に関する陳情
- 23 陳情第93号 入札及び契約制度改善に関する陳情
- 24 陳情第94号 南部離島町村における平成29年度「離島・過疎地域振興に関する要望事項」に関する陳情
- 25 陳情第106号 情報通信の格差是正に関する陳情
- 26 陳情第135号 災害時避難所施設整備事業に関する陳情
- 27 広報、危機管理及び消防防災について（所管事務調査）
- 28 不発弾等対策について（所管事務調査）
- 29 予算及び行財政について（所管事務調査）
- 30 県税及び公有財産について（所管事務調査）
- 31 市町村行財政について（所管事務調査）
- 32 県職員の給与について（所管事務調査）
- 33 学事について（所管事務調査）
- 34 県庁舎について（所管事務調査）
- 35 総合開発及び地域振興について（所管事務調査）
- 36 交通運輸及び通信について（所管事務調査）
- 37 土地利用対策について（所管事務調査）
- 38 警察行政について（所管事務調査）
- 39 自衛隊について（所管事務調査）

## 経済労働委員会 委員会記録

(1)

◎平成29年12月12日（火曜日）

開 会 午後5時47分

散 会 午後5時50分

場 所 第1委員会室

議 題

1 審査日程について

出 席

委員長 瑞慶覧 功 君  
 副委員長 瀬長 美佐雄 君  
 委員 西銘 啓史郎 君  
 山川 典二 君  
 砂川 利勝 君  
 島袋 大 君  
 新里 米吉 君  
 親川 敬 君  
 玉城 武光 君  
 金城 勉 君  
 大城 憲幸 君

欠 席

大城 一馬 君

審査概要

審査日程について協議し、決定した。

(2)

◎平成29年12月13日(水曜日)

開 会 午前10時1分  
 散 会 午後3時40分  
 場 所 第1委員会室  
 議 題

- 1 乙第7号議案 土地改良法等の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整理に関する条例
- 2 乙第8号議案 沖縄県使用料及び手数料条例の一部を改正する等の条例
- 3 乙第14号議案 財産の取得について
- 4 乙第15号議案 財産の取得について
- 5 乙第19号議案 指定管理者の指定について
- 6 乙第20号議案 指定管理者の指定について
- 7 乙第21号議案 指定管理者の指定について
- 8 乙第22号議案 指定管理者の指定について
- 9 乙第29号議案 国営土地改良事業に係る負担金の徴収について
- 10 乙第30号議案 農地整備事業の執行に伴う負担金の徴収について
- 11 請願平成28年第4号、請願第2号、陳情平成28年第49号、同第54号、同第62号、同第77号、同第82号、同第86号、同第89号の2、同第94号、同第120号、同第121号、同第147号、同第148号、同第152号、同第159号、同第165号、陳情第3号の2、第16号、第22号、第46号の2、第62号、第91号、第92号、第93号の2、第94号

の2、第101号、第105号、第107号、第110号、第115号、第126号、第129号、第130号、第134号、第140号、第144号及び第146号

12 閉会中継続審査・調査について

出 席

委員長 瑞慶覧 功 君  
 副委員長 瀬長 美佐雄 君  
 委員 西銘 啓史郎 君  
 山川 典二 君  
 砂川 利勝 君  
 島袋 大 君  
 大城 一馬 君  
 新里 米吉 君  
 親川 敬 君  
 玉城 武光 君  
 金城 勉 君  
 大城 憲幸 君

説明員の職、氏名

農林水産部長 島尻 勝広 君  
 農林水産総務課長 美里 毅 君  
 営農支援課長 屋宜 宣由 君  
 糖業農産課長 喜屋武 盛人 君  
 村づくり計画課長 大村 学 君  
 農地農村整備課長 本原 康太郎 君  
 森林管理課長 崎 洋一 君  
 水産課長 平安名 盛正 君  
 漁港漁場課長 島袋 均 君  
 商工労働部長 屋比久 盛敏 君  
 産業雇用統括監 伊集 直哉 君  
 産業政策課副参事 平田 厚雄 君  
 産業政策課班長 宮國 順英 君  
 産業政策課班長 笠原 宗一郎 君  
 ものづくり振興課長 神谷 順治 君  
 雇用政策課長 下地 康斗 君  
 労働政策課長 宮平 道子 さん  
 労働政策課 技能五輪・アビリンピック準備室長 仲里 勉 君  
 文化観光スポーツ部長 嘉手苺 孝夫 君  
 観光政策課長 前原 正人 君  
 観光振興課長 糸数 勝 君  
 観光整備課長 平敷 達也 君  
 スポーツ振興課長 瑞慶覧 康博 君

保健医療部  
医療政策課班長 城間 敦君

教育庁県立学校  
教育課特別支援 浦崎 達夫君  
教室主任指導主事

### 審査概要

乙第7号議案、乙第19号議案、乙第29号議案及び乙第30号議案について農林水産部長から提案理由の説明を聴取した後、質疑に入り、乙第7号議案及び乙第30号議案については、質疑なし。

乙第19号議案については、利用者に対するアンケート実施の有無、これまでの指定管理業務等との相違点及び指定管理料、使用料収入と委託契約額との比較について質疑が行われた。

乙第29号議案については、事業の概要、同国営事業の作物の種類等について、質疑が行われた。

次に、請願1件及び陳情15件について農林水産部長から説明を聴取した後、質疑が行われた。

次に、乙第14号議案、乙第15号議案、乙第20号議案及び乙第21号議案について商工労働部長から提案理由の説明を聴取した後、質疑に入り、乙第14号議案及び乙第15号議案については技能五輪全国大会で使用する機器の取得であることから、一括審査を行い、両案に関し、技能五輪後の機器の活用、学校における機器活用による技術習得機会

の増加について質疑が行われた。

乙第20号議案については、研究成果の把握の有無、入居企業の成果に対する県の支援策、企業の入居期間の基準の有無、過去に退去した企業の有無について質疑が行われた。

乙第21号議案については、質疑なし。

次に、陳情13件について商工労働部長から説明を聴取した後、質疑が行われた。

次に、乙第8号議案及び乙第22号議案について文化観光スポーツ部長から提案理由の説明を聴取した後、質疑に入り、乙第8号議案については、質疑なし。

乙第22号議案については、指定管理を受託する法人の概要、指定管理料、公募にあたり競合する団体の有無、J1プロジェクトと将来の管理体制の見解等について質疑が行われた。

次に、請願1件及び陳情11件について文化観光スポーツ部長から説明を聴取した後、質疑が行われた。

次に、議案10件を採決した結果、別掲のとおり決定した。

次に、請願2件及び陳情36件を採決した結果、別掲のとおり決定した。

次に、閉会中継続審査・調査については、別掲のとおり決定した。

## 経済労働委員会議案処理一覧表

### イ 処理（10件）

議案番号	議案名	議決の結果
乙第7号	土地改良法等の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整理に関する条例	全会一致 原案可決
乙第8号	沖縄県使用料及び手数料条例の一部を改正する等の条例	〃
乙第14号	財産の取得について	全会一致 可決
乙第15号	財産の取得について	〃
乙第19号	指定管理者の指定について	〃
乙第20号	指定管理者の指定について	〃
乙第21号	指定管理者の指定について	〃

議案番号	議 案 名	議決の結果
乙 第 2 2 号	指定管理者の指定について	全 会 一 致 可 決
乙 第 2 9 号	国営土地改良事業に係る負担金の徴収について	〃
乙 第 3 0 号	農地整備事業の執行に伴う負担金の徴収について	〃

## 経済労働委員会陳情処理一覧表

イ 処理（1件）

陳情番号	受 理 年月日	件 名	陳 情 者 名	審査の 結 果	措 置
平成28年 第 4 9 号 (継続)	平成28年 5月24日	今期サトウキビの低糖度に対する支援を求める陳情	八重山市町村議会議長会 会長 知念 辰憲	採 択	会議規則第90条による地方自治法第125条の措置 (知 事)

## 経済労働委員会閉会中継続 審 査 ・ 調 査 事 件 一 覧

- 1 請願平成28年第4号 ウィンタースポーツ育成に関する請願
- 2 請願第2号 石垣市におけるモリンガの取り組みに関する請願
- 3 陳情平成28年第54号 「しまくとぅば教育センター」の設置要請を受け入れた学校教育を行わないよう求める陳情
- 4 陳情平成28年第62号 レンタカーを活用したドライバー委託事業を断固阻止するよう求める陳情
- 5 陳情平成28年第77号 沖縄特例通訳案内士育成研修制度に関する陳情
- 6 陳情平成28年第82号 「全琉ハーリー大会」に関する陳情
- 7 陳情平成28年第86号 再生可能エネルギー発電設備から住環境を守ることにに関する陳情
- 8 陳情平成28年第89号の2 美ぎ島美しゃ（宮古・八重山）圏域の振興発展に関する陳情
- 9 陳情平成28年第94号 台湾を国として認めるための意見書提出を求める陳情
- 10 陳情平成28年第120号 県発注工事における県内木工事業者への優先発注に関する陳情
- 11 陳情平成28年第121号 最低賃金引き上げをを求める陳情
- 12 陳情平成28年第147号 県立職業能力開発校における自動車整備科の再編計画に関する陳情
- 13 陳情平成28年第148号 サトウキビ価格・政策確立に関する陳情
- 14 陳情平成28年第152号 女性が仕事と生活を両立させて働き続けることができる施策の拡充を求める陳情
- 15 陳情平成28年第159号 泊魚市場の糸満市場への移転計画の中止等に関する陳情
- 16 陳情平成28年第165号 軽度知的障害者等への支援機関の充実を求める陳情
- 17 陳情第3号の2 平成28年度久米島町の振興施策に関する陳情
- 18 陳情第16号 沖縄県立浦添職業能力開発校におけるエクステリア科の存続を求める陳情
- 19 陳情第22号 沖縄観光の健全な発展と県独自の施策の実施を求める陳情
- 20 陳情第46号の2 平成29年度「離島・過疎地域振興に関する要望事項」に関する陳情
- 21 陳情第62号 渡名喜漁港の環境整備を求める陳情
- 22 陳情第91号 美ぎ島美しゃ（宮古・八重山）圏域の振興発展に関する陳情
- 23 陳情第92号 伊是名村振興発展に関する陳情
- 24 陳情第93号の2 入札及び契約制度改善に関する

- る陳情
- 25 陳情第94号の2 南部離島町村における平成29年度「離島・過疎地域振興に関する要望事項」に関する陳情
- 26 陳情第101号 県立武道館の施設運営に関する陳情
- 27 陳情第105号 沖縄県公契約条例を規制型とすることを求める陳情
- 28 陳情第107号 砂糖制度の堅持及び経営安定対策・サトウキビ生産振興等に関する陳情
- 29 陳情第110号 奨学金返済基金の創設に関する陳情
- 30 陳情第115号 糸満漁港の高度衛生管理型荷さばき施設等の早期整備及び泊漁港の再開発に関する陳情
- 31 陳情第126号 伊江村の振興発展に関する陳情
- 32 陳情第129号 サトウキビ価格・政策確立に関する陳情
- 33 陳情第130号 沖縄県公契約条例を規制型とすることを求める陳情
- 34 陳情第134号 「1964東京オリンピック聖火国内第一到着地記念碑（仮称）」の設置に関する陳情
- 35 陳情第140号 泊漁港及び泊魚市場整備に関する陳情
- 36 陳情第144号 外国人観光客患者対応に関する陳情
- 37 陳情第146号 貧困と格差是正につながる実効ある沖縄県公契約条例を求める陳情
- 38 農林水産業について（所管事務調査）
- 39 商・鉱・工業について（所管事務調査）
- 40 労働問題について（所管事務調査）
- 41 観光について（所管事務調査）
- 42 県民文化について（所管事務調査）
- 43 スポーツについて（所管事務調査）
- 44 国内外の交流について（所管事務調査）

## 文教厚生委員会 委員会記録

(1)

◎平成29年12月12日（火曜日）

開 会 午後5時49分  
散 会 午後5時51分  
場 所 第2委員会室  
議 題

1 審査日程について

出 席

委 員 長	狩 俣 信 子 さん
副 委 員 長	西 銘 純 恵 さん
委 員	照 屋 守 之 君
	亀 濱 玲 子 さん
	比 嘉 京 子 さん
	平 良 昭 一 君
	金 城 泰 邦 君

欠 席

新 垣 新 君  
末 松 文 信 君  
次 呂 久 成 崇 君

審査概要

審査日程について協議し、決定した。

(2)

◎平成29年12月13日（水曜日）

開 会 午前10時2分  
散 会 午後5時29分  
場 所 第2委員会室  
議 題

- 乙第6号議案 沖縄県介護保険事業推進基金条例の一部を改正する条例
- 乙第18号議案 指定管理者の指定について
- 乙第26号議案 指定管理者の指定について
- 乙第27号議案 指定管理者の指定について
- 陳情平成28年第37号の2、同第50号、同第51号、同第54号の2、同第61号、同第69号、同第72号、同第85号、同第96号、同第111号、同第133号、同第141号から同第143号まで、同第157号、陳情第7号、第26号、第36号、第39号、第65号、第67号、第68号、第84号、第89号、第91号の2、第92号の2、第94号の3、第96号、第103号、第104号、第109号、第111号、第120号、第121号、第126号の2、第127号、第131号及び第147号

出 席

委 員 長	狩 俣 信 子 さん
副 委 員 長	西 銘 純 恵 さん

委	員	新垣	新君
		末松	文信君
		照屋	守之君
		次呂久	成崇君
		亀濱	玲子さん
		比嘉	京子さん
		平良	昭一君
		金城	泰邦君

**説明員の職、氏名**

子ども生活福祉部長	金城	弘昌君
子ども福祉統括監	名渡山	晶子さん
福祉政策課長	金城	賢君
高齢者福祉介護課長	長浜	広明君
青少年・子ども家庭課長	友利	公子さん
子育て支援課長	大城	清二君
障害福祉	與那嶺	武君
教育長	平敷	昭人君
教育管理統括監	宜野座	葵君
教育指導統括監	與那嶺	善道君
総務課長	識名	敦君
教育支援課長	登川	安政君
県立学校教育課長	半嶺	満君
義務教育課長	當間	正和君
保健体育課長	平良	朝治君
生涯学習振興課長	平田	久嗣君

**審査概要**

乙第6号議案及び乙第18号議案について子ども生活福祉部長から、乙第26号議案及び乙第27号議案について教育長からそれぞれ提案理由の説明を聴取した後、質疑に入り、乙第6号議案については、沖縄県介護保険事業推進基金の実績、当初の基金の積立額と現在の基金残高の状況、各都道府県における基金の設置状況、基金の有効的な活用に当たって必要不可欠となる社会福祉協議会との連携のあり方、県内市町村の介護保険料の現状、介護保険認定に対する県の支援のあり方、介護従事者の人材確保の方策等について質疑が行われた。

乙第18号議案については、指定管理者となる団体の選定理由、指定管理に応募してきた団体数、指定管理者制度運用委員会における委員の構成、

指定管理者の変更に伴う現職員の処遇、県と指定管理者の役割の明確化、指定管理料が引き上げられた理由、入所児童数の推移、入所児童の人権を擁護するための方法、退所者に対する支援のあり方、児童養護施設と地域との連携、指定管理者のチェックの方法等について質疑が行われた。

乙第26号議案については、施設の運営面における課題、現在の職員体制、指定管理者の変更の有無、専門員の職務の内容、指定管理者のチェックの方法等について質疑が行われた。

乙第27号議案については、施設の概要と現在の職員体制、指定管理者の変更の有無、指定管理料の算定方法等について質疑が行われた。

次に、陳情25件について子ども生活福祉部長から提案理由の説明を聴取した後、質疑が行われた。

次に、陳情18件について教育長から説明を聴取した後、質疑が行われた。

(3)

◎平成29年12月14日(木曜日)

開会 午前10時0分

散会 午後2時30分

場所 第2委員会室

**議 題**

- 1 甲第4号議案 平成29年度沖縄県病院事業会計補正予算(第2号)
- 2 乙第6号議案 沖縄県介護保険事業推進基金条例の一部を改正する条例
- 3 乙第18号議案 指定管理者の指定について
- 4 乙第26号議案 指定管理者の指定について
- 5 乙第27号議案 指定管理者の指定について
- 6 請願第1号、陳情平成28年第37号の2、同第50号、同第51号、同第54号の2、同第61号、同第69号、同第72号、同第79号、同第85号、同第96号、同第111号、同第133号、同第139号、同第141号から同第143号まで、同第157号、陳情第7号、第26号、第34号、第36号、第39号、第55号、第65号、第67号、第68号、第71号、第72号、第84号、第89号、第91号の2、第92号の2、第94号の3、第96号、第97号、第103号、第104号、第109号、第111号、第118号から第121号まで、第126号の2、第127号、第131号、第136号から第139号まで、第147号及び第148号

- 7 閉会中継続審査・調査について  
 8 視察調査日程について（追加議題）

県立病院課 山城 英 昭 君  
 経営企画監

出席

委員長 狩 俣 信 子 さん  
 副委員長 西 銘 純 恵 さん  
 委員 新 垣 新 君  
 末 松 文 信 君  
 照 屋 守 之 君  
 次 呂 久 成 崇 君  
 亀 濱 玲 子 さん  
 比 嘉 京 子 さん  
 平 良 昭 一 君  
 金 城 泰 邦 君

県立病院課 與那覇 博 康 君  
 医療企画監

審査概要

甲第4号議案について病院事業局長から提案理由の説明を聴取した後、質疑に入り、労働基準監督署から勧告を受け支給すべき医師の時間外勤務手当について2カ年分の全額を一般会計からの繰入金として処理しない理由、県立病院における時間外勤務手当の支給状況、各県立病院の繰入金額、病院事業局と知事部局との補正予算に係る調整の経緯、当直手当の有無、医師の勤務体制の状況等について質疑が行われた。

次に、請願1件及び陳情13件について保健医療部長から、陳情5件について病院事業局長からそれぞれ説明を聴取した後、質疑が行われた。

次に、議案5件を採決した結果、別掲のとおり決定した

次に、閉会中継続審査・調査については、別掲のとおり決定した。

次に、視察調査日程について協議し、決定した。

説明員の職、氏名

保健医療部長 砂 川 靖 君  
 保健医療総務課長 大 城 博 君  
 医療政策課長 諸見里 真 君  
 衛生薬務課長 玉 城 宏 幸 君  
 国民健康保険課長 名 城 政 広 君  
 病院事業局長 伊 江 朝 次 君  
 病院事業統括監 金 城 聡 君  
 県立病院課長 真栄城 守 君

文教厚生委員会議案処理一覧表

イ 処理（5件）

議案番号	議 案 名	議決の結果
甲 第 4 号	平成29年度沖縄県病院事業会計補正予算（第2号）	全 会 一 致 原 案 可 決
乙 第 6 号	沖縄県介護保険事業推進基金条例の一部を改正する条例	〃
乙 第 18 号	指定管理者の指定について	全 会 一 致 可 決
乙 第 26 号	指定管理者の指定について	〃
乙 第 27 号	指定管理者の指定について	〃

文教厚生委員会閉会中継続  
 審査・調査事件一覧

- 1 請願第1号 民泊サービスにおける簡易宿泊営業のフロント業務簡便化に関する請願
- 2 陳情平成28年第37号の2 集团的自衛権を容認

する「平和・安全保障関連法」の廃止を求める陳情

- 3 陳情平成28年第50号 認可外保育園の現状と活用に関する陳情

- 4 陳情平成28年第51号 「慰霊の日」のあり方に関する陳情

- 5 陳情平成28年第54号の2 「しまくとぅば教育センター」の設置要請を受け入れた学校教育を行わないよう求める陳情
- 6 陳情平成28年第61号 犯罪被害者支援条例の制定を求める陳情
- 7 陳情平成28年第69号 過度な競争になっている「学力推進運動」を改め、子供たちに豊かな教育を求める陳情
- 8 陳情平成28年第72号 学校における「集団フッ化物洗口導入」に反対する陳情
- 9 陳情平成28年第79号 「民泊新法」についての意見書の提出を求める陳情
- 10 陳情平成28年第85号 成人向けビデオに関する陳情
- 11 陳情平成28年第96号 「しまくとぅばの保護・強化に関する条例」の制定に関する陳情
- 12 陳情平成28年第111号 障害者への合理的配慮や対応に関する陳情
- 13 陳情平成28年第133号 離婚後の親子の面会交流に関する法整備と支援を求める陳情
- 14 陳情平成28年第139号 子供の医療費助成への「罰則」廃止と国の制度化を求める陳情
- 15 陳情平成28年第141号 「無料低額診療事業の保険薬局への拡充を政府に求める意見書」の提出を求める陳情
- 16 陳情平成28年第142号 介護保険制度の見直しに対する陳情
- 17 陳情平成28年第143号 「要介護1・2」の「一部保険給付からの除外」を中止し、安心、安全の介護保障を国の責任で実現するよう求める陳情
- 18 陳情平成28年第157号 認可外保育園に関する陳情
- 19 陳情第7号 意思疎通支援事業等の充実に関する陳情  
沖退連2016年度医療・介護制度及び地域公共交通機関に関する陳情
- 20 陳情第26号 ヘイトスピーチに関する陳情
- 21 陳情第34号 学校法人うるま学園うるま医療福祉大学設立に関する陳情
- 22 陳情第36号 沖縄県盲ろう者向け通訳・介助員派遣事業及び盲聾者支援に関する陳情
- 23 陳情第39号 所得税及び地方税における寡婦控除を未婚の母及び生別寡婦にも適用することを求める陳情
- 24 陳情第55号 国民健康保険都道府県単位化につ
- いて意見書提出を求める陳情
- 25 陳情第65号 過度な競争になっている「学力推進運動」を改め、子供たちに豊かな教育を求める陳情
- 26 陳情第67号 「労働安全衛生委員会」の設置を進め、学校労働環境の改善を求める陳情
- 27 陳情第68号 義務教育費国庫負担拡充を求める意見書採択に関する陳情
- 28 陳情第71号 薬剤師確保に関する陳情
- 29 陳情第72号 国民健康保険都道府県単位化に関する陳情
- 30 陳情第84号 認可外保育園を利用する乳幼児の処遇改善を求める陳情
- 31 陳情第89号 ハワイ捕虜沖縄出身者名簿及び戦没者の遺骨収集に関する陳情
- 32 陳情第91号の2 美ぎ島美しゃ(宮古・八重山)圏域の振興発展に関する陳情
- 33 陳情第92号の2 伊是名村振興発展に関する陳情
- 34 陳情第94号の3 南部離島町村における平成29年度「離島・過疎地域振興に関する要望事項」に関する陳情
- 35 陳情第96号 沖縄県内で学ぶ学生への給付型奨学金に関する陳情
- 36 陳情第97号 透析患者や移植者が自立と安心して生活できる福祉社会づくりに関する陳情
- 37 陳情第103号 沖縄県青年団協議会への財政的支援等に関する陳情
- 38 陳情第104号 沖縄県出身特定失踪者の救出に関する陳情
- 39 陳情第109号 地すべり防止区域への有料老人ホーム建設の中止を求める陳情
- 40 陳情第111号 貧困と格差をなくし、憲法第25条が規定した健康で文化的な最低限度の生活を全ての県民に保障する立場で「生活保護行政」を進めることを求める陳情
- 41 陳情第118号 国保財政の県移管における国保制度改善を求める陳情
- 42 陳情第119号 こども医療費助成制度改善を求める陳情
- 43 陳情第120号 子供たちの豊かな未来のために教育費の増額を求める陳情
- 44 陳情第121号 子供たちの未来を守るための施策を求める陳情

- 45 陳情第126号の2 伊江村の振興発展に関する陳情
- 46 陳情第127号 介護の現場と県民の生活を守るために介護保険制度の改善、介護従事者の処遇改善を進め、国の責任で介護報酬など財源の確保を求める陳情
- 47 陳情第131号 球陽中学校・高等学校における学生寮及び施設の整備・増設に関する陳情
- 48 陳情第136号 新沖縄県立八重山病院における高気圧酸素治療装置の設置に関する陳情
- 49 陳情第137号 新沖縄県立八重山病院における高気圧酸素治療装置の設置に関する陳情
- 50 陳情第138号 新沖縄県立八重山病院における高気圧酸素治療装置の設置と減圧症等治療の継続実施に関する陳情
- 51 陳情第139号 新沖縄県立八重山病院における高気圧酸素治療装置の設置と減圧症等治療の継続実施に関する陳情
- 52 陳情第147号 障害児童生徒の通常学校、保育園の受け入れに関する陳情
- 53 陳情第148号 離島・僻地の患者・妊産婦等の経済的負担軽減を図るための宿泊支援策に関する陳情
- 54 青少年について（所管事務調査）
- 55 社会福祉及び社会保障について（所管事務調査）
- 56 県民生活について（所管事務調査）
- 57 交通安全問題について（所管事務調査）
- 58 平和及び男女共同参画について（所管事務調査）
- 59 保健衛生について（所管事務調査）
- 60 医療について（所管事務調査）
- 61 教育及び学術文化について（所管事務調査）

## 土木環境委員会 委員会記録

(1)

◎平成29年12月12日（火曜日）

開 会 午後5時46分  
散 会 午後5時50分  
場 所 第3委員会室  
議 題

- 1 審査日程について

2 視察調査日程について

出 席

委 員 長 新 垣 清 涼 君  
副 委 員 長 照 屋 大 河 君  
委 員 座 波 一 君  
具志堅 透 君  
座喜味 一 幸 君  
翁 長 政 俊 君  
仲 村 未 央 さん  
崎 山 嗣 幸 君  
上 原 正 次 君

欠 席

赤 嶺 昇 君  
嘉 陽 宗 儀 君  
糸 洲 朝 則 君

審査概要

審査日程について及び視察調査日程について協議し、決定した。

(2)

◎平成29年12月13日（水曜日）

開 会 午前10時2分  
散 会 午後5時44分

場 所 第3委員会室

議 題

- 1 甲第2号議案 平成29年度沖縄県下水道事業特別会計補正予算（第2号）
- 2 甲第3号議案 平成29年度沖縄県宜野湾港整備事業特別会計補正予算（第1号）
- 3 乙第9号議案 沖縄県道路占用料徴収条例の一部を改正する条例
- 4 乙第10号議案 沖縄県都市公園条例の一部を改正する条例
- 5 乙第11号議案 沖縄県営住宅の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例
- 6 乙第12号議案 工事請負契約についての議決内容の一部変更について
- 7 乙第13号議案 工事請負契約についての議決内容の一部変更について
- 8 乙第17号議案 指定管理者の指定について
- 9 乙第23号議案 指定管理者の指定について
- 10 乙第24号議案 指定管理者の指定について
- 11 乙第25号議案 指定管理者の指定について

12 請願第5号、陳情平成28年第45号の4、同第76号、同第89号の4、同第106号、同第107号、同第115号、同第145号、同第160号、同第169号、陳情第3号の4、第9号、第11号、第12号の2、第20号の3、第21号、第38号、第46号の4、第56号、第61号、第64号、第69号、第78号、第80号、第83号、第91号の3、第92号の3、第94号の4、第95号、第98号、第102号、第108号、第109号の2、第113号、第122号、第124号、第126号の3、第132号、第145号、第149号、第150号及び第151号

13 閉会中継続審査・調査について

**出席**

委員長	新垣清涼君
副委員長	照屋大河君
委員	座波一君
	具志堅透君
	座喜味一幸君
	翁長政俊君
	仲村未央さん
	崎山嗣幸君
	上原正次君
	赤嶺昇君
	嘉陽宗儀君
	糸洲朝則君

**説明員の職、氏名**

環境部長	大浜浩志君
環境政策課副参事	桑江隆君
環境整備課長	松田了君
自然保護課長	金城賢君
環境再生課長	安里修君
子ども生活福祉部 平和援護・男女 参画課副参事	中里智子さん
土木建築部長	宮城理君
土木企画統括監	新垣健一君
技術・建設業課長	小橋川透君
道路街路課長	玉城佳卓君
道路管理課長	喜屋武元秀君
海岸防災課長	永山正君
港湾課長	照屋寛志君
空港課長	與那覇聰君
参事兼都市計画・ モノレール課長	古堅孝君

下水道課長	金城光祐君
建築指導課長	宮平尚君
住宅課長	幸喜敦君
施設建築課長	佐久川尚君

**審査概要**

甲第2号議案、甲第3号議案、乙第9号議案から乙第13号議案まで及び乙第23号議案から乙第25号議案までについて土木建築部長から提案理由の説明を聴取した後、質疑に入り、甲第2号議案については、質疑なし。

甲第3号議案については、指定管理者の指定期間を3年間から5年間に変更した理由、施設使用料収入と指定管理料の状況等について質疑が行われた。

乙第9号議案については、道路上の電柱に対する道路占用料の有無、道路占有料の年間徴収額、市町村における道路占有料の徴収等について質疑が行われた。

乙第10号議案については、児童・生徒がキャンプ場を利用する際の利用料減免の可否、条例で規定する基準額と施設利用料金の違い、条例改正に伴う利用者への影響等について質疑が行われた。

乙第11号議案については、条例改正による認知症患者等への家賃減額の有無、認知症患者等の家賃負担額の増加を回避する仕組み等について質疑が行われた。

乙第12号議案については、質疑なし。

乙第13号議案については、設計料変更の有無、工事の進捗状況等について質疑が行われた。

乙第23号議案については、指定管理者となる団体のこれまでの管理実績、指定管理に係る収支計画の内容等について質疑が行われた。

乙第24号議案については、質疑なし。

乙第25号議案については、応募が1社しかなかったことについての県の認識、指定管理者の費用負担の有無等について質疑が行われた。

次に、陳情24件について土木建築部長から説明を聴取した後、質疑が行われた。

次に、乙第17号議案について環境部長から提案理由の説明を聴取した後、質疑に入り、民間企業からの応募の有無、選定に関して点数の重点配分した審査項目で第2位となった団体が指定管理者として選定されているが、このことについての県の見解、公園の今後のあり方等について質疑が行

われた。

次に、請願1件、陳情22件について環境部長から説明を聴取した後、質疑が行われた。

次に、議案11件を採決した結果、別掲のとおり決定した。

次に、請願1件、陳情41件を採決した結果、別掲のとおり決定した。

次に、閉会中審査・調査については、別掲のとおり決定した。

## 土木環境委員会議案処理一覧表

イ 処理（11件）

議案番号	議 案 名	議決の結果
甲 第 2 号	平成29年度沖縄県下水道事業特別会計補正予算（第2号）	全 会 一 致 原 案 可 決
甲 第 3 号	平成29年度沖縄県宜野湾港整備事業特別会計補正予算（第1号）	〃
乙 第 9 号	沖縄県道路占用料徴収条例の一部を改正する条例	〃
乙 第 10 号	沖縄県都市公園条例の一部を改正する条例	〃
乙 第 11 号	沖縄県営住宅の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例	〃
乙 第 12 号	工事請負契約についての議決内容の一部変更について	全 会 一 致 可 決
乙 第 13 号	工事請負契約についての議決内容の一部変更について	〃
乙 第 17 号	指定管理者の指定について	〃
乙 第 23 号	指定管理者の指定について	〃
乙 第 24 号	指定管理者の指定について	〃
乙 第 25 号	指定管理者の指定について	〃

## 土木環境委員会陳情処理一覧表

イ 処理（2件）

陳情番号	受 理 年月日	件 名	陳 情 者 名	審査の 結 果	措 置
平成28年 第145号 (継続)	平成28年 11月15日	公共工事設計労務単価の適切な引き上げに関する陳情	一般社団法人 沖縄県電 気管工事業協会 会長 中村 達	採 択	会議規則第90条による地方自治法第125条の措置 (知 事)
第126号 の 3	平成29年 11月13日	伊江村の振興発展に関する陳情	伊江村長 島袋 秀幸	〃	〃

## 土木環境委員会閉会中継続 審査・調査事件一覧

- 1 請願第5号 被災動物救護体制の確立に関する請願
- 2 陳情平成28年第45号の4 平成28年度「離島・過疎地域振興に関する要望事項」に関する陳情
- 3 陳情平成28年第76号 公共工事の施工による損害賠償を求める陳情
- 4 陳情平成28年第89号の4 美ぎ島美しゃ（宮古・八重山）圏域の振興発展に関する陳情
- 5 陳情平成28年第106号 県の建設業許可業者及び県指定の建築確認検査機関の業務改善と指導を求める陳情
- 6 陳情平成28年第107号 産業廃棄物最終処分場に関する陳情
- 7 陳情平成28年第115号 産業廃棄物最終処分場に関する陳情
- 8 陳情平成28年第160号 那覇港泊埠頭の乗船施設整備に関する陳情
- 9 陳情平成28年第169号 公有水面埋立事業における埋立用材に係る外来生物の侵入防止に関する条例の改正に関する陳情
- 10 陳情第3号の4 平成28年度久米島町の振興施策に関する陳情
- 11 陳情第9号 アスファルト舗装版の切断汚濁水（汚泥）及び紛体（粉じん）の適正処理に関する陳情
- 12 陳情第11号 「沖縄県の蝶（県蝶）」の制定に関する陳情
- 13 陳情第12号の2 法定積載で安心・安全な交通安全が担保できる適正単価を求める陳情
- 14 陳情第20号の3 石垣市振興に関する陳情
- 15 陳情第21号 「（仮称）竹富島コンドイビーチリゾート事業計画」の開発行為許可の取り下げを求める陳情
- 16 陳情第38号 本部港が「国際クルーズ船の拠点港」に選出されたことに関する陳情
- 17 陳情第46号の4 平成29年度「離島・過疎地域振興に関する要望事項」に関する陳情
- 18 陳情第56号 （仮称）沖縄伊武部ビーチホテル計画に関する陳情
- 19 陳情第61号 平成29年度中城湾港（新港地区）振興に関する陳情
- 20 陳情第64号 南部東道路の那覇空港自動車道への直接乗り入れに関する陳情
- 21 陳情第69号 「沖縄県の蝶（県蝶）」制定に関する陳情
- 22 陳情第78号 軍事基地の建設と米軍及び自衛隊による訓練を沖縄県環境影響評価条例の対象事業に加えることを求める陳情
- 23 陳情第80号 沖縄県における外来種侵入予防対策の強化に関する陳情
- 24 陳情第83号 仲間交差点の改良を求める陳情
- 25 陳情第91号の3 美ぎ島美しゃ（宮古・八重山）圏域の振興発展に関する陳情
- 26 陳情第92号の3 伊是名村振興発展に関する陳情
- 27 陳情第94号の4 南部離島町村における平成29年度「離島・過疎地域振興に関する要望事項」に関する陳情
- 28 陳情第95号 沖縄市東部地区の防災公園造成に関する陳情
- 29 陳情第98号 沖縄市北部産廃処分場に関する陳情
- 30 陳情第102号 泡瀬干潟をラムサール条約湿地に登録させるための具体的な作業の促進に関する陳情
- 31 陳情第108号 外来生物に関する国際シンポジウム開催に関する陳情
- 32 陳情第109号の2 地すべり防止区域への有料老人ホーム建設の中止を求める陳情
- 33 陳情第113号 宮古島及び石垣島における陸上自衛隊のミサイル新基地建設について、防衛省に対して沖縄県環境影響評価条例に基づく環境アセスメントの実施を求める陳情
- 34 陳情第122号 国立沖縄戦没者墓苑裏のごみ回収と遺骨収集を求める陳情
- 35 陳情第124号 ペットを受動喫煙から守る条例の制定を求める陳情
- 36 陳情第132号 下地島空港に関する陳情
- 37 陳情第145号 石垣市字白保兼久原における開発行為（仮称）石垣島白保ホテルプロジェクトに対する是正指導及び開発許可申請の不許可を求める陳情
- 38 陳情第149号 沖縄県環境影響評価条例に県の特異性への配慮を求める陳情

## 米軍基地関係特別委員会 委員会記録

(1)

◎平成29年11月28日(火曜日)

開 会 午後5時35分

散 会 午後5時58分

場 所 第4委員会室

議 題

- 1 議員提出議案第1号 在沖米海兵隊員による飲酒運転死亡事故に関する意見書
- 2 議員提出議案第2号 在沖米海兵隊員による飲酒運転死亡事故に関する抗議決議
- 3 議員提出議案第3号 在沖米軍人・軍属による多発する事件・事故に関する意見書
- 4 議員提出議案第4号 在沖米軍人・軍属による多発する事件・事故に関する抗議決議
- 5 議員提出議案第1号在沖米海兵隊員による飲酒運転死亡事故に関する意見書及び議員提出議案第3号在沖米軍人・軍属による多発する事件・事故に関する意見書に対する修正案について(追加議題)
- 6 議員提出議案第2号在沖米海兵隊員による飲酒運転死亡事故に関する抗議決議及び議員提出議案第4号在沖米軍人・軍属による多発する事件・事故に関する抗議決議に対する修正案について(追加議題)

出 席

委 員 長	仲宗根	悟 君
副 委 員 長	親 川	敬 君
委 員	山 川	典 二 君
	花 城	大 輔 君
	末 松	文 信 君
	照 屋	守 之 君
	宮 城	一 郎 君
	照 屋	大 河 君
	新 垣	清 涼 君
	渡久地	修 君
	嘉 陽	宗 儀 君
	金 城	勉 君
	當 間	盛 夫 君

審査概要

議員提出議案第1号から議員提出議案第4号ま

- 39 陳情第150号 沖縄県環境影響評価条例の対象事業の追加を求める陳情
- 40 陳情第151号 農連市場の違法再開発と完全崩壊したのうれんプラザの現場に関する陳情
- 41 道路、橋梁の整備事業について(所管事務調査)
- 42 港湾の整備事業について(所管事務調査)
- 43 空港の整備事業について(所管事務調査)
- 44 河川、海岸及び砂防の整備事業について(所管事務調査)
- 45 都市計画事業について(所管事務調査)
- 46 上下水道事業について(所管事務調査)
- 47 住宅環境の改善について(所管事務調査)
- 48 建築関係について(所管事務調査)
- 49 公害防止及び環境保全について(所管事務調査)
- 50 緑化の推進について(所管事務調査)

## 土木環境委員会 委員派遣

(1)

視察調査の日時

平成29年12月14日(1日)

視察調査の場所

沖縄市

視察調査事項

- 1 公害防止及び環境保全について(産業廃棄物の不法投棄について)

参 加 者

委 員 長	新 垣	清 涼 君
副 委 員 長	照 屋	大 河 君
委 員	座 波	一 君
	具志堅	透 君
	仲 村	未 央 さん
	崎 山	嗣 幸 君
	上 原	正 次 君
	嘉 陽	宗 儀 君
	糸 洲	朝 則 君

委員外議員

	新 垣	光 栄 君
	大 城	憲 幸 君
	當 間	盛 夫 君

について協議した結果、2つの意見書と2つの抗議決議をそれぞれ1本化したいとの提案があり、「議員提出議案第1号在沖米海兵隊員による飲酒運転死亡事故に関する意見書及び議員提出議案第3号在沖米軍人・軍属による多発する事件・事故に関する意見書に対する修正案」及び「議員提出議案第2号在沖米海兵隊員による飲酒運転死亡事故に関する抗議決議及び議員提出議案第4号在沖米軍人・軍属による多発する事件・事故に関する抗議決議に対する修正案」を議題に追加し協議した結果、別掲のとおり提出することになった。

(2)

◎平成29年12月12日(火曜日)

開会 午後5時54分  
散会 午後5時56分  
場所 第4委員会室  
議題

1 審査日程について

委員の異動

12月12日の会議において、委員会条例第5条第1項の規定により嘉陽宗儀君から瀬長美佐雄君に委員の変更がなされた。

出席

委員長	仲宗根	悟	君
副委員長	親川	敬	君
委員	山川	典二	君
	花城	大輔	君
	末松	文信	君
	宮城	一郎	君
	照屋	大河	君
	新垣	清涼	君
	瀬長	美佐雄	君
	渡久地	修	君
	金城	勉	君
	當間	盛夫	君

欠席

照屋守之君

審査概要

審査日程について協議し、決定した。

(2)

◎平成29年12月13日(水曜日)

開会 午後0時10分

散会 午後0時28分  
場所 第4委員会室  
議題

1 軍使用土地、基地公害、演習等米軍基地関係諸問題の調査及び対策の樹立(普天間第二小学校への米軍ヘリの窓落下事故について)

出席

委員長	仲宗根	悟	君
副委員長	親川	敬	君
委員	山川	典二	君
	花城	大輔	君
	末松	文信	君
	照屋	守之	君
	宮城	一郎	君
	照屋	大河	君
	新垣	清涼	君
	瀬長	美佐雄	君
	渡久地	修	君
	金城	勉	君
	當間	盛夫	君

説明員の職、氏名

知事公室参事兼  
基地対策課長 金城典和君

審査概要

普天間第二小学校への米軍ヘリの窓落下事故について知事公室参事兼基地対策課長から説明を聴取した後、質疑が行われた。

(3)

◎平成29年12月18日(月曜日)

開会 午前10時1分  
散会 午後5時14分  
場所 第4委員会室  
議題

1 請願第6号、陳情平成28年第39号、同第78号、同第117号、同第119号、同第124号から同第127号まで、同第138号、同第153号、同第161号、同第163号、同第167号、同第168号、同第173号、同第175号、同第178号から同第183号まで、陳情第1号、第13号、第14号、第20号の4、第23号、第25号、第27号、第28号、第31号、第44号、第79号、第81号、第85号、第86号、第90号、第99号、第100号、第114号、第116号、第117号、第123号、第128号及び第

141号から第143号まで

- 2 軍使用土地、基地公害、演習等米軍基地関係諸問題の調査及び対策の樹立（宜野湾市野嵩の保育園における落下物について）
- 3 軍使用土地、基地公害、演習等米軍基地関係諸問題の調査及び対策の樹立（米軍CH53E大型輸送ヘリコプターの部品落下事故について）（追加議題）
- 4 軍使用土地、基地公害、演習等米軍基地関係諸問題の調査及び対策の樹立（9月以降の米軍関係の事件・事故について）
- 5 軍使用土地、基地公害、演習等米軍基地関係諸問題の調査及び対策の樹立（宜野湾市野嵩の保育園における落下物について及び米軍CH53E大型輸送ヘリコプターの部品落下事故についてに係る意見書及び抗議決議の提出について）（追加議題）
- 6 閉会中継続審査・調査について

子ども生活福祉部 平和援護・ 男女参画課長	大濱	靖君
企業局企業 技術統括監	仲村	豊君
教育庁教育 管理統括監	宜野座	葵君
教育庁義務 教育課副参事	宮城	威君
警察本部刑事部長	當山	達也君
警察本部刑事部 捜査第一課長	松崎	賀充君
警察本部交通部長	梶原	芳也君

**審査概要**

請願1件及び陳情47件について、知事公室長、環境部環境企画統括監、子ども生活福祉部平和援護・男女参画課長、企業局企業技術統括監及び教育庁教育管理統括監からそれぞれ説明を聴取した後、質疑が行われた。

次に、米軍CH53E大型輸送ヘリコプターの部品落下事故について議題に追加することを諮り、意見の一致を見たことことから宜野湾市野嵩の保育園における落下物についての議題の後に追加することを決定した。

次に、宜野湾市野嵩の保育園における落下物について知事公室長から説明を聴取した後、質疑が行われた。

次に、米軍CH53E大型輸送ヘリコプターの部品落下事故について、知事公室長から説明を聴取した後、質疑が行われた。

次に、9月以降の米軍関係の事件・事故について警察本部刑事部長及び警察本部交通部長からそれぞれ説明を聴取した後、質疑が行われた。

次に、請願1件及び陳情47件を採決した結果、別掲のとおり決定した。

次に、「米軍CH53E大型輸送ヘリコプターからの普天間第二小学校への窓落下事故に関する意見書」及び「同抗議決議」の提出について議題に追加し、協議した結果、別掲のとおり提出することになった。

**出席**

委員長	仲宗根	悟君
副委員長	親川	敬君
委員	山川	典二君
	花城	大輔君
	末松	文信君
	照屋	守之君
	宮城	一郎君
	照屋	大河君
	新垣	清涼君
	瀬長	美佐雄君
	渡久地	修君
	金城	勉君
	當間	盛夫君

**説明員の職、氏名**

知事公室長	謝花	喜一郎君
基地対策統括監	池田	竹州君
参事兼 基地対策課長	金城	典和君
辺野古新基地建設 問題対策課長	多良間	一弘君
環境部環境 企画統括監	棚原	憲実君
環境部 環境保全課長	仲宗根	一哉君

## 米軍基地関係特別委員会議案処理一覧表

イ 処理（4件）

議案番号	議 案 名	議決の結果
議員提出議案第1号	在沖米海兵隊員による飲酒運転死亡事故に関する意見書	全会一致修正議決 (修正案別紙)
議員提出議案第2号	在沖米海兵隊員による飲酒運転死亡事故に関する抗議決議	〃
議員提出議案第3号	在沖米軍人・軍属による多発する事件・事故に関する意見書	〃
議員提出議案第4号	在沖米軍人・軍属による多発する事件・事故に関する抗議決議	〃

(別紙)

議員提出議案第1号在沖米海兵隊員による飲酒運転死亡事故に関する意見書及び議員提出議案第3号在沖米軍人・軍属による多発する事件・事故に関する意見書に対する修正案

議員提出議案第2号在沖米海兵隊員による飲酒運転死亡事故に関する抗議決議及び議員提出議案第4号在沖米軍人・軍属による多発する事件・事故に関する抗議決議に対する修正案

在沖米海兵隊員による飲酒運転死亡事故に関する意見書及び在沖米軍人・軍属による多発する事件・事故に関する意見書の全部を別紙1のように修正する。

在沖米海兵隊員による飲酒運転死亡事故に関する抗議決議及び在沖米軍人・軍属による多発する事件・事故に関する抗議決議の全部を別紙2のように修正する。

## 米軍基地関係特別委員会陳情処理一覧表

イ 処理（9件）

陳情番号	受 理 年月日	件 名	陳 情 者 名	審査の 結 果	措 置
第1号 (継続)	平成28年 12月12日	オスプレイのつり下げ訓練及び騒音被害に対する抗議並びに着陸帯ファルコン撤去に関する陳情	宜野座村城原区長 崎濱 秀正	採 択	会議規則第90条による地方自治法第125条の措置 (知 事)
第90号 (継続)	平成29年 7月25日	米軍MV22オスプレイによる低空飛行及び騒音、粉じん被害並びに着陸帯ファルコン撤去に関する陳情	宜野座村城原区長 崎濱 秀正	〃	〃
第100号 (継続)	平成29年 9月11日	MV22オスプレイ墜落事故に関する陳情	嘉手納町議会議長 德里 直樹	〃	〃
第114号 (継続)	平成29年 9月28日	常態化する嘉手納基地での米軍パラシュート降下訓練の禁止を求める陳情	嘉手納町議会議長 德里 直樹	〃	〃
第123号	平成29年 10月25日	米軍CH53ヘリコプターの不時着・炎上事故に関する陳情	嘉手納町議会議長 德里 直樹	〃	〃

陳情番号	受 理 年月日	件 名	陳 情 者 名	審査の 結 果	措 置
第128号	平成29年 11月14日	F35A戦闘機の嘉手納基地への 暫定配備に関する陳情	嘉手納町議会議長 德里 直樹	〃	〃
第141号	平成29年 12月4日	米国原子力艦船のホワイト・ ビーチ寄港に関する陳情	うるま市長 島袋 俊夫	〃	〃
第142号	平成29年 12月4日	米国原子力潜水艦のホワイト ・ビーチ寄港に関する陳情	うるま市議会議長 大屋 政善	〃	〃
第143号	平成29年 12月5日	米軍MV22オスプレイによる 夜間飛行及び騒音・粉じん被 害並びに着陸帯ファルコン撤 去に関する陳情	宜野座村城原区 区長 崎濱 秀正	〃	〃

## 米軍基地関係特別委員会 閉会中継続審査・調査事件一覧

- 1 請願第6号 在沖米軍基地の核兵器貯蔵疑惑に関する請願
- 2 陳情平成28年第39号 辺野古新基地建設を直ちに中止し、普天間基地の即時閉鎖を求める陳情
- 3 陳情平成28年第78号 ヤンバル上空のオスプレイ飛行禁止等を求める陳情
- 4 陳情平成28年第117号 高江ヘリパッド建設に伴う環境破壊への懸念に関する陳情
- 5 陳情平成28年第119号 北部訓練場のオスプレイ飛行訓練による高江区民の生活権の侵害について視察し改善を求める陳情
- 6 陳情平成28年第124号 米軍北部訓練場のヘリパッド建設工事等に関する陳情
- 7 陳情平成28年第125号 継続審議になった陳情第78号の再審議を求める陳情
- 8 陳情平成28年第126号 米軍北部訓練場のヘリパッド建設に対する抗議決議を求める陳情
- 9 陳情平成28年第127号 米軍北部訓練場のオスプレイパッド建設とヤンバル上空のオスプレイ飛行に関する陳情
- 10 陳情平成28年第138号 北部訓練場のヘリパッド建設に関する陳情
- 11 陳情平成28年第153号 高江でのヘリパッド建設に向けた資材搬入等の中止を求める陳情
- 12 陳情平成28年第161号 4度の国際自然保護連合勧告・決議の履行を日本政府と国際自然保護連合に求める陳情
- 13 陳情平成28年第163号 高江のヘリパッド建設及びオスプレイ飛行に関する陳情
- 14 陳情平成28年第167号 米軍北部訓練場のヘリパッド建設及び米軍への提供に反対し、米軍機の飛行訓練への使用禁止を求める陳情
- 15 陳情平成28年第168号 高江ヘリパッド工事による沖縄県民の生活用水汚染の可能性に関する陳情
- 16 陳情平成28年第173号 平成29年度住宅防音工事の予算確保とコンター見直しに関する陳情
- 17 陳情平成28年第175号 米軍北部訓練場ヘリパッド建設に関する意見書を支持する陳情
- 18 陳情平成28年第178号 翁長知事及びオール沖縄に対する陳情
- 19 陳情平成28年第179号 米軍キャンプ・シュワブ陸上部工事の受け入れに関する陳情
- 20 陳情平成28年第180号 北部訓練場新設ヘリパッドにおけるオスプレイの飛行禁止等を求める陳情
- 21 陳情平成28年第181号 高江オスプレイパッド建設反対宣言に関する陳情
- 22 陳情平成28年第182号 北部訓練場について県民に対する説明責任を果たすことを求める陳情
- 23 陳情平成28年第183号 高江ヘリパッド建設に関する陳情

- 24 陳情第13号 沖縄の民意を尊重し、地方自治の堅持を日本政府に求める陳情
- 25 陳情第14号 沖縄防衛局のコンター見直しに関する陳情
- 26 陳情第20号の4 石垣市振興に関する陳情
- 27 陳情第23号 北部訓練場に関する陳情
- 28 陳情第25号 在沖米海兵隊の駐留検証に関する陳情
- 29 陳情第27号 オスプレイ等の飛行訓練による高江区民の生活権侵害の現状を把握し、オスプレイの飛行禁止を求める陳情
- 30 陳情第28号 北部訓練場に関する陳情
- 31 陳情第31号 赤土等流出防止条例に基づく現地立入調査を求める陳情
- 32 陳情第44号 IUCNの協力要請を受けるように日本政府に求め、沖縄県がIUCNに協力を要請することを求める陳情
- 33 陳情第79号 「辺野古新基地建設の中止と普天間基地代替施設について国民的議論を深め、民主主義及び憲法に基づき公正に解決するべきとする」意見書の提出を求める陳情
- 34 陳情第81号 東村高江区の米軍被害について積極的な現状把握と対策を行いオスプレイ配備撤回の政策を具体的に実行することを求める陳情
- 35 陳情第85号 嘉手納基地旧海軍駐機場の航空機使用禁止を求める陳情
- 36 陳情第86号 嘉手納基地における米軍機の騒音激化に関する陳情
- 37 陳情第99号 米軍機低周波影響調査に関する陳情
- 38 陳情第116号 オスプレイ飛行訓練地の被害状況を沖縄県は実情に合った測定と聞き取りを行い、継続的に把握することを求める陳情
- 39 陳情第117号 北部訓練場のあるヤンバルの森を世界自然遺産登録するに当たり沖縄県と米軍が環境協定のための協議を求める陳情
- 40 軍使用土地、基地公害、演習等米軍基地関係諸問題の調査及び対策の樹立

別紙1

## 在沖米海兵隊員による飲酒運転 死亡事故に関する意見書

去る11月19日午前5時25分ごろ、那覇市の国道58号泊交差点において、米軍公用車のトラックと、右折しようとしていた軽トラックが衝突し、運転していた那覇市の男性社員が死亡する事故が発生した。

米軍公用車を運転していた在沖米海兵隊員の呼気からは基準値の約3倍を超えるアルコールが検出され、同日、那覇署に逮捕された。

本県議会は、これまでも米軍人・軍属等による事件・事故が発生するたびに綱紀肅正、再発防止等を徹底するよう米軍を初め関係機関に強く申し入れてきたところである。それにもかかわらず、在沖米海兵隊員による事故によって県民のとうとい命が失われたことは極めて遺憾であり、基地あるがゆえの事件・事故が繰り返されることに怒りを禁じ得ない。

特に今回、公用車が公務外に使用されているという状況も鑑みると、米軍における綱紀肅正や再発防止の取り組みは、もはや機能していないと言わざるを得ず、米軍及び日米両政府においては、事故に至る経緯等も含め十分調査するとともに、遺族に対する補償などについて誠実に対応すべきである。また、日本政府においては、このような事故が再び起こることがないように米側に毅然とした態度で臨むべきである。

よって、本県議会は、県民の生命・財産を守る立場から、今回の事故に対し厳重に抗議するとともに、下記の事項が速やかに実現されるよう強く要請する。

### 記

- 1 被害者の遺族への謝罪及び完全な補償を速やかに行うこと。
- 2 在沖米海兵隊の早期の国外、県外の移転を求めること。
- 3 在沖米軍人・軍属による凶悪犯罪等に対し、司令官及び上司の更迭を図ること。
- 4 沖縄県・日本政府・米国政府の三者による特別対策協議会を設置して、事件・事故の再発防止を図ること。
- 5 日米地位協定の抜本改定を行うこと。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。

平成29年11月28日

沖縄県議会  
内閣総理大臣

外務大臣  
防衛大臣  
沖縄及び北方対策担当大臣

宛て

別紙2

## 在沖米海兵隊員による飲酒運転 死亡事故に関する抗議決議

去る11月19日午前5時25分ごろ、那覇市の国道58号泊交差点において、米軍公用車のトラックと、右折しようとしていた軽トラックが衝突し、運転していた那覇市の男性会社員が死亡する事故が発生した。

米軍公用車を運転していた在沖米海兵隊員の呼気からは基準値の約3倍を超えるアルコールが検出され、同日、那覇署に逮捕された。

本県議会は、これまでも米軍人・軍属等による事件・事故が発生するたびに綱紀粛正、再発防止等を徹底するよう米軍を初め関係機関に強く申し入れてきたところである。それにもかかわらず、在沖米海兵隊員による事故によって県民のとうとい命が失われたことは極めて遺憾であり、基地あるがゆえの事件・事故が繰り返されることに怒りを禁じ得ない。

特に今回、公用車が公務外に使用されているという状況も鑑みると、米軍における綱紀粛正や再発防止の取り組みは、もはや機能していないと言わざるを得ず、米軍及び日米両政府においては、事故に至る経緯等も含め十分調査するとともに、遺族に対する補償などについて誠実に対応すべきである。また、日本政府においては、このような事故が再び起こることがないように米側に毅然とした態度で臨むべきである。

よって、本県議会は、県民の生命・財産を守る立場から、今回の事故に対し厳重に抗議するとともに、下記の事項が速やかに実現されるよう強く要求する。

記

- 1 被害者の遺族への謝罪及び完全な補償を速やかに行うこと。
- 2 在沖米海兵隊の早期の国外、県外の移転を求めること。
- 3 在沖米軍人・軍属による凶悪犯罪等に対し、司令官及び上司の更迭を図ること。

4 沖縄県・日本政府・米国政府の三者による特別対策協議会を設置して、事件・事故の再発防止を図ること。

5 日米地位協定の抜本改定を行うこと。  
上記のとおり決議する。

平成29年11月28日

沖縄県議会

駐日米国大使  
在日米軍司令官  
在日米軍沖縄地域調整官  
第3海兵遠征軍司令官  
在沖米国総領事

宛て

## 米軍CH53E大型輸送ヘリコプターからの普天間第二小学校への窓落下事故に関する意見書

去る12月13日午前10時9分ごろ、宜野湾市立普天間第二小学校の運動場に米軍CH53E大型輸送ヘリコプターから約90センチメートル四方、重さ7.7キログラムの窓が落下する事故が発生した。

事故当時は、約50人の児童が体育の授業中で、児童たちのわずか10メートルの至近距離に落下しており、一歩間違えば人命にかかわる重大事故につながりかねず、児童や保護者、学校関係者に強い衝撃と恐怖を与えた。

また、その6日前には同市野嵩の保育園のトタン屋根にドーンという衝撃音とともに同型機の部品が落下したと見られる事案が発生したばかりであり、基地と隣り合わせの生活を余儀なくされている県民をさらなる不安に陥れている。

米軍機の事故等については、枚挙にいとまがないほど発生しており、特に昨年からことしにかけては、AV8Bハリヤー攻撃機、MV22オスプレイ、AH1Z攻撃ヘリコプター及びCH53E大型輸送ヘリコプターによる墜落・不時着事故が連続して発生しているほか、機体のふぐあいによる民間空港等への緊急着陸、さらに、去る11月30日には飛行訓練中のF35A戦闘機からパネルが落下するなど、短期間に基地あるがゆえの事件・事故が頻発する異常事態となっている。

このように米軍機の事故等が後を絶たない実態は、米軍における安全管理体制及び再発防止の取り

組みが機能していないことを如実に示すものであり、県民の米軍に対する不信感は一層高まっている。

沖縄県議会は、在沖米海兵隊の国外・県外への移転を求めてきたところであるが、これ以上、県民の暮らしが脅かされることがあってはならず、米軍及び日米両政府においては、県民の不安の払拭に向け全力で取り組むべきである。

よって、本県議会は、県民の生命・財産を守る立場から、相次ぐ米軍機の事故等に対し厳重に抗議するとともに、下記の事項が速やかに実現されるよう強く要請する。

記

- 1 落下原因を徹底的に究明し、その結果を速やかに県民に明らかにすること。
- 2 保育園、学校、病院、住宅などの民間地上空での普天間飛行場所属の米軍機の飛行・訓練を中止すること。
- 3 政府が約束した普天間飛行場の5年以内の運用停止の実現を図ること。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。

平成29年12月21日

沖 縄 県 議 会

内閣総理大臣  
外務大臣  
防衛大臣  
沖縄及び北方対策担当大臣

} 宛て

## 米軍CH53E大型輸送ヘリコプターからの普天間第二小学校への窓落下事故に関する抗議決議

去る12月13日午前10時9分ごろ、宜野湾市立普天間第二小学校の運動場に米軍CH53E大型輸送ヘリコプターから約90センチメートル四方、重さ7.7キログラムの窓が落下する事故が発生した。

事故当時は、約50人の児童が体育の授業中で、児童たちのわずか10メートルの至近距離に落下しており、一歩間違えば人命にかかわる重大事故につながりかねず、児童や保護者、学校関係者に強い衝撃と恐怖を与えた。

また、その6日前には同市野嵩の保育園のトタン屋根にドーンという衝撃音とともに同型機の部品が

落下したと見られる事案が発生したばかりであり、基地と隣り合わせの生活を余儀なくされている県民をさらなる不安に陥れている。

米軍機の事故等については、枚挙にいとまがないほど発生しており、特に昨年からことしにかけては、AV8Bハリアー攻撃機、MV22オスプレイ、AH1Z攻撃ヘリコプター及びCH53E大型輸送ヘリコプターによる墜落・不時着事故が連続して発生しているほか、機体のふぐあいによる民間空港等への緊急着陸、さらに、去る11月30日には飛行訓練中のF35A戦闘機からパネルが落下するなど、短期間に基地あるがゆえの事件・事故が頻発する異常事態となっている。

このように米軍機の事故等が後を絶たない実態は、米軍における安全管理体制及び再発防止の取り組みが機能していないことを如実に示すものであり、県民の米軍に対する不信感は一層高まっている。

沖縄県議会は、在沖米海兵隊の国外・県外への移転を求めてきたところであるが、これ以上、県民の暮らしが脅かされることがあってはならず、米軍及び日米両政府においては、県民の不安の払拭に向け全力で取り組むべきである。

よって、本県議会は、県民の生命・財産を守る立場から、相次ぐ米軍機の事故等に対し厳重に抗議するとともに、下記の事項が速やかに実現されるよう強く要求する。

記

- 1 落下原因を徹底的に究明し、その結果を速やかに県民に明らかにすること。
- 2 保育園、学校、病院、住宅などの民間地上空での普天間飛行場所属の米軍機の飛行・訓練を中止すること。
- 3 政府が約束した普天間飛行場の5年以内の運用停止の実現を図ること。

上記のとおり決議する。

平成29年12月21日

沖 縄 県 議 会

駐日米国大使  
在日米軍司令官  
在日米軍沖縄地域調整官  
第3海兵遠征軍司令官  
在沖米国防領事

} 宛て

# 公共交通ネットワーク特別委員会 委員会記録

(1)

◎平成29年12月12日（火曜日）

開 会 午後5時54分  
散 会 午後5時55分  
場 所 第5委員会室  
議 題

1 審査日程について

出 席

委 員 長	玉 城 満 君
副 委 員 長	当 山 勝 利 君
委 員	西 銘 啓 史 郎 君
	座 波 一 君
	座喜味 一 幸 君
	翁 長 政 俊 君
	狩 俣 信 子 さん
	平 良 昭 一 君
	玉 城 武 光 君
	比 嘉 瑞 己 君
	上 原 章 君
	大 城 憲 幸 君

欠 席

大 城 一 馬 君

審査概要

審査日程について協議し、決定した。

(2)

◎平成29年12月18日（月曜日）

開 会 午前10時1分  
散 会 午後0時7分  
場 所 第5委員会室  
議 題

1 陳情平成28年第45号の5、同第60号、同第90号、同第128号、陳情第3号の5、第7号の2、第46号の5、第87号、第94号の5、第125号、第126号の4及び第133号  
2 閉会中継続審査・調査について

出 席

委 員 長	玉 城 満 君
副 委 員 長	当 山 勝 利 君
委 員	西 銘 啓 史 郎 君

座 波 一 君
座喜味 一 幸 君
翁 長 政 俊 君
狩 俣 信 子 さん
大 城 一 馬 君
平 良 昭 一 君
玉 城 武 光 君
比 嘉 瑞 己 君
上 原 章 君
大 城 憲 幸 君

説明員の職、氏名

知事公室 基地対策課副参事	伊 田 幸 司 君
企画部長	川 満 誠 一 君
企画振興統括監	嘉 数 登 君
交通政策課長	座 安 治 君
交通政策課 公共交通推進室長	宮 城 優 君
交通政策課公共 交通推進室主幹	寺 元 美 幸 さん
土木建築部 建築都市統括監	嘉 川 陽 一 君

審査概要

陳情11件について企画部長から、陳情1件について知事公室基地対策課副参事及び土木建築部建築都市統括監からそれぞれ説明を聴取した後、質疑が行われた。

次に、閉会中継続審査・調査については、別掲のとおり決定した。

## 公共交通ネットワーク特別委員会 閉会中継続審査・調査事件一覧

- 1 陳情平成28年第45号の5 平成28年度「離島・過疎地域振興に関する要望事項」に関する陳情
- 2 陳情平成28年第60号 鉄軌道の導入ルートに関する陳情
- 3 陳情平成28年第90号 鉄軌道整備に係る中部東・北部東ルート（D案）の実現を求める陳情
- 4 陳情平成28年第128号 沖縄鉄軌道構想の「ルート案」決定に関する陳情
- 5 陳情第3号の5 平成28年度久米島町の振興施策に関する陳情

- 6 陳情第7号の2 沖退連2016年度医療・介護制度及び地域公共交通機関に関する陳情
- 7 陳情第46号の5 平成29年度「離島・過疎地域振興に関する要望事項」に関する陳情
- 8 陳情第87号 多良間－石垣間航空路線の早期運航に関する陳情
- 9 陳情第94号の5 南部離島町村における平成29年度「離島・過疎地域振興に関する要望事項」に関する陳情
- 10 陳情第125号 旅客船に係る軽油引取税特例措置の延長・恒久化に関する陳情
- 11 陳情第126号の4 伊江村の振興発展に関する陳情
- 12 陳情第133号 高速船代船建造支援に関する陳情
- 13 鉄軌道を含む公共交通ネットワークの整備拡充並びにこれらに関連する諸問題の調査及び対策の樹立

次呂久 成 崇 君  
嘉 陽 宗 儀 君

**審査概要**

審査日程について協議し、決定した。

(2)

◎平成29年12月18日(月曜日)

開 会 午前10時1分

散 会 午後2時43分

場 所 第2委員会室

**議 題**

- 1 陳情平成28年第140号
- 2 子どもの貧困問題並びにこれに関連する諸問題の調査及び対策の樹立(教育庁として考える学校をプラットフォームとした総合的な子どもの貧困対策の展開について)
- 3 閉会中継続審査・調査について
- 4 参考人招致について(追加議題)

**出 席**

委 員 長	仲 村 未 央 さん
副 委 員 長	上 原 正 次 君
委 員	新 垣 新 君
	具志堅 透 君
	島 袋 大 君
	仲 田 弘 毅 君
	次呂久 成 崇 君
	亀 濱 玲 子 さん
	比 嘉 京 子 さん
	瑞慶覧 功 君
	西 銘 純 恵 さん
	嘉 陽 宗 儀 君
	金 城 泰 邦 君

**子どもの未来応援特別委員会  
委員会記録**

(1)

◎平成29年12月12日(火曜日)

開 会 午後5時55分

散 会 午後5時57分

場 所 第2委員会室

**議 題**

- 1 審査日程について

**出 席**

委 員 長	仲 村 未 央 さん
副 委 員 長	上 原 正 次 君
委 員	具志堅 透 君
	島 袋 大 君
	亀 濱 玲 子 さん
	比 嘉 京 子 さん
	瑞慶覧 功 君
	西 銘 純 恵 さん
	金 城 泰 邦 君

**欠 席**

新 垣 新 君  
仲 田 弘 毅 君

**説明員の職、氏名**

子ども生活福祉部長	金 城 弘 昌 君
福祉政策課長	金 城 賢 君
青少年・子ども家庭課長	友 利 公 子 さん
子ども未来政策課長	喜舎場 健 太 君
保健医療部地域保健課班長	上 里 とも子 さん
商工労働部産業雇用統括監	伊 集 直 哉 君

商工労働部 雇用政策課長	下地康斗君
商工労働部 労働政策課長	宮平道子さん
教育庁 教育指導統括監	與那嶺善道君
教育庁 教育支援課長	登川安政君
教育庁 学校人事課長	古堅圭一君
教育庁 県立学校教育課長	半嶺満君
教育庁 義務教育課長	當間正和君
教育庁 保健体育課副参事	島袋勝範君

### 審査概要

陳情1件について子ども生活福祉部長、商工労働部産業雇用統括監及び教育庁教育指導統括監から説明を聴取した後、質疑が行われた。

次に、子どもの貧困問題並びにこれに関連する諸問題の調査及び対策の樹立（教育庁として考える学校をプラットフォームとした総合的な子どもの貧困対策の展開について）について、教育庁教育指導統括監、義務教育課長及び子ども未来政策課長から説明を聴取した後、質疑が行われた。

次に、閉会中継続審査・調査については、別掲のとおり決定した。

次に、参考人招致について議題に追加し協議し、決定した。

## 子どもの未来応援特別委員会 閉会中継続審査・調査事件一覧

- 1 陳情第140号 貧困をなくし、子供の未来を保障する対策を求める陳情
- 2 子どもの貧困問題並びにこれに関連する諸問題の調査及び対策の樹立

## 議案の会期別委員会別付託・処理内訳



平成29年沖縄県議会委員会別議案処理一覧表（年間）

区 分  委 員 会 別	委員会別付託内訳								合 計	委員会別処理内訳									
	予 算	条 例	議 決 事 件	決 算	意 見 書	決 議	報 告 書	調 査 の 件		可 決	否 決	同 意	承 認	認 定	決 定	審 査 未 了	議 決 不 要	修 正 議 決	継 続 審 査
総務企画	4	18	11					33	25		6	2							
経済労働	1	4	12					17	17										
文教厚生	2	7	8					17	17										
土木環境	4	7	23					34	34										
米軍基地関係特別			2		2	2		6	2								4		
公共交通ネットワーク特別																			
子どもの未来応援特別																			
予算特別	35							35	35										
決算特別			2	23				25	2				23						
合計	46	36	58	23	2	2		167	132		6	2	23				4		

（注）議員提出の意見書18件及び決議11件は委員会付託を省略し、うち意見書17件及び決議10件は可決し、残りは議決不要となった。

平成29年第1回沖縄県議会（定例会）議案処理一覧表

区 分  委 員 会 別	委員会別付託内訳								合 計	委員会別処理内訳									
	予 算	条 例	議 決 事 件	決 算	意 見 書	決 議	報 告 書	調 査 の 件		可 決	否 決	同 意	承 認	認 定	決 定	審 査 未 了	議 決 不 要	修 正 議 決	継 続 審 査
総務企画		8	2					10	9		1								
経済労働		1	1					2	2										
文教厚生		3	2					5	5										
土木環境		2	8					10	10										
米軍基地関係特別																			
公共交通ネットワーク特別																			
子どもの未来応援特別																			
予算特別	35							35	35										
決算特別																			
合計	35	14	13					62	61		1								

（注）議員提出の意見書7件及び決議2件は委員会付託を省略して可決した。

平成29年第2回沖縄県議会（臨時会）議案処理一覧表

区 分  委 員 会 別	委員会別付託内訳								合 計	委員会別処理内訳									
	予 算	条 例	議 決 事 件	決 算	意 見 書	決 議	報 告 書	調 査 の 件		可 決	否 決	同 意	承 認	認 定	決 定	審 査 未 了	議 決 不 要	修 正 議 決	継 続 審 査
総務企画 経済労働 文教厚生 土木環境 米軍基地関係特別 公共交通ネットワーク特別 子どもの未来応援特別 予算特別 決算特別			2					2				2							
合計			2					2				2							

(注) 議員提出の意見書2件及び決議2件は委員会付託を省略して可決した。

平成29年第3回沖縄県議会（定例会）議案処理一覧表

区 分  委 員 会 別	委員会別付託内訳								合 計	委員会別処理内訳									
	予 算	条 例	議 決 事 件	決 算	意 見 書	決 議	報 告 書	調 査 の 件		可 決	否 決	同 意	承 認	認 定	決 定	審 査 未 了	議 決 不 要	修 正 議 決	継 続 審 査
総務企画 経済労働 文教厚生 土木環境 米軍基地関係特別 公共交通ネットワーク特別 子どもの未来応援特別 予算特別 決算特別	1	3	3					7	4		3								
		2						2	2										
		1	3					4	4										
			1					1	1										
合計	1	6	7					14	11		3								

(注) 議員提出の意見書2件及び決議1件は委員会付託を省略して可決した。

平成29年第4回沖縄県議会（臨時会）議案処理一覧表

(注) 本臨時会において、意見書2件及び決議2件は委員会付託を省略し、うち意見書1件及び決議1件は可決し、残りは議決不要となった。

平成29年第5回沖縄県議会（定例会）議案処理一覧表

区 分  委 員 会 別	委員会別付託内訳								合 計	委員会別処理内訳									
	予 算	条 例	議 決 事 件	決 算	意 見 書	決 議	報 告 書	調 査 の 件		可 決	否 決	同 意	承 認	認 定	決 定	審 査 未 了	議 決 不 要	修 正 議 決	継 続 審 査
総務企画	2	2						4	4										
経済労働	1	1	3					5	5										
文教厚生	1	1	3					5	5										
土木環境	2	1	6					9	9										
米軍基地関係特別			1					1	1										
公共交通ネットワーク特別																			
子どもの未来応援特別																			
予算特別				2	23			25										25	
決算特別																			
合計	6	5	15	23				49	24									25	

(注) 議員提出の意見書4件及び決議3件は委員会付託を省略して可決した。

平成29年第6回沖縄県議会（定例会）議案処理一覧表

区 分  委 員 会 別	委員会別付託内訳								合 計	委員会別処理内訳									
	予 算	条 例	議 決 事 件	決 算	意 見 書	決 議	報 告 書	調 査 の 件		可 決	否 決	同 意	承 認	認 定	決 定	審 査 未 了	議 決 不 要	修 正 議 決	継 続 審 査
総務企画	1	5	4					10	8	2									
経済労働		2	8					10	10										
文教厚生	1	1	3					5	5										
土木環境	2	3	6					11	11										
米軍基地関係特別					2	2		4										4	
公共交通ネットワーク特別																			
子どもの未来応援特別																			
予算特別																			
決算特別			2(2)	23(23)				25(25)	2(2)			23(23)							
合計	4	11	23(2)	23(23)	2	2		65(25)	36(2)		2	23(23)						4	

(注) カッコ内は前定例会からの継続議案で内数である。

(注) 議員提出の意見書1件及び決議1件は委員会付託を省略して可決した。



請願・陳情の会期別委員会別付託・処理内訳



平成29年沖縄県議会委員会別請願・陳情処理一覧表（年間）

区 分  委員会別	請 願							陳 情									
	付託内訳			処理内訳				付託内訳			処理内訳						
	前 年 継 続	今 年 計		採 択	不 採 択	審 査 未 了	継 続 審 査	取 り 下 げ	前 年 継 続	付 託 が え	今 年 計	採 択	一 部 採 択	不 採 択	審 査 未 了	継 続 審 査	取 り 下 げ
総 務 企 画		1	1					1	14		19	33	2			5	26
経 済 労 働	1	2	3	1			2		15		22	37	2				35
文 教 厚 生	1	1	2			1	1		28		51	79	27				52
土 木 環 境		1	1				1		25		38	63	24				39
議 会 運 営 員 会		1	1					1			1	1				1	
米 軍 基 地 関 係 特 別		1	1				1		27		39	66	27			38	1
公 共 交 通 ネットワーク 特 別									4		8	12				12	
子 ども の 未 来 応 援 特 別									2			2	1			1	
合 計	2	7	9	1		1	5	2	115		178	293	83			5	204

平成29年第1回沖縄県議会（定例会）請願・陳情処理一覧表

区 分  委員会別	請 願							陳 情									
	付託内訳			処理内訳				付託内訳			処理内訳						
	前 回 継 続	今 回 計		採 択	不 採 択	審 査 未 了	継 続 審 査	取 り 下 げ	前 回 継 続	付 託 が え	今 回 計	採 択	一 部 採 択	不 採 択	審 査 未 了	継 続 審 査	取 り 下 げ
総 務 企 画									14		6	20	1			5	14
経 済 労 働	1		1				1		15		3	18					18
文 教 厚 生	1	1	2			1	1		28		10	38	9				29
土 木 環 境									25		9	34	1				33
議 会 運 営 委 員 会											1	1				1	
米 軍 基 地 関 係 特 別									27		11	38				38	
公 共 交 通 ネットワーク 特 別									4		2	6				6	
子 ども の 未 来 応 援 特 別									2			2	1			1	
合 計	2	1	3			1	2		115		42	157	12			5	140

平成29年第3回沖縄県議会（定例会）請願・陳情処理一覧表

区 分  委員会別	請 願							陳 情										
	付託内訳			処理内訳				付託内訳			処理内訳							
	前 回 継 続	今 回	計	採 択	不 採 択	審 査 未 了	継 続 審 査	取 り 下 げ	前 回 継 続	付 託 が え	今 回	計	採 択	一 部 採 択	不 採 択	審 査 未 了	継 続 審 査	取 り 下 げ
総 務 企 画		1	1				1		14		8	22					22	
経 済 労 働	1	1	2				2		18		3	21					21	
文 教 厚 生	1		1				1		29		17	46	18				28	
土 木 環 境									33		9	42	17				25	
議 会 運 営 委 員 会		1	1				1		1			1					1	
米 軍 基 地 関 係 特 別									38		14	52	18				34	
公 共 交 通 ネットワーク 特 別									6		1	7					7	
子 ども の 未 来 応 援 特 別									1			1					1	
合 計	2	3	5				5		140		52	192	53				139	

平成29年第5回沖縄県議会（定例会）請願・陳情処理一覧表

区 分  委員会別	請 願							陳 情										
	付託内訳			処理内訳				付託内訳			処理内訳							
	前 回 継 続	今 回	計	採 択	不 採 択	審 査 未 了	継 続 審 査	取 り 下 げ	前 回 継 続	付 託 が え	今 回	計	採 択	一 部 採 択	不 採 択	審 査 未 了	継 続 審 査	取 り 下 げ
総 務 企 画	1		1				1		22		4	26	1				25	
経 済 労 働	2	1	3	1			2		21		9	30	1				29	
文 教 厚 生	1		1				1		28		11	39					39	
土 木 環 境									25		12	37	4				33	
議 会 運 営 委 員 会	1		1				1		1			1					1	
米 軍 基 地 関 係 特 別									34		9	43					43	
公 共 交 通 ネットワーク 特 別									7		2	9					9	
子 ども の 未 来 応 援 特 別									1			1					1	
合 計	5	1	6	1			5		139		47	186	6				180	

平成29年第6回沖縄県議会（定例会）請願・陳情処理一覧表

区 分  委員会別	請 願							陳 情										
	付託内訳			処理内訳				付託内訳			処理内訳							
	前 回 継 続	今 回	計	採 択	不 採 択	審 査 未 了	継 続 審 査	取 り 下 げ	前 回 継 続	付 託 が え	今 回	計	採 択	一 部 採 択	不 採 択	審 査 未 了	継 続 審 査	取 り 下 げ
総 務 企 画	1		1					1	25		1	26					26	
経 済 労 働	2		2				2		29		7	36	1				35	
文 教 厚 生	1		1				1		39		13	52					52	
土 木 環 境		1	1				1		33		8	41	2				39	
議 会 運 営 委 員 会	1		1					1	1			1					1	
米 軍 基 地 関 係 特 別		1	1				1		43		5	48	9				38	1
公 共 交 通 ネットワーク 特 別									9		3	12					12	
子 ど も の 未 来 応 援 特 別									1			1					1	
合 計	5	2	7				5	2	180		37	217	12				204	1



# 会期別委員会日等一覽



## 会 期 別 委 員 会 日 等 一 覧 表

回	種別	会 期	開会中の委員会(日数)	閉会中の委員会(日数)	委員派遣
平成28年	第6回 定例会	28年11.29～12.22		総 企 2.13 (1日) 文 厚 2.8 (1日) 軍 特 1.27 2.9 (2日)	総 企 1.18 ～ 1.19 経 労 1.28 ～ 2.3 文 厚 1.24 ～ 1.26 土 環 1.16 ～ 1.18 軍 特 1.11 2.7
平成29年	第1回 定例会	29年2.15～3.29	総 企 3.2 3.9 3.10 3.21 3.22 (5日) 経 労 2.22 3.2 3.9 3.10 3.21 (5日) 文 厚 2.20 3.2 3.9 3.10 3.21 3.22 3.27 (7日) 土 環 3.2 3.9 3.10 3.21 (4日) 軍 特 3.2 3.14 3.24 3.27 (4日) 公 共 交 通 3.2 3.24 (2日) 子 未 来 予 算 3.2 3.24 (2日) 子 未 来 予 算 3.2 3.3 3.8 3.16 3.24 (5日)	総 企 4.27 5.29 (2日) 文 厚 5.18 5.19 (2日) 軍 特 4.20 4.26 5.1 (3日) 子 未 来 予 算 6.7 (1日)	総 企 6.7 子 未 来 予 算 6.7 ～ 6.9
平成29年	第2回 臨時議会	5.2	総 企 5.2 (1日)		
平成29年	第3回 定例会	6.20～7.14	総 企 7.5 7.6 (2日) 経 労 7.5 7.6 (2日) 文 厚 7.5 7.6 7.7 (3日) 土 環 7.5 7.6 (2日) 軍 特 7.5 7.11 (2日) 公 共 交 通 7.5 7.11 (2日) 子 未 来 予 算 7.5 7.11 (2日)	文 厚 9.7 9.8 (2日) 軍 特 8.10 8.15 8.28 (3日)	総 企 8.8 ～ 8.9 9.6 ～ 9.7 軍 特 8.31 子 未 来 予 算 7.11
平成29年	第5回 定例会	9.20～10.16	総 企 9.25 9.27 10.4 10.5 (4日) 経 労 10.4 10.5 (2日) 文 厚 10.4 10.5 (2日) 土 環 10.4 10.5 (2日) 軍 特 10.4 10.11 10.13 (3日) 公 共 交 通 10.4 10.11 (2日) 子 未 来 予 算 10.4 10.11 (2日) 決 算 10.4 (1日)	総 企 10.18 10.19 (2日) 経 労 10.18 10.19 (2日) 文 厚 10.18 10.19 (2日) 土 環 10.18 10.19 (2日) 軍 特 11.27 (1日) 決 算 10.17 10.26 (2日)	総 企 11.6 ～ 11.7 土 環 10.30 ～ 11.6
平成29年	第6回 定例会	11.28～12.21	総 企 12.12 12.13 (2日) 経 労 12.12 12.13 (2日) 文 厚 12.12 12.13 12.14 (3日) 土 環 12.12 12.13 (2日) 軍 特 11.28 12.12 12.13 12.18 (4日) 公 共 交 通 12.12 12.18 (2日) 子 未 来 予 算 12.12 12.18 (2日)		土 環 12.14



会派別常任・議会運営・特別委員一覧



# 会派別・委員会別委員一覧表

平成29年12月12日現在

◎は委員長 ○は副委員長

会派 委員会	定数	沖縄・自民党 (15人)	社民・社大 ・結連合 (12人)	おきなわ (8人)	日本共産党 (6人)	公明党 (4人)	維新の会 (2人)
総務企画	13人	花城 大輔 又吉 清義 中川 京貴 仲田 弘毅	宮城 一郎 当山 勝利 仲宗根 悟	○新垣 光栄 玉城 満	比嘉 瑞己 ◎渡久地 修	上原 章	當間 盛夫
経済労働	12人	西銘 啓史郎 山川 典二 砂川 利勝 島袋 大	大城 一馬 新里 米吉	親川 敬 ◎瑞慶覧 功	○瀬長 美佐雄 玉城 武光	金城 勉	大城 憲幸
文教厚生 (次員1)	11人	新垣 新 末松 文信 照屋 守之	次呂久 成崇 亀濱 玲子 ◎狩俣 信子 比嘉 京子	平良 昭一	○西銘 純恵	金城 泰邦	
土木環境	12人	座波 一 具志堅 透 座喜味 一幸 翁長 政俊	仲村 未央 ○照屋 大河 崎山 嗣幸	上原 正次 ◎新垣 清涼 赤嶺 昇	嘉陽 宗儀	糸洲 朝則	
議会運営	13人	又吉 清義 砂川 利勝 島袋 大 中川 京貴	仲村 未央 崎山 嗣幸 ◎大城 一馬	○新垣 光栄 瑞慶覧 功	玉城 武光 渡久地 修	上原 章	大城 憲幸
関係軍特別地	13人	山川 典二 花城 大輔 末松 文信 照屋 守之	宮城 一郎 照屋 大河 ◎仲宗根 悟	○親川 敬 新垣 清涼	瀬長 美佐雄 渡久地 修	金城 勉	當間 盛夫
トワーク特別	13人	西銘 啓史郎 座波 一 座喜味 一幸 翁長 政俊	○当山 勝利 狩俣 信子 大城 一馬	平良 昭一 ◎玉城 満	玉城 武光 比嘉 瑞己	上原 章	大城 憲幸
応援特別	13人	新垣 新 具志堅 透 島袋 大 仲田 弘毅	次呂久 成崇 亀濱 玲子 ◎仲村 未央 比嘉 京子	○上原 正次 瑞慶覧 功	西銘 純恵 嘉陽 宗儀	金城 泰邦	



委員会関係条例・規則等



## 沖縄県議会委員会条例

	昭和47年5月15日	条例第61号
改正	昭和49年3月29日	条例第21号
	昭和51年7月2日	条例第23号
	昭和54年7月30日	条例第26号
	昭和58年3月31日	条例第25号
	昭和59年3月31日	条例第14号
	昭和59年6月28日	条例第18号
	昭和61年4月3日	条例第18号
	平成3年7月12日	条例第17号
	平成4年6月26日	条例第41号
	平成5年9月28日	条例第20号
	平成9年12月26日	条例第36号
	平成11年12月27日	条例第57号
	平成16年12月28日	条例第51号
	平成17年3月4日	条例第1号
	平成18年3月31日	条例第36号
	平成19年3月30日	条例第29号
	平成22年3月29日	条例第23号
	平成23年3月31日	条例第26号
	平成25年2月28日	条例第5号
	平成26年3月18日	条例第5号
	平成27年3月31日	条例第33号

### (常任委員会の設置)

**第1条** 議会に常任委員会を置く。

### (常任委員会の名称、委員定数及び所管)

**第2条** 常任委員会の名称、委員の定数及び所管は、次のとおりとする。

- (1) 総務企画委員会 13人  
知事公室、総務部、企画部、出納事務局、公安委員会、選挙管理委員会、人事委員会及び監査委員に関する事項並びに他の常任委員会の所管に属しない事項
- (2) 経済労働委員会 12人  
農林水産部、商工労働部、文化観光スポーツ部、労働委員会、海区漁業調整委員会及び内水面漁場管理委員会に関する事項
- (3) 文教厚生委員会 11人  
子ども生活福祉部、保健医療部、病院事業局及び教育委員会に関する事項
- (4) 土木環境委員会 12人

環境部、土木建築部、企業局及び収用委員会に関する事項

### (常任委員の任期)

**第2条の2** 常任委員は、議員の任期中在任する。

### (議会運営委員会の設置)

**第3条** 議会に議会運営委員会を置く。

2 議会運営委員会の委員の定数は、13人とする。

3 議会運営委員は、議員の任期中在任する。

### (特別委員会の設置)

**第3条の2** 特別委員会は、必要がある場合において議会の議決で置く。

2 特別委員会の委員の定数は、議会の議決で定める。

3 特別委員は、委員会に付議された事件が議会において審議されている間存在する。

### (委員の各派割当選任)

**第4条** 常任委員、議会運営委員及び特別委員（以下「委員」という。）は、各派の所属議員数の比率により、各派に割り当てて選任する。ただし、議会運営委員及び特別委員の選任については特別の事情があるときは、各派の所属議員数の比率による割当てをしないことができる。

2 前項の規定により委員が選任された後、各派の所属議員数に異動があつたため、委員の各派割当数を変更する必要があるときは、その任期にかかわらず、議長は、議会の議決を経て委員を変更することができる。ただし、閉会中においては、議長が変更することができる。

3 前項ただし書の規定により委員を変更したときは、議長は、その旨を次の議会に報告しなければならない。

### (委員の選任)

**第5条** 委員は、議長が会議に諮って指名する。ただし、閉会中においては、議長が指名することができる。

2 議員は、少なくとも一の常任委員となるものとする。

3 議長は、常任委員の申出があるときは、会議に諮って当該委員の委員会への所属を変更することができる。ただし、閉会中においては、議長が変更することができる。

4 第1項ただし書の規定により委員を指名したとき及び前項ただし書の規定により委員の所属を変更したときは、議長は、その旨を次の議会に報告しなければならない。

(委員長及び副委員長)

第6条 常任委員会、議会運営委員会及び特別委員会(以下「委員会」という。)に委員長及び副委員長1人を置く。

2 委員長及び副委員長は、委員会において互選する。

3 委員長及び副委員長の任期は、委員の任期による。

(委員長及び副委員長がともにならないときの互選)

第7条 委員長及び副委員長がともにならないときは、議長が委員会の招集日時及び場所を定めて、委員長の互選を行なわせる。

2 前項の互選に関する職務は、年長の委員が行なう。

(委員長の議事整理、秩序保持権)

第8条 委員長は、委員会の議事を整理し、秩序を保持する。

(委員長の職務代行)

第9条 委員長に事故があるとき又は委員長が欠けたときは、副委員長が委員長の職務を行なう。

2 委員長及び副委員長にともに事故があるときは、年長の委員が委員長の職務を行なう。

(委員長、副委員長の辞任)

第10条 委員長及び副委員長が辞任しようとするときは、委員会の許可を得なければならない。

(議会運営委員及び特別委員の辞任)

第11条 議会運営委員及び特別委員が辞任しようとするときは、議会の許可を得なければならない。ただし、閉会中においては、議長が許可することができる。

2 前項ただし書の規定により議会運営委員及び特別委員の辞任を許可したときは、議長は、その旨を次の議会に報告しなければならない。

(招集)

第12条 委員会は、委員長が招集する。

2 委員の定数の半数以上の者から審査又は調査すべき事件を示して招集の請求があつたときは、委員長は、委員会を招集しなければならない。

(定足数)

第13条 委員会は、委員の定数の半数以上の委員が出席しなければ会議を開くことができない。ただし、第15条(委員長及び委員の除斥)の規定による除斥のため半数に達しないときは、この限りでない。

(表決)

第14条 委員会の議事は、出席委員の過半数で決し、可否同数のときは、委員長の決するところによる。

2 前項の場合においては、委員長は、委員として議

決に加わることができない。

(委員長及び委員の除斥)

第15条 委員長及び委員は、自己若しくは父母、祖父母、配偶者、子、孫若しくは兄弟姉妹の一身に関する事件又は自己若しくはこれらの者の従事する業務に直接の利害関係のある事件については、その議事に参与することができない。ただし、委員会の同意があつたときは、会議に出席し、発言することができる。

(委員会の公開)

第16条 委員会は、これを公開する。ただし、委員会の議決で秘密会とすることができる。

(傍聴の取扱い)

第17条 委員長は、会議の秩序を保持するため必要があると認めるときは、傍聴人の退場を命ずることができる。

2 前項に定めるもののほか、委員会の傍聴に関し必要な事項は、議長が別に定める。

(出席説明の要求)

第18条 委員会は、審査又は調査のため、知事、教育委員会の教育長、選挙管理委員会の委員長、人事委員会の委員長、公安委員会の委員長、労働委員会の委員及び監査委員その他法律に基づく委員会の代表者又は委員並びにその委任又は嘱託を受けた者に対し、説明のため出席を求めようとするときは、議長を経てしなければならない。

(議事妨害及び離席の禁止)

第19条 何人も、会議中は、みだりに発言し、騒ぎ、その他議事の妨害となる言動をしてはならない。

2 委員は、会議中みだりに離席してはならない。

(秩序保持に関する措置)

第20条 委員会において地方自治法(昭和22年法律第67号)、会議規則又はこの条例に違反し、その他委員会の秩序を乱す委員があるときは、委員長は、これを制止し、又は発言を取り消させることができる。

2 委員が前項の規定による命令に従わないときは、委員長は、当日の委員会が終るまで発言を禁止し、又は退場させることができる。

3 委員長は、委員会が騒然として整理することが困難であると認めるときは、委員会を閉じ、又は中止することができる。

(公聴会開催の手続)

第21条 委員会が公聴会を開こうとするときは、議長の承認を得なければならない。

2 議長は、前項の承認をしたときは、その日時、場所及び意見を聞こうとする案件その他必要な事項を公示する。

(意見を述べようとする者の申出)

第22条 公聴会に出席して意見を述べようとする者は、文書であらかじめその理由及び案件に対する賛否を、その委員会に申し出なければならない。

(公述人の決定)

第23条 公聴会において意見を聞こうとする利害関係者及び学識経験者等(以下「公述人」という。)は、前条の規定によりあらかじめ申し出た者及びその他の者の中から、委員会において定め、議長を経て、本人にその旨を通知する。

2 あらかじめ申し出た者の中に、その案件に対して、賛成者及び反対者があるときは、一方に偏らないように公述人を選ばなければならない。

(公述人の発言)

第24条 公述人が発言しようとするときは、委員長の許可を得なければならない。

2 前項の発言は、その意見を聞こうとする案件の範囲を超えてはならない。

3 公述人の発言がその範囲を超え、又は公述人に不穏当な言動があるときは、委員長は、発言を制止し、又は退席させることができる。

(委員と公述人の質疑)

第25条 委員は、公述人に対し質疑をすることができる。

2 公述人は、委員に対し質疑をすることができない。

(代理人又は文書による意見の陳述)

第26条 公述人は、代理人に意見を述べさせ、又は文書で意見を提示することができない。ただし、委員会が特に許可した場合は、この限りでない。

(参考人)

第26条の2 委員会が、参考人の出席を求めるには、議長を経なければならない。

2 前項の場合において、議長は、参考人にその日時、場所及び意見を聞こうとする案件その他必要な事項を通知しなければならない。

3 参考人については、第24条(公述人の発言)、第25条(委員と公述人の質疑)及び第26条(代理人又は文書による意見の陳述)の規定を準用する。

(記録)

第27条 委員長は、職員をして会議の概要、出席委員の氏名等必要な事項を記載した記録を作成させ、こ

れに署名又は押印しなければならない。

2 前項の記録は、議長が保管する。

(会議規則との関係)

第28条 この条例に定めるもののほか、委員会に関しては、会議規則の定めるところによる。

附 則

- 1 この条例は、昭和47年5月15日から施行する。
- 2 沖縄の復帰に伴う特別措置に関する法律(昭和46年法律第129号)第5条の規定に基づき、議会の議員が選挙され、かつ就任するまでは、第2条の規定の適用については、同条中「11人」とあるのは、「8人」と読み替えるものとする。

附 則(昭和49年3月29日条例第21号)

- 1 この条例は、沖縄県部設置条例の一部を改正する条例(昭和48年沖縄県条例第74号)の施行の日(昭和49年4月1日)から施行する。
- 2 この条例施行の際、現に次の表の左欄に掲げる常任委員会の委員長、副委員長及び委員は、それぞれ同表右欄に掲げる常任委員会の委員長、副委員長及び委員に選任されたものとみなす。

総務委員会	企画総務委員会
経済労働委員会	経済労働渉外委員会
文教厚生委員会	文教厚生委員会

- 3 この条例施行の際、現に改正前の沖縄県議会委員会条例(以下「委員会条例」という。)第2条第1号、第2号及び第3号に規定する常任委員会で審査又は調整中の事件は、この条例による改正後の委員会条例第2条第1号、第2号及び第3号の規定により当該事件を所管することになる常任委員会にそれぞれ付議されたものとみなす。

附 則(昭和51年7月2日条例第23号)

この条例は、公布の日から施行する。

附 則(昭和54年7月30日条例第26号)

- 1 この条例は、沖縄県部設置条例の一部を改正する条例(昭和54年沖縄県条例第25号)の施行の日から施行する。
- 2 この条例施行の際、現に次の表の左欄に掲げる常任委員会の委員長、副委員長及び委員は、同表右欄に掲げる常任委員会の委員長、副委員長及び委員に選任されたものとみなす。

経済労働渉外委員会	経済労働委員会
-----------	---------

3 この条例施行の際、現に改正前の沖縄県議会委員会条例（以下「委員会条例」という。）第2条に規定する常任委員会で審査又は調査中の事件は、この条例による改正後の委員会条例第2条の規定により当該事件を所管することとなる常任委員会にそれぞれ付議されたものとみなす。

附 則（昭和58年3月31日条例第25号）

- 1 この条例は、沖縄県部設置条例の一部を改正する条例（昭和58年沖縄県条例第11号）の施行の日から施行する。
- 2 この条例施行の際、現に次の表の左欄に掲げる常任委員会の委員長、副委員長及び委員は、それぞれ同表右欄に掲げる常任委員会の委員長、副委員長及び委員に選任されたものとみなす。

企画総務委員会	総務企画委員会
---------	---------

3 この条例施行の際、現に改正前の沖縄県議会委員会条例（以下「委員会条例」という。）第2条に規定する常任委員会で審査又は調査中の事件は、この条例による改正後の委員会条例第2条の規定により当該事件を所管することとなる常任委員会にそれぞれ付議されたものとみなす。

附 則（昭和59年3月31日条例第14号）

この条例は、昭和59年4月1日から施行する。

附 則（昭和59年6月28日条例第18号）

この条例は、公布の日から施行する。

附 則（昭和61年4月3日条例第18号）

この条例は、公布の日から施行する。

附 則（平成3年7月12日条例第17号）

この条例は、公布の日から施行する。

附 則（平成4年6月26日条例第41号）

この条例は、公布の日から施行する。

附 則（平成5年9月28日条例第20号）

この条例は、平成5年10月1日から施行する。

附 則（平成9年12月26日条例第36号）

- 1 この条例は、沖縄県部設置条例の一部を改正する条例（平成9年沖縄県条例第31号）の施行の日から施行する。
- 2 この条例の施行の際、現に改正前の沖縄県議会委

員会条例（以下「委員会条例」という。）第2条に規定する常任委員会で審査又は調査中の事件は、この条例による改正後の委員会条例第2条の規定により当該事件を所管することとなる常任委員会にそれぞれ付議されたものとみなす。

附 則（平成11年12月27日条例第57号）

この条例は、平成12年4月1日から施行する。

附 則（平成16年12月28日条例第51号）

この条例は、平成17年1月1日から施行する。

附 則（平成17年3月4日条例第1号）

- 1 この条例は、沖縄県部設置条例の一部を改正する条例（平成16年沖縄県条例第35号）の施行の日から施行する。
- 2 この条例の施行の際、現に改正前の沖縄県議会委員会条例（以下「委員会条例」という。）第2条に規定する常任委員会で審査又は調査中の事件は、この条例による改正後の委員会条例第2条の規定により当該事件を所管することとなる常任委員会にそれぞれ付議されたものとみなす。

附 則（平成18年3月31日条例第36号）

この条例は、沖縄県病院事業の地方公営企業法の全部適用に伴う関係条例の整備に関する条例（平成18年沖縄県条例第22号）の施行の日〔平成18年4月1日〕から施行する。

附 則（平成19年3月30日条例第29号）

この条例は、平成19年4月1日から施行する。

附 則（昭和22年3月29日条例第23号）

- 1 この条例は、平成22年4月1日から施行する。
- 2 この条例の施行の際現に改正前の第2条の規定による次の表の左欄に掲げる常任委員会の委員長、副委員長又は委員である者は、この条例の施行の日それぞれ改正後の第2条の規定による同表右欄に掲げる常任委員会の委員長、副委員長又は委員に選任されたものとみなす。

文教厚生委員会	文教厚生委員会
土木委員会	土木文化環境委員会

3 この条例の施行の際現に改正前の第2条第3号又は第4号の規定による常任委員会に付議されている事件は、この条例の施行の日それぞれ改正後の第2条第3号又は第4号の規定による当該事件を所管することとなる常任委員会に付議されたものとみなす。

す。

**附 則**（平成23年 3 月31日 条例第26号）

- 1 この条例は、平成23年 4 月 1 日から施行する。
- 2 この条例の施行の際現に改正前の第 2 条の規定による次の表の左欄に掲げる常任委員会の委員長、副委員長又は委員である者は、この条例の施行の日それぞれ改正後の第 2 条の規定による同表右欄に掲げる常任委員会の委員長、副委員長又は委員に選任されたものとみなす。

経 済 労 働 委 員 会	経 済 労 働 委 員 会
土 木 文 化 環 境 委 員 会	土 木 環 境 委 員 会

- 3 この条例の施行の際現に改正前の第 2 条第 2 号又は第 4 号の規定による常任委員会に付議されている事件は、この条例の施行の日それぞれ改正後の第 2 条第 2 号又は第 4 号の規定による当該事件を所管することとなる常任委員会に付議されたものとみなす。

**附 則**（平成25年 2 月28日 条例第 5 号）

この条例は、地方自治法の一部を改正する法律（平成24年法律第72号）附則第 1 条ただし書の政令で定める日（平成25年 3 月 1 日）から施行する。

**附 則**（平成26年 3 月18日 条例第 5 号）

- 1 この条例は、平成26年 4 月 1 日から施行する。
- 2 この条例の施行の際現に改正前の第 2 条第 3 号及び第 4 号の規定による次の表左欄に掲げる常任委員会の委員長、副委員長又は委員である者は、この条例の施行の日それぞれ改正後の第 2 条第 3 号及び第 4 号の規定による同表右欄に掲げる常任委員会の委員長、副委員長又は委員に選任されたものとみなす。

文 教 厚 生 委 員 会	文 教 厚 生 委 員 会
土 木 環 境 委 員 会	土 木 環 境 委 員 会

- 3 この条例の施行の際現に改正前の第 2 条第 3 号及び第 4 号の規定による常任委員会に付議されている事件は、この条例の施行の日それぞれ改正後の第 2 条第 3 号及び第 4 号の規定による当該事件を所管することとなる常任委員会に付議されたものとみなす。

**附 則**（平成27年 3 月31日 条例第33号）

- 1 この条例は、平成27年 4 月 1 日から施行する。
- 2 この条例の施行の際地方教育行政の組織及び運営に関する法律の一部を改正する法律（平成26年法律第76号）附則第 2 条第 1 項の規定により教育長がなお従前の例により在職するものとする場合においては、同項に規定する期間中に限り、改正後の第18条の規定は適用せず、改正前の第18条の規定は、なおその効力を有する。

# 沖縄県議会会議規則

	昭和47年5月15日	議会規則第1号
改正	平成3年5月24日	議会規則第1号
	平成3年7月12日	議会規則第2号
	平成14年5月22日	議会規則第1号
	平成19年3月30日	議会規則第1号
	平成20年9月18日	議会規則第1号
	平成25年2月28日	議会規則第1号

注 委員会に係る部分を抄録

## 第8章 委員会

### (議長への通知)

第72条 委員会を招集しようとするときは、委員長は、開会の日時、場所、事件等をあらかじめ議長に通知しなければならない。

### (会議中の委員会の禁止)

第73条 委員会は、議会の会議中は、開くことができない。

### (委員の発言)

第74条 委員は、議題について自由に質疑し、及び意見を述べることができる。ただし、委員会において別に発言の方法を決めたときは、この限りでない。

### (委員外議員の発言)

第75条 委員会は、審査又は調査中の事件について、必要があると認めるときは、委員でない議員に対しその出席を求めて説明又は意見を聞くことができる。委員でない議員から発言の申出があつたときも、また同様とする。

### (委員の議案修正)

第76条 委員は、修正案を発議しようとするときは、その案をあらかじめ委員長に提出しなければならない。

### (分科会又は小委員会)

第77条 委員会は、審査又は調査のため必要があるときは、分科会又は小委員会を設けることができる。

### (連合審査会)

第78条 委員会は、審査又は調査のため必要があるときは、他の委員会と協議して連合審査会を開くことができる。

### (証人出頭又は記録提出要求)

第79条 委員会は、法第100条の規定による調査を委託された場合において、証人の出頭又は記録の提出

を求めようとするときは、議長に申し出なければならない。

### (所管事務等の調査)

第80条 常任委員会は、その所管に属する事務について調査しようとするときは、その事項、目的、方法及び期間等をあらかじめ議長に通知しなければならない。

2 議会運営委員会が、法第109条第3項に規定する調査をしようとするときは、前項の規定を準用する。

### (委員の派遣)

第81条 委員会は、審査又は調査のため委員を派遣しようとするときは、その日時、場所、目的及び経費等を記載した派遣承認要求書を議長に提出し、あらかじめ承認を得なければならない。

### (閉会中の継続審査)

第82条 委員会が閉会中もなお審査又は調査を継続する必要があると認めるときは、その理由を付け、委員長から議長に申し出なければならない。

### (少数意見の留保)

第83条 委員は、委員会において少数で廃棄された意見で他に出席委員1人以上の賛成があるものは、これを少数意見として留保することができる。

2 前項の規定により少数意見を留保した者がその意見を議会に報告しようとする場合においては、簡明な少数意見報告書を作り、委員会の報告書が提出されるまでに、委員長を経て議長に提出しなければならない。

### (委員会報告書)

第84条 委員会は、事件の審査又は調査が終わったときは、報告書を作り、議長に提出しなければならない。

## 沖縄県議会傍聴規則

昭和47年5月15日 議会規則第2号  
改正 昭和63年7月5日 議会規則第1号  
平成4年9月29日 議会規則第1号  
平成19年3月30日 議会規則第2号  
平成26年3月18日 議会規則第1号

### (この規則の目的)

**第1条** この規則は、地方自治法（昭和22年法律第67号）第130条第3項の規定に基づき会議の傍聴に関し必要な事項を定めることを目的とする。

### (傍聴席の区分)

**第2条** 傍聴席は、一般席、特別席、車椅子席及び報道関係者席に分ける。

2 特別席は、公賓、沖縄県議会議員の職にあつた者の礼遇に関する規程（昭和57年沖縄県議会告示第1号）第2条の規定により礼遇を受ける者その他議長が特に必要と認める者の傍聴の用に供する。

### (傍聴人の定員)

**第3条** 一般席の傍聴人の定員は、155人とする。ただし、特に必要がある場合は、議長において増員することができる。

### (傍聴券等の交付)

**第4条** 会議を傍聴しようとする者は、傍聴券又は傍聴証の交付を受けなければならない。

### (傍聴券)

**第5条** 傍聴券は、一般傍聴券及び紹介傍聴券とする。

2 一般傍聴券は、会議当日議会事務局所定の場所で先着順により交付する。

3 紹介傍聴券は、議長において特に必要があると認めた場合に、議長又は議員を経て交付し、その数は、その都度議長が定める。

4 傍聴券の交付を受けた者は、傍聴券に記載された日に限り傍聴することができる。

### (傍聴券への記入)

**第6条** 傍聴券の交付を受けた者は、傍聴券に住所及び氏名を記入しなければならない。

### (傍聴証)

**第7条** 傍聴証は、報道関係者及び沖縄県職員で議長において必要があると認める者に交付する。

2 傍聴証の交付を受けた者は、その会期を通じて傍聴することができる。

### (傍聴人の入場)

**第8条** 傍聴人が入場しようとするときは、指定の入口で傍聴券又は傍聴証を係員に提示しなければならない。

### (傍聴券等の提示)

**第9条** 傍聴人は、係員から要求を受けたときは、傍聴券又は傍聴証を提示しなければならない。

### (傍聴券等の返還)

**第10条** 傍聴券の交付を受けた者は、傍聴を終え退場しようとするときは、これを返還しなければならない。

2 傍聴証の交付を受けた者は、その会期が終わったときは、これを返還しなければならない。

### (傍聴人の制限)

**第11条** 議長において取締上必要があると認めたときは、傍聴人の数を制限することができる。

### (議場への入場禁止)

**第12条** 傍聴人は、議場に入ることはできない。

### (傍聴席に入ることができない者)

**第13条** 次の各号のいずれかに該当する者は、傍聴席に入ることができない。

- (1) 銃器、棒、杖その他人に危害を加え、又は迷惑を及ぼすおそれのある物を携帯している者
- (2) 張り紙、ビラ、掲示板、プラカード、旗、のぼり、たれ幕、かさの類を携帯している者
- (3) はち巻、腕章、たすき、リボン、ゼッケン、ヘルメットの類を着用し、又は携帯している者
- (4) 拡声器の類を携帯している者
- (5) 笛、ラッパ、太鼓その他の楽器の類を携帯している者
- (6) 下駄、木製サンダルの類をはいている者
- (7) 酒気を帯びていると認められる者
- (8) 異様な服装をしている者
- (9) 前各号に掲げる者のほか、議事を妨害することを疑うに足りる顕著な事情が認められる者

2 議長は、必要と認めたときは、傍聴人に対し、係員をして、前項第1号から第5号までに規定する物品を携帯しているか否かを質問させることができる。

3 議長は、前項の質問を受けた者がこれに応じないときは、その者の入場を禁止することができる。

4 児童及び乳幼児は、傍聴席に入ることができない。ただし、議長の許可を得た場合は、この限りでない。

### (傍聴人の守るべき事項)

**第14条** 傍聴人は、傍聴席にあるときは、静粛を旨と

し、次の事項を守らなければならない。

- (1) 議場における言論に対して拍手その他の方法により公然と可否を表明しないこと。
- (2) 談論し、放歌し、高笑し、その他騒ぎ立てないこと。
- (3) はち巻、腕章、たすき、リボン、ゼッケン、ヘルメットの類を着用し、又は張り紙、旗、たれ幕の類を掲げる等示威的行為をしないこと。
- (4) 帽子、外とう、襟巻の類を着用しないこと。ただし、病気その他の理由により議長の許可を得た場合は、この限りでない。
- (5) 飲食又は喫煙をしないこと。
- (6) みだりに席を離れないこと。
- (7) 不体裁な行為又は他人に迷惑となる行為をしないこと。
- (8) 前各号に掲げる者のほか、議場の秩序を乱し、又は議事の妨害となるような行為をしないこと。

**(写真、映画等の撮影及び録音等の禁止)**

**第15条** 傍聴人は、傍聴席において写真、映画等を撮影し、録音し、又は情報通信機器類を使用してはならない。ただし、特に議長の許可を得た場合は、この限りでない。

**(係員の指示)**

**第16条** 傍聴人は、全て係員の指示に従わなければならない。

**(違反に対する措置)**

**第17条** 傍聴人がこの規則に違反するときは、議長は、これを制止し、その命令に従わないときは、これを退場させることができる。

**附 則**

この規則は、昭和47年5月15日から施行する。

**附 則** (昭和63年7月5日議会規則第1号)

この規則は、公布の日から施行する。

**附 則** (平成4年9月29日議会規則第1号)

この規則は、公布の日から施行する。

**附 則** (平成19年3月30日議会規則第2号)

この規則は、平成19年4月1日から施行する。

**附 則** (平成26年3月18日議会規則第1号)

この規則は、平成26年4月1日から施行する。

# 沖縄県議会委員会傍聴規程

平成26年3月18日 議会告示第1号

## (趣旨)

**第1条** この規程は、沖縄県議会委員会条例（昭和47年沖縄県条例第61号。以下「条例」という。）第17条第2項の規定に基づき、委員会の傍聴に関し必要な事項を定めるものとする。

## (傍聴席の区分)

**第2条** 傍聴席は、一般席及び報道関係者席に区分する。

2 一般席の定員は、15人とする。

3 前項の規定にかかわらず、委員長が必要と認めた場合には、定員を変更することができる。

## (委員会傍聴券の交付)

**第3条** 委員会を傍聴しようとする者は、委員会傍聴券（別記様式）の交付を受けなければならない。

2 委員会傍聴券は、委員会の当日、議会事務局議事課で、定員の範囲内において受付順により交付する。

3 委員会傍聴券の交付を受けた者は、委員会傍聴券に記載された委員会及び日に限り、一般席において傍聴することができる。

## (報道関係者の傍聴)

**第4条** 報道関係者において傍聴することができる者は、沖縄県議会傍聴規則（昭和47年沖縄県議会規則第2号）第7条第1項に規定する傍聴証（以下「傍聴証」という。）の交付を受けた報道関係者とする。

## (傍聴人の入室等)

**第5条** 傍聴人は、係員の指示に従い、静粛に委員会室へ入らなければならない。

2 傍聴人は、係員から要求を受けたときは、委員会傍聴券又は傍聴証を提示しなければならない。

3 委員会傍聴券の交付を受けた者は、傍聴を終えたときは、これを議会事務局議事課に返還しなければならない。

## (委員会室に入ることができない者)

**第6条** 次の各号のいずれかに該当する者は、委員会室に入ることができない。

(1) 銃器、棒、杖その他人に危害を加え、又は迷惑を及ぼすおそれのある物を携帯している者

(2) 張り紙、ビラ、掲示板、プラカード、旗、のぼり、たれ幕、傘の類を携帯している者

(3) はち巻、腕章、たすき、リボン、ゼッケン、ヘルメットの類を着用し、又は携帯している者

(4) 拡声器の類を携帯している者

(5) 笛、ラッパ、太鼓その他の楽器の類を携帯している者

(6) 下駄、木製サンダルの類をはいている者

(7) 酒気を帯びていると認められる者

(8) 異様な服装をしている者

(9) 前各号に掲げる者のほか、委員会の運営を妨害することを疑うに足りる顕著な事情が認められる者

2 委員長は、必要と認めるときは、傍聴人に対し、係員をして、前項第1号から第5号までに規定する物品を携帯しているか否かを質問させることができる。

3 委員長は、前項の質問を受けた者がこれに応じないときは、その者の入室を禁止することができる。

4 児童及び乳幼児は、委員会室に入ることができない。ただし、委員長の許可を得た場合は、この限りでない。

## (傍聴人の守るべき事項)

**第7条** 傍聴人は、傍聴席にあるときは、静粛を旨とし、次の事項を守らなければならない。

(1) 委員会における言論に対して拍手その他の方法により公然と可否を表明しないこと。

(2) 談論し、放歌し、高笑し、その他騒ぎ立てないこと。

(3) はち巻、腕章、たすき、リボン、ゼッケン、ヘルメットの類を着用し、又は張り紙、旗、たれ幕の類を掲げる等示威的行為をしないこと。

(4) 帽子、外とう、襟巻の類を着用しないこと。ただし、病気その他の理由により委員長の許可を得た場合は、この限りでない。

(5) 飲食又は喫煙をしないこと。

(6) みだりに席を離れないこと。

(7) 不体裁な行為又は他人に迷惑となる行為をしないこと。

(8) 写真、映画等を撮影し、録音し、又は情報通信機器類を使用しないこと。ただし、特に委員長の許可を得た場合は、この限りでない。

(9) 前各号に掲げる事項のほか、委員会の秩序を乱し、又は委員会の運営の妨害となるような行為をしないこと。

## (係員の指示)

第8条 傍聴人は、全て係員の指示に従わなければならない。

(違反に対する措置)

第9条 傍聴人がこの規程に違反するときは、委員長は、これを制止し、その命令に従わないときは、これを退場させることができる。

(傍聴人の退場等)

第10条 傍聴人は、次の各号のいずれかに該当する場合には、速やかに退場しなければならない。

- (1) 前条の規定に基づき、委員長が退場を命じたとき。
- (2) 条例第16条の規定に基づき、秘密会とすることが決定されたとき。
- (3) 条例第17条第1項の規定に基づき、委員長が退場を命じたとき。

2 前項第1号又は同項第3号の規定により退場を命ぜられた者の当日における委員会の傍聴は、認めない。

#### 附 則

この告示は、平成26年4月1日から施行する。

別記様式 (第3条関係)

〇〇〇〇委員会・受付番
<u>委員会傍聴券</u>
年 月 日
(当日限り有効)
<u>沖縄県議会</u>

# 沖縄県議会委員会記録の作成及び公開等に関する要綱

昭和49年 9月13日	議長決裁
昭和59年 5月19日	改正
平成12年 1月17日	全部改正
平成14年 4月22日	一部改正
平成16年 4月15日	一部改正
平成17年 5月27日	一部改正
平成20年 1月25日	一部改正
平成27年 4月28日	一部改正

## (目的)

**第1条** この要綱は、沖縄県議会委員会条例（昭和47年条例第61号。以下「条例」という。）第27条第1項に規定する記録（以下「委員会記録」という。）の作成及び公開等に関し、必要な事項を定めることを目的とする。

## (作成)

**第2条** 委員会記録は、議事課及び政務調査課の作成担当者が作成する。

## (作成方法)

**第3条** 委員会記録は、所定の書式に招集年月日、開閉時刻、場所、議題、委員の出欠、説明員の職・氏名、議案の提案理由の説明、議案・陳情等に対する質疑等に対する審査の経過及び結果並びにその他協議事項等の必要事項を記載して作成する。

2 委員会記録の所定の書式等は、別に定める。

3 委員会記録は、逐語筆記により作成する。ただし、協議事項等についてはこの限りでない。

## (録音)

**第4条** 議事課及び政務調査課の担当者は、委員会記録を作成するため、委員会の議事を録音する。

## (保管)

**第5条** 委員会記録は、議長の命により担当課長が保管する。

2 秘密会の記録は、その他の記録と分離して作成し、密封の上、担当課長が保管する。

## (貸し出しの禁止)

**第6条** 委員会記録は、貸し出さないものとする。

## (委員会記録の公開等)

**第7条** 委員会記録の公開等は、県議会ホームページへの掲載（議会運営委員会に係る記録を除く。）又は閲覧により行うものとし、閲覧に関し必要な事項

は別に定める。

2 前項の委員会記録は、次の各号に掲げる事項については掲載しないものとする。

(1) 秘密会の記録

(2) 条例第20条第1項の規定により委員長が取り消しを命じた発言

(3) 委員会の許可を得て取り消した発言又は委員長の許可を得て訂正した発言

(4) 沖縄県情報公開条例（平成13年条例第37号）第7条の不開示情報に該当すると認められるもの

## (配布)

**第8条** 委員会記録は、配布しないものとする。ただし、予算及び決算特別委員会記録については、印刷して配布することができるものとする。

## (作成期間)

**第9条** 委員会記録は、次の定例会までに作成する。ただし、閉会中の委員会並びに予算及び決算特別委員会に係る記録については、速やかに作成する。

## 附 則

この要綱は、昭和49年9月13日から適用する。

この要綱は、平成12年1月17日から適用する。

この要綱は、平成14年4月22日から施行し、平成14年第1回県議会の委員会記録の作成から適用する。

この要綱は、平成16年4月15日から適用する。

この要綱は、平成17年5月27日から適用する。

この要綱は、平成20年1月25日から適用する。

1 この要綱は、平成27年4月28日から施行する。

2 改正後の沖縄県議会委員会記録の作成及び公開等に関する要綱第7条の規定は、平成25年第1回議会以降の委員会記録から適用し、平成24年第6回議会以前の委員会記録については、なお従前の例による。

## 委員会録音記録媒体取り扱い要綱

昭和49年5月13日 議長決裁  
平成12年1月17日 全部改正  
平成14年4月22日 一部改正  
平成16年4月15日 一部改正  
平成17年5月27日 一部改正  
平成24年3月1日 一部改正

とは、認めないものとする。

### 附 則

この要綱は、昭和49年5月13日から適用する。  
この要綱は、平成12年1月17日から適用する。  
この要綱は、平成14年4月1日から適用する。  
この要綱は、平成16年4月15日から適用する。  
この要綱は、平成17年5月27日から適用する。  
この要綱は、平成24年3月1日から適用する。

### (目的)

**第1条** この要綱は、常任委員会、特別委員会及び議会運営委員会（以下「委員会」という。）における録音記録媒体の取り扱いに関し、必要な事項を定めることを目的とする。

### (定義)

**第2条** この要綱における録音記録媒体とは、テープ及びデジタル方式で録音された音声ファイルをいう。

### (保管及び消去)

**第3条** 議事課または政務調査課の担当者（以下「録音担当者」という。）は、録音終了後、録音記録媒体に会議の年月日、委員会の名称、開閉時間、その他必要事項を表示して、委員会記録作成担当者に引き継ぐものとする。

2 委員会記録作成担当者は、委員会記録作成後は秘密会の議事に係る録音記録媒体を除き、当該録音内容を消去する。ただし、特に担当課長が必要と認められたものは、保管できるものとする。

3 秘密会の議事に係る録音記録媒体は、その他の議事と分離して録音し、録音担当者において密封の上、担当課長が保管する。

### (貸し出し禁止)

**第4条** 録音記録媒体は、貸し出さないものとする。

### (再生)

**第5条** 録音記録媒体の再生は、当該課内において行うものとする。

2 録音記録媒体の再生は、議員及び関係部局の職員以外は認めないものとする。ただし、特に担当課長が再生させることを認めた者については、この限りではない。

3 秘密会の議事に係る録音記録媒体は、再生させないものとする。

### (移録の禁止)

**第6条** 録音記録媒体から他の記録媒体に録音するこ

## 議事についての各種成立要件一覧

(注) 「法」は地方自治法、「例」は沖縄県議会委員会条例、「則」は沖縄県議会会議規則を表す。

件 名	根 拠 法 規	成 立 数	本 県 の 場 合 の 最 低 数	備 考
1 臨時会招集の請求	法 101③	議員定数の4分の1以上	12人	
2 開議の請求	法 114①	議員定数の半数以上	24人	
3 閉議または会議中止に対する異議の申し出	法 114②	1人以上		
4 委員会招集の請求	例 12②	委員定数の半数以上		
5 議案(予算案を除く)の提出	法 112②	議員定数の12分の1以上	4人	
6 上記5以外の議案の提出	則 14	1人以上の賛成		
7 議案(条例案、予算案等)に対する修正動議の提出	法 115の3	議員定数の12分の1以上	4人	
8 懲罰動機の提出	法 135②	議員定数の8分の1以上	6人	
9 上記7及び8以外の動議の提出	則 16、17	1人以上の賛成		
10 会議の定足数	法 113	議員定数の半数以上	24人	
11 委員会の定足数	例 13	委員定数の半数以上		
12 秘密会を開く発議	法 115①	議長または議員3人以上		
13 議会の選挙において指名推薦の方法を用いること	法 118②	出席議員全員の同意		
14 投票表決の要求	則 65①	出席議員の8分の1以上		
15 委員会における少数意見の留保	則 83①	出席委員1人以上の賛成		
16 開票の立会人	則 31①②	議員2人以上	議長指名	
17 会議録署名議員	法 123② 則 121	議長及び議員2人		

## 特 別 多 数 議 決 一 覧

(注)「法」は地方自治法、「教」は地方教育行政の組織及び運営に関する法律、「特」は地方公共団体の議会の解散に関する特例法を示す。

事 項	根 拠 法 規	成 立 数	備 考
1 地方公共団体の事務所の位置の設定 または変更に関する条例の制定または 改廃の議決	法 4③	出席議員の3分の2以上の 同意	
2 直接請求に基づく副知事、選挙管理 委員、監査委員、公安委員会委員及び 教育委員会の教育長または委員の解職 の議決	法 87① 教 8②	出席議員の4分の3以上の 同意	在職議員の3分の2以上の 出席
3 秘密会開催の議決	法 115①	出席議員の3分の2以上の 賛成	議長または議員3人以上 の発議
4 議員の資格決定	法 127①	出席議員の3分の2以上の 賛成	
5 議員の除名の議決	法 135③	出席議員の4分の3以上の 同意	在職議員の3分の2以上の 出席
6 知事の一般的拒否権により再議に付 された議決の同一議決の確定	法 176③	出席議員の3分の2以上の 同意	
7 知事に対する不信任の議決	法 178③	出席議員の4分の3以上の 同意	在職議員の3分の2以上の 出席
8 議会解散後初めて招集された議会に おいて再び行う知事の不信任の議決	法 178③	出席議員の過半数の同意	在職議員の3分の2以上の 出席
9 重要な公の施設のうち特に重要なも のについて、これを廃止し、または長 期かつ独占的利用をさせようとするど きの議決	法 244の2②	出席議員の3分の2以上の 同意	
10 地方公共団体の議会の自主的解散の 議決	特 2②	出席議員の5分の4以上の 同意	在職議員の4分の3以上の 出席

## 議長、委員会、議員の職務権限

### (1) 議長

事 項	根 拠 法 規	摘 要	
1 臨時会の招集請求権	自治法 101②	議会運営委員会の議決を経る	
2 議場の秩序保持権	自治法 104		
(1) 議場の秩序を乱す議員に対する制止、発言取消、発言禁止または議場外へ退去を命ずること	自治法 129①		
(2) 議場が騒然として整理することが困難であると認めるときは、その日の会議を閉じまたは中止すること	自治法 129②		
(3) 傍聴人の会議妨害に対する制止及び退場命令または警察官への引き渡し	自治法 130①②		
(4) 会議の傍聴に関する規則制定権	自治法 130③		
3 議事整理権	自治法 104		
4 議会事務の統理権	自治法 104		
5 議会の代表権	自治法 104		
6 委員会への出席発言権	自治法 105		
7 出席催告権	自治法 113ただし書		
8 秘密会発議権	自治法 115①ただし書		議長または議員3人以上の発議により、出席議員の3分の2以上の同意
9 可否同数の場合の裁決権	自治法 116①		過半数議決の場合、表決権なし(116②)
10 長等に対する議場出席請求権	自治法 121		
11 会議録の調製及び署名	自治法 123①②		
12 会議録が電磁的記録で作成されているときの署名にかわる措置	自治法 123③		
13 正当な理由がなく欠席した議員に対する懲罰発議権	自治法 137		
14 閉会中における副議長及び議員の辞職許可権	自治法 108、126		
15 議決した条例及び予算を知事に送付すること	自治法 16①、219①		議決をした日から3日以内
16 会議の結果を知事に報告すること	自治法 123④		
17 事務局長、書記その他の職員の任免	自治法 138⑤		
18 議会に関する事務を事務局長に命ずること	自治法 138⑦		
19 議会において知事の不信任を議決したとき、知事にその旨を通知すること	自治法 178①	在職議員数の3分の2以上が出席し、その4分の3以上の同意(自治法178③)	
20 解散後初めて招集された議会で再び不信任の議決をしたとき、その旨を通知すること	自治法 178②	在職議員数の3分の2以上が出席し、その過半数の同意(自治法178③)	
21 議員に欠員を生じた場合または長の退職の申し立てがあった場合、選挙管理委員会に通知すること	公選法 111①(3)(4)	欠員を生じた日または申し立ての日から5日以内	
22 閉会中における常任委員、議会運営委員及び特別委員を選任すること	自治法 109⑨ 沖縄県議会委員会条例 5		

(2) 委員会

事 項	根 拠 法 規	摘 要
1 常任委員会		
(1) その部門に属する県の事務に関する調査	自治法 109②	
(2) 議案、陳情等の審査	自治法 109②	
(3) 公聴会開催による関係者等からの意見聴取	自治法 109⑤ (115の2①)	
(4) 参考人の出頭要求及び意見聴取	自治法 109⑤ (115の2②)	
(5) 議案の提出（予算を除く）	自治法 109⑥	
(6) 議会から付議された特定の事件についての閉会中の審査	自治法 109⑧	
2 特別委員会		
(1) 議会から付議された事件の会期中における審査	自治法 109④	
(2) 公聴会開催による関係者等からの意見聴取	自治法 109⑤ (115の2①)	
(3) 参考人の出頭要求及び意見聴取	自治法 109⑤ (115の2②)	
(4) 議案の提出（予算を除く）	自治法 109⑥	
(5) 議会から付議された特定の事件についての閉会中の審査	自治法 109⑧	

(3) 議員

事 項	根 拠 法 規	摘 要
1 知事に対し臨時会の招集を請求すること	自治法 101③	議員定数の4分の1以上の請求
2 議案を提出すること（予算を除く）	自治法 112①②	議員定数の12分の1以上の賛成
3 議長に対し開議の請求をすること	自治法 114①	議員定数の半数以上の請求
4 会議を閉じまたは中止することに異議を申し立てること	自治法 114②	
5 秘密会を開く発議	自治法 115①ただし書 沖縄県議会委員会条例 16	本会議は、議員3人以上の発議で、出席議員の3分の2以上の同意
6 議案に対する修正動議の提出	自治法 115の3 沖縄県議会会議規則 17	議員定数の12分の1以上の発議（団体意思決定）
7 表決権	自治法 116	

事 項	根 拠 法 規	摘 要
8 除斥該当事件について、議会の同意を得て会議に出席し、発言すること	自治法 117	
9 議会で挙行選挙の効力に関する異議申し立て、これに対する決定に不服がある場合の審査の申し立て及び出訴	自治法 118①⑤	
10 指名推選に対する異議の申し立て	自治法 118②	
11 議員の被選挙権の有無または地方自治法第92条の2（兼業禁止）の規定に該当するかどうかについて会議に出席し、弁明すること、その決定に不服がある場合の審査の申し立て及び出訴	自治法 127③④ (118⑤)	
12 書面で作成されている会議録に署名すること	自治法 123②	議長及び議員 2人以上
13 電磁的記録で作成されている会議録に署名にかわる措置をすること	自治法 123③	議長及び議員 2人以上
14 請願を紹介すること	自治法 124	
15 議場の秩序保持について議長の注意を喚起すること	自治法 131	
16 会議または委員会で侮辱を受けた議員による議会の懲罰処分の請求	自治法 133	
17 懲罰動議の提出	自治法 135②	議員定数の 8 分の 1 以上の発議 (除名は、在職議員の 3 分の 2 以上が出席し、その 4 分の 3 以上の同意)



---

# 委 員 会 報

平成30年12月

編 集 沖縄県議会事務局政務調査課  
電 話 ( 0 9 8 ) 8 6 6 - 2 5 7 6  
発 行 ・ 印 刷 沖 縄 県 議 会 事 務 局  
那 覇 市 泉 崎 1 - 2 - 3

---